三菱・ランサーエボリューション No.12
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

HYPER REV

ニューズムック
[ハイパーレブ]
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
2015年9月13日発行
vol.195

LANCER EVOLUTION for CT9A & CZ4A model

永久保存版
TUNING PARTS CATALOG 1200点!



TUNED LANCER PERFECT ALBUM



23年間の進化が凝縮された
最終兵器を完全解剖
LANCER EVOLUTION Final Edition

エボ系ショップが推奨する
魅惑のTUNING PLAN

ENGINE編／GARAGE G FORCE
ECU編／KANSAI SERVICE
ACD DEVICE編／ZEAL by TS-SUMIYAMA
AERO編／VOLTEX
BRAKE編／ORIGINAL RUNDUCE
TURBO編／DREAM FACTORY

スーパー耐久や全日本ラリーを知り尽くした
エボ系ドライバー&チューナーにインタビュー
ランサーに魅せられた男達……



三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

CONTENTS

[ハイパーレブ]Vol.195
HYPER REV
三菱ランサー・エボリューション No.12

004 23年間の進化が凝縮された最終兵器を完全解剖
LANCER EVOLUTION Final Edition

012 日本全国でエボのデモカーをPICKUP！
TUNED LANCER PERFECT ALBUM【前半】

031 エボ系ショップが推奨する
魅惑のTUNING PLAN
ENGINE編／GARAGE G FORCE　ECU編／KANSAI SERVICE
ACD編／ZEAL by TS-SUMIYAMA　AERO編／VOLTEX
BRAKE編／ORIGINAL RUNDUCE　TURBO編／DREAM FACTORY

045 日本全国でエボのデモカーをPICKUP！
TUNED LANCER PERFECT ALBUM【後半】

072 スーパー耐久や全日本ラリーに関わった
エボ系ドライバー&チューナーにインタビュー
ランエボに魅せられた男達……

076 チューナーが語るTE37RTの魅力とは……
WHEEL美学

078 ランエボオーナーに直撃
愛車の自慢POINT CHECK！

088 **The History of LANCER EVOLUTION**
～ランエボの進化を振り返る～





COVER ILLUSRATION：都築雅一



108 全国ランエボショップガイド

113 永久保存版
TUNING PARTS CATALOG

173 **LANEVO News & Topics**

23年間の進化が凝縮された最終兵器を完全解剖

LANCER EVOLUTION Final Edition

今からさかのぼること23年前の1992年、ランサーをベースにメーカーチューンが施されたランサーエボリューションが登場
ラリーで勝つことを宿命づけられたランエボは、モデルチェンジのたびに大幅な進化を遂げてきた
そして2007年10月、画期的なAWDシステムを採用したエボXが登場
それから8年、何度か細かなマイナーチェンジが行われたが……
残念ながら今回の限定モデル「ファイナルエディション」の1000台をもって、ランエボの歴史に終止符が打たれた

「SST販売終了のときお客様からの反響がすごかった そのなかの『特別仕様を作ってほしい！』という みなさんからの声にこたえたのがこのモデルです」



商品戦略本部C&D-seg
商品開発プロジェクト
Watanabe Atsuhiko
渡邊敦彦氏

2003年入社、商品開発に配属。エボはⅧMRから携わることになり、エボXの立ち上げ段階までかかわっていた。最後のファイナルエディションで呼び戻され取りまとめを行う。

開発者にとってランエボはまさに『誇り』だったモデル



エンジンルームを覗いただけでは、ファイナルエディションとはわからない。だが最新の技術を盛り込んだ、ナトリウム封入エギゾーストバルブを採用。ECUも専用データとなっている。

編集部(以下・編集)：みなさんにお伺いします。ランサーエボリューションというモデルは、開発者の方にとってどんなクルマだったんでしょうか？

商品開発プロジェクト渡邊敦彦氏(以下・渡邊氏)：開発者にとってはもちろんですが、三菱にとってもランエボは『誇り』だったと思います。ランサーエボリューションはその名のとおり、つねに進化を義務付けられたクルマでした。開発期間も短く、その厳しい制約のなかで進化させていたんです。普通のモデルではできない新しい技術も、ランエボはどんどん調整することができた。そしてそれを成し遂げてきたクルマなんです。それが開発者にとっては誇りでしたね。

編集：それは面白いと感じていたんですか？　それとも生みの苦しみというプレッシャーになっていたんですか？

渡邊氏：面白さですね。ランエボの開発メンバーのなかに入れたのは、本当に幸せなことです。

開発本部 第一性能実験部 三原氏(以下・三原氏)：エンジニアにとってランエボというクルマの開発は喜びであり、情熱であり、誇りですね。

編集：ランエボは他モデルと比べ、特別なモデルだったんですか？

開発本部 パワートレイン設計部 髙橋氏(以下・髙橋氏)：私は入社してからすぐにランエボに携わることになったんですが、同期のメンバーからは『うらやましい』と言われましたね。もちろん、エボ以外のモデルは面白くない、というわけではないですよ(笑)。ただ、ランエボの開発はモチベーションが上がるモデルだということは間違いありませんが。

編集：ではみなさまが、個人的にももっとも思い入れがあるモデルはどれなのかをお伺いしたいのですが。

渡邊氏：やはり入社してすぐにかかわることになったエボⅧMRですね。このモデルはフルモデルチェンジといっていいほど進化させたモデルでした。

アルミルーフを採用したりダンパーをビルシュタインを装着したり……。ニュルブルクリンクサーキットで走行テストも行っていました。今考えると、すごいタイミングで三菱に入社したなぁと改めて感じています。

髙橋氏：私はスーパーAYCが採用となったエボⅧです。エボⅦTMEからランエボの開発に携わるようになり、そしてエボⅧからある程度の仕様を任されるようになったんです。スーパーAYCに進化して、その機構の評価がお客様からダイレクトな反応として返ってきたのがうれしかったですね。

三原氏：4G63エンジンの集大成となるエボⅨですかね。エボⅦの後半くらいからMIVECを搭載したいと上司に進言していたんですが、重くなるとか実績がないという理由で反対されていたんです。そこで若い部下たちといっしょに、夜中に可変バルタイを搭載したエンジンでいろいろとデータどりをしていました。

SST販売終了は予想を上まわる反響だった

編集：当時の可変バルタイシステムは、燃費向上のためのシステムというイメージが強かったですよね？

三原氏：そうですね。上司にはトルクアップにも有効な機構なんですって説明していました。当時はスバルとトルク競争の時代でしたので、ぜひとも採用したい技術でした。

編集：それでは今回リリースすることになった、ファイナルエディションを発売するきっかけはなんでしたか？

渡邊氏：去年(2014年)の7月でしたが、このとき『SSTモデルを2015年3月で発売を終了します』とアナウンスしたんです。このときメディアはもちろん、一般のお客様やランエボファンからの反響が予想以上にすごかったんです。

『ランエボを終わらせないでくれ』『エボをなくすなんて三菱は何を考えている んだ』なんてお客様の声のなかに、『最後になってしまうのなら特別なランエボを出してほしい』という意見がございました。これがきっかけですね。

編集部：ではSSTの販売終了のアナウンスがなかったら、ファイナルエディションは出なかった？

渡邊氏：そうかもしてません。でも、その前から開発担当のなかで、『もしエボが最後になってしまったら、こんなことをやってみたいね』といった感じでいろいろな企画を温めていたんです。それがこのお客様の声が後押しになって実現した感じですね。

ランエボはやっぱり性能の進化が必須

編集部：今回のファイナルエディションで、もっともこだわった部分はどこになるんでしょうか？

渡邊氏：商品全体としてやはり性能の進化です。具体的にはエンジンのパワーアップで、これができないようだったら三菱としてファイナルエディションを発売することはできなかったですね。

編集部：最後のランエボなのに、スタンダードモデルと同じパワー&トルクではだれも納得してくれない、と。

渡邊氏：そうですね。そこで目標として、国産車の2ℓターボのなかでトップクラスの性能を目指しました。



「安易にブースト圧を上げるのではなく燃調を煮詰めて出力を高めています」

開発本部
第一性能実験部マネージャー
Noriyuki Mihara
三原法行氏



1991年入社。クルマが大好きで希望どおりガソリンエンジンの試験に携わる。ようやく念願がかない、エボⅦからエボⅨの先行開発まで携わる。アメリカ赴任から戻り、ファイナルエディションの開発に戻ってきた。

編集部：今回発表されたパワーはスタンダードが300馬力なのに対しファイナルエディションは313馬力、トルクは43kgmから43・7kgmへとアップしています。この数値は当初からの目標値だったんですか？　それとも煮詰めていった結果の数値だったんですか？

三原氏：開発はすべて目標値があって、それを目指して進めていきます。

編集部：今回、エンジンに関する変更点は中空ナトリウム封印エキゾーストバルブの採用ですが、なぜバルブだったんですか？

三原氏：ランエボはものすごくわかりやすいモデルなんですが、耐久性の制約や材料の制約など、さまざまな要素に制約が設けられています。そのなかで4B11エンジンは先代モデルモデルの4G63に対し耐久性の制約がネックになっていたんです。具体的には、4B11の動弁系の熱対策ですね。この耐久性の制約を突破したいなと考えていたんです。そこで考えていたのが、中空ナトリウム封印エキゾーストバルブです。

編集部：中空ナトリウム封印バルブは、昔からある技術ですよね？

三原氏：そうですね。でも当時はまだ、技術的にバルブの軸だけしか中空にできませんでしたが、その後の技術の進化によって傘の部分も中空にできるようになりました。

編集部：エキゾースト側のバルブを中空にすると冷却性能が向上することで、より点火時期が進められたりできるようになるってことですか？

三原氏：おっしゃるとおりですね。バルブにはこれ以上温度を上げてはいけないという制約があります。その温度が下がるので、ノッキングが出にくくなりますし、燃料が少なくてもすみ冷却をしなくてもよくなります。

　バルブからエンジンヘッド方向に熱がよりスムーズに逃げていくようになるので、結果、理想の燃料噴射量になり燃焼効率が上がっています。

編集部：具体的にバルブの温度はどれくらい下がるものなんでしょうか？　もしくは何％ほど下がるといった数値を教えていただけませんでしょうか？

三原氏：それは絶対に教えられません（笑）。この数値によって、エンジンの仕様がまるわかりになってしまうくらい重要なんですよ！

編集部：失礼いたしました。ではパワーを上げるために、ECUのデータはどのように変更しているんですか？

三原氏：燃料の調整です。薄くすることによって燃焼効率を上げています。

編集部：ブースト圧などは上がっているんですか？

三原氏：いえ、ブースト圧は変わっていません。ブースト圧と点火時期はそのま



「改めて熟成された電子制御デバイスを味わってください なおこれらの技術はさまざまなモデルにも継承されています」

まに、燃料だけでパワー&トルクを上げています。ここがエンジニアにとってのこだわりですね。

編集部：ブースト圧を上げれば、簡単にパワーもトルクも上がりますよね。

三原氏：そうですね(笑)。でもそれでは耐久性の低下につながってしまうので、可能な限りブースト圧は低いままが理想なんです。

ACD&AYCデータは変更しないでもOK

編集部：電子制御デバイスに関しては、ファイナルエディションになって何か変更しているんでしょうか？

髙橋氏：ファイナルエディションの発売に合わせ、いろいろとどうしようか検討したんですが、今のバランスで最高だろう、という結論に達しました。

今回のエンジンの仕様変更でトルクも0.7kgmほどアップしていますが、実際に試乗しても確実に4つのタイヤにトルクを伝えてトラクション性能がアップしています。

エクステリアで注目は2トーンルーフ

編集部：では次にエクステリアですが、もっともこだわったところはどこになるでしょうか？

渡邊氏：どれかひとつ挙げるとしたら、ルーフのブラック塗装仕上げの2トーンカラーですね。当初は最近のはやりに乗っかるのはランエボとしてどうなのか？なんて意見もあったんですが、実車で2トーンカラーを施し実際に見てみると車高が低く見えてクルマ全体が締まって見えるんです。

このファイナルエディションのコンセプトに『所有する喜びを味わってもらいたい』という項目があります。この2トーンカラーだったら、パッと見て『あ、ファイナルエディションだ！』とわかってもらいます。そんな注目されるというのも意味でも、ファイナルエディションの専用装備にふさわしいかと。

編集部：でも……、オプション設定なんですよね？

渡邊氏：そうですね(苦笑)。じつはこれにはいろいろとありまして……。20代とか若いエボファンの方にはいいと思うんですが、40・50代の方たちにとって2トーンカラーはどうなのかな？という意見がありまして。そこで最終的にオプション設定とすることで選択してもらうようにしました。

編集部：ルーフ以外にも、全体的なルックスがシックな方向に仕上がっていますね。

渡邊氏：はい。全体的なコーディネートとして、バンパーセンターやエアアウトレットを光沢のあるグロスブラック塗装にしたり、BBSのホイールにダーク調塗装を採用したり、全体的に引き締めています。

編集部：インテリアもエクステリア同様、ブラックを基調とした仕上がりになっていますよね。

渡邊氏：内装のブラック化は昔からやりたかったことなんですが、コストはもちろん、ベースモデルとなるギャランフォルティスとの兼ね合いもあって、なかなか実現できない仕様だったんです。

でも『ファイナルエディションだからやらせてほしい！』と訴え、なんとか採用してもらいました。クルマに乗り込んだときの印象が、スタンダードモデルとは印象がまるで違いますからね。

編集部：シートやシフトノブなどに採用されているレッドステッチは、いかにもランエボらしいスポーティな仕上がりですよね。

渡邊氏：そう言っていただけますと、すごくうれしいですね。最初はシートだけしかレッドステッチを入れるつもりはなかったんですが、『ファイナルエディションだから』ということで、ステアリングやシフトノブ、サイドブレーキノブなど、インテリア全体をコーディネートしました。

あとインテリアで注目してもらいたいのが、シリアルナンバープレートですね。ここはかなりこだわりました。企画当初からシリアルプレートは装着するつもりでしたが、せっかくファイナルエディションなんだから……とデザイナーも細部にまでこだわりだしてしまい。結局、日程ギリギリまで煮詰めていました。

編集部：やっぱり、ファイナルエディションだからですか？

渡邊氏：そうです、ファイナルエディションだから(大笑)。

以前エボXでシリアルプレートを付けましたが、そのときはディーラーでプレートを装着していました。でも今回はライン装着です。

編集部：事前の説明にもありましたが、シリアルプレートの上側に透明な樹脂プレートを載せて封印するなど、かなりこだわっていますよね。

渡邊氏：そうなんです。撮影車は『JP0000』で、お客様にはここにナンバーが刻まれて納車されることになります。ちなみにこの『JP』は日本モデルということです。海外仕様になると、この最初のアルファベットが変わります。

エボのSIAWCの技術は次世代モデルに継承される

編集部：では最後の質問です。ランエボは残念ながら今回で最後となってしまいますが、今後ランエボを継承するようなリアルスポーツカーを期待してもいいんですか？

広報担当 木内氏(以下・木内氏)：今のところ、具体的なスポーツモデルの予定はありませんが、ランエボで培ってきたACDやAYCを統合したSIAWCの技術は、今後リリースされるさまざまなモデルに継承されていきます。

たとえば先日発売されたアウトランダーPHEVにも、ランエボとまったく同じメカニズムではありませんが、4輪制御技術が生かされています。

エンジンに関するノウハウなどもそうです。4G63エンジンとか4B11エンジンで培ってきたパワー&トルクを突き詰めていく技術は、目的を変えて他モデルに生かされています。

三原氏：そうですね。燃費などを向上させる技術は、突き詰めていくと燃焼効率の追求なんです。目的に合わせアプローチが変わるだけです。

木内氏：これまでランエボを担当していたエンジニアは、アウトランダーやRVRなど、さまざまな車種でこれまでランエボで培ったノウハウを発揮しています。

三菱としてはスポーツカーを造るノウハウは持っているので、今後の時代の流れやユーザーからの要望で、いつでもそれにこたえられると思っています。

編集部：それでは今後、次期ランエボモデルとなる画期的なスポーツカーの登場を期待して待っていいですよね？　本日はお忙しいなかありがとうございました。



写真下がSTDモデル用で上がファイナルエディション専用バルブ。ロッド部だけでなく、傘の部分まで中空となり、より冷却性能が高まっている。



フロントフェイスにより受ける印象は大きく異なる。目立つグリル部を上品なグロスブラック塗装&ダーククロムメッキとすることで、より高級感がアップした。



開発担当者のなかでも意見が分かれたというルーフのブラック塗装処理。オプション設定とすることで、ユーザーが任意でセレクトできるようにしている。



開発本部 パワートレイン設計部 主任

Naoki Takahashi 髙橋直樹氏

1998年入社。エボⅥTMEからエボに携わる。主にAYCのハードに関する開発を行い、その後スーパーAYCなどを担当。エボXからはソフト面である制御も担当。入社以来、つねにエボにかかわってきた。

ファイナルエディションの名にふさわしい ハイパフォーマンスが堪能できるモデル 全体的なバランスのよさに改めて驚いた



ベースポテンシャルが これまでより1ランクアップ

ファイナルエディション(以下：FE)の試乗は、岡崎にある三菱のテストコースで敢行。オーバルコースで加速感や高速走行時の安定感、そしてハンドリング路と呼ばれるミニサーキットのようなところで、コーナリング性能を試してみた。テストしたのは、スーパーGT&スーパー耐で活躍する峰尾恭輔選手だ。

「まず見た目の第一印象は、シックなブラックの内装にレッドステッチが印象的で、高級車やスポーツカーのような仕上がりが好印象でした。

そこからクラッチをつなぎ走り出した印象は、これまでのエボXとの違いは感じられませんでした。でも、4000回転くらいからの加速感は、明らかにこれまでとは違います！　通常モデルは5000回転くらいで『もうシフトアップしようかな?』なんて気分になるフィーリングですが、FEは『上まできっちりと引っ張りたい！』という気分になるエンジンなんです。

初めてランサーに乗る人は、あまりにも加速感がすごくて強くなるんじゃないかな?と心配するくらいのレベル。

コーナリング性能に関しても、ビルシュタインやハイパフォーマンスタイヤのおかげで、ロールしたその先にまだまだ余裕が残されています。ここでステアを切り足していくと、電子デバイスのおかげでインに入っていけるんです。

でも電子制御が介入する前の段階のスタビリティが高いから、ものすごく安心感が高いのが印象的でしたね。

ブレーキに関しても、通常モデルはちょっと甘く感じてすぐにでもパッド交換したくなる感じがあるけど、このブレーキだったらそのままでもOKかな?と感じるくらい違う。

サスペンションにしてもブレーキにしても、標準モデルはすぐにでもアフターパーツを装着したくなるんですが、FEはこのままが最高のバランスなのでは?と思えるほど完成度が高いね。

コーナーでけっこうな横Gを掛けて進入しても、ステアリングがレスポンスよく追従してくれるし、万が一、ちょっと行きすぎてしまったときでもAYCとかの電子デバイスがサポートしてくれる。ものすごく限界が高いね」

撮影時、コース脇から峰尾選手の走りを見ていると、ものすごく限界付近で攻めているいるように感じた。そのことを峰尾選手に質問してみると、「まだまだ各コーナーで、あと20㎞／hくらいはアップできるくらい余裕があるよ」と峰尾選手。外から見る印象と、ドライバーが感じてる印象は大きく違うようだ。

「レースなんかでもそうだけど、ドライバーはまだまだ余裕でも無線からは『もっと抑えて走れ』という指示がくる。ピットからはかなりハードプッシュしているように見えるみたい。おそらくこのFEも同じで、ものすごく安心感が高いから、ドライバーとしてはまだまだいける。限界が高い証明じゃないかな?

エボⅨからXにモデルチェンジしたとき。ものすごく安定感がアップしたけど、このFEはさらに安定感が増している。でもアンダーステアになって安定しているのではなく、全体的に1ランクアップした安定性です」とのこと。

これまで以上に各部が洗礼され、ファイナルエディションという名前に相応しい仕上がりになっていた。

23年間の進化が凝縮された
最終兵器を完全解剖

LANCER EVOLUTION Final Edition

ファイナルエディション特設サイト
http://www.mitsubishi-motors.co.jp/evo/special/final_2015



GT&S耐ドライバー

峰尾恭輔選手

GT＆S耐で活躍するレーシングドライバー。2008年よりエボXでスーパー耐久に参戦、シリーズチャンピオンにも輝いたことがある。2015年シーズン、スーパーGTはフェラーリ458で、スーパー耐久はBMW Z4をドライブしている。
公式HP:http://kyosukemineo.com

峰尾恭輔選手の走り&コメントを映像でCHECKしたい人はコチラ!

ランエボX ファイナルエディション収録号
VIDEO OPTION Volume257
発売日:2015年7月25日(土)
定価:2000円+税
収録コンテンツ
●2015 D1GP 第3戦 筑波サーキット
●国産現行スポーツカー フル加速テスト
●ランエボX ファイナルエディションインプレ
●4ローター搭載S30Z試乗
●A型フォード試乗





峰尾選手いわく「スタンダードモデルに対し13馬力、トルク0.7kgmアップと数字的には少しに感じるけど、乗ったフィーリングはまったく違う。やっぱりいちばんの売りはこのエンジンだと思う」とフィーリングのよさを絶賛していた。



峰尾選手が撮影のため、テストコースをファイナルエディションで試乗。外から見るとかなりハードに攻め込んでいるように見えるが、峰尾選手によると「まだまだ6割くらい。クルマが安定しているからまだ余裕だよ」とのこと　。

23年間の進化が凝縮された
最終兵器を完全解剖

LANCER EVOLUTION Final Edition

内外装共にアダルトな雰囲気に仕上げ
若者から往年のエボファンまでも納得の一台

約40万円アップで特別装備が手に入る

限定1000台、2015年8月から発売開始となる「ファイナルエディション」は、その名に相応しい、特別装備を盛り込まれリリースされる。

最大の魅力はやはりプレミアムな装備が満載だというところだろう。スタンダードモデルではオプション設定となっている、ビルシュタインダンパーや2ピースブレーキローター、ハイパフォーマンスタイヤが標準装備となる。

また中空ナトリウム封入エキゾーストバルブの採用に加え、ECUを煮詰めることでパワーは300馬力から313馬力、トルクは43kgmから43・7kgmへとアップ。最後のモデルに相応しい最高のパフォーマンスを発揮するエンジンに仕上がっている。

エクステリアに関しては、フロントグリルモールやバンパーセンター、ボンネットとエアアウトレットに専用カラーを採用。インテリアも同様に、ルーフとピラーをブラック処理しつつ、各所にレッドステッチ仕上げとしている。内外装ともにシックな仕上がりがじつに好印象だ。

またエクステリアの印象を大きく変えるのが、オプション設定されているブラックルーフ塗装。ウインドウやルーフを含めたボディ上部がブラック化されるため、車高が全体的に低く見える効果が期待できる。

ハイパフォーマンスパッケージに加え専用装備が多数加わり、販売価格は税込みで429万8400円。通常モデルが389万9880円なので、約40万円アップでこれらすべての装備が入手できることになる。メーカーがリリースする限定モデルらしい、非常にお得な価格設定となっている。最後のランエボというプレミアム感も加わったら……、間違いなく「買い」だろう。

本誌発売の7月下旬には、先行予約がかなり多くて入手困難というウワサが出ている。購入するかどうかで悩んでいる人は、今すぐ決断しないと入手不可能となる可能性が非常に高い！　最後のランエボモデルという話題はちょっと悲しいが、改めて人気の高さを証明したエピソードだろう。



BBSの18インチ鍛造ホイールが標準装備となり、しかもファイナルエディション専用として、ダーククロム塗装に加えBBSのロゴカラーがホワイトからゴールドになっている。





フロントグリルモールをダーククロームメッキとし、ボンネットフードエアアウトレットは光沢のあるグロスブラック塗装を採用。上品なエクステリアとなっている。



ナトリウム封入エキゾーストバルブの採用に加え、シリンダーヘッドは焼き入れ＆焼き戻しの熱処理を施し、強度アップが行われている。ファイナルエディションだけの専用仕様だ。



ファイナルエディション専用装備として、ルーフとピラーはグレーからブラックに変更。たったこれだけでもインテリアの印象は激変。シックな見た目に仕上がっている。







トランクには、ファイナルエディションの専用ロゴが装着される。シルバーの台座に立体感のある文字は、限定モデルに相応しい存在感を醸し出している。

オプションとなるが、ルーフをブラック塗装とした2トーンカラーを設定。どんなボディカラーともマッチし、しかもかなりスポーティなルックスに激変。ぜひともセレクトしたいオプションだ。



スタンダードモデルがホワイトの刺繍だったRECAROのロゴだが、ファイナルエディションは専用のレッドステッチを採用。なお形状などに変更はない。







エクステリア同様、インテリアも全体的にシックな基調を採用したファイナルエディション。20代から50代まで、幅広いランエボファンから支持されそうなアダルトな雰囲気だ。



センターコンソール部やレカロシートなど、各所にスポーティな雰囲気を醸し出すレッドステッチを採用。天井やピラーがブラックになっていることもあり、レッドステッチが非常に目立つ。





シフトノブ部にはこだわりのシリアルナンバーを装着。「JP」とは日本仕様で、海外仕様はこのアルファベットは変わる。マルチディスプレイは、専用オープニング表示となる。











シフトノブやパーキングブレーキのノブ、そしてステアリングなど、スタンダードがブラックなのに対しレッドのステッチを採用。スポーティな雰囲気が上がり、シートとの一体感も高まっている。

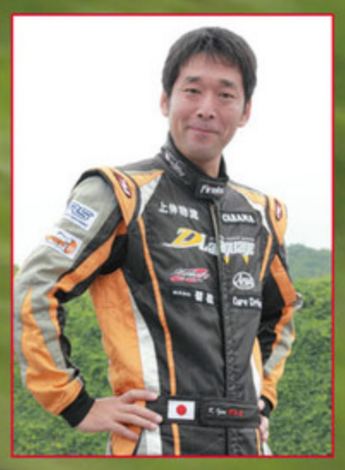


ファイナルエディションは、スタンダードモデルではオプション設定となっているビルシュタインダンパーと、フロントのブレーキローターが2ピース仕様が標準装備となっている。

日本全国でエボのデモカーを PICK UP!

TUNED LANCER PERFECT ALBUM

ランエボは走るために生まれてきたクルマ、といっても大げさではないだろう。そこでハイパーレブ編集部は、エボを得意とするメーカー&ショップにデモカーを持ち込んでもらい、サーキットインプレッションを敢行！　場所は埼玉県にある本庄サーキット。マシンの仕様とインプレの両面からデモカーを紹介していく。



PROFILE

レーシングドライバー

井尻 薫選手

スーパー耐久で活躍するレーシングドライバー。ランエボやインプレッサで参戦した経験を持ち、チューニングカーのタイムアタックも得意としている。以前は某メーカーの開発も行っていた。とくにダンパーやブレーキの分析、セットアップなどで、定評があるドライバーだ。

&



PROFILE

モータージャーナリスト

斎藤 聡氏

国産・輸入車のインプレッションを手がけるモータージャーナリスト。某メーカーのインストラクターも務めているため、わかりやすくクルマの状態を解説してくれる。一方、チューニングカーのセットアップやタイムアタック、4WDドリフトなども得意とする異色のジャーナリストだ。

X

COLT SPEED
EVO X



VIII

UNLIMITED WORKS
EVO VIII



IX

AGGIO CREATE
EVO IX



X

TEST & SERVICE
EVO X



IX MR

55 MOTORS
EVO IX MR



X

ENDLESS
EVO X



W GN

BOZZ SPEED
EVO WGN



X

YR-ADVANCE
EVO X





UNLIMITED WORKS

神奈川県横浜市瀬谷区北町44-8　☎045-719-2116
www.green.dti.ne.jp/unlimitedworks/

レスポンス重視のエンジンで筑波2000を59秒台で走行

エボⅧのGSRをベースに、オーナードライブでサーキットでの走りを楽しみながらタイムを短縮することをキーワードに車両を製作。そのため第1の条件となるのが扱いやすさと耐久性。

エンジン本体はエボⅨのMIVECがベース。可変バルタイによるトルク特性の向上をねらう。さらにブライアンクロワー製のクランクとCP製ピストンで、排気量を2.2ℓに拡大。全域でトルク特性を向上させると同時に、ハードな走行でもトラブルのない強度を得ている。

270度の東名製カムを組み込んだヘッドは、ポートや燃焼室を加工することで気筒ごとの燃焼バランスを整えスムーズな吸排気を実現。ステンのEXマニで効率よく流された燃焼ガスは、純正タービンのレスポンスを極限まで高めるようになっている。

タービンがノーマルのままでどこまでタイムを短縮できるか？という目標もあるため、最大出力よりもピックアップに重点を置いたセットアップだ。最大出力は400馬力ながらも、筑波コース2000で59秒台のベストタイムを記録する実力は本物だ。

このレスポンスを存分に発揮させるためのミッションは、ハイクロスの6速。フロントにクスコの1ウェイ、リアには純正のAYCを生かすことで、パワーバンドを外すことなく4輪のトラクション能力も高められる。

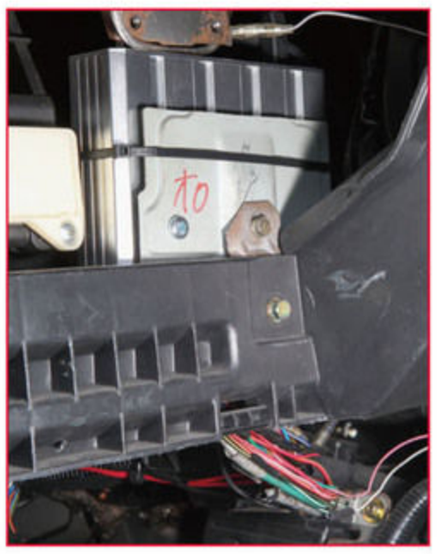
軽量化されたボディは、フロアなどをスポット補強しながらオーリンズベースのオリジナルサスペンションを的確にストロークさせる。今回履かされていた295サイズのダンロップ・ZⅡをしっかりと路面に押し付けることで、グリップ力を引き出すセットだ。

ワイドトレッド化されたボディは、フロントにエボXのロアアームを組み込むなどジオメトリーも適正化することにより、乗りやすく扱いやすいマシンに変身！　アンリミのノウハウが凝縮された1台といえる。

ENGINE

純正タービンを使いきる







ブライアンクロワー製のエンジンキットで2.2ℓまで拡大された4G63は、エボⅨのMIVECエンジンがベース。270°カムを組み込むことで、全域でのトルク特性を高めながら高回転までスムーズに吹け上がるセッティングはハルテックのフルコンによって制御。オーナーのポリシーからセットされたままの純正タービンは、Gフォース製のEXマニやオリジナルのアウトレット、75Φのフロントパイプ、90Φのフルチタンマフラーで排圧を低減させている。

Driver's IMPRESSION

井尻 薫選手



クイックな動きで操作性も高い

「筑波でのタイムアタックをねらって仕上げられた車両ということで、操作性も高くクイックに動くセットアップになってますね。エンジンのピックアップもよく、トラクション能力も高いので車両の軽さを感じます。本庄では空力の効果を感じるポイントは少ないですが、筑波であれば効果的に働いて高速コーナーでも安心してアクセルを踏んでいけるようなセッティング。全体的に車両の乗りやすさを感じられる1台ですね」

SUSPENSION & BRAKE

ワイドトレッドを生かすセットアップ











ボルテックス製のオーバーフェンダーによって、ダンロップZⅡの295サイズやSタイヤを収められるようにセット。サスペンションはオーリンズベースのオリジナル減衰でセッティング。スプリングはベスティクス製でフロント18kg／mm、リア16kg／mmを組み込む。ブレーキはRDDローターに変更し、サーキットによってウインマックス製のブレーキパッドに替えることで前後バランスとペダルフィーリングを変更する。

日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM



PROFILE

アンリミテッドワークス
佐藤和広代表

ランエボをメインにサーキットからストリートまで、オーナーの要望とテクニックに応じたセットアップを得意とする。今回持ち込んだエボⅧもオーナードライブのタイムアタック車両で、扱いやすさと耐久性を両立させたセッティングが施される。その実力は筑波でのタイムにも表れている。

TUNED LANCER PERFECT ALBUM

オーナーが気軽に楽しめるタイムアタ

Ⅷ

サーキットまで自走して走りを楽しむオーナーの用途に合わせて、エアコンは装着されたままの室内には、デフィの水温、油温、油圧、ブースト計とPLXの空燃比計を装備。ＥＶＣによってブーストは1.5kg／㎠にセットされ、ハルテックによる制御で全域トルクを実現する。シートはBRIDEのジータⅡで、FRP製ドアや内装を取り去り軽量化される。

INTERIOR

サーキットまでの自走を考慮











EXTERIOR

ワイドタイヤと空力の効果







ボルテックス製のワイドフェンダーやフロントスポイラー、リアウイングとバリス製のカーボントランクやサイドステップを組み合わせたエアロは、295サイズのタイヤを収めながらダウンフォースを確実に得られるようなセットアップとなっている。高速コーナーだけでなく低速から効果を発揮。

PARTS DATA

オリジナルスーパーアウトレットセット　7万8000万円／オリジナル90Φフルチタンマフラー　18万8000円／オーリンズDFVアンリミテッドVer.　32万20000円～／オリジナルインテークボックス　価格応談



PROFILE

テストアンドサービス広報担当

鈴木隆行氏

レースマシンの車両製作からマネジメントまでテスト＆サービスの活動は幅広い。三菱車をメインに数多くのスポーツパーツ開発を行えるのも、多くのノウハウを惜しげもなく注ぎ込んでいるからだといえる。それも街乗りからスポーツ走行まで充実が可能だ。

TEST & SERVICE

神奈川県川崎市宮前区馬絹1780-6　☎044-854-1945

http://www.test-service.co.jp

PARTS DATA

バルディスポルトステンレスメッシュブレーキホースキット　3万2000円／バルディスポルトオーリンズDFVサスペンションキットVer.S　40万円／バルディスポルトレーシングボンネットフード(カーボン)　15万円／バルディスポルトスーパーサイドステップ　6万8000円／バルディスポルトリヤカウル　7万5000円／バルディスポルトファインチューンECU　14万円／バルディスポルトハイパフォーマンスブレーキパッド レーシングエンデュランス　F&R各4万円



TUNED LANCER PERFECT ALBUM





ENGINE

違いを感じるチューン





エンジン本体には手を加えることなく、確実にフィーリングの違いを感じとれるようにセットアップ。エアクリーナーとサクションパイプをラリーアート製に変更し吸気効率をアップ。排気もマフラーをラリーアート製にし、オリジナルのファインチューンECUにすることでパフォーマンスをアップしている。

Driver's IMPRESSION

井尻 薫選手



純正のパフォーマンスを底上げ

「足まわりに関してはロール量は大きめでも扱いやすさが際立つフィーリングで、ストロークしながら曲げるようなセッティングになってるね。路面とのコンタクトも離れることはなく、電子デバイスもしっかりと生かされていて不安感なく操作できるのがいい。エンジンは低回転域からパワー感を感じられるし、レスポンスがよくて、オーバーシュートを巧みに使って能力を引き出す感じかな」

蓄積したノウハウをスポーツの走りに凝縮

「街乗りでも気兼ねなくスポーツ走行をエンジョイできるランサーエボリューション」をコンセプトに、ユーザーの満足感を確実に高める車両製作を行っているテスト&サービス。

三菱車を専門に扱うプロフェッショナルショップとして、過去にはS耐で11号車を走らせるなど、幅広く活躍。数多くのレースから得たノウハウを持ちながら、ストリートに向けたパーツの開発が行えるのも、卓越した開発スキルがあるからこそ。今回持ち込まれた車両も扱いやすさを犠牲にせず、スポーツテイストを味わえるセッティングだ。

チューンは費用対効果を確実に味わえると評判の、ファインチューンECUを装着。MIVECの適正化によるトルク特性の向上や、電子スロットルマップの変更によるペダルフィーリングの違いはもちろんのこと、ブーストマップを仕様に合わせた燃料や点火時期に適正化。低回転域からその違いを感じられ、高回転まで気持ちよく吹け上がる特性はスポーツするには欠かせない。

その効果をより発揮させるクリーナーやサクションパイプとマフラーは、同社が開発のアシストをしているラリーアート製を装着。ハードチューンでなくても快適に変化を楽しめるコンセプトに合致したものといえるだろう。

サスペンションに関しても、普段の乗り心地を損なうことなくハード走行にも追従するオリジナル減衰のオーリンズ。アイバッハのスプリングは比較的柔らかめの設定だが、路面とのコンタクトを確実に行いロールスピードを制御して、サーキットでも安全に楽しめる。ハイグリップタイヤの性能を効果的に引き出せる特性は、エボを知り尽くしたノウハウが生きるポイントでもある。

豊富なオリジナルパーツは、スポーツを楽しむエボユーザーを満足させるには、十分過ぎるほどのクオリティだ。

TEST & SERVICE

ストリートで扱いやすく
スポーツ走行も楽しめるセットアップ





SUSPENSION & BRAKE
ストローク量を生かして曲げる



オーリンズDFVはオリジナルの減衰力で、スプリングはアイバッハ製フロント12.5kg／㎜、リア11.6kg／㎜。電子デバイスが確実に作用するように考えられたストローク量を持つ。ブレーキはローターを2ピースに変更し、カーボンメタルのオリジナルパッドで初期から制動性を高める。足もとは、ワーク製エモーションの9.5Jに、アドバンネオバAD08Rの255／40-18を前後に履く。

EXTERIOR
効果と視覚を華やかに演出

新たに追加されたラリアート製のフロントアンダースポイラーVer.2とカーボンミラープロテクターに加え、バルディスポルトのカーボンボンネット、サイドステップ、リアカウルを装着。視覚効果を高めるためにシャープなラインを演出。しかもレースのノウハウから得た空力特性も得られ、ボンネットに関してはエンジンルームの冷却効果もかなりアップするという。

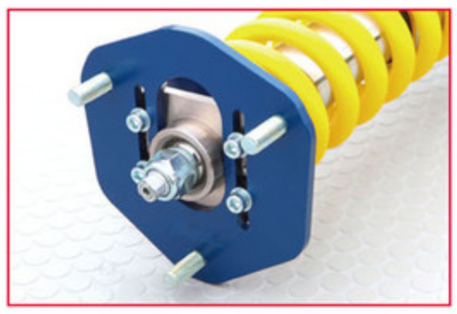
ENDLESS

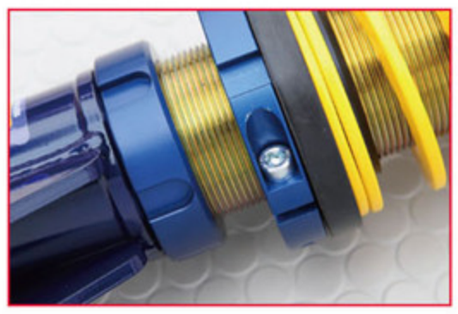
☎0267-68-6888

http://www.endless-sport.co.jp

SUSPENSION

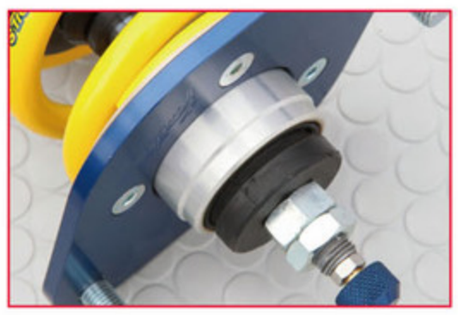
ジールファンクション+7は快適性を重視













これまでにリリースされているファンクションXプラスも快適性とスポーツ性能を併せ持つタイプだったが、+7はロアシートに特殊な7㎜ラバーシートを組み合わせることでさらにフレキシブルな入力をサポート。内部のバルブも減衰特性を見直すタイプを採用し、30段減衰調整はそのままにより快適なドライブをねらいながらもスポーツドライビングにも対応。+10も用意され10㎜のラバーシートでさらに乗り心地を重視。

PROFILE



エンドレス広報担当

村田信博氏

ブレーキやサスペンションのスペシャリストとして、サーキットからストリートに対応するハイエンドなパーツを製作。今回持ち込まれたエボX、じつはエンドレス花里代表が普段から愛用している車両。そのため快適性を重視しているという。

TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

アダルト志向なエボを目指し
快適&安全に高性能を追加

日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

ENDLESS



PARTS DATA

ジールファンクション＋7Bタイプ　27万8000円／エンドレスMONO6システムインチアップキット（370Φローター、特注バフメッキ、タフラム仕上げベル仕様）　82万8000円／エンドレスS2システムインチアップキット（330Φローター、特注バフメッキ、タフラム仕上げベル、Eスリット仕様）　56万8000円

BRAKE

特注バフメッキが光るキャリパー





フロントにはMONO6キャリパー、リアにはS2キャリパーのシステムインチアップキットが組み込まれたブレーキは、前後とも特注となるバフメッキが施されている。価格は前後別で15万円というスペシャルな仕様なのだ。またローターのベルハウジングもタフラムと呼ばれる仕上げが施される。

ATHER

快適さとスポーツ性を高次元で両立











快適な移動空間の演出に重点を置き、高いスピードレンジでも安定した走行性能をねらって製作されたエボX SST。室内はナルディクラシックとBRIDEのユーロスターⅡプレミアムシートが装着されリアもシートを張り替え。エンケイPF07の9J＋30に組まれたタイヤは、静粛性や排水性で快適な乗り心地をサポートするアドバンdBの245／40-18を採用。マフラーはフジツボ製オーソライズで、そのほかにもクスコのスタビやフロントのバンプアジャストタイロッドエンドは、ムーンフェイス製を装着する。

幅広い年齢層に確実な満足度を

スーパーGTやスーパー耐久など、レースフィールドでも活躍するエンドレスが製作したデモカーのコンセプトは、これまでのハードなイメージを脱却するものだ。従来の作り方なら派手に飾ったエクステリアにオリジナルパーツを装着し、サーキットのハードな走行をイメージした車両が多かった。

ところが今回持ち込まれたデモカーは、完全にストリートを重視しながらハイレンジの走行も楽しめるセットアップ。それも長距離の高速による移動を快適に、それでいて安全を優先してエボXの持つ動力性能を最大限引き出すことをねらって製作されている。

その中心となるのが「ジールファンクション＋7」と呼ばれるサスペンション＋7。これまでのファンクションXプラスでも快適性をねらってアッパーにラバーマウントなどを採用していたが、さらに快適さを追求。＋7はスプリングの下に厚さ7㎜の特殊ラバースプリングシートを組み込み、専用のバルブを採用することで、上質な乗り心地を確保しながら高い速度域でも安定したハンドリングが得られるセッティングなのだ。

これに組み合わされているタイヤはアドバンdBで、絶対グリップよりも静音性や排水性など街乗りでの快適さを重視。サイズも245／40ー18と、比較的細めのサイズがセレクトされている。

組まれたシートもBRIDEのユーロスターⅡプレミアムと、乗降性がよくホールド性は高めながら長時間移動での疲労度を軽減する方向のもの。すべてが明確なコンセプトに順じてパーツが選択されている。

安全性に大きくかかわるブレーキも、フィーリングを重視したMONO6とS2キャリパーを組み合わせ、ローターサイズは370Φと330Φに設定。パッドはSSS（スーパーストリートスポーツ）を装着しており、扱いやすさと低ダストに重点を置いている。

どのパーツも快適に移動するには欠かすことのできないポイントに絞られ、ハイレンジでのトータルバランスをねらった大人のエボXに変身している。

Driver's IMPRESSION

斎藤 聡氏



柔らかいだけじゃない絶妙な乗り味

「コンセプトに沿って乗り心地を重視した仕様だけど、不思議とマイルドでただ柔らかいだけじゃない足だった。ストロークさせてフラットな乗り心地を実現しながら安定感もある。エンドレスの新しい方向性を感じられる仕上がりだね。タイヤのグリップ力は低くても接地圧を感じられるから不安要素はなく、カッチリとしたブレーキは踏力に応じた効き味で安心。シートもコンセプトどおりだね」

COLT SPEED

神奈川県厚木市酒井3080　☎046-220-5610

http://www.colt-speed.com

見た目から機能性まで好みのパーツをセレクト

三菱車をベースにしたモータースポーツの歴史を語る場合、欠かすことのできないブランドとして多くのユーザーから支持されているコルトスピード。スリーダイヤのスポーツパーツは、ここから発信されているといっても過言ではないほど。積極的に行われる商品開発は多岐にわたり、ユーザーのチューニングソウルをたっぷりと刺激してくれるメーカーだ。

今回の取材に持ち込まれた車両は、エボX300馬力仕様がベース。これまで開発されてきたオリジナルパーツを装着し、パーツ開発のコンセプトでもある「走る・曲がる・止まる」といった動的要素から得られる魅力を、さらに高いレベルに引き上げることを目的として車両製作が行われている。

「走る」ためのパーツとして採用されているエンジンパーツは数多くどれも効果的だが、発売から継続して高い人気を誇るのがRAMエアーシステム。外気を積極的に取り込む形状を採用、空気を清浄する機能性を落とすことなく、エンジンルームを大きく変化させるアイポイントとして、現在でも多くのバックオーダーを抱えるパーツだ。

単純に装着することも可能だが、さらにこの効果を引き出すアイテムがオリジナル仕様のメインECU。MIVECの適正化や電子スロットルの見直し、ブーストマップを変更して適切な燃料と点火時期をマッピングすることで、エンジンフィーリングを最大限まで引き上げる。インタークーラーやスーパーステンレスマフラーなどを組み合わせることで、最大出力は350馬力を無理なく引き出すことに成功している。

「曲がる」ための要素をさらに引き上げるのが、アラゴスタをベースにしたオリジナルスペックのサスペンション。フロント13kg／㎜、リア11kg／㎜のスプリングを組み合わせ、快適な乗り心地を失うことなく操作性を高める。さらにスタビリンクやロールセンター、タイロッドエンドアジャスターなどで最適なアームの動きを実現している。

またクロスメンバーとリアメンバーサポートによるシャシーの動きを規制することで、サスペンションの動きをより的確なものへと変身させている。

これらはハイグリップタイヤであるアドバンAD08をベースに開発することで、高いコーナリング性能を発揮できるようにセットされている。

「止まる」ためのパーツは、オリジナルのビッグキャリパーとスリット入りのディスク。エンドレスのMX72パッドを採用し、低い温度域から高温域まで安定したペダルフィーリングを与えてくれる。サーキットユース対応品だ。

ねらったコンセプトは明確にされており、ユーザーもその目的に迷うことなくパーツが選択できるようにシステム化されている点も、コルトスピードが支持される理由のひとつ。自分のターゲットに標準を合わせて、気になるパーツはすべて手に入れることが可能だ。



PROFILE

コルトスピード広報担当

阿部俊則氏

ラリーやレースフィールドから得たノウハウをストリートにフィードバックするメーカーとして、三菱車のスポーツカーをサポート。デモカーのエボXにも効果的なパーツが数多く装着され、開発コンセプトを外すことなく明確な変化を味わえることができるのが魅力。

Driver's IMPRESSION

井尻 薫選手



ねらった領域で気持ちよさを展開

「高いスピードレンジでも気持ちよく走れるセットアップで、エンジンレスポンスも抜群にいいですね。このリニアに反応する感覚はスポーティな走りには欠かせないポイントでもあると思います。ブレーキにしてもカッチリとしたタッチで、初期から効き味もしっかりとしているので安心できます。足まわりに関しては限界性能が高いわけではないですが、キビキビ動くのでスポーティな走りが味わえます」

SUSPENSION & BRAKE

耐久性の高いアラゴスタダンパー











オリジナルセッティングのアラゴスタにはスウィフトのスプリングが組み合わされ、調整式のスタビリンクやタイロッドエンドも組まれる。ブレーキは370φと332φΦのローターに6×4ポットのキャリパーを組み合わせたキットになっている。ホイールはレイズのCE28の9Jと8.5Jを組み合わせアドバンネオバAD08の245／35-19を履かせている。

ENGINE

見た目と効果を同時に得られる











RAMエアーシステムやアルミチャンバーパイプ、イグニッションブースターなど装着したときの視覚効果だけではなく、その効果を実感できるものが多いのも特徴。インタークーラーやオイルクーラーなどハードな走行に対応するパーツが組み込まれることで、ECUによるデータ変更の効果を発揮するセットアップ。また車高やブレーキを変更した場合、キャリブレーションも効果を得るには大切だ。

X



トータルパッケージをねらい 多数のオリジナルパーツを用意

PARTS DATA

イグニッションブースター　4万7800円／スペシャルインタークーラー　14万8000円／エンジンオイルクーラー　15万8000円／コルトスピードbyアラゴスタ　38万円／スタビリンクアジャスター前後セット　5万円／ロールセンターアジャスター　3万4000円／タイロッドエンドアジャスター　3万8000円／RAMエアーシステム　16万円／アルミインテークパイプ　2万8800円／アルミインタークーラーパイプ　2万2500円／スーパーステンレスマフラー　16万円／ストラットタワーバー　2万2000円／フロントクロスメンバーサポート　2万4000円／リアクロスメンバーサポート　1万6000円／オリジナルブレーキセット　82万円／カーボンピラーカバー　2万6000円／オプティカルブルーミラードア　前期&後期9000&1万1000円／オプティカルブルールームミラー　4800円／デルリンシフトノブ　1万円／マイクロアンテナ　3600円／エアロワイパーブレード　7600円／ルームミラージャケット　1万円／XPELヘッドライトプロテクションフィルム　2万円(工賃込み)／エンジンヘッドカバー　1万9000円／GTシフター　2万8000円／カーボンマフラーヒートプロテクター　2万7000円

TUNED LANCER
PERFECT ALBUM



INTERIOR

見て触ってうれしいアイテム作り





センターのシフト部分にセットされた操作性の高さで人気のＧＴシフターには、デルリン製のシフトノブも装着。ステアリングは純正改仕様で、カラーやステッチなど100種類以上の組み合わせから選択することができる。追加メーターはデフィ製のブーストメーターを、エアコンの吹き出し部分にビルドインしている。



PROFILE

アッジオクリエイト

佐藤仁彦代表

「このデモカーは10万㎞オーバーでオーバーホールをしていないクルマをベースに造りました。それでも壊れない、というところに注目していただきたいです。デフコン2は走り方に合わせていろいろな味付けが自在にできますので、ぜひご相談ください」

AGGIO CREATE

千葉県柏市豊四季5-1　☎04-7137-9953

http://www.aggiocreate.com/

速さと壊れにくさを両立 踏んでいける楽しさが魅力だ



走る楽しさを味わえる素直な動きにセットアップ

デッキのフロントリップや高勢スタイルのカーボントランクとサードのGTウイングをセットしたアッジオクリエイトのエボⅨは、そのスタイリングだけを見るとユーザーカーのような、スッキリとした雰囲気となっている。だがその走りのレベルは、見た目のシンプルな印象からは信じられないほど高い。GT2835Rプロ S タービンをセットし、Vプロ4.0で制御しているエンジンは、10万㎞オーバーしているノーマルとは思えないほどパワフルだ。しかもその速さは、扱いにくいものではない。

HKSハイパーマックスⅢをベースとしたサスのセッティングや、オリジナルハイキャスターアッパープレートを使ったジオメトリーのセットアップ。そして何より、ACDやAYCのデータをその場で任意で書き換えられ、それによってコーナリング特性を自在に変えられるデフコン2のセッティングによって、だれが乗っても素直で、どこからでもアクセルを踏んでいけるようにまとめられたお手本マシン。

またエンジンによけいな負担をかけないよう、冷却系の仕上げも手の込んだものとなっている。ラジエター交換はもちろんだが、オイルクーラーはDRL製とHKS製を2基がけとして、サーキットでの連続走行でも油温の安定化を実現している。これはエアコンを装備したストリート仕様ならではだろう。

エアコン装備ということは、ラジエター前に大きいコンデンサーがセットされるため、それがエンジン冷却面では大きなマイナス要素に。そこをクリアするための、ラジエターとオイルクーラーの装備というわけだ。またサスの正確な動きの実現と、ボディを大事にしたいという意図を両立させるため、オリジナルのボディ補強パーツも装着している。

そういったこまやかな気のつかい方ができるから、オーナーが雑に使っても壊れない仕上げができるのだ。あくまでもユーザー目線にこだわり、お客さんの参考になることを追求した究極の「実験車両」が、このアッジオのエボⅨだ。



EXTERIOR & INTERIOR

ストリート仕様なので快適装備あり









ホールド性を考えてシートはBRIDE・ジータ3が装着されているが、基本は街乗り車でエアコンも装備。外装もGTウイングこそ目立つが、オーナー車といってもいい自然な雰囲気となっている。ホイールはエンケイRS05RRの18インチ、タイヤはハンコックRS3でサイズは275／35-18をセット。

PARTS DATA

ハイキャスターアッパープレート　3万5000円／デフコン　3万8000円～／APMレーシング　フロント2ピースブレーキローター　8万3000円(CT&CP)・4万5000円(1ピース)・4万円(リア1ピース)／バリアブルリアトーコントロールアーム　3万8000円／リジットバーforセンター　1万9800円

AGGIO CREATE

TUNED LANCER PERFECT ALBUM IX

Driver's IMPRESSION

斎藤 聡氏



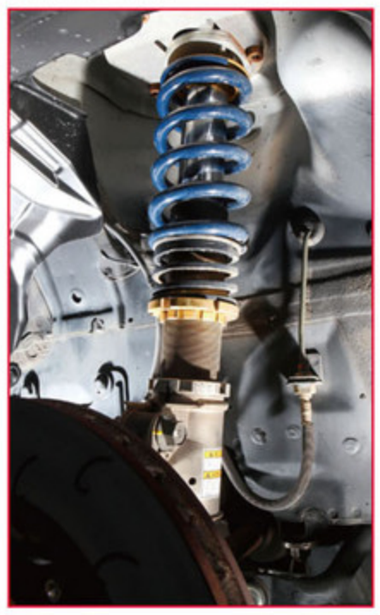
乗りやすく向きが変えやすい仕上げ

「エンジンはトルクがあってレスポンスがよくて乗りやすいんだけど、コーナーでの向きの変えやすさもいいところだ。セッションの途中でACD&AYCのセッティングを変えてもらってみたんだけど、最初はフロントで走っている感じだったのが、セッティングを変更したらアクセルオフで向きが変わり、踏んでいくとその状態で加速をするようになった。リアの素直さといなしの上手さがあるね」

SUSPENSION & BRAKE

サーキットも視野に入れた選択









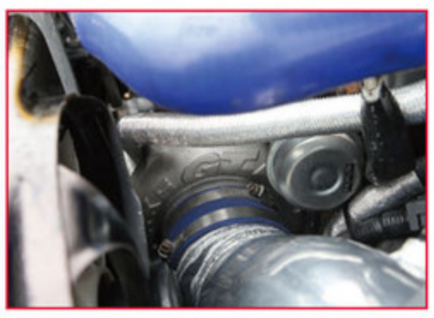
見えない部分にも手を入れているのも見逃せない。フロントブッシュはラリーアートの強化品に交換し、リアスタビはクスコ製。またキャスターを変更するために、アッパーはオリジナルプレートを開発。ブレーキはオリジナルAPキャリパーキット&350φローターの組み合わせ。



ENGINE

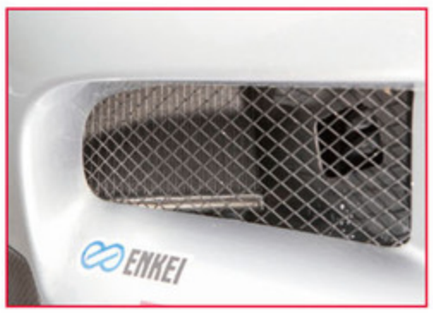
10万kmエンジンのままでチューン













エンジン本体はなんと10万km走行でノンオーバーホール。オリジナルのエキマニに、GT2835RプロSをセットしてVプロで制御、ブースト圧は1.3kg／㎠かけている。吸排気系はK&Nのエアクリをワンオフサクションに装着。フロントパイプはアッジオのオリジナル製品で、マフラーは東名パワード製。オイルクーラーはHKSとDRLを2基がけしている。

BOZZ SPEED

埼玉県三郷市天神1-127-1　☎048-952-8586

http://www.bozz.co.jp

クルマに無理をさせないでも速いスポーツワゴン

実用性の高いボディと走りの鋭さから人気のエボワゴンを、より楽しく走れるようボズスピードが仕上げたのがコチラ。オーナーは普段このワゴンで通勤をし、休みの日には釣りに行き、そして年に数回サーキット走行を楽しんでいるそう。その使い方に合わせて、トラブルを回避しながら走りの楽しさを感じられるようにしているのがポイント。

まずパワー面だが、エンジン本体もタービンもノーマルだが、ボズのECUによってブーストアップ仕様に仕上げられている。これはピークパワーが欲しかったというよりも、低中回転のトルクアップを考えてのもの。普段使いを考えたとき高回転でのパワーを優先するのではなく、よく使う回転域でのトルクを高めたほうが速さを感じやすいという理由からのセッティングだ。

さらにミッションは、もともと6速だったものをあえてエボⅨGTの5速へと換装している。オーナーなら知っていることだろうが、6速ミッションはノーマルエンジンなら問題ないが、チューンをしていくと強度が足りず、ブローしてしまうという事例が多い。このクルマの場合は、ピークパワーはねらっていないためそのリスクは小さいかもしれないが、しかしトルクアップを実現していること、そのためレスポンスがよくなっていることから、予防的な意味も含めて5速ミッションを搭載しファイナルを4・11に変更している。

逆にいうと低回転域からトルクがたっぷりとあるから、ワイドレンジの5速でも十分速いということもいえるわけで、このまとめ方はこれからエボワゴンを仕上げていこうとする人にとって、大いに参考となるはずだ。

サスペンションは、HKSのハイパーマックスⅢをベースにセッティングしたもの。バネレートはフロント12kg／㎜／リア14kg／㎜というものだが、数値から連想する硬さはない。ベースをサーキットに置きながら、減衰調整でストリートでの乗り心地を実現。実用性の高いエボワゴンならではの、ステージを選ばないオールマイティなマシンだ。



PROFILE

ボズスピード広報担当

菊地健太郎氏

「サーキットがメインというわけではなく、通勤をメインにしながらサーキットでも楽しく走れるという仕上げをしています。そのためまず壊れないということを大事に、中回転域のトルクアップをし、アクセルオンのときのレスポンスのよさを実現しています」

Driver's IMPRESSION

斎藤 聡氏



トルクが太いから乗りやすくて速い

「エンジンはトルクが下からモリモリあって、ファイナルギアも変わってるから気持ちよく走れる。それ以上にいいと思ったのがサスのセッティング。ブレーキで荷重をコントロールしやすく、その気になればリアを流して遊ぶことも簡単にできちゃう。トラクションのかかりもいいので、荷重をコントロールしながらねらったところに向かっていくのもラク。扱いやすくて速さのあるクルマだね」

日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

WGN

BOZZ SPEED

釣りからサーキット走行までなんでもこなせる万能ワゴン





PARTS DATA

オリジナル・ECUセッティング／HKS・EVC6iR／ブリッツ・フロントパイプ&マフラー／HPI・オイルクーラー／エボⅨ GT5速ミッション換装／HKS・LAクラッチ／CUSCO・タイプRS LSD（前後）／HKS・ハイパーマックスⅢスポーツ（F:12kg／㎜ R:14kg／㎜）／エンドレス・6ポットキャリパー&ローター／テスト&サービス・フロントバンパー／ラリーアート／リアウイング／RECARO・TS-G／ブリッツ・追加メーター／オリジナル・ファイナルギアセット（4.11） 9万円 ほか

SUSPENSION & BRAKE

荷重コントロールしやすい味付け









ハイパーマックスⅢは、サーキット仕様のスプリングをセットしつつ、減衰力調整を緩めの方向にも広げることで、通勤時の乗り心地向上に対処。ブレーキはフロントにエンドレス製キャリパーとブレーキローターをセットし、パッドはフロントにエンドレス、リアにはウインマックスをセットすることで、前のめりにならないバランスを実現している。

ENGINE

トルク重視のセッティング







ボズスピードのオリジナルECUとEVC6iRを使ってのブーストアップ仕様で、ピークパワーは348馬力、ピークトルクは48kgm。吸排気系はエアフィルターとフロントパイプ、マフラーをブリッツ製としている。ミッションは無用なトラブルを防ぐためエボⅨ GTの5速に換装。またファイナルギアはオリジナルの4.11に変更されている。

ENGINE

いかにも趣味のクルマな造り







シートはホールド性のいいRECARO TS-Gを装着。ステアリングは操作性からMOMOのレースを選択した。ルーフにはロッドホルダーも装備されていて、ここだけを見ると普通のワゴン車の雰囲気。外装はテスト＆サービスのフロントバンパーと、ラリーアートのウイングをセットしている。

YR ADVANCE

東京都日野市旭が丘3-3-19　☎042-581-7135

http://www.yr-advance.com

ディテールを重視して ストリートでエボを楽しむ



PROFILE

YRアドバンス

山下 実代表

コアなエボユーザーだったことから自分で欲しいパーツを作るうちにＹＲアドバンスを立ち上げ、独特のアプローチでオリジナルパーツを取りそろえる。エンジンチューンやエアロなどは必須アイテムと考えるが、ちょっとしたアイデアから生まれるパーツが真骨頂だ。



PARTS DATA

シングル出しチタンマフラータイプⅠ　18万円／サスペンションキットYR-Cエディション　18万円　チューニングデータECU書き換え　7万円／ステン製フロントパイプ　3万円／エキマニカバー　1万4000円／強化マフラーブッシュ　3000円／インテークパイプ　1万8000円／サクション　2万円／純正パイピングホースキットA、B、C　3万2000円／エアクリBOXレッドアルマイト　6万円／エアクリ導風板レッドアルマイト　1万2000円／ラジエターホースキット　3万円／リザーブタンクホース　5000円／タービンダクト　1万4000円／エンジンカバーVer.2　2万2000円／レーシングサイレンサー　8500円／オルタネーター　9万円／フロントタワーバー　3万5000円／リヤタワーバー　2万円／3連カーボンメーターフード　1万6000円／水温センサーアタッチメント　5000円／Aピラーメーターフード　1万4000円／フロント牽引フック純正カラー　1万4000円／リヤ牽引フック純正カラー　1万6000円／リヤアンダーパネル黒塗装　1万8000円／サイドプロテクトフィルム　7000円／カラープロテクトモール　1500円／カーボンハンドルカバー　1万5000円／エアコンコントローラーアジャスターレッド　1万4000円／フロアマットVer.2　7000円～／トランクマットVer.2　7000円～／純正スーパーローポジションレール　2万3000円

INTERIOR

室内を彩るパーツ満載











純正にかぶせるタイプのカーボンパドルカバーや、エアコンのコントローラーダイヤルにかぶせるアイテムで室内の雰囲気を変える。センターにメーターをセットするために必要なカーボンフードは60φ用。ABS樹脂製も用意。フロアマットは豊富な柄を取りそろえ、カラー選択も自由に行える。MTシフト用の文字部だけを切り抜いたシフトパターンシールは、5速と6速用でレッドとシルバーカラーが用意される。

エントリーユーザーも楽しめるアイテム満載

YRアドバンスが仕上げたエボXの開発コンセプトは、ストリートを自分なりの演出で楽しめるマシン作り。

ベースとなるエボXの高いパフォーマンスはだれもが認めるところだろう。その性能を引き出すことはもちろんだが、自分のカラーに染めることは意外と難しい。そんなエントリーユーザーを含めて、さらにコアなエボファンのために愛車に変化を与えるパーツをプロデュースすることが必要だと山下代表は考え、エボにフィットするための専用のアイテムをそろえている。

今回持ち込んだマシンに関しても、ユーザーのモデルケースになるようなパーツが豊富に装着されている。エンジンは高いパフォーマンスを生かすことに重点を置いて、クリーナーやサクション、インテークパイプで吸入効率を高めタービンの負担を軽減させた。

エキゾーストは70Φのフロントパイプとサード製のメタルキャタライザー、80Φのオリジナルマフラーを装着することで排圧を引き下げ、低回転域からのレスポンスを損なうことなく高回転までスムーズに吹け上がるフィーリングをねらってセットアップしている。

エンジン特性を大きく左右するメインECUもオリジナル。極端にブーストを高めることはせず、街乗りでも楽しめる気持ちいいフィーリングをねらってデータを変更している。あくまでエンジンに負担をかけることなく、ストリートで満足できる走りがねらいなのだ。

サスペンションも、全体的な動きを落ち着かせることをねらって仕上げられる。低く構えた車高だが、極端に締め上げることなく乗り心地を重視。サーキットをガンガンに攻めることをねらっていないため、曲げやすさを重視したセットアップにしている。

エクステリアはフルでバリス。エボユーザーに人気でオリジナルのスタイリングを引き立たせるエアロはなくてはならない存在だと考えているからだ。ほかにもかゆいところに手が届くようなオリジナルパーツを豊富に取りそろえ、自分らしく演出するためのアイテムを気軽にセレクトできるのがうれしい。

Driver's IMPRESSION

斎藤 聡氏

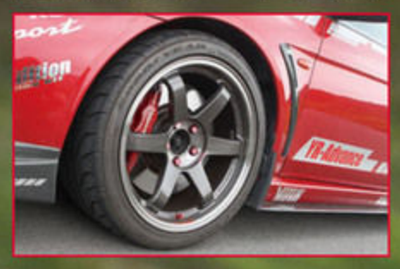


全体的に落ち着いた印象

「ストリートを中心としながらたまにサーキットを走るというセットアップかな。足はビシッとはしていないけど素直に曲がってくれるし、アンダーも強くない。エンジンはブーストアップしていてパワーの伸びを感じられるフィーリング。ランエボのいいところが出ているね。ブレーキはパッドのフィーリングは柔らかいけど、しっかり効くし変化量も少ない。全体的に扱いやすさ重視に仕上がっている」

EXTERIOR

走りのグレードアップアイテム











ホイールはレイズのTE37 SLで、9.5J+22を装着。タイヤはグッドイヤーのRSスポーツ の265／35-18を履く。オリジナルのタイプⅠマフラーにセットするレーシングサイレンサーは、内部をストレートにする。バリスのカーボントランクとGTウイング、ディフューザーもフルでセット。ブルーミラーは熱伝導シートを内蔵した。ブレーキパッドは目的に合わせて3タイプを用意している。

ENGINE

色鮮やかなエンジンルーム



ボディカラーに合わせてセレクトされたオリジナルパーツは、エンジンカバーやエアクリボックス、エアクリ導風板、ラジエターホースキット、タービンダクトのほかサクションパイプやインテークパイプ。またリザーバータンクホースもシリコンのレッドになっている。インテークパイプはファイナルエディションと刻印されたタイプなど用意。









55 MOTORS

神奈川県横浜市青葉区鉄町703　☎050-1004-9595

http://55motors.jp



PROFILE

55モータース

小林達矢代表

某量販店で経験を積みスーパー耐久やD1などのメカニックを経て独立。サーキットでの走りを安全に楽しんでもらいたいと要望に合わせた車両製作を行う。今回のマシンもオーナーの要望で、スタイリングを重視しながらハードな走りに対応するポイントを押さえている。

サーキットの連続走行をねらった走行会をフルに満喫できる仕様

安定した水温、油温をキープすること

「サーキットを安全に楽しく走れる車作り」を基本コンセプトに、ユーザーに合わせたマシンを提供する55モータース。スーパー耐久などのレースメカニックを経験してきた小林代表は、マシンのウイークポイントを押さえることで、コンセプトに沿った車両製作を行えると考えている。

今回本庄サーキットに持ち込んだエボⅥMRはユーザーカー。オーナーはサーキット走行の経験が浅く、走行会では時間が許す限り連続で走り込みたいという要望に合わせつつ、普段の街乗りやサーキットまでの往復などの走行も兼ねたオールラウンド仕様。そのためストリートを前提に、ハードに走行するサーキットでも問題なく安全に走れることをねらって作り込まれている。

またオーナーが若いこともあって、見た目のカッコよさも重要！　きれいに仕上げられたボディワークなどにも、55モータースのノウハウがたっぷりと盛り込まれているのだ。

まずエンジンだが、サーキットの周回を重ねるために無理なパワーを引き出すことはしていない。それよりもエンジン負担を軽減し、全開走行が長くても安定した性能を維持することに重点を置いて製作されている。ポイントは温度管理で、サーキットでいちばん厳しいのは油温や水温だ。温度が上がればエンジンの負荷が増え、トラブルの引き金にもなる。そこでオイルクーラーはツインで装着。ラジエターは定評のあるタバタ製をセレクトした。これに効率よく外気を当てることで、周回を重ねても水温90度、油温110度をキープでき、30分の走行枠を存分に走りきることができる。

ブレーキも重要。エンドレスの6ポットを前後に装着し、355φと342φのローターを組み合わせ、フロントにMX72、リアにはタイプRのパッドを組むことでペダルフィーリングが変わることなく周回を重ねることができるそうだ。

操作性に優れた足まわりはテインのモノフレックスをベースに、バネ定数の安定しているジール製のXコイルをマッチング。アンリミテッド製のトーコントロールアームとクスコ製ロアアームに変更してタイヤの接地性をアップ。AYCとACDを有効に使うセッティングにすることで安全性も確保した。

安全に走行できトラブルが出ないマシンは、テクニックを磨くのに最適なマシン。それでいて、エクステリアも抜群の仕上がりを見せているのだ。

Driver's IMPRESSION

井尻 薫選手



普通の人が安全に走れる仕上がり

「まずいちばんはブレーキ。しっかりとしていてペダルフィーリングが安定しているので、たまに趣味でサーキットを走る人でも安心できるはず。足もリバウンドストロークがあり粘ってくれるので、破綻方向にいくことはまずないと思う。エンジンパワーは扱いやすくレスポンスがいいの特徴で、全体的にうまくバランスされて仕上げられている。走り込むにはピッタリの車両といえるんじゃないかな？」

EXTERIOR

強度を高めるカーボン処理









ベースのエアロはボルテックス製のフロントバンパーやフェンダー、サイドステップ、リアウイング。そこへ55モータースがカーボン処理を施すことで、視覚的要素をアップしながら強度も高めている。またヘッドライト内のブラックアウト処理も、カーボンとリンクしている。



PARTS DATA

FRPフェンダー&サイドステップカーボン加工　価格応談／ヘッドライトブラックアウト加工　価格応談／レッドカーボンルックインテリア加工　価格応談

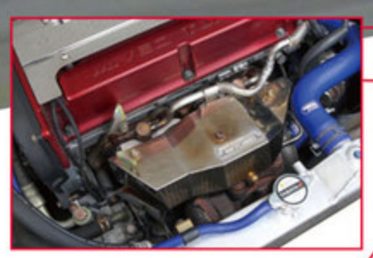
日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

TUNED LANCER PERFECT ALBUM

ENGINE

出力よりも安定志向をねらう







吸気にK&NとHKSのサクションを装着。東名EXマニとマフラー、HKSのメタルキャタライザーにより排気をスムーズに抜くことでエンジンの負担を軽減する。周回を重ねても安定した油温を確保するために、HKSのオイルクーラーはツインとした。タバタ製ラジエターで水温を引き下げる。

INTERIOR

レッドカーボンで鮮やかに







インテリアでまず視覚を奪うのがレッドカーボンルックのパネル。これはオーナーの要望に合わせて施工することも可能だという。追加メーターはデフィ製で、水温・油温・油圧・ブーストを装着する。

SUSPENSION & BRAKE

安全で安定した走行を実現









前後ともエンドレスの６ポットを装着し、バランスはローター径とブレーキパッドで図った。車高調はテインのモノフレックスをベースに、Xコイルを組み合わせてストロークを確保、路面へのコンタクトを確実にする。アームはクスコとアンリミテッド製。タイヤはＺⅡの265／35-18で、TE37の9.5Ｊ＋12に組み込む。





三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

ECU編 ››› KANSAI SERVICE

ENGINE編 ››› GARAGE G FORCE

エボ系ショップが推奨する

魅惑のTUNING PLAN

「いつかはやってみたい！」。そんなだれもが憧れているチューニングプランがある。そこでここでは、エンジンやECU、駆動系などのカテゴリーに分け、エボショップが推奨する魅力的なチューニングノウハウを紹介しよう。

AERO編 ››› VOLTEX

電子デバイス編 ››› ZEAL by TS-SUMIYAMA

TURBO編 ››› DREAM FACTORY

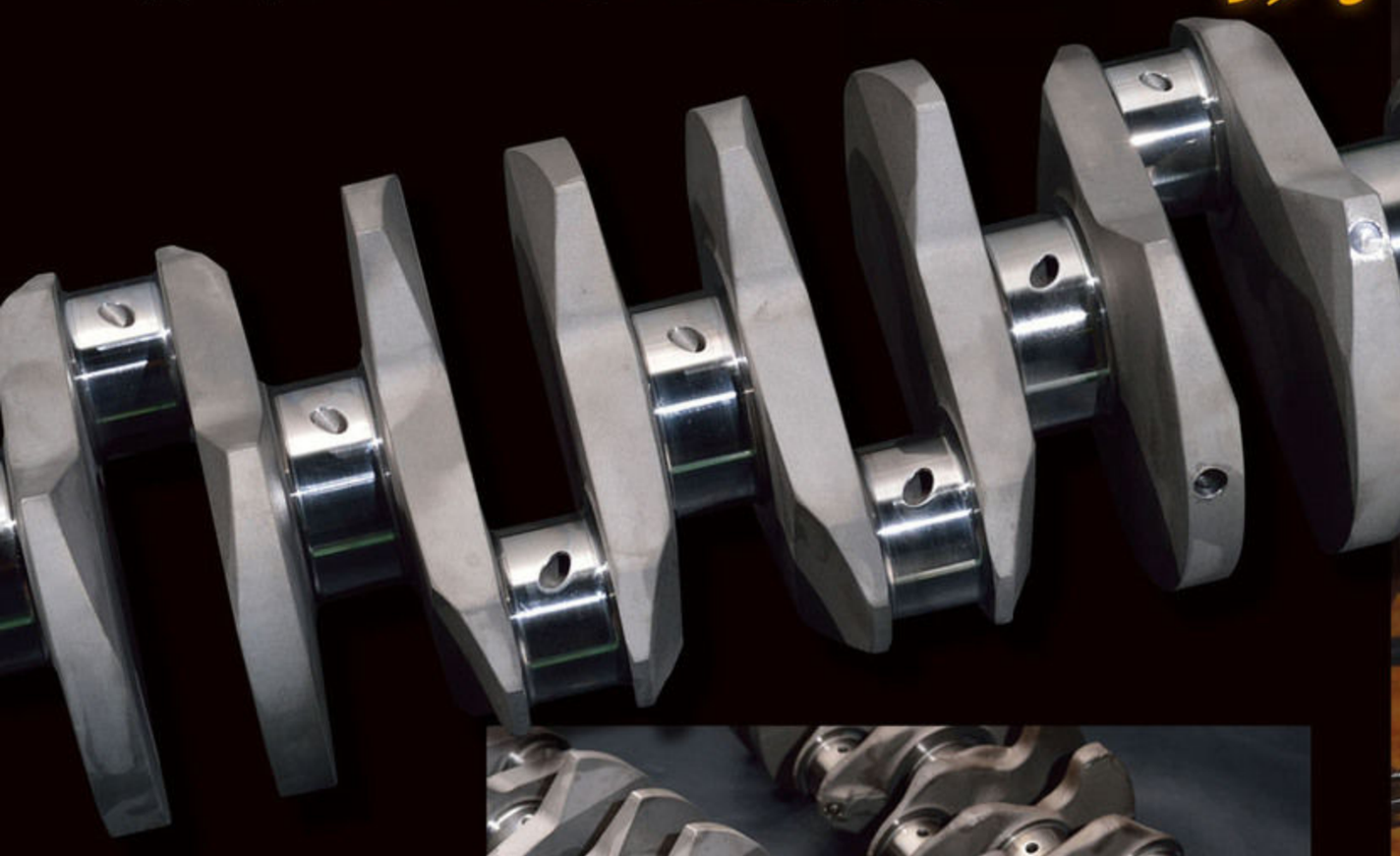
BRAKE編 ››› ORIGINAL RUNDUCE

GARAGE G FORCEが推奨する

魅惑のENGINEチューン 排気量アップ編

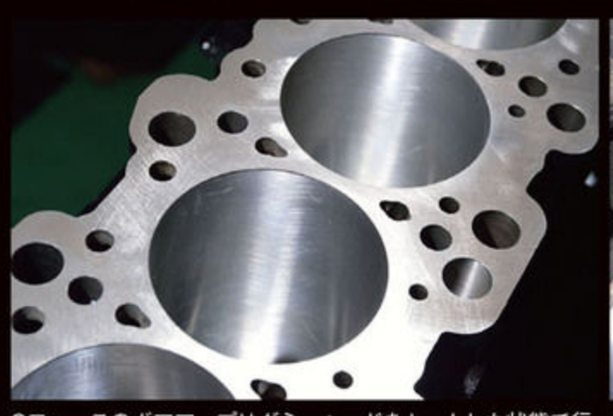
【排気量アップを推奨する理由】

【その1】トルクアップで余裕の走りができる
【その2】タービンによっては600馬力オーバーも可能
【その3】オーバーホール時にやれば工賃もお得



右が旧品の2.3ℓクランクで左が現行型。新作は切削になり、カウンターウエイトはシャープな形状に。オイル穴もクロスではなくナナメに通るようになったため、クランクの強度が高い。







Gフォースのボアアップはダミーヘッドをセットした状態で行っているので、エンジンを組んだときのシリンダーのゆがみが出ない。下側にはコンロッドの逃げ加工も施される。



キャラが違う2.2と2.3 使い方に合わせて選びたい

排気量アップというと、ちょっと腰が引けるなぁ、と感じてしまうオーナーもいるかもしれない。しかしこれ、細かくその内容を知ってしまえば、やったほうがいいかも、と思えるメニューだ。そのメリットとはどこにあるのか？　そして2.2ℓと2.3ℓの違いや、排気量アップに伴うデメリットにも目を向けながら、その詳細を解説していこう。

まずどうして排気量アップをオススメするのかという点から。まずエンジンというのは、使い続けていればいずれ、オーバーホールが必要となる。

これにより減ったり劣化している消耗品パーツを取り替え、組み直すことで正規のクリアランスを取り戻すことができるわけだ。そのとき、純正部品を使って組み直すと、つまりはノーマルそのままの力を取り戻すことができるだけとなる。

ではそのとき、シリンダーを拡大し、ロングストロークのクランクをセット、ピストンは強い力に耐えられる鍛造品に、コンロッドも剛性が高くて軽いものに交換したとしよう。これで排気量アップとなるわけだが、これはつまり4G63をベースとした新型エンジンを作る！ということにもなる。

通常のオーバーホールでかかる費用よりも約40万円ほど高くはなるが、それで新型エンジンになると思えば、また速さが確実にレベルアップするということも考えれば、コストパフォーマンスのレベルは高いといっていいはずだ。

では実際に排気量アップをするとして、2.2ℓと2.3ℓのどちらを選べばいいのか？　それぞれの特徴を見ていこう。まず2.2ℓは、8000回転から9000回転といった高回転でのパワー、パンチ力が強く、クロスミッションを搭載したタイムアタック車に向いている。

ただこのミッションには問題があって、純正6速はコンパクトな設計のせいで強度が足りず、そのまま使うとほぼ確実に3速ギアが割れてしまう。

そこであたりが柔らかく、衝撃を逃がすことが可能なカーボンクラッチを使ったり、ミッションクーラーを設置してなるべく負荷を下げるように工夫し

丸いものを正しく丸く組み上げていくことと適切な周辺パーツ選択が排気量アップのよさを生かす



ガレージGフォース

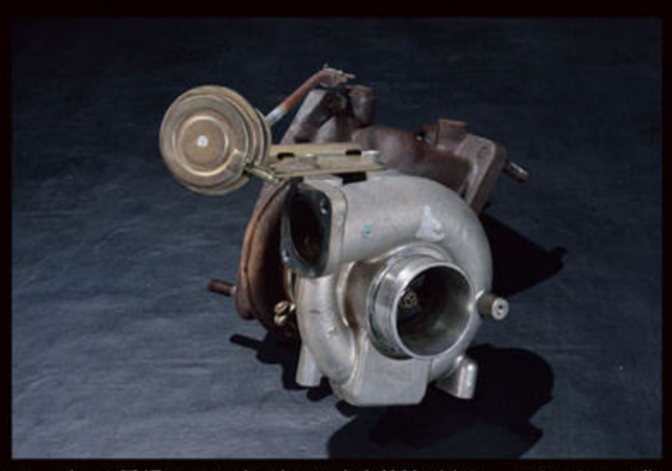
金澤 範明氏

「2.2ℓはサーキットなどで速さを求める方にオススメで、2.3ℓはストリートも含めて使いやすいフレキシビリティ性の高さがあります。といってもタービンの組み合わせでの特性の違いもありますので、そういうものも含めてぜひお店でご相談ください」





Gフォースのオリジナルチタンマフラーは、排気効率と音量を両立できるバルブ付き。抜けを重視しパイプ径を確保しつつ、街なかではバルブで排気経路を変えて、音量を調整可能だ。フルチタンなので軽量だ。



タービンは種類やサイズの違いで出力特性が変わってくるため、求めているパワーや使用目的に合わせて選ぶことが大事。最悪、エンジンのオーバーホール後に、サイズ変更することも可能だからだ。

アクティブハイパワーチタンマフラー
価格:45万円　サイズ:60φ×2 対応車種:X(MT&SST) 備考:車検対応





ピストンは鍛造を使用するが、取り寄せたらすぐに計測を行って、組み上げる際には極力重量をそろえる。それも1番から4番まで、重量的にもっとも適切な並びとなるように組む。



強度の高いコンロッドを使うことで、大パワーにも対応できるようになる。2.3ℓクランクの場合にはコンロッドの角度が大きくなるので、シリンダー側に逃げ加工が必要となる。



大きいサイズのタービンをきちんと回すためには、適切な作用角を持ったカムへの変更も必要。これも自分のクルマの使い方に合わせてGフォースで相談したうえで選ぶようにしたい。



たりするのだが、それでもなお速さを求めてパワーアップをしていくとトラブルが出る可能性が高い。

排気量アップをしたときの多くは、純正5速ギアを分解して各部品をWPC処理し強度を高めて使う。だが、5速は6速よりもギア比が離れているため、シフトアップ時においしいトルクバンドから外れてしまうことになる。それでは2.2ℓのよさが出しきれないため、タイムを求めるのであれば強度の高いドグミッションの6速をセットしたほうがオススメ。そんな理由から、2.2ℓ仕様は予算面で若干つらいところがある。

それでもなお少し前まで2.3ℓよりも2.2ℓを選ぶ人が多かった。なぜならロングストロークとなるクランクが2.3ℓ用は強度面に不安があり、パワーを出していくとトラブルが出る可能性があったためだ。上に掲載した比較写真を見てもらえれば、強度の違いは一目瞭然。

ところが今年に入って2.3ℓ用クランクの新作が東名パワードから発売。これは製法や形状などが一新され、強度も高くなっているという優れもの。

このクランクを使って作られた2.3ℓエンジンは、2.2ℓよりもトルクが出るため、純正5速を強化したミッションでも十分に速さを得ることが可能。そのためストリートも含めて考えているなら、2.3ℓがオススメだ。

さらに排気量アップしたエンジンに組み合わせるタービンも、求めているものに合わせて選びたい。ストリートユースで大パワーは必要とはしないというなら、GTⅡタービンをセットしておくと、パワーは450馬力くらいだがどこから踏んでもレスポンスがよく、ストレスを感じずに走ることができる。

それよりももっとパワーという場合には、タービン自体の回り方が軽く反応がいい、EFRがオススメ。EFR7670だと530馬力でシャキシャキしたレスポンスのいい走りができるし、これよりも大きいEFR8374だと、7670よりはわずかに下がつらくなるが、600馬力オーバーを実現できる。この7670と8374の価格差は約5万円と大きくないので、どちらが自分に合っているのかは、Gフォースできちんと相談しよう。

KANSAI SERVICEが推奨する 魅惑のECUチューン 現車セッティング編



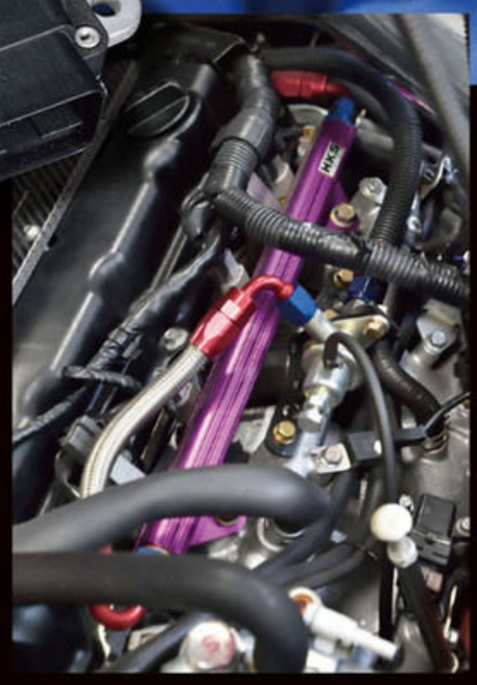
【現車合わせセッティングを推奨する理由】

【その1】同一仕様でも発揮ポテンシャルが向上
【その2】装着パーツや個体差に応じて最適制御
【その3】仕様変更も柔軟に対応可能



フラッシュエディターもメインのデータ変更ツールだが、インジェクター交換となればこまかな煮詰めが厳しくなる。エボXの場合は、インジェクター交換を仕様アイテムを決める判断基準としよう。

ブーストアップとひと口にいっても、純正ソレノイド制御からブーストコントローラー装着までさまざま。現車セッティングなら装着パーツに応じてベストなエンジンマネージメントが可能だ。





Kansaiサービス
向井 敏之氏

歴代エボをノーマルからハードチューンまで多彩にアレンジし、仕様に応じた魅力を発信してきたベテランチューナー。ピーク値の追求ではなく、走りが楽しくなるエンジン特性をモットーとしているため、現車セッティングで引き出す痛快さもバツグンだ。

つるしのデータでは不可能な走りの痛快感を手に入れよ

状況に応じて燃料噴射や点火時期、バルブタイミングなど、こまやかにマネージメントを行っているエンジンコンピュータ。当然、ノーマルではフルノーマル状態を前提に万人がトラブルなく走りを楽しめるようにセッティングされていて、エンジンポテンシャル発揮というよりは燃費や排ガス、安全マージン重視の制御データとなっている。

当然、吸排気チューンやブーストアップなどといったチューニングを楽しんでいこうとすると、ノーマルコンピュータのままでは力不足。走りにこだわるオーナーが多いエボでは、他車に比べてチューニングする際にコンピュータセッティングが必要と広く認識こそされているが、マフラーやエアクリーナーなど交換後に視覚満足度も得られるパーツと異なることや、価格面からノーマルコンピュータのままにしているオーナーは意外に多い。

「手軽かつリーズナブルにコンピュータチューンを楽しんでもらおうと、定番仕様に最適化した制御データをプリインストールしたフラッシュエディターがHKSからリリースされたため、適合車種となるエボXではコンピュータチューンを楽しむ方も増えてきました。

ただ、そのチューニングデータでも、個体差や周辺パーツのプラスαを問題なく受け入れられるマージンを持つつるしデータです。愛車のポテンシャルをしっかり引き出していこうとするのであれば、マージンを持ちつつも仕様に応じた潜在ポテンシャルを引き出す現車セッティングへとぜひ取り組んでもらいたいですね」(向井代表)

とはいえ、コンピュータチューン未経験者にとってはつるしデータ、現車セッティングといってもピンとこないだろう。それどころか、のんびりとステップアップを楽しみたいユーザーなら、周辺パーツをプラスαしても許容するつるしデータに魅力を感じるかもしれない。

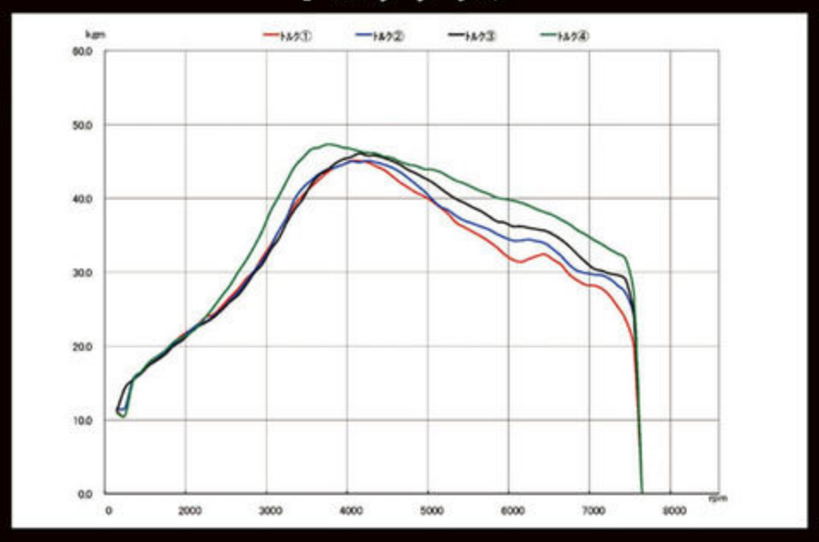
だが、つるしは既製品、現車セッティングはオーダーメイドと視点を変えて考えて見てほしい。靴や服をイメージすればわかりやすいだろうが、大きくくくられたサイズ的には問題ないとして

エボ系ショップが推奨する

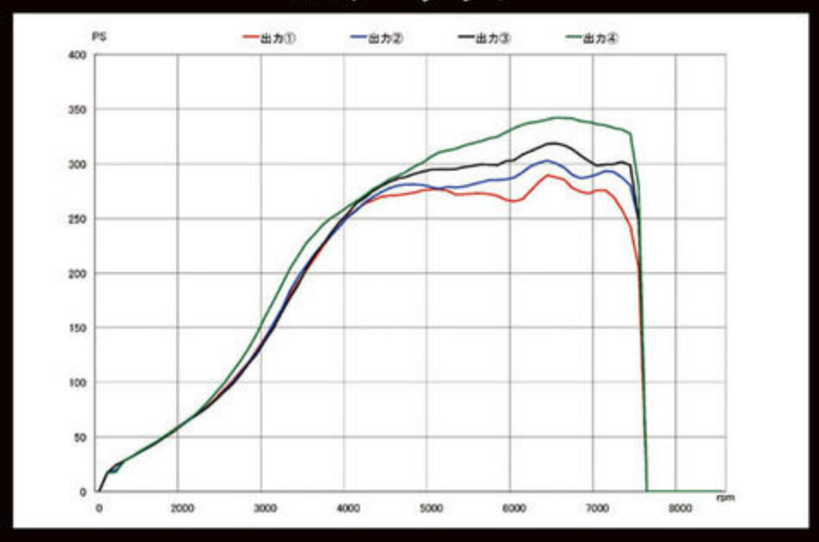
魅惑のTUNING PLAN

トラブルフリーでエボの秘めた潜在ポテンシャルを解放
仕様に応じた最適制御で痛快な走りを生む!

トルクグラフ



パワーグラフ



レーシングサクション＋ハイパワーマフラーの組み合わせでノーマル、フェイズ1、フェイズ2、現車セッティングと制御データを変えてチェックしたグラフ。現車セッティングだとピーク値が大きく変わるだけでなく、全回転域でパワー・トルクともに向上している。



プリインストールのデータ入りで、DIYのコンピュータチューニングが可能なフラッシュエディター。5万4000円とリーズナブルだが、本領を発揮させるならパワーライター店のみ可能な現車セッティングも加えたい。



TC-SSTのイージードライブが楽しめるエボXではスポーツ走行を楽しむユーザーが増えた。走りの心地よさはペダルと直結するような痛快さにあるため、ぜひ現車セッティングを加えよう。



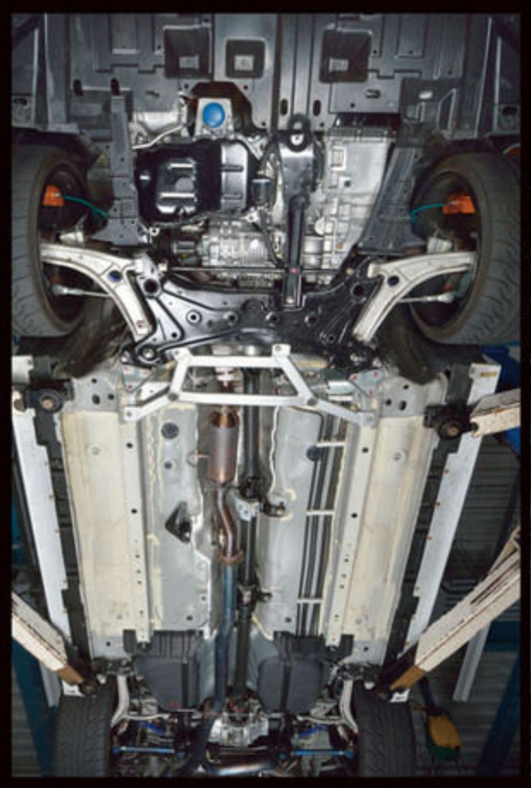
フラッシュエディターは故障診断コネクター経由でメインコンピュータのデータ内容を補変更する。のんびりと楽しむなら、つるしデータ→現車セッティングのステップアップでもいい。





エボX用フラッシュエディターのプリインストールデータはマフラー交換でスピードリミッター解除を主軸としたフェイズ1、ブーストアップ対応のフェイズ2。通常接続で車両情報確認も可能だ。





フェイズ2でメタルキャタライザーまでカバーするが、注意したいのは排気系よりも吸気系のチューニング。吸気量変化が多大な影響を及ぼすため、吸気チューン時は要現車セッティングだ。



も、着心地や履き心地といった部分では個々に異なる形状に合わせたオーダーメイドの作り込みがつるしよりもしっくりとなじんでいく。

そう考えれば、パーツの個体差やパーツマッチングなど複雑に絡み合っていくチューニングカーでは、ポテンシャル発揮に現車セッティングが不可欠だと重要性が痛感できるはず。

ここで例を挙げると、パワーライター店であるKansaiサービスが行った、レーシングサクション＋ハイパワーマフラー装着車両でフェイズ2のつるしデータ、現車セッティングデータでの比較テストがわかりやすいだろう。

まず、ピーク値だけの単純比較でも318・6馬力&46・1kgmのフェイズ2に対し、現車セッティングでは342・2馬力&47・3kgmと大幅に向上。もちろん、実際の走行で常用する低中回転でもパワー、トルクともにつるしデータを大きく上まわっているため、走りの痛快感や扱いやすさは別物だ。

こうしたライトチューンでもこれだけの差が生じるのだから、チューニングレベルが高まるほどにその差は広がっていく。そう考えると……、いかに現車セッティングがコンピュータチューンにおいて重要な要素であるかはわかるはず。セッティング料金が必要になる部分で迷っていたユーザーでも、ストレスやトラブルなくポテンシャルが引き出せる部分を考えれば、コストパフォーマンスの高さがわかるに違いない。

ちなみに、Kansaiサービスでは将来的なステップアップ予定などもユーザーから聞きとったうえでフラッシュエディターやメイン書き換え、フルコンなどをメニュー提案。エボXでブーストアップ＋αレベルを目指すならリーズナブルなフラッシュエディター、インジェクターやタービン交換まで視野に入れているなら詳細制御可能なメイン書き換え、突き詰めた仕様ならVプロといった使い分けを行っている。

もちろん、いずれも豊富なノウハウでベストポテンシャルが引き出せる現車セッティングへと対応。エボを知り尽くしたチューナーだからこそ可能なエンジンマネージメントを愛車へ投入し、痛快フィールを余さず楽しんでみよう。

ZEALが推奨する 魅惑の駆動系チューン ACDリセッティング編

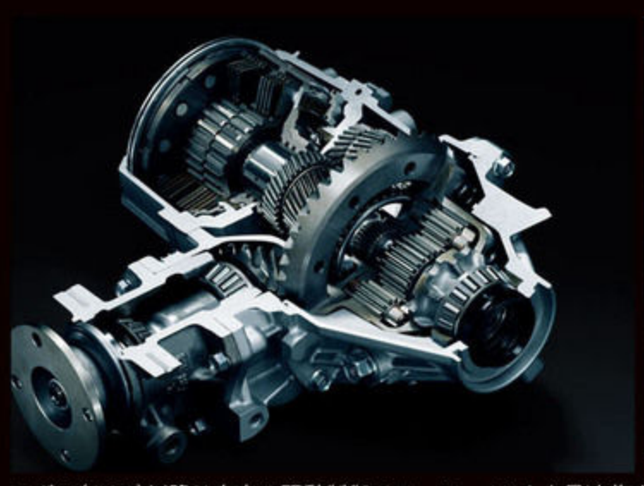


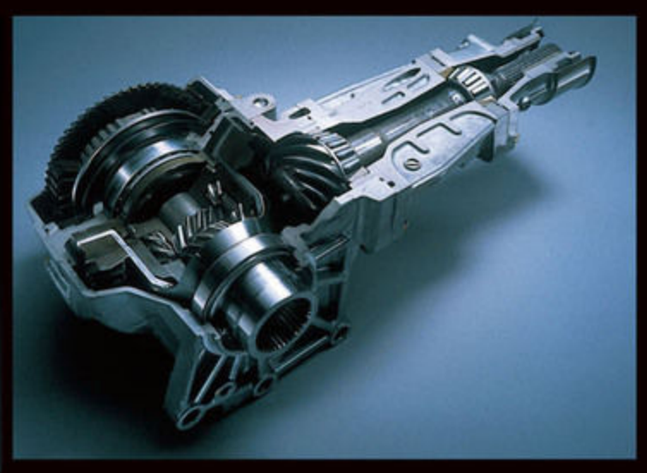
【ACDリセッティングを推奨する理由】

【その1】理想の旋回性能、トラクションを確保可能
【その2】仕様や走行ステージに最適なデータを構築可能
【その3】ハードと同時見直しで最速ドライビングが安定



走りに大きな影響を及ぼすACDリセッティング。ジールでは仕様や走行ステージに配慮して制御データを変更していく。価格は5万4000円と非常にリーズナブルだ。





エボⅦ(GSR)以降は左右の駆動制御でヨーモーメントを最適化するAYC、前後駆動配分を最適化するACDで駆動系が構成される。前後の駆動配分をリセッティングするだけで愛車の走りは一変するのだ。

タイムアップだけでなく走りの楽しさも得られる!

センターデフのロック率を電子制御でこまやかにコントロールし、旋回性能やトラクションを最適化していくエボのアクティブ・センター・ディファレンシャル。もちろん、ノーマルの制御データがダメだというわけではないが、ハイポイドギアを採用する構造面からトルク配分50対50であってもアンダー傾向となったり、スポーツ走行時に前後タイヤの回転差で意図せぬロックが生じているのも、ACD制御データのリセッティングによってカバーできる。

では、どういったタイミングでリセッティングへと取り組むべきかが気になるところだが、ある程度仕様が整ってタイムアップやハンドリングへの欲求が高まった段階がベスト。というのも、ターゲットとする走行ステージだけでなく、LSDや足まわり、ドライビングスタイルなどによってもベストな制御内容が大きく左右されていくためだ。

「ACD制御は車速補正や加速時補正などのマップも用意され、非常に細かくセッティングできます。ですから、どういったところでどのようにロックコントロールしていきたいのかをハッキリさせられるレベルに達したときが、ACDリセッティングへと取り組む時期でしょうね。多少前後輪に回転差が生じてもロックさせないようにしてマイルドな挙動としたり、スロットル全開時にロック率を高めるなどといったことも可能ですから、同じ仕様でも大きくタイムやハンドリングに違いが生まれていきますよ」(炭山代表)

なお、エンジンチューニングでコンピュータセッティングと同時に補機類のコンディションが重要となるように、ACDリセッティングでもハード面のコンディションが重要だ。

まず注目すべきは、ACDのシステム面。最近報告事例が多くなってきているランプ全点灯は、トロコイドギア部に与えられているノーマルのアルミプレートにゆがみが生じ、ポンプが回転しやすくなってのモーター焼き付きトラブルが大半だ。異常が生じてからの対処療法でも問題ないが、ショートパーツの単体供給がなくアッセンブリーのみとなる

仕様や走行ステージに最適化した駆動制御とし愛車のポテンシャルをロスなく伝える



ジール

炭山 義昭氏

スリッピーな路面でトラクションと旋回性能が求められる全日本ダートトライアルで、自らステアリングを握り戦い抜く実力派エボチューナー。ハード、ソフトの両面から創意工夫で速さを引き出していくセットアップ能力は、モータースポーツからストリートまで支持率が高い。

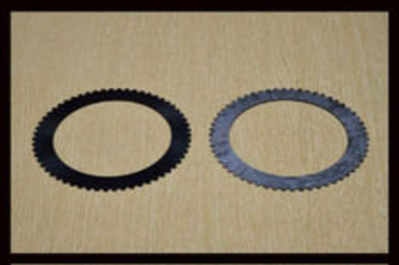


タイムアップをねらうサーキット派だけでなく、ワインディングでのハンドリングを楽しみたいストリート派にもACDリセッティングは効果テキメン。ファイナルスパイスとして活用しよう。



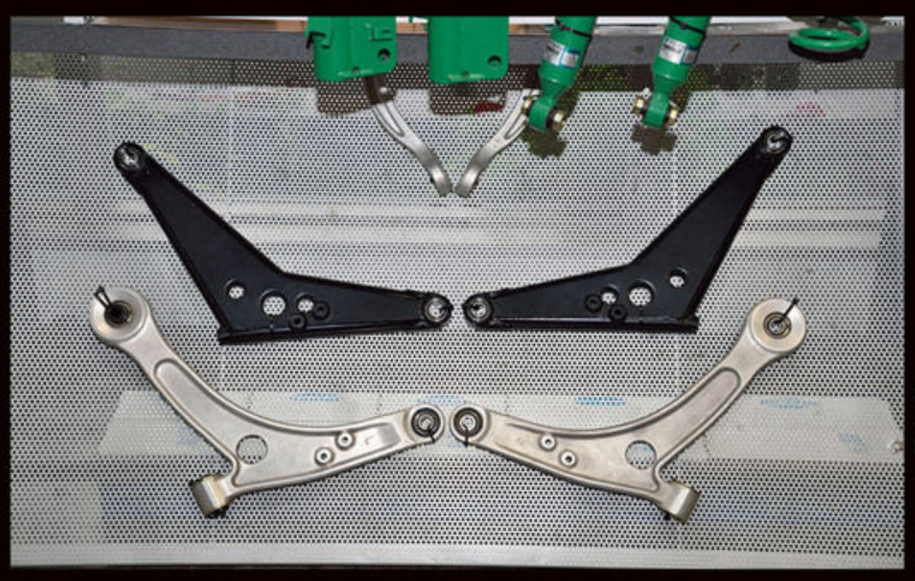


ポンプトラブルを引き起こすモーター焼き付きは、内部プレートのゆがみが原因。中心部に痕跡を残す干渉がゆがみを生じさせるため、ジールでは高硬度なスチール材へと置き換えて対策していく。





ACDは機械式LSDと同様にプレートを内蔵している。ディスクの厚みでイニシャルトルクが変わるのだが、ここのばらつきが非常に大きいため研磨などで理想値へとコントロールする。



走行ステージはもちろんだが、ブレーキや足まわり、LSDなどといった部分でもベストな制御データは変化する。リセッティングだけでなくトータルセッティングのオーダーが理想だ。



トラブル事例が多くなってきているACD。通常のストリート、ときどきスポーツ走行といった使い方であれば、フルード自体は純正品で定期交換でOK。ただしトラブル発生＝ポテンシャル大幅ダウンなので要注意だ。



制御データはモードごとに個別セッティングが可能。もちろん、ノーマルと同様にスイッチ操作でモードが変更できるため、走行ステージや路面コンディションに応じて切り替えたい。

ポンプユニットはパーツのみで約20万円……。ジールではトラブル発生時にモーター組み替えを手がけるだけでなく、高硬度なスチール素材で同一形状のプレートを製作してゆがみ対策を行っているので、トラブルからのリカバリー時はぜひ活用したい。

続いては、ノーマルでもリセッティングデータでもACD制御で非常に重要となる前後のブレーキバランス。異なるメーカーのブレーキパッドを投入するなどしてリアがロックしやすい環境下では、前後の回転差を感知してセンターデフをロックしようとする制御が介入していく。当然ながら最適制御とはならないため、ドライビングは不安定なものとなるばかり。ブレーキチューニング後に不安定な挙動を感じている場合は、前後バランスをチェックしておこう。

さて、最後に紹介するのはこだわり派向けとなるが、イニシャルトルクの管理。じつはACD自体のイニシャルトルクは走行距離などのコンディション変化を問わずに個体差が激しく、ジールではディスクの厚みを変えてのセットアップにも精力的に取り組んでいる。イニシャルトルクを下げれば旋回しやすく、イニシャルトルクを上げればトラクションが稼ぎやすい、といった具合にドライビングフィールは大きく変化するため、ACDリセッティングと同様にココを見直しておくのも有効だ。

エンジンコンピュータと同様に目的や仕様に応じて正解は無数に存在するため、どうしても概念的な話となってしまったが、走りを身上とするエボオーナーであればACDリセッティングで多大なる効果を感じとれる。

もちろん、ノーマルで用意されているターマック、グラベル、スノーの3モードは独立した制御データとなっているので、個々にセッティングしていくことが可能。ターマックはノーマルの制御データをキープし、グラベルは立ち上がりのトラクション重視でミニサーキット、スノーはトラクションと旋回性をバランスさせた高速サーキットといった内容として使い分けていってもいい。

体感すれば納得できる、魅惑の駆動系チューニング。気になる価格は5万4000円とリーズナブルだ。

VOLTEXが推奨する 魅惑のAERO チューン 空力セッティング編

【空力セッティングを推奨する理由】

【その1】ポテンシャルを路面へとロスなく伝達
【その2】安定したマシン挙動で速さの確立
【その3】スタイリングへの精悍さプラス

ダウンフォースで得る安定感と好ハンドリング レベルや仕様に応じたセットを構築せよ!



ボルテックス
中嶋 昭宏氏
机上論でなく、風洞実験や実走テストで空力を突き詰めていくエアロサプライヤー。ストックボディのままで最速を目指すチルトンレーシングのコンセプトに賛同し、WTACでのアタックをサポート。もちろん、ストリートアイテムでも随所にこだわりを注いでいる。

従来の仕様ではセットアップ変更や破損時のリカバリーを考慮してフロントウイングの左右は脱着可能となっていた。最新モデルではサイズアップとともに剛性を重視して1ピース化。







要求値で変化する理想形 単独での性能追求は厳禁!

ダクト付きボンネットやGTウイングが一般的なアイテムとして普及したころから、チューニングカーでもスポーツ走行に必要不可欠と説かれるようになってきたエアロパーツでの空力チューン。空力効果は整流での走行抵抗低減からクーリング性能向上、ダウンフォース獲得といった具合になるが、好タイムをマークするマシンの大半がダウンフォースを重要視している。ドライバーのインプレなどで「ダウンフォースが効いているから安心してアクセルを踏んでいける」といった声を聞く機会も多いため、ダウンフォース獲得で走りのレベルアップを夢見ているユーザーはきっと多いだろう。

というわけで、今回は数々のタイムアタックマシンで空力セッティングをサポートするとともに、GTウイングを中心として多彩なエアロパーツをデリバリーしているボルテックスに、空力チューンのポイントなどを尋ねてみた。

「どれだけパワーを高めても、どれだけグリップレベルの高いタイヤをマッチングしても、路面と接しているタイヤを押さえ込めるダウンフォースを獲得できないと速さへは結びつきません。

ただ、重要なのは前後バランスと剛性面。マシンの仕様やコースレイアウトにも左右されますが、前後どちらかに偏りすぎるとアンダーステアやリアタイヤがロックしやすくなったりします。また、いくら空力を味方につけても、エアロパーツがしなったりすれば確実にロスが生まれますね」(中嶋代表)

ちなみに、ボルテックスではWTACで戦うチルトンレーシングのエボにおいて空力チューンをサポートしているが、風洞実験での分析だけでなく実走行での結果も踏まえてこまやかにアップデートを繰り返している。

たとえば今年のアップデートでは、ライバルマシンのタイムアップに対向すべくレギュレーションの限界までフロント部分を拡大しているのだが、縁石を使った攻めから剛性面まで考えて従来の3ピース構造を1ピース構造へと変更。高まったフロントダウンフォースに合わせて、リアウイングの見直しも図っ

エボ系ショップが推奨する

魅惑のTUNING PLAN



風洞による数値面はフロントウイングのみのほうが高かったが、ルックス面にも配慮してリップスポイラーをプラス。結果が出たから機能美でなく、まねしたくなるスタイル構築をねらう。





空力は目に見えないものであるが、それでは机上論でのアプローチとなる。そこでボルテックスではシビアなデータ収集のため、ストリートアイテムも含め風洞実験を積極活用する。



空力が増すほど、取り付け部とエアロパーツの剛性が重要。ストリートレベルであっても、エアロパーツの取り付け部見直しだけでダウンフォースレベルが変化することは多い。



クーリング性能だけでなくリフト抑制でのダウンフォース効果も高めるエアロボンネット。サイズアップの制約が大きいフロントの、ダウンフォース獲得アイテムとして注目したい。



飾り的に思われがちなウイングの翼端板だが、ダウンフォースを得る走行風を仕切るための重要ポイント。走行抵抗となるドラッグを伴わないダウンフォースが得られる。

空力チューン初期段階であればGTウイング、ダクト付きボンネット、フロントスポイラーといったアイテムを投入していけばOK。

ダクト付きボンネットはクーリング性能向上アイテムと思われがちだが、フロント開口部へと流れ込んだ走行風がスムーズにボンネット上へと排出できるため、リフト抑制とダウンフォース獲得にもつながっていく。路面とのクリアランスなどエアロパーツのサイズアップをためらうユーザーでも、これなら安心して投入できるだろう。

また、最近人気が上昇しているスワンネックのGTウイングだが、ウイング下面で流速の妨げになる抵抗物がないというメリットがあるものの、構造的に重量増となるデメリットもあり。ストリート仕様なら、好みのスタイリングへ導けるかどうかを判断基準にすればいい。

エンジンやフットワークなどと同じく各部と密接に絡み合い、突き詰めるほどシビアになっていく空力チューン。仕様や走行ステージに最適な理想形へと導くには試行錯誤も必要となるが、その投入効果はテキメンだ。

ORIGINAL RUNDUCEが推奨する 魅惑のBRAKチューン キャリパーキット編

【キャリパーキットを推奨する理由】

【その1】制動力限界引き上げでの頼もしさ
【その2】車重ある快適仕様のスポーツ走行も可能
【その3】大径化した足もとのルックス向上





オリジナルランデュース
浅田 浩文氏

スーパーストリートという独自のコンセプトを掲げ、ストリート仕様でのポテンシャル追求へと取り組むエボチューナー。理想を形とするためにリリースするオリジナルパーツは、今回紹介したブレーキキットを筆頭にクオリティと性能に優れたものばかり。



奥側に位置する従来モデルは表側に固定ボルトを位置させていたが、アップデートした現行モデルは裏側へとボルト位置を変更して、モノブロック風キャリパーへと仕立てている。



CT、CZの制動力を大幅進化させるランデュース・ブレーキキット。交換・補修パーツも完備されているため、末永く愛用できるシステムに仕上げられている。



マッチングデータはあくまでも一例。4~8ポットだけでなく、スモールサイズやミディアムといった具合に豊富なキャリパーバリエーションで理想のブレーキシステムを構築する。



走りに絶対的余裕を生む頼もしき制動力

たとえフルノーマルであったとしても、スポーツ走行を楽しむならブレーキチューンが必要とされるのは周知の事実。エボの場合はノーマルでブレンボキャリパーが与えられていること、リーズナブルといった部分からスポーツパッド&スポーツフルードの投入、ローター交換がメジャーなメニューとなっている。だが今回注目してもらいたいのは、ブレーキキャリパーやローターをノーマルよりグレードアップさせるビッグキャリパーキットだ。

もちろん、価格面だけで比較すると、ビッグキャリパーキットの投入はスポーツパッドやローター交換よりも高額なメニュー。だが、限界値の低いノーマルのブレーキシステムをスポーツ走行で酷使することを考えれば、ローターやパッドの交換サイクルも延びる。また車重ある快適ストリート仕様でサーキットや峠を攻め込んでも不安を感じないビッグキャリパーキットが、間違いなくベストなものとなる。

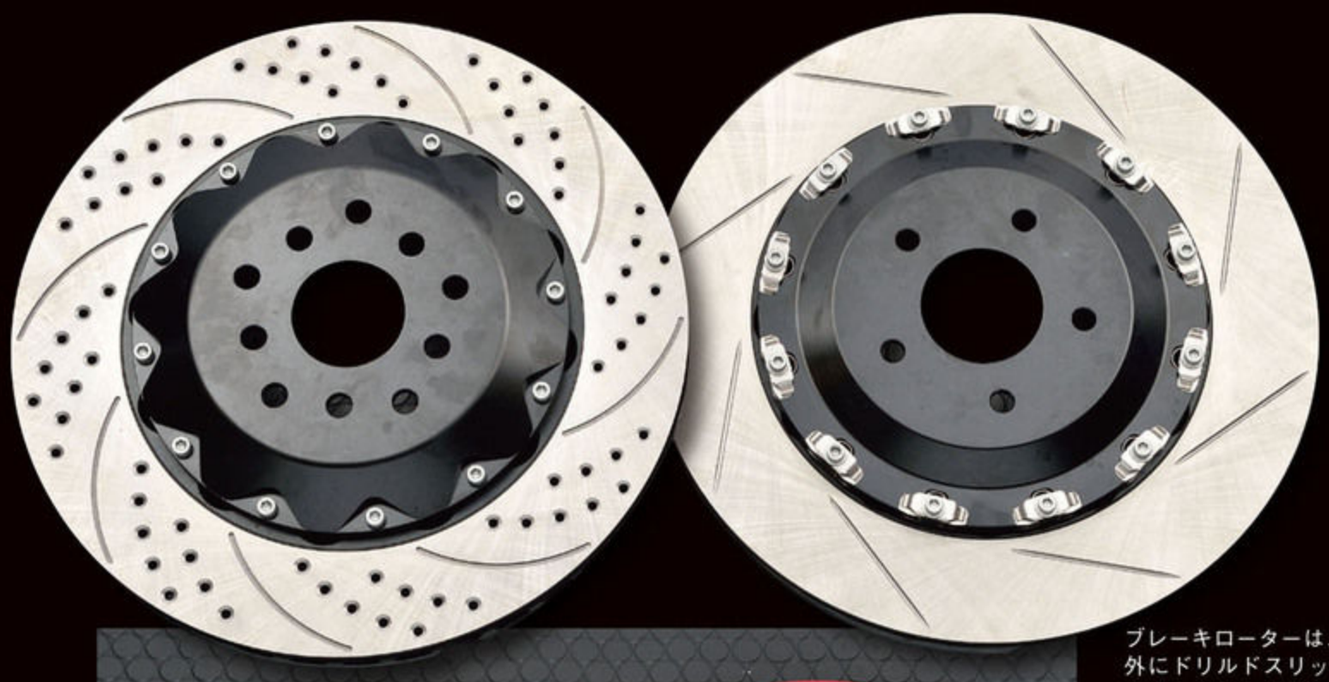
「ビッグキャリパーキットは、タイムアタックなど本気ユーザーのものといったイメージが強いかもしれませんが、制動力の高さで幅広いステージへと対応させられる好アイテム。ローターとキャリパーの限界値が引き上げられるので、ブレーキに対する負荷が軽減されるのもポイントです。

なお、これまでのビッグキャリパーキットは制動力のみ追求したチューニングモデルばかりでしたが、当社では制動力追求に加えてルックス面でも楽しめるオリジナルブレーキキットを開発しました。キャリパーやベルハウジングのカラーアレンジ、スリット&ドリルドローター設定も活用することで、大径ホイールの存在感をいっそう引き立てることが可能です」(浅田代表)

ということでクローズアップしたいのは、オリジナルランデュースが求める制動力、ルックスを実現すべく生み出された、ランデュースブレーキキット。

まずは性能面だが、ローター&キャリパーともに豊富なラインアップ。車重があり、TC-SSTユーザーの多いエボXだと、フロントにミディアム8ポット

走りに対する絶対的安心感とともに足もとへオリジナリティとインパクトを注ぐ





キャリパーは本体カラーだけでなく、ロゴカラーのアレンジも可能となっている。本体はシンプルにブラック、ロゴやベルハウジングをボディのアクセントカラーとシンクロさせるのもいい。



ブレーキローターはスリット以外にドリルドスリットも用意。ストリートユーザーで足もとにレーシーさを引き出していくなら、迷わずドリルドスリットをチョイスしたい。

ユーザーニーズの強かったベルハウジングのカラーオーダーへと対応を開始。アルマイトから7色がチョイスできるため、キャリパーとの同色アレンジも楽々。シンプル派ならブラックも好印象。





スポーツ走行を重視するユーザーに向けて、フローティングローターも用意されている。フロント5万円アップ、リア10万円アップとなるがサーキット派は要チェックだ。







シンプルに走行ステージに最適な制動力へと仕上げられるスタンダードパッドを3タイプ設定。走りにこだわるなら、ゾーンをベースとするスペシャルパッドのオーダーも検討しよう。



&380φ、リアヘスモール6ポット&356φといった推奨マッチング例を挙げているが、求める制動力やマッチングさせるホイールと相談しつつ仕様変更していくことはいっさい問題なし。

ブレーキパッドに関しても、ストリート、スポーツ、レースといったスタンダードモデルのチョイスだけでなく、細かく制動力が煮詰められるゾーン製をベースとしたスペシャルモデルのオーダーも可能となっているのだ。

さて、そうした制動力の頼もしさをしっかりと引き出したうえでプラスされているのが、インパクト絶大のルックスコーディネート。キャリパー本体はモノブロック風に魅せるべく背面からのボルト留めとなっているうえ、ペイント&アルマイトで豊富に用意したキャリパーカラーとは別に、キャリパーロゴのカラー変更まで設定。

また、これまではブラックのみの設定だったベルハウジングも、アルマイトカラーで7色のアレンジが楽しめるようにバージョンアップされている。

これだけユーザーニーズに応じたアイテムへ仕上げられる体制が整えられていることを考えると、性能やルックスで好バランスなランデュースのブレーキキットは非常に魅力的。デビューから年数が経過しているCT系なら、キャリパーが開き気味となっているケースもあるので、コイツを用いたリフレッシュチューンを考えてみてもいいだろう。

ちなみに、降雪時期でも安心して使えるように4WDであるエボを選んでいるオーナーの場合だと、ビッグキャリパーキット投入で最大のネックとなるのがスタッドレスタイヤをマッチングさせたノーマルホイールが厳しくなるという部分。だが、ランデュースではそうしたニーズを反映してノーマルホイール対応のマッチングデータもしっかりそろえているため、悩むより先に一度相談してほしい。

チューニングによって走りのポテンシャルが大きく高まっていく好素材のエボを不安なく楽しむなら、制動力の底上げも忘れず施したいところ。ブレーキング時の安心感が大きく変わるビッグキャリパーキットで、足もとの機能美レベルを高めてみよう。

DREAM FACTORYが推奨する 魅惑のTURBO チューン ハイフロータービン編

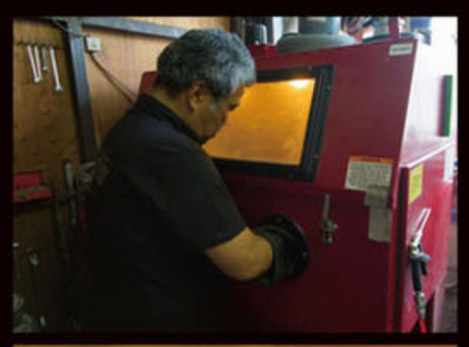


異物混入でブレードが欠けた状態のコンプレッサーホイールと、組み付け時のバランス不良が原因と思われるゆがんだシャフト。いずれも、他社チューンドカーから取り出したものだ。





いずれもO／H作業済みの、L2タービン用ホイール(右)と、エボⅨ用純正タービンホイール(左)。サイズや材質の違いだけでなく、ブレード枚数も異なっているのがわかるはずだ。







温水高圧クリーナーと溶液噴射で汚れを落としたのち、再利用するハウジングなどをサンドブラスターで研磨。ガラス微粒子を使うので、表面に研磨傷が入らず細かい汚れも落ちる。



廃油のこびりつきがあるとガラス微粒子による磨きが弱くなるので、温水高圧クリーナーで清掃後に視認チェックし、溶液噴射でオイル汚れを落としてからサンドブラスターにかける。



ドリームファクトリー

飛田 新治氏

『チューニングや整備の際、オイルラインを詰まらせたり異物混入の原因を作るなど、メカニックのタービンに対する知識の少なさが原因の破損が、つねに一定比率で当社に入庫されます。ターボの効きが落ちたような気がする……という方は、チェックしてみませんか？』



スラストベアリングやフローティングメタル、シールプレートなどの"半摩耗品"のうち、流用できる状態のものは、表面にキズが入らないように溶剤に浸した状態で超音波洗浄機にかけてキレイにする。





センターケース(ベアリングハウジング)の洗浄前・後。軸受けやシールを内蔵する部分だけに、オイルなどのこびりつきも激しい。サンドブラスター研磨により"劇的ビフォーアフター"状態の違いに。



あなたの愛車のタービンはちゃんと"仕事"してますか？

ターボチューンの話題に入る前に、ひとつお尋ねしたい。あなたの愛車のタービンは、ちゃんと"仕事"をしているだろうか？　加速時に白煙・黒煙を噴きまくるなんて状態はもはや論外として、新車当時(あるいは、社外タービンを装着したばかりのころ)と比較して、ターボの効きが鈍くなった気がする……という方はおられないだろうか。

全国でもいち早くタービンのオーバーホール作業や、独自構築したタービンリメイクシステムをスタートさせた「ドリームファクトリー」(福岡市南区)には、ターボ不調の相談に訪れるユーザーが、月平均で10人ほどいるそうだ。

「近年のメーカー純正タービンは、製品精度が高いうえに耐久性向上のための対策も施されているから、常識的なメンテナンスを続けていれば、めったなことでは壊れません。それでも、ターボ不調の悩みで当社を訪れるお客さんが多いのは、タービンに対する知識が少ないメカニックやチューナーがイジったことか、粗悪なビッグタービンを装着したことが主な原因のようです」と、同社の飛田新治社長は語る。

十数年前までは、オイル交換のスパンが長すぎたり、品質不良なオイルを使ったことで、シャフトやフローティングメタルなどが偏摩耗したり、焼き付くトラブルが多かった。だが近年はターボチューンが流行しているせいで、チューニングが原因となったトラブルが増えているとのこと。

たとえば、ウエストゲートバルブを強化したり、ブーストコントローラーの装着で過給圧を上げるお手軽チューンで、タービンの回転限界を超えたり、オイルラインに作業用グローブの繊維やゴミなどを混入させ、オイル供給口をふさいでしまうケース。耐久性向上対策が施され、高精度化した最新タービンであっても、オイル供給不足や異物混入が、破損の最大原因である点に変わりはない。

また、ネット通販で売られていた中国製の格安ビッグタービンを装着したところ、センターカートリッジの位置が見事にズレていて、1.2kg／㎠ほどの過給圧でブローしてしまったユーザーもいた。



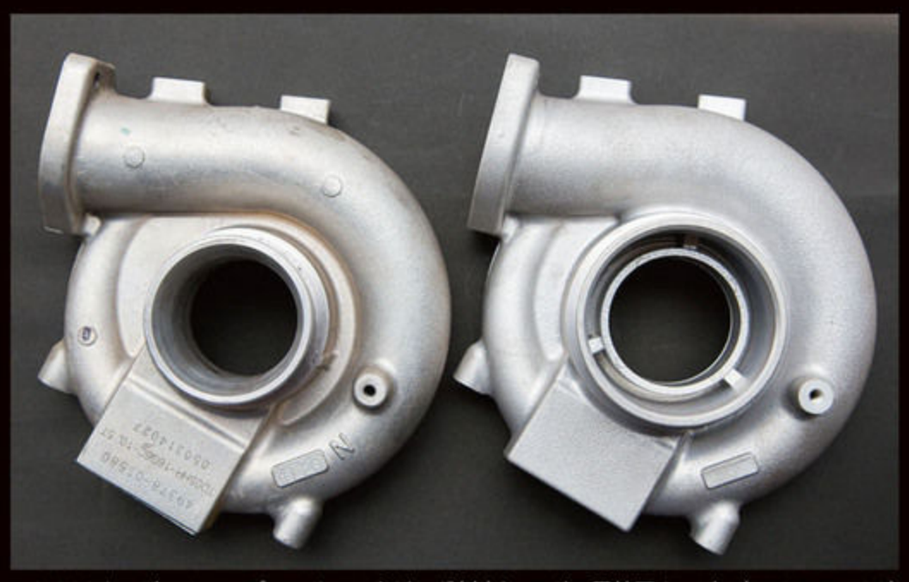
抜群のコスパとパワーアップが魅力!
まずは愛車のタービンを点検してみよう

【ハイフロー化を推奨する理由】

【その1】コストパフォーマンスが高い
【その2】エボのタービンは十分なパワーを得られる
【その3】ブレードを軽量化すればターボラグが少ない



ハイフロータービン用のコンプレッサーホイール(削り出し)と、O/H作業終了後の純正コンプレッサーホイール。わずか4㎜少々の直径の差と重量差が、圧倒的なパワーの差となる。

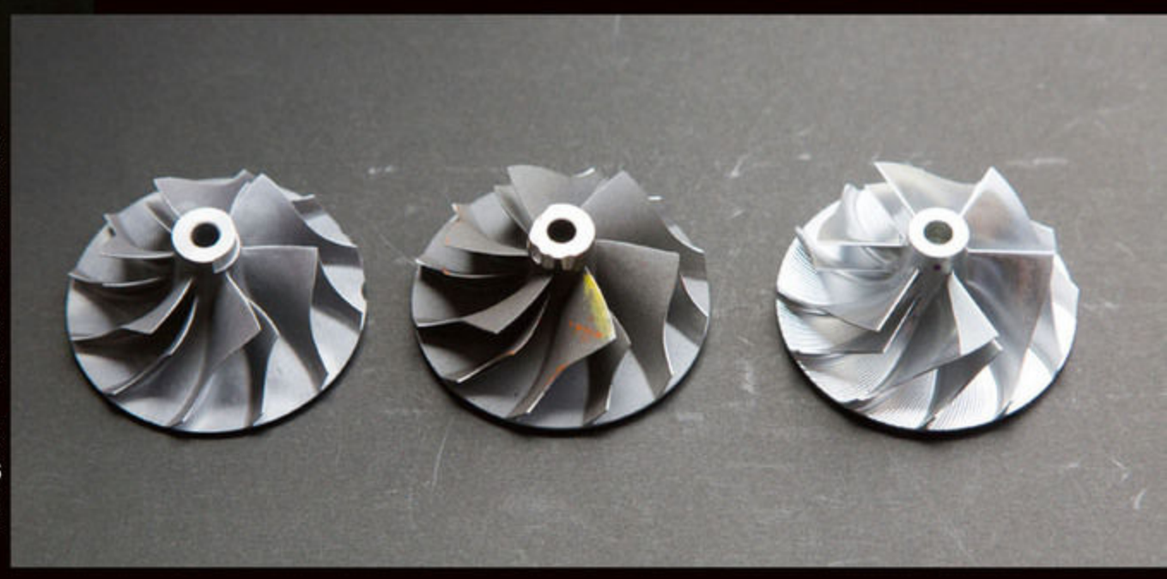


L2・20Gタービンのコンプレッサーハウジング(右)と、エボⅨ用純正タービン(TD05HR・16G)の比較。外径はほぼ同じだが、ホイール直径が異なるぶん、室内クリアランスが異なる。



洗浄後、オイルを供給しながらエアでタービンを回し、実走行に近い条件で全体的なバランスを確認・修正。オイル供給することで、バランスどりと同時にオイル漏れチェックもできる。





左から順に、O/H済みのノーマル16Gホイール、アルミ合金製の20Gハイフロータービン用ホイール、同じく20Gハイフロータービン用のアルミ削り出しホイール。求めるパワーに合わせてチョイスしていこう。

ブレードなどが破損している、あるいはクリアランスがズレているタービンをバラして溶剤で念入りに洗い、ハウジングやスラストベアリングなどをサンドブラスターで研磨。破損部品や摩耗パーツを新品と交換し、実走行に近い条件でバランスどりとオイル漏れチェックを行う同社の「タービンリメイク」。

これを行うだけでも、新品タービンと同等、あるいはそれ以上の出力を発揮できるようになる。きちんと〝仕事〟をしていないタービンにとっては、ドリームファクトリーのタービンリメイク作業を受けるだけで、一定のチューニング効果を享受できるわけだ。

さて、同社のターボチューンメニューに話題を移そう。ブーストコントローラーや強化アクチュエーター装着による「ブーストアップ」、タービン本体を改造する「ハイフロー化」、より大型のターボチャージャーを装着する「タービン交換」、〝最終兵器〟的な「ツインチャージャー」など、複数のターボチューン手法があるわけだが、いずれの方法も一長一短。どれくらいの出力アップを目指すか、競技に出るとすればドラッグなのかタイムアタック系なのか、あるいは耐久レースか……などの条件によっても、ベストの手法は異なる。

ドリームファクトリーは、いずれのチューニングメニューでも相談に乗ってくれるのだが、費用対効果の面と、チューン後の扱いやすさの面から、ハイフロー化を推奨している。

ハイフロー加工の際、排圧対策のため、ブレードの端をカットバックすると同時にハウジングの加工も必要になるが、タービンリメイクのノウハウを積んでいる同社の場合、タービンそのものの改造技術にも〝一日の長〟がある。

カットバックによってブレード表面積が狭くなるので、「高回転からしかブーストがかからなくなる」とする意見もあるが、ドリームファクトリーは、軽合金製やアルミ削り出しの軽量ブレード装着によって慣性質量を減少させる(ブーストのかかりを速くする)方法なども提案してくれる。

「餅は餅屋」のたとえどおり、ターボチューンの相談はタービンのエキスパートに意見を聞くべきだろう。

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

日本全国でエボのデモカーを PICK UP!

TUNED LANCER PERFECT ALBUM

まだまだエボ系チューニングショップの渾身のデモカーは終わらない……
サーキット仕様にラリー仕様、最高速仕様にストリート仕様など
ありとあらゆるお手本マシンが大集結！　みんなの愛車の参考になるエボばかりだぞ

VIII CRUISE EVO VIII & EVO X



IX CAR SHOP SHAFT EVO IX



X MOTOR SPORT HASHIMOTO EVO X



X KANSAI SERVICE EVO X



X T'Z STYLE RACING EVO X



X RS TAKEDA EVO X



X CARSTASION MARCHE EVO X



V DREAM FACTORY EVO V



X ZEAL by TS-SUMIYAMA EVO X & EVO VII



W GARAGE G FORCE EVO WGN



X ORIGINAL RUNDUCE EVO X & EVO IX



X VARIS EVO X



X D LANGUAGE EVO X

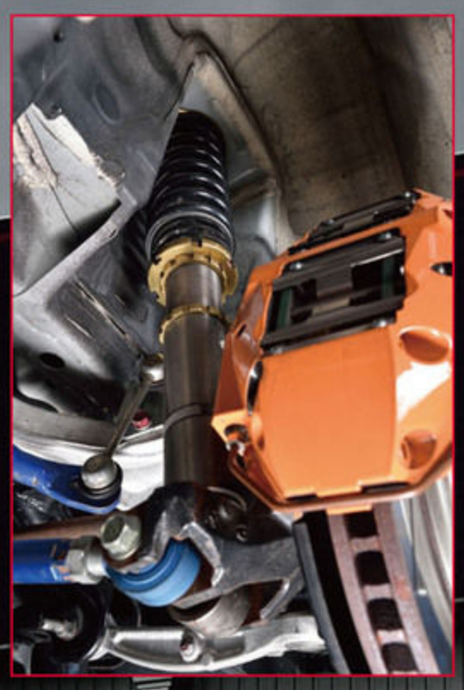


KANSAI SERVICE

奈良県奈良市小倉町1080　☎0743-84-0126

http://www.kansaisv.co.jp/

イージーさと速さを両立するエボXの理想を具現化







スポーツ走行でのハンドリングへこだわると快適性が犠牲となりがちだが、Kansaiサービスではセダンとしての車格やストリートユースを重要視してハイパーマックスⅢスポーツをオリジナルセッティング。細かなギャップからの衝撃を受け流すしなやかさと、意のままにライントレース可能なリニアさを高次元でバランスさせてきた。なお、ブレーキの負担が大きくなりがちなTC-SSTの特性を考慮して投入されたキャリパーキットだが、19インチで存在感が高まった足もとの好スパイスにもなっている。

ENGINE

ステージ、回転域問わずの頼もしき走り







回転域を問わずにピックアップのよさとパワフル感を楽しめるGTⅡタービンを主軸に4B11をセットアップ。スポーツ走行時に生じる熱問題はトラブルへと結びつくため、SSTフルードクーラーやオイルクーラー、タービン周辺の導風にも徹底配慮した。

TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

KANSAI SERVICE X



PARTS DATA

カーボンエアダクト　6万480円／カーボンプラグカバー　1万2960円／スタビライザーセット　6万4800円／リヤタワーバー　2万5920円／フロントフック(可倒式)　1万800円(オレンジ)　1万5120円(クローム)／リヤフック(可倒式)　1万800円(オレンジ)　1万5120円(クローム)／カーボンフロントバンパープロテクター　2万3760円／カーボンサイドプロテクター　3万4560円／カーボンボンネットスクープ　3万4560円／フロアマットセット　2万6784円／シートレール　2万5704円

SUSPENSION & BRAKE

しなやかでリニアなフットワークを構築





EXTERIOR & INTERIOR

快適性を崩さずスポーティさをアピール





PROFILE

Kansaiサービス
向井敏之代表

「普段はイージードライブ、スポーツ走行時にはハンドリングへと専念できるTC-SSTはストリートユーザーにとって理想のエボ。トータルバランスさえ崩さなければ、快適性をキープしつつ走りの質を十二分に高めていけますので、ベースの素性のよさをあらゆるステージで堪能していきましょう」



安定した走り、スポーティさの演出をねらって投入されるボルテックスのGTウイング・タイプ2。カーボンパーツ投入やルーフのラッピングと相まって、非常に精悍なスタイリングへと仕上がった。インテリアに関しても快適性は崩すことなく、バケットシートや確実なペダル操作を生むフロアマットで走りの確かさを引き出すことにこだわっている。



TC-SSTの魅力を存分に引き出す好見本

歴代モデルの進化をこまやかに掌握し、ストリートユーザーに向けてエボのベストポテンシャルが引き出せるチューニングメニューを発信してきたKansai-サービス。

ここでクローズアップするエボXもほかのモデルと同様に〝ストリート&スポーツ〟というコンセプトは健在だが、とくにこだわってきたのはTC-SST

が投入されたことで高まったイージードライブの魅力を引き出すことだ。

というのも、歴代エボを振り返るとGT-Aは例外としてMTモデルのみとなっていたが、エンジンやボディなど大幅な進化を遂げたエボXでは、AT感覚で扱える2ペダルでありながら本格的なスポーツ走行を楽しめるTC-SSTモデルが設定されてきたからだ。

当然、Kansai-サービスでは新型エンジンとなる4B11の可能性追求だけでなく、TC-SSTで大きく変化するであろうユーザーのライフスタイルへも配慮してエボXチューニングへとアプローチ。ポテンシャルを高めていくとTC-SSTに対してどのような負荷がかかるか、扱いづらさが生じないかといった部分を重要視して、イージーさと速さを高次元でバランスさせることにこだわってきた。

その結果、Kansai-サービスが推奨するエボXチューンの理想形としてプロデュースされたのが、この1台だ。

まず、TC-SSTではAT感覚でのドライブを楽しむシーンも多いため、回転域を問うことなく速さが引き出せるエンジン特性を目指し、ピックアップのよさに優れるGTⅡタービンをチョイス。スポーツ走行の高負荷走行でもトラブルフリーとすべくエンジン内部を適宜強化するとともに、フルードの温度上昇によるチェックランプ点灯でペースダウンする事態を回避するためSSTフルードクーラーまでも投入した。

なおTC-SSTでは、ドライビングのイージーさや負荷を考慮したパワー抑制といった部分からスポーツ走行を気軽に楽しむといったスタンスでとらえられがちだが、このエボXは最大の魅力であるイージーさを崩すことなくレベルの高い走りが楽しめるように配慮。旋回性向上をねらったフロントLSD、車重ある状態でもストリートからサーキットまで安心してマシンコントロールできるキャリパーキットなどを与え、非常に懐の深い1台へと導かれていた。

こうして走りに影響を与える部分をチェックしていけばスポーツ重視のセットアップに思えるかもしれないが実際に市街地を走行させてみると驚くほど快適で扱いやすい。それでいて、ワインディングのようなシーンへと移れば痛快なハンドリングを存分に楽しめるのだから、エボXの持ち味はそのままにトータルバランスを大きく高めた好見本といえるだろう。

ちなみに走りのイメージをスタイリングでも楽しむべく、デモカーではカーボンパーツやGTウイングなどスポーティな味付けが施されているが、シンプル派であればノーマル然としたエクステリアで走りの魅力のみ高めていくことも問題なく可能だ。

エボXのTC-SSTは「走りを楽しむならMT」といった概念を覆すことができる名モデルゆえに、その魅力を余すことなく発揮できるチューニングメニューで仕上げられたコイツは、究極のエボXといっても過言じゃない。

CARSTASION MARCHE

群馬県前橋市亀里町1224　☎027-265-6789

http://cs-marche.com

SUSPENSION & BRAKE

EDFCアクティブプロは革新的システム

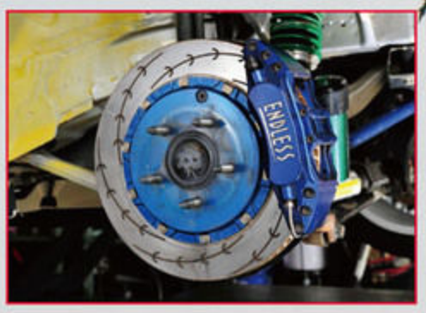
テイン製ラリー仕様ダンパーに加え、旋回Gによって減衰を自動調整できる「EDFCアクティブプロ」を装備。別タンク部にEDFCを装備することで、伸びも縮みも任意で減衰を自動調整している。今回の取材時はテストのため、ターマック仕様となっていた。ブレーキスステムはエンドレスのビッグキャリパーキットを前後に装着。車高もかなり低くセットされていた。

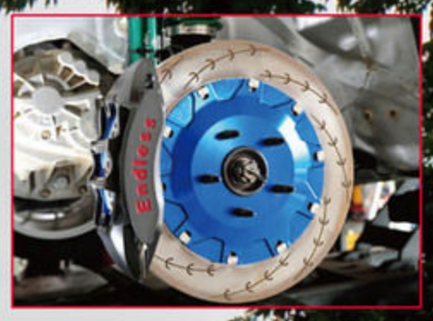












ENGINE

パワーは制限されるがトルクは55kgm!







ラリーマシンの場合、33Φのリストリクターが装着されるためパワー自体は281馬力と低め。ただし、モーテックにて燃調を詰めることで、トルクはなんと2900回転で55kgmを発生。加速重視の究極のストリート仕様といえるだろう。なおテインのEDFCコントローラーは、室内調整がレギュレーション違反となるため、エンジンルーム内に設置されている。



TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

CAR STASION MARCHE

X

PARTS DATA

モーテック・ECU／ボロコーティング・ラジエター&インタークーラー／NENC・ラリースペックマフラー／カスタムケージ／PPG・ドグミッション／クスコ・カッパーミックス／クスコ・タイプRS LSD／テイン・タイプGr.N F.R.S SPECダンパー／ラリーアート・強化ブッシュ／エンドレス・6POTモノブロックキャリパー&4POTキャリパー／エンドレス・eスリットローター／BRIDE・PROFACEバケットシート／スパルコ・ステアリング／クスコ・6点式シートベルト／エンケイ・RC-T4(8.5J×18)／ダンロップ／ディレッツァ03G(255／40-18)



INTERIOR

競技車らしいロールケージやラリー専用装備に注目





室内は徹底的に軽量化され、ワンオフのロールケージが張り巡らされている。ボディ剛性アップはもちろん転倒時の安全確保のため、ストリート仕様とは比べものにならないくらいの造り込みだ。そのほかの注目ポイントは、消火器や工具関係の固定方法。ラリーの場合、競技中のトラブルはドライバー&コドライバーが修理を行う。そのため、最低限の工具は装備している。この固定方法はいかにもラリーマシンらしい部分だろう。またサイドブレーキの延長加工は、ラリーマシンならではの装備だ。





長年ラリーエボにてラリーに参戦 そこで得たデータをユーザーに還元



PROFILE

カーステーション・マルシェ
石田正史代表

7月4～5日に開催されたラリー洞爺(北海道)では、見事総合5位を獲得。石田代表は現役の全日本ラリードライバーだ。ラリーマシンの製作や参戦により、足のセットアップなどを得意としている。オリジナルパーツも数多くラインアップし、歴代すべてのエボを得意としている。

EDFCアクティブプロは今後のスタンダード間違いなし

今回、マルシェのデモカーとして紹介するこのエボXは、全日本ラリーに参戦しているラリーマシン。エアロパーツなどが装備されていないため、外観だけ見ると「派手なカラーリングがされたノーマル」に見えるが、室内をのぞいた瞬間にストリート仕様ではありえない競技車ならではの装備が施されている。

このマシンで読者のみんなに注目してもらいたいのが、テインのサスペンションシステムだ。ダンパー本体はラリー仕様の「タイプGr.N FRS SPECダンパー」を装着。PWRCやアジパシ・スペックといった本格的な国際ラリーにも対応する競技マシン専用品。価格は97万8000円と非常に高価なので、みんなにオススメできる車高調ではない。ぜひ愛車に取り入れてもらいたいのは、テインの「EDFCアクティブプロ」だ。

「まだまだ完全にセットアップが終わったわけではないけど、アクティブプロには正直びっくりした。エボⅦのときに採用されたACDのときと同じくらい感動しているよ」とマルシェ石田氏。

石田氏によると、ダート路面の場合、轍(わだち)やギャップなどを走ると、ものすごく走破性がよく、安心して走れるとのこと。一般的な車高調の場合、走破性を重視するとバネも減衰も柔らかい方向になる。その場合、コーナリングでロールが大きくなってしまい、旋回性能は悪化してしまう傾向にある。

だがアクティブプロの場合、コーナリングでの旋回性を犠牲にせず、ストレートでのしなやかな走破性も両立できるのが最大のメリットだという。

「ダート路面でもかなりメリットを感じたので、ターマック路面だったらさらにアクティブプロの効果が期待できると思います。セットアップは難しいですけど、ワインディングやサーキットでの走りにかなり効果を発揮するシステムなのは間違いないですよ(石田氏)」

このテインのEDFCアクティブプロは、テイン製車高調のほとんどに装着可能。乗り心地を高めるのにも有効なので、ぜひチェックしてみよう。

さあにエンドレス製のキャリパーキットにも注目している。昨年までは純正ブレンボでターマックを走っていたそうだが、今年からエンドレス製に変更したところフィーリングが激変! とくにブレーキペダルを離していくときのコントロール幅が全然違うので、ものすごくマシンをコントロールしやすい。もちろん、絶対的な安心感の高さも見逃せないとのこと。

こういったラリーで得たさまざまなデータは、最終的にマルシェのお客さんへとフィードバックされていくのだ。

GARAGE G FORCE

神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷2-39-68
☎045-716-8013
http://www.gf-eng.co.jp



最高速を求めた WGN

2.2ℓエンジンに加えGTX4088Rの組み合わせ

エボワゴンはユーティリティ性の高いボディと、エボシリーズそのままの走りの鋭さを併せ持った、ぜいたくなモデルだ。そのエボワゴンをベースに最高速仕様に仕上げたのがコチラ。そのメニューは多岐にわたるので、ここではエンジンを中心に見ていきたいと思う。

このクルマのエンジンは4G63をベースにJUNのピストンやクランク、コンロッドを使用して2.2ℓ化されたもの。もちろん単純に排気量をアップしただけではなく、燃焼室加工やポート研磨を施し、HKS製の強化バルブスプリングやAMGのチタンリテーナーなどを組み込んでいる。インテークバルブもAMGのモノに交換されているほか、カムは東名パワード製をチョイスし吸排気ともに290度という作用角を持つものとなっている。

それに組み合わされるタービンはGTX4088R。大吐出量のインジェクターや、インタンクポンプに加えて2基がけされた東名パワードの外付け燃料ポンプの装備、90φという大口径のスロットルをはじめとする吸排気仕上げなどトータルでまとめ上げたことで、パワーは8000回転弱で715馬力、トルクは6040回転時に71・7kgmを発生。ドグミッションのギア比やファイナルギア比に加え、タイヤの外径サイズも合わせてのギア比をトータルで考えることで、大パワーをムダなく使いきれるようにしてある。

といっても、最高速領域でのこのボディ形状は空気抵抗が大きく、5速ギアでは8500回転まで回っていくのに対し、6速にシフトアップすると6000回転付近で伸びが止まってしまう。これを解消するためには空気の壁を切り裂くボディ形状とするか、あるいはパワーをさらに上げるかだ。

だが、ボディ改造はワゴンで挑戦する意味がなくなってしまうため、現在考えられているのはGTX4294Rタービンへの変更によるモアパワー。ツインスクロールハウジングを使うことでタービンを回しきれれば、さらなるステップアップができるはずだ。



燃料は量と圧力をきちんと管理。燃料ポンプは外付け2基を追加している。今後のタービン換装に向けて、ドライカーボン製のサクションパイプもすでに用意済み。そうすることで現状6速6000回転付近で伸びが止まるところを改善できるはず。街乗りもスムーズにできるのは、排気量アップの恩恵。

ENGINE

700馬力だがフレキシブルで扱いやすい









PROFILE

ガレージGフォース
田澤尚久代表

「一度GTX4294Rを装着したことがありますが、そのときはタービンを回しきれない状態でした。今回はエンジンも仕上がり、ツインスクロールハウジングも用意したことから、きちんと使いきれるのではないかと思います。そうすると6速で高回転が使えるようになり、1段レベルの高い速さになります」

GARAGE G FORCE

700馬力オーバーのエボワゴンMR

EXTERIOR & INTERIOR

ワゴンボディの弱点を改善する工夫がいっぱい









前後にオーバーフェンダーをセットすることでトレッドを拡大し、安定性をアップ。リアバンパーには穴を開けて、パラシュート効果を防いでいる。長いルーフの揚力を少しでも軽減するためのウイングの装備や、空間が広いボディの剛性アップも考慮し、各ピラーと溶接されているロールケージなど、ワゴンボディの弱点をさまざまな手法で改善。

SUSPENSION & BRAKE

オーリンズベースのオリジナル仕様





サスペンションはオーリンズをベースとしたオリジナルセッティング品。前後ともハイパコ製スプリングのレートは18kg／mm＆16kg／mmというもの。ブッシュ類をすべて強化品に打ち替えていることも含めて、高速域での安定性を考えてのものだ。ブレーキは前後にエンドレス製キャリパーと2ピースのスリットローターを使っているが、これも最高速から確実に減速するための選択。



TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

PARTS DATA

JUN・鍛造ピストン&コンロッド&クランクシャフト／東名パワード・ハイカム（290°）／オリジナル・燃焼室&ポート加工／東名パワード・燃料ポンプ×2／DEATSCH WERKS・1200ccインジェクター／インジェクションプロジェクト・コイルセット／HKS・F-CON V Pro／HKS・EVC6／オリジナル・ステンエキマニ（3t）／GCG・GTX4088R／オリジナル・フルチタンマフラー／DRL・改造ラジエター／HKS・Rタイプインタークーラー／オリジナル・オイルクーラー／PPG・6速ドグミッション／エクセディ・カーボントリプルクラッチ／CUSCO・タイプRS LSD（前後）／オリジナル・オーリンズDFV車高調／ハイパコ・スプリング（F:18kg／mm R:16kg／mm）／CUSCO・スタビライザー／エンドレス・匠キャリパー（前後）&ローター／エンドレス・CC-Rgブレーキパッド／ADVAN・ネオバ（255／35-19）／ADVAN・RGⅢ（10J＋35）　ほか

D LANGUAGE

東京都足立区皿沼3-24-11　☎03-6807-1557
http://dlanguage-z.com/

軸足をストリートに置きつつ仕上げたタイムアタックマシン

基礎力のレベルアップでパワーを確実に路面へ伝達

たとえば筑波サーキットのコース2000で57秒台をねらうようなタイムアタックマシンを造るとき、素人がまず考えるのはパワーアップというメニューだろう。いや実際のところ、パワーがなければ速く走ることはできないのだから、この考え方が間違っているわけではない。しかし一生懸命エンジンをチューンしてパワーアップをしても、そのパワーが確実に路面へと伝わらなければ宝の持ち腐れとなってしまうし、さらにいえばコーナーではドライバーが思ったとおりに曲がってくれなければ、タイムを縮めることは難しい。

ディーランゲージはその部分を素直に考え、このエボXを仕上げている。具体的にいうと、大パワー大トルクエンジンを仕上げることで、ピークだけではなく中間域でのレスポンスをよくし、そのパワーやトルクを確実に路面へと伝えるため、タイヤの接地面積の拡大やサスペンションの動きを見直す、ということをやっているのだ。

と、言葉でいうのは非常に簡単。しかしこれを実現するための作業は、とてつもなく高度なものとなっている。

たとえばタイヤ接地面積の拡大も含めたジオメトリーの見直しという点を挙げて説明すると、まず全体的な話としてSタイヤの強大なグリップ力によってよじれてしまいがちなブッシュは、すべてピロへと変更。さらに295幅のタイヤをセットしたとき、正しく接地させるためにフロントのアッパーマウントをワンオフ製作している。

これは通常ネガティブ方向に4度まで調整できるアッパーマウントをベースに、4度半まで調整できるようにしたものだ。もちろん純正ブラケット根本でもキャンバー調整は可能だが、ここでの調整はストラットとタイヤの角度を変えることになるため、タイヤを正しく使いきることが難しい。そのためディーランゲージではこの部分はゼロ固定をし、ストラットそのものの角度を変えることができる、アッパー部での調整を行っているのだ。

さらにリアサスペンションだが、ノーマルのアームは加速に移ってリアがボトムすると、トーがイン方向に動くという特性(バンプイン)になっている。これは安定性アップには有効かもしれないが、半面リアにステアリングブレーキがかかってしまうような、引きずるような特性となり、結果として旋回性能をスポイルしがち。

そこでトーコントロールアームを製作し、バンプしたときにトーがゼロとなるようセッティングした。これにより減速から加速へと移行するときにも旋回特性は変わらず、リアタイヤが素直に押し出されていくことで、ドライバーがねらったとおりの動きが実現できるのだ。

このように基礎となる部分をしっかりとレベルアップしたことが、ACDやAYCといった電子デバイスの作用効果をより高いものへとしている。そのバランスの妙というものが、このクルマの最大の魅力といえるだろう。

ENGINE

2.2ℓ化でトルクアップ





HKSのキットによる2.2ℓ化と、IN256°／EX248°のカムを組むことで特性を変更。タービンはGT3240を装着し、Vプロでの制御によってブースト1.7kg／㎠時に540馬力を実現している。当然のことながら燃料系や吸排気の仕上げもカンペキ。すきのない、壊れない造り込み。

PARTS DATA

HKS・鍛造ピストン&H断面コンロッド&クランクシャフト(2.2ℓ)／HKS・GT3240タービン／HKS・カムシャフト(IN:256° EX:248°)／ボッシュ・燃料ポンプ／HKS・F-CON V Pro／HKS・インタークーラー／エクセディ・ツインクラッチ／CUSCO・タイプRS LSD／オリジナル・オーリンズDFV車高調／アイバッハ・スプリング／オリジナル・リヤトーコントロールアーム／AP・ブレーキキャリパー&ローター(フロントのみ)／ADVAN・A050(295／30-18)／ボルクレーシング・CE28(10.5J+18)／バリス・エアロ　ほか

D LANGUAGE

EXTERIOR & INTERIOR

タイムアタックマシンだがエアコンを装備







あくまで街乗り仕様でどこまでいけるのかがテーマなので、エアコンを装備。マットやシートなど取り外されてはいるが、車重は1400kg台と重く、それでいて筑波を57秒台で走るだけの実力を持っている。フロントバンパーやリアウイングなどはバリスのアイテム。大パワー化に伴って発熱量が増えたことから、ボンネットもバリス製に交換することで冷却性能を高めている。

SUSPENSION & BRAKE

セットアップの大事さを感じさせるパート









不足するキャンバーを是正するためのワンオフアッパーや、バンプトーインを是正するオリジナルトーコントロールアームなどを使うことで、オリジナルセッティングのオーリンズDFVはより正確に動く。ブレーキはAPで、ローター径はフロント362φ。タイヤは295幅のA050をCE28に履かせてツライチにセットし、ファイナルは5.1に変更している。



TUNED LANCER
PERFECT
ALBUM

PROFILE

マシン製作担当
大原 康氏

「もともと筑波スーパーバトルの、ストリートSクラスのレギュレーションに合わせて製作をしています。そのためエアコンやオーディオはそのままですし、ユーザーさんが同じ仕様のクルマを作れるように、極端に特別なことをせず、速く走れるよう作りました」

MOTOR SPORT HASHIMOTO

熊本県熊本市北区植木町内173-1　☎096-277-1811
http://ww21.tiki.ne.jp/~nb-sport/

タービンは純正加工仕様 ノーマルエンジンでもイケます

エボXが発売されて、間もなく8年。初期モデルの中古なら、3万～4万㎞しか走っていない個体でも200万円台で購入できる程度に値ごなれしている。新車を買ってチューンするのは予算的に困難だったサンデーレーサーも、中古車ベースでなら夢をかなえられるのではないだろうか。九州では数少ないラインエボプロショップ「モータースポーツハシモト」(熊本市北区)の最新デモカーは、まさにそんな、〝サーキットはあくまで月2～3回の趣味で、メインは普段乗り〟というサンデーレーサーに向けた、提案型の1台だ。

最大の特徴は、MTではなくツインクラッチSSTのエボXをベースにしている点と、必要最小限のチューニングコストで最大限のスープアップをねらっている点。「街乗りメインなら、SST車のほうが好まれるはず。チューニング費用も、現実的に検討できる範囲に抑えたほうがいいはず。だからあえて、ビッグタービンやボアアップキットの組み込みは避けて仕上げました」(橋本代表)。

エンジン関係の主要なチューニングポイントは、純正タービンのハイフロー加工と、純正品を加工した強化アクチュエーターの装着、フューエルポンプ強化、スポーツクリーナーおよびサクション類強化など。純正タービンの加工は、提携先の専門加工業者に委託し、コンプレッサーホイールをIN・OUT側とも大型化すると同時に、カットバック(ハウジング加工)で排圧対策を施す。オーバーホール工賃まで含め20万円ほどで、400馬力オーバーが実現する。純正タービンを用いるので、吸・排気パイプの取りまわしに神経質になる必要がなく、エンジン内もノーマルなので、インジェクターまで大型化しなくても十分にパワーアップが可能だという。

足まわりも、テインのFLEXダンパー+ブレンボ4ピストンキャリパーなど、極端に高価なパーツは採用していないが、ベース車そのもののバランスが非常に良好なので、コンマ数秒短縮に真剣に取り組むほどの本格走行でなければ、サーキットでの使用に十分耐えうるレベルに仕上がっている。

写真のデモカーの場合、ボルナックスのエアロバンパーとエアロフェンダー、カーボンボンネットなど、エクステリアにもそこそこ力を入れているが、それでもチューニング費用は100万円前後。仮に300万の中古エボXをベースにしたとすると、「街乗りでカッコよく、サーキットでもそこそこ速い」マシンを、GSRの新車を購入するのとほぼ同じくらいの費用で入手できることになる計算だ。

「MTでなきゃランエボじゃない」という頑固な意見のドライバーも少なくはないようだが、一般的なサンデーレーサーなら、下手なシフト操作でタイムロスするより、SSTのほうがむしろ速く走れるかもしれない。モータースポーツハシモトが提案するデモカーは、「神経質にならずにスポーツ走行を楽しむ」ための仕様といえるだろう。



PROFILE

モータースポーツハシモト
橋本和信代表

「レース車を所有できるほどリッチじゃないけど、月に数回はサーキットで思いきり走ってみたい……」という、ごく一般の人のためのエボXを作りたかった。このデモカーは、無理なく買えるプライスだけど、かなりのタイムがねらえる仕様に仕上がってるよ」

INTERIOR

整然とした計器配置でスポーティーさを強調

視認性の高い液晶表示が人気のHKSブーストコントローラー(EVC)をステアリング右側に、同じくHKSの3連メーター(右からブースト、水温、油圧)を左側に、整然と水平配置したインテリア。運転席側に角度をつけて装着した3連メーターと、メーター埋め込み部のカーボン調パネルがスポーティさを強調している。

TUNED LANCER PERFECT ALBUM







MOTOR SPORT HASHIMOTO

X

SST車でどこまでやれるか!?
その結論がこの最新デモカー

EXTERIOR

空力はもちろん、街乗りでの「カッコよさ」も重視








エボXは、歴代と比較して、「高級感」を押し出しているモデル。だからエクステリアも、空力の追求と同時に「ストリートでのカッコよさ」を重視した。カーボンボンネットとワイドエアロフェンダー、サイドステップはバリスのボディキット、フロントのエアロバンパーとGTウイングはボルテックス。ホイールは、ボルクレーシングのZE40で足もとをシックにまとめたほか、スモークレンズタイプのLEDテールを採用。なお、撮影時はリアフェンダーまわりが間に合わなかったが、パーツが到着し次第、リアフェンダーもワイド化の予定。

ENGINE

純正加工タービンがパワーアップのキモ



エンジンはノーマルだが、コンプレッサーホイール大型化とハウジング加工による純正タービン加工でパワーアップ。同時にアクチュエーターを純正強化パーツに交換したほか、フューエルポンプも大型化。そのほか、ブリッツのスポーツエアクリーナーと、インタークーラーパイプ、インダクションなどサクション類はHKSを採用。



エボというキーワードで ニーズを満たす マルチチューナー

TUNED LANCER PERFECT ALBUM

RS TAKEDA

愛知県名古屋市天白区荒池2-1315
☎052-802-0647
http://www.rstakeda.com



PROFILE

RSタケダ
武田浩美代表

「モータースポーツのイメージが強いですけど、当社は車両販売をメインとしてメンテナンスやチューニングへとトータルで取り組むショップです。自分好みのカーライフ実現に向けた希望をかなえていきますから、ジャンルフリーでお気軽にご相談ください」

ENGINE

速さと耐久性をバランスさせる安心感







ノーマル＋αから排気量アップのハードメニューまで対応するRSタケダのスポーツECUは、専用のオーダーシートで細かくカスタマイズできる人気アイテム。アクセルブランドで展開されているインタークーラーパイピングキットも、安定したポテンシャルを引き出すサポートアイテムとして要チェックだ。

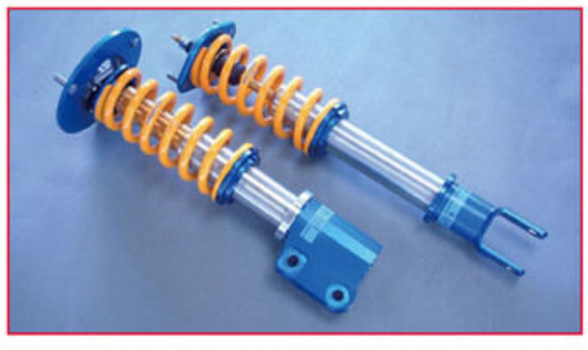
SUSPENSION

高い路面追従性を誇るフットワークセッティング









エボのポテンシャルを存分に発揮させようとすれば、やはり路面追従性の高さによるトラクション確保が欠かせない。RSタケダではモータースポーツで培ったノウハウをベースにエナペタルダンパーを採用したオリジナルの足を展開。ジムカーナの走行シーンに最適化したEB9キットは、トラクションとハンドリングを高いレベルで楽しめる。



RS TAKEDA

PARTS DATA
For CZ4A
スポーツECU　9万9750円～／チタニウムエアインテークパイプ　2万8800円／牽引フック　9155円～／レーシングチタンマフラー　11万2114円
For CT9A
EB9キット　45万円／スポーツECU　9万9750円～／インタークーラーパイピングキット　5万9400円／ハイパワーオルタネーター　6万8040円

店舗移転でますます充実するユーザーへのサポート体制

全日本ラリーや全日本ジムカーナといったモータースポーツへ精力的にかかわるだけでなく、モータースポーツの間口拡大を実現するためのレンタルラリーカーといった独自のサポートシステムまでも展開することで知られるRSタケダ。そうした熱心な姿勢、さらには今回披露されたデモカーが2010年のラリージャパンで疾走していたエボXということもあり、どうしてもモータースポーツ専門店という敷居の高さを感じるかもしれない。だが、実際の姿はメーカー・車種問わずの車両販売をメインに、各種メンテやチューニングへも力を注ぐマルチチューナーなのだ。

そのスタンスは創立後29年にわたって変わることなく維持されてきたが、今年4月に分散していた各種業務をスピーディに連携させるねらいで広大な敷地面積を誇る新店舗へと集約移転したことからいっそうパワーアップ。これからエボオーナーになりたいというユーザーの車両探し、デビューから年数が経過してヤレてきたCT系エボのコンディションアップはもちろん、モータースポーツで培ったノウハウをベースに展開するオリジナルパーツが活用された多彩なチューニングメニューまで、スピーディに手がけている。

このようなオールラウンド体制を知ると〝なんでも屋〟的な立ち位置に戸惑うかもしれないが、これぞ車両購入・車検などの日常点検・各種チューニング・モータースポーツといった、分断されがちな各部分を総合的にサポートしたいとつねづね考えていたRSタケダの理想体制。そのユーザー重視の思いは、居心地のいいショールームからピットスペースが一望できる店舗レイアウト、リフトアップ時でも愛車がハッキリ見える支柱レスリフトが投入されている部分からも伝わってきた。

ちなみにデモカーはグループNのレギュレーションにしたがって製作されたラリーマシンなので、車両だけを見るとストリートユーザーが参考となる部分は限られてしまうが、想像を超える高負荷の連続に耐え抜き走破するラリー競技からフィードバックされる多彩なストリートパーツが、トラブルフリーのポテンシャルアップを生み出していく。

なかでも評価が高いのは歴代エボを完全網羅し個々に異なるチューニング内容へ最適な制御を果たすコンピュータセッティング。学習機能を積極利用して現車セッティングが厳しい遠方ユーザーへ対応させたり、コンピュータセッティング後のポテンシャルアップを安全に体感できるよう購入者には自社開催の走行会へ無料招待している体制も見逃せない。

オリジナル重視のノーマル派からストリートチューニング、モータースポーツまでエボというキーワードを通じてユーザーニーズを満たしていくRSタケダは、ぜひ訪れておきたい存在だ。

BODY

モータースポーツでノウハウ構築









ラリーカーの徹底したボディ補強はストリートユーザーにとって非現実な領域だが、これはどのような負荷が生じていくかを掌握している証。ユーザーリクエストに応じて、走行ステージや仕様といった部分に合わせ込んだ部分的補強も問題なく対応できる。

ZEAL by TS-SUMIYAMA

愛知県小牧市大字間々原新田字古天王758-1
☎0568-75-2250
http://www.tss-zeal.com

ENGINE

安定した速さを引き出す環境作り





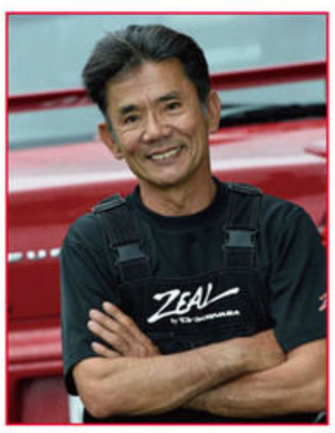
TC-SSTでミニサーキットでのスポーツ走行を楽しむということから、ブーストアップ+カム交換でのポテンシャルアップへととどめた4B11。高負荷時でも安定した性能が引き出せるように、SSTフルードクーラーだけでなくオイルクーラーやラジエターまで入念にセットアップされている。





タイヤやホイールのサイズによっては、キャンバーをつけていった際にダンパーとの干渉問題が生じるため、ユーザーが希望する295サイズのタイヤを不安なく履きこなせるようにダンパーブラケットをワンオフで製作している。スポーツ走行時には多大なる負荷がかかる重要パーツだが、薄肉かつ高剛性なものへと仕上げている。もちろん、ダンパーやブレーキといった主軸部分のセットアップも抜かりなし。

PROFILE



ジール by TS スミヤマ
炭山義昭代表

「求める速さや仕様、特性は千差万別。そうしたニーズに高いクオリティでこたえていくためには、セットアップノウハウだけでなくワンオフ技術も欠かせません。ちょっとしたショートパーツを製作するだけで妥協が解消可能となります。理想のエボ実現はお任せください」

理想のエボ実現に注ぐ驚きのノウハウと加工技術

全日本ダートトライアルを開発や実験の主戦場とし、そこで得たノウハウをストリートへフィードバックする中部のエボチューナーがジール。

その実力の高さは、トップカテゴリーであるDクラスでシリーズチャンピオン獲得という輝かしい実績からも明らかだが、走りにこだわるエボユーザーたちを強く引きつけているのは、〝自分自身が納得できるものを生み出したい〟という思いから導入している、幾多の工作機器を駆使した加工技術にある。

たとえば、今回披露してもらったエボX。仕様的にはTC-SSTということもあってブーストアップレベルにとどめられているが、ノーマルフェンダーのままミニサーキットでのタイムアップを求めるオーナーの要望をくみとって、フロントダンパーのブラケットをワンオフ製作。295サイズをマッチングさせながら4度半のキャンバーをつけても、いっさい干渉することのないクリアランスが確保されていた。

また、大きくなって視界不良となりがちな、エボXの隠れた弱点を解消したワンオフのポジションアップサイドアダ



PARTS DATA

ワンオフロアケースブラケット　ASK／ワンオフポジションアップサイドアダプター　ASK／ワンオフブローオフバルブ　ASK／ワンオフ強化アクチュエーター　ASK

ZEAL by TS-SUMIYAMA

SUSPENSION

回頭性を高める合わせ技







CTエボは全日本ダートトライアルでも使用しているため、回頭性向上やトラクションアップは得意とするところ。ダンパーキットだけでなく、ワイドトレッドやACDセッティングも駆使して仕上げていく。

ENGINE

4G63の実力を高次元で発揮





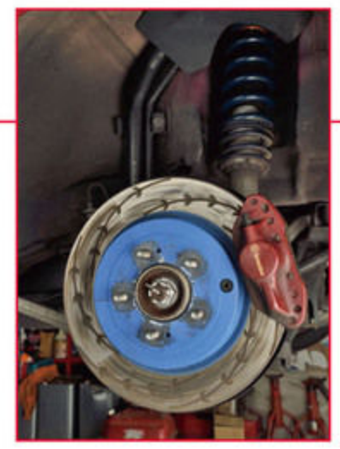
このエボⅦは2.2ℓ化したMIVEC+GTⅡをVプロで制御していたが、ブーストアップから排気量アップまで多彩なチューニングに対応。コンピュータもメインからサブコン、リンクG4やVプロまで仕様に応じて投入する。



SUSPENSION & BRAKE

ポテンシャルをロスなく路面に伝達





プターも見逃せない。細かなポイントではあるが、安定したドラポジでこそ質の高い走りが引き出せるという、ジールならではのこだわりが伝わってくる。

さて、続いてはストリートのクルージングドライブからミニサーキットでのタイムアタックまでハイレベルに楽しめるよう、トータルバランスの高さにこだわったというエボⅦだ。

ヤレてきたエンジンは単純オーバーホールですませてしまうのではなく、2.2ℓ化したMIVEC+GTⅡタービンで回転域を問わない頼もしさを演出。ポテンシャルアップに見合ったトラクションと旋回性を引き出すべく、オリジナルのワイドトレッドキット+HRSワイドフェンダー、さらにはACDセッティングまで加えている。

このように、熟知した歴代エボの特性やセットアップノウハウ、卓越した加工技術でのワンオフパーツまで組み合わせて多彩なユーザーニーズへとこまやかに対応していくのが、ジール流のエボチューニング。市販のチューニングパーツを組み合わせていくだけでは不可能が生じるケースもあるが、不可能を打破して理想のエボを生み出すジールのノウハウとワンオフ技術へは大いに注目しておきたい。

VII



PARTS DATA

TSSオリジナルワイドトレッドキット　10万3800円(バージョンⅠ)
14万6800円(バージョンⅡ)／オリジナルACDセッティング　5万4000円／ワンオフブレースバー　ASK／ワンオフ導風板　ASK／ワンオフリヤデフリジッドマウント　ASK

VARIS

神奈川県相模原市緑区牧野8420　☎042-689-2939

http://www.varis.co.jp

S耐マシンにも装着される本格的な機能に注目

機能とデザイン性を高い次元で融合したエアロ

ランエボオーナーにとってバリスといったら、もはや説明はいらないくらいスタンダードなエアロメーカーだろう。エボⅣのころから本格的なエアロ開発を開始し、歴代モデルのエアロパーツをリリース。ストリート仕様からワイドボディキットまで幅広くラインアップし、なんとエボXだけで5モデルも発表している。いかにバリスがエボに力を入れているかがわかるだろう。

今回紹介する「エボX'14 Ver・アルティメット」はスーパー耐久で公認を取得することを前提に開発されたモデル。フロント・サイド・リアはもちろん、ボンネットやトランク、GTウイングなどすべてが車検対応でなければS耐公認は取得できない。ということは、まさに究極のストリート仕様といっても大げさではないだろう。

まず最大の特徴は、ダクトなどを設けた冷却性能が追求されている点だろう。S耐は真夏の富士スピードウェイの8時間を筆頭に、長距離を走る耐久レース。いかに空力に優れたエアロでも、水温や油温などの冷却機能を高めるエアロでなくてはならない。

フロント中央は、インタークーラーのコアサイズに合わせた開口部を採用しつつ、左右にブレーキダクトまで走行風を導くダクトを設けている。このあたりが一般的なデザイン重視のエアロパーツにはない、バリス独自のエアロの特徴といえるだろう。

またフロントバンパーは、ダウンフォースを最大限発揮させるため、かなり大きなリップ形状を採用。オプションのカナードを装着すれば、サーキットでのタイムアタックに大きく貢献してくれる。またこのリップ部分のみカーボン材を採用することで、なんともいえないレーシーな見た目をゲット！　バンパー本体とリップは別パーツの2ピース仕様なので、万が一リップ部が割れてしまっても、補修用リップが用意されているので安心だ。

フロントタイヤへの依存率が高いエボの場合、いかにフロントに太いタイヤを履かせトレッド幅を確保するかが重要になってくる。そこでオススメなのが、片側8㎜のワイドフェンダー。車検対応サイズなので、安心して装着できるのもうれしい。ちなみにこのフロントバンパーは、ワイドフェンダーにもノーマルフェンダーにも対応するので、あとからフェンダーを買い足すなんてことも問題ない親切設計だ。

これまで機能を中心に紹介してきたが、このアルティメットはドレスアップ効果もかなり高いところも注目してほしい。フロントは中央部、リアは下側をホワイトのボディ色とは異なるブラックで塗装するツートンカラーの塗り分けがされている。あえて塗り分けしやすいキャラクターライン形状なところも特徴となっている。このデモカーのようなブルーのラインも、アイポイントが低くなって車高がより低く見える視覚効果が期待できるだろう。

機能と見た目の融合。本格派ユーザーはぜひバリス製をチョイスしよう。



PROFILE

バリス広報担当

矢萩忠央氏

「このアルティメットシリーズは、スーパー耐久に参戦している6号車に装着されているエアロです。空力はもちろん、冷却や耐久性も考慮して製作されています。またストリートでの注目度を高める、塗り分けデザインにも注目してください」とバリス矢萩氏。



FRONT SECTION

車検範囲で最大限のダウンフォースを追求











S耐公認ということで、車検対応サイズが絶対条件。その範囲内で最大限のダウンフォースを発生させようとデザインされたフロントバンパー。また新アイテムとして、LEDのイカリングヘッドライトや、チタングラデーションが美しいナンバーステーなど、これまでにない新たなアイテムも登場。ぜひチェックしておいてほしい。

PARTS DATA

フロントバンパー Ver.2＋アンダーリップ S耐Ver　14万8000円（カーボンリップ）・12万8000円（FRPリップ）／シングルカナード　6万8000円（カーボン）・4万8000円（FRP）／フロントフェンダー＋エクステンションカバー　9万2000円／サイドスカート Ver.2 with エアーシュラウド　9万4000円（カーボン）・7万5000円（FRP）／リアバンパー　11万8000円／リアディフューザー　12万8000円（カーボン）・9万8000円（ハーフカーボン）／LED CCFLイカリングヘッドライト　6万4000円／LEDテールランプ　6万2000円



VARIS

REAR SECTION

白と黒のコントラストが美しい









リアタイヤの後方やリフレクターの下側など、熱気を排出するダクトを装備。GTウイング本体はこれまで同様だが、ステーはトランクの上面に加え側面にまでブラケットを延長することで、強度を大幅にアップさせた進化バージョンだ。また注目は、VARISオリジナルのLEDテールランプ。エアロとの同時装着で、よりスタイリッシュなエクステリアを演出できるぞ。

TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

SIDE SECTION

機能を追求しつつ車検対応がポイント

ワイドフェンダーは片側8㎜拡大しつつ、エンジンルームやタイヤハウス内の熱気を強制排出できるようダクトを追加。265サイズのタイヤを余裕で装着できるようになる。サイドステップは複雑な3D形状を採用し、さらにフロントタイヤ後方にカーボンパーツを装着している。最小限のカーボンパーツで、効果的にスポーティな雰囲気を演出している。最後にボンネットは、徹底的に熱を排出するようダクトが設けられている。タービン周辺の熱も抜け、水温安定にも貢献する。







CRUISE

北海道札幌市西区発寒10条2丁目8-10　☎011-664-1757
http://www.cruise-power.co.jp

ENGINE

いかに高回転でブーストを維持できるかが腕の見せどころ





マニの奥にはHKS製タービンが鎮座し、ブースト2.2kg／㎠もかけているが、オートプロデュースボスのエディターを使った現車セッティングにより、ノーマルエンジンでも問題ない。「ノーマルでもブーストは一瞬1.8kg／㎠かかり、そこからタレてしまう。このタレを抑えるのがブーストアップ仕様の肝」だ。

さまざまな開発テストを行い豊富なデータを持つショップ

以前エボⅦで十勝CMコースで1分22秒9を出すなど、数多くのランエボを手がけている北海道のクルーズ。まずは普段の街乗りから、そのままサーキット走行も楽しめるⅧから紹介しよう。

「サーキットでタイムアップをねらうとき、ワイドトレッド化しないとタイムが出ないという風潮があるが、街乗りとコスト面を考えるとあまりオススメできない」と吉川さん。このⅧには、市販品の延長ロアアームキットは使わず純正ロアアームのままピロブッシュに交換し、キャスター角を増やしロールセンターアジャスターを併用して、旋回中のフロントタイヤの接地性を高めている。

そしてノーマルボディで履けるギリギリのタイヤを選び、オリジナル車高調を筆頭に、ドライビングに合わせたセットアップをすることで、ストリートとサーキットを兼用できる足に仕上げた。

エンジンは「純正タービンの性能を最大限に引き出す」をコンセプトに、カムを変更。MIVECを搭載していないⅦとⅧは、カム交換することでパワーとレスポンスがかなり向上するとのこと。

SUSPENSION & INTERIOR

強化ウレタンで走りと快適性を融合





ピンクシュタインはフロントに倒立式ケースを使い、ミネベア製スフェリカルピロを組み込んだ調整式アッパーマウントをセット。ダイレクト感とステアリングレスポンスを向上させている。リアアッパーには強化ウレタンブッシュを使い、室内の快適性にも配慮している。



X

Ⅷと強化SST仕様のX



PARTS DATA

オリジナルおーたんFRPトランク（Ⅶ～Ⅸ用）5万5000円／オリジナルおーたんカーボンダッシュボード（Ⅶ～Ⅸ用）12万8000円／オリジナルおーたんFRPフロントバンパー（Ⅴ・Ⅵ用）5万7000円／オリジナルおーたんFRPフロントバンパー（Ⅰ～Ⅲ用）5万7500円／オリジナルおーたんFRPサイドステップ（Ⅰ～Ⅲ用）3万7000円／オリジナルおーたんFRPリアアンダースポイラー（Ⅰ～Ⅲ用）2万7000円

日本全国でエボのデモカーをPICK
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

Ⅷ

SUSPENSION & BRAKE
オリジナルダンパーは快適さを犠牲にしない









車高調はオリジナルのピンクシュタイン。10kg／㎜以上の比較的硬めのバネをセットしてもゴツゴツ感はなく、しなやかに動くサスキット。ブレーキはD2ジャパンのレース用で、ローター径は通常フロントのほうが大径だが、サスペンションが決まっていれば、このCTのように前後同径がオススメとのこと。室内では視認性のよいところに、Defiの油圧・油温・水温・ブーストメーターが並ぶ。





PROFILE

クルーズ広報担当
吉川大志郎氏

「ランエボは2000ccターボの4ドアセダンで維持費も比較的にいいクルマなので、サーキットなどのスポーツ走行も楽しみながら、通勤や家族を乗せてドライブといった、マルチで使えるチューニングプランをオススメしています！」

ENGINE
ポンカムとエキマニで400馬力が味わえる





エンジン本体はノーマルだが、東名のポンカムtypeRが組み込まれており、現車セッティングにより394・5馬力をマーク。タービンもノーマルだが、エキマニはアルトラック製の45φ等長に変更。タービン後の二次排圧を低減させることで、効率よくタービンの性能を引き出している。

タービンの性能をフルに引き出すために重要なのが、アウトレットパイプからマフラーまで抜けのいいパーツを選び、二次排圧を低減させること。ここで排圧が詰まってしまうと、360馬力くらいまでしか出ないという。ちなみにこのⅧは394馬力をマークしている。このストリート仕様のⅧは、ラジアルタイヤのまま十勝CMコースで1分31秒4をマークする仕上がりとなっている。

続いてXは、ノーマルエンジンの限界を探ったテスト車両。

「デュアルMIVEC搭載など全域にわたり4G63を凌駕している4B11だが、ECU制御が非常に複雑になった。たとえば社外ブローオフやムキ出しエアクリーナーに交換しただけでチェックランプが点いてしまうシビアさ。このへんをきちんと把握してセッティングできれば、このXのようにノーマルエンジンでも、タービン交換してブースト2kg／㎠かけても大丈夫」。

実際このXは、エンジンノーマルのままタービン交換し、ブーストは2.2kg／㎠かけ430馬力を発生、5&6速で全開にしても問題ないそうだ。

次に、パワーアップや経年変化で心配されるSST。この強化を手がけているショップは少ないと思うが、クルーズでは強化作業も行っている。

「XのSSTはゲトラグ社製を使っているが、コレと同じものをフォードとボルボでも使っているので、これらの修理書を用意して、さらに独学してXのSST強化を行っている」とのこと。このXの強化には、SSP社の強化ディスク10枚を組み込んでいる。

ちなみにこのXは、ECUの書き換え暦が90回以上。それだけエボXセッティングのノウハウが豊富なのだ。

純正タービンの性能をフルに引き出した



PARTS DATA

オリジナル車高調ピンクシュタイン（Ⅴ～Ⅹ用）27万8000円／オリジナルおーたんFRPフロントバンパー（Ⅶ～Ⅸ用）5万7000円／オリジナルおーたん専用カナード（Ⅰ～Ⅸ用）1万9800円／オリジナルおーたんFRPリアバンパー（Ⅶ～Ⅸ用）6万8000円／オリジナルおーたんサイドステップ（Ⅶ～Ⅸ用）4万7000円／オリジナルおーたんFRPエアロボンネット（Ⅷ・Ⅸ用）6万5000円／オリジナルおーたんFRPドア（Ⅶ～Ⅸ用）4枚セット:46万8000円　1枚:12万8000円

CAR SHOP SHAFT

愛知県春日井市西本町3-72　☎0568-29-9463

http://www.shaft-gt.com

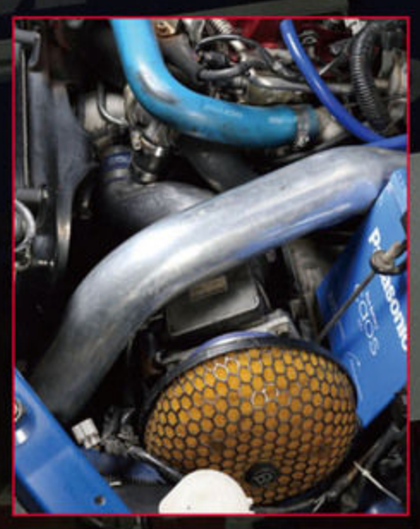
VII

ENGINE

じっくりと熟成させた4G63









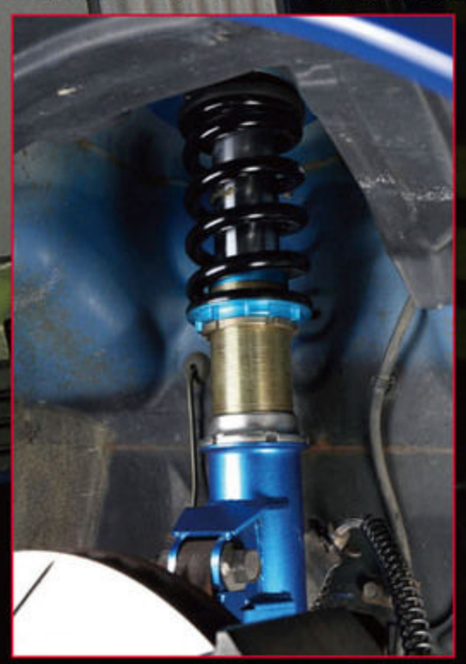


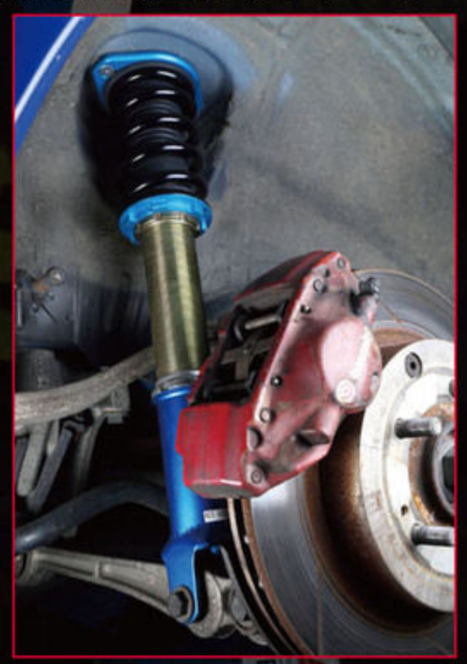
6MT化やカム、タービン交換などで走りの痛快さを高めているが、これらは少しずつステップアップして仕上げてきたもの。各ステップでの効果や弱点をしっかりと把握しているため、コスト最優先のステップアップ相談といった場合でも投入必須のポイントをアドバイスしてもらえるのがありがたい。走行距離が増した車両のリフレッシュとして中古エンジンへの換装なども行っている。



SUSPENSION & BRAKE

コストパフォーマンスを追求した快適フットワーク









ダンパーキットにはユーザーから人気の高いクスコ・ゼロⅢをチョイスし、ストリートからサーキットまでをカバー。フロントのブレーキキャリパーは開きやピストンダメージが生じていたことから、制動力だけでなく存在感発揮にも効力を発揮するAPレーシングへと変更した。ストリート用として投入するナンカン・NSⅡは、255サイズの18インチをツライチセッティングでキメる。

EXTERIOR & INTERIOR

ドレスアップも重視したレーシーアプローチ







バケットシートやGTウイングといった走りのアイテムが自然と醸し出すレーシーさだけでなく、追加メーターやダミースイッチ類でのアシストも行って精悍さを高めたデモカー。チューニングだけでなくドレスアップにも精通しているのが頼もしい。

日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

ユーザーライクに取り組むフレキシブルなエボチューンを提案

速さだけがすべてじゃない愛車いじりの自由度を最優先

走りにこだわって生み出された1台ということで、当然のようになっているエボチューンⅡ速さ追求といったイメージ。そうした枠をさらりと取り払い、ユーザーそれぞれが思い描く理想の愛車いじりをトータルサポートしているのが、愛知県のカーショップシャフトだ。

そのフレキシブルな考え方がもっとも顕著に伝わってくるのは、デモカーの足にマッチングされているタイヤだろう。たとえストリート仕様をコンセプトとしていても過半数のデモカーが走りを強く意識してハイグリップラジアルをマッチングさせる傾向にあるエボだが、シャフトのエボⅧにマッチングされているのはコストパフォーマンスで定評の高いナンカン・NSⅡだった。

ここで誤解を恐れずに書くと、「走りのエボヘストリート系アジアンタイヤはないでしょ」といったイメージは非常に強いはず。だが、実際にユーザー視点から考えると……、通勤やドライブ用途中心ならグリップレベルよりタイヤのコストが最優先となってくる。

そこで国産から輸入まで多種多様なタイヤを取り扱っているシャフトでは、そうした固定観念を払拭すべく、今村代表の愛車でもあるデモカーにストリート用タイヤとしてエボだとマッチング例の少ないアジアンタイヤをチョイスした。

もちろん、コスト重視のユーザー的スタンスが前面に打ち出されているからといって、エボの性能追求を苦手としているわけではない。

実際、デモカーにしてもエボⅨバンパー流用やカーボンメイク、インテリアのダミースイッチといった部分でオリジナリティを引き出しつつ、6MT化やタービン交換によるポテンシャルアップも敢行。ストリートをメインとしながら、タイヤや減衰力変更程度でサーキット走行まで存分に楽しめる1台に仕上げている。

たしかにブーストアップならこのメニューなどセオリー化されているほうが楽にアプローチできるかもしれないが、本来チューニングやドレスアップは自由気ままなもの。各種チューニングやドレスアップ、日々のメンテナンスはいうまでもなく、「予算がないけど愛車を少しいじりたい」、「持ち込みパーツで少しでも節約したい」といったユーザーそれぞれの要望までかなえてくれるシャフトのフレキシブルな体制は、ショップの敷居が高いと感じていたチューニングビギナーも注目だ。

エボのスポーツイメージだけにとらわれることなく、自由気ままに愛車のオリジナリティ引き出しを楽しんでいきたいと考えているなら、ユーザーライクなスタンスを身上としているシャフトへ一度訪れてみよう。



PROFILE

山岸幸司氏(右)
今村 真代表(左)

「私はエボⅦ、山岸はエボⅡを愛車としていますから、ユーザー視点でのアドバイスも得意とするところ。チューニングされた中古車のコンディション把握やノーマルパーツを使ってのリフレッシュといったサポートも行っていますので、気軽に相談してください」

T'Z STYLE RACING

岐阜県岐阜市日野南9-2-21　☎058-248-5852

http://www.tzstyle-racing.com



PROFILE

ティーズスタイル

棚橋健之代表

「エボXは走りだけでなく、ドレスアップを楽しまれる方も多く、さまざまな理想形が存在します。ですが、仕様問わず重要なのは一部分が突出しないバランスのよさ。各部のメンテが必要となってきているCT系も含め、エボの魅力をトラブルフリーで味わってほしいですね」

ノーマル尊重の姿勢が扱いやすさと耐久性を生む

筑波サーキットでのタイムアタックやスーパー耐久参戦のノウハウを精力的にフィードバックし、エボの魅力を引き出すオリジナルパーツを多数デリバリーしているティーズスタイル。サーキットイメージが先行していることで速さ至上主義のように思われがちだが、実際はノーマルを尊重してのバランスチューンを提唱するエボチューナーだ。

その考え方を色濃く反映して仕上げられているのが、今回のエボX。一見すると車高も比較的高め、タイヤも245サイズの18インチと控えめなブーストアップ仕様で仕上げられているが、メインステージとするストリートはもちろんのこと、サーキットでスポーツ走行させても扱いやすさと速さが高いレベルで満足できる1台となっている。

この完成度を引き出す秘訣は、ノーマル状態でスポイルされている部分を見極めつつ、ノーマルの持ち味が最大限に発揮できるセットアップへと導けるチューニングノウハウが構築されているからにほかならない。

その注目すべき一例を挙げると、エボの走りを支えるACD&AYCとの親和性を最重要視した、オリジナルのハイパフォーマンスダンパーキットだ。このアイテムは、適切なロール量を与えて制御の要となるGセンサー作動に配慮するだけでなく、AYCを生かす要となるリアストロークも確保したもの。

ちなみにACD&AYC最適制御を促すためにはダンパーキットや車高といったハード面だけでなく、ドライビングのソフト面まで要求されるのだが、ティーズスタイルではユーザーヘスーパー耐久参戦で培ったノウハウを惜しみなくレクチャー。サーキットでの旋回性を徹底追求するようなリクエストには、制御データ変更やアライメントとの合わせ技でこたえている。

また、ダンパーキットと並んで見逃せないのが、「安心して踏める」のコンセプトで1台ずつ現車セッティングされるECUセッティング。これは速さだけを追求すれば扱いにくさやトラブル発生のもとになると考えて入念に手がけられるもので、体感したストリートでの扱いやすさやベストラップを引き出せるポテンシャルの高さが「両立されている」と評判が高いものだ。

こうしたこだわりを知るだけでもティーズスタイルのバランス至上主義が生む安心感は強く伝わってくるが、その考え方やノウハウの源となっているのはスーパー耐久。スリックタイヤやサーキットでの極限走行はストリートと距離があるとはいえ、ノーマル+αのN1規定や速さだけでなく安定性も高いレベルで求められる部分は、タフな



バランス至上主義の安心感

TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

X

日本全国でエボのデモカーをPICK UP!
TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

T'Z STYLE RACING



PARTS DATA

ダイナミックECU　23万円／ハイパフォーマンスダンパーキット　32万8000円(正立タイプ)　36万8000円(倒立タイプ)／ハイスペックブレーキパッド　2万8800円／純正ブレンボ対応2ピースローターオフセットキット　9万8000円～／ハイブリッドインタークーラー加工　14万円～／エンジンオイル・シリウス1万6800円／ミッション・デフ・トランスファーオイル　6000円／ハイスペックSST&DSGオイル　6000円

ENGINE

ピーク値で図れない速さと安心感



ノーマル然としたエンジンルームはキャタライザーやマフラー、コンピュータセッティングでブーストアップ仕様に仕上げたもの。なおストリートユーザーへは、音量面と排気効率のバランスに優れたHKS・スーパーターボマフラーを推奨している。負荷のかかり具合に左右されず安定した性能を引き出すためのオリジナルオイルだけでなく、4B11特有の熱問題へと対処する遮熱板への耐熱塗装など細部にまでこだわりが注がれてきた。









SUSPENSION & BRAKE

エボの魅力を余さず引き出すキーポイント







トラクションの高さやハンドリング性能を高いレベルで引き出すにはACD&AYCの活用が必須。そうした制御面とのバランスを考慮して開発されたダンパーキットはティーズスタイルの自信作だ。なお、純正ブレンボ対応2ピースローターキットや、自在にサポート性能をコントロールできるシート張り替えも必見。

チューンドエボを生み出す最適な開発ステップといっても過言ではない。さらに、トラブルフリーのコンセプトから高負荷でも安定した性能を発揮するオイル類もオリジナルで用意されているほか、それらは現在もスーパー耐久とストリートの両面から開発が継続中。チューニングでつねにつきまとうトラブルの不安から脱却したいなら、ユーザーの理想や走行ステージに応じてベストなバランスチューンを提案してくれるティーズスタイルのノウハウをぜひとも味方につけておこう。



レースで培ったノウハウを投入しユーザー理想の1台へ仕立てる









S耐で培われたトラブルフリーのバランス至上主義は、エボXだけでなくCT系エボへも注がれる。各部のリフレッシュだけでなくエンジンオーバーホール時期を抱えたユーザーも多いが、トラブルを生じさせる弱点を知り尽くしているだけに、コンディションチェックを経て提案されるリフレッシュメニューの信頼度は非常に高い。



効率面とバランスを追求して、チューブ流量を上下で変えているハイブリッドインタークーラー加工。ノーマルベースだけでなくアフターベースでの加工も可能となっているので要チェック。





ACDやAYCとのマッチングを考慮して仕上げるハイパフォーマンスダンパーキットは、エボXだけでなくCT系にもデリバリー。スペシャルアライメントまで含めて、S耐のノウハウを愛車へと注ぎたい。

DREAM FACTORY
福岡県福岡市南区弥永5-18-18　☎092-574-5591
http://www.dream-factory.co.jp

TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

古いモデルでも1位を目指せそれを証明したくて進化する

写真のエボⅤのオーナーである池田氏は、免許取得間もない時期からサーキットランの魅力にハマって、ドリームファクトリー（福岡市南区）に通うようになったサンデーレーサー。予算的には、新しいモデルのランエボに乗り替えることも可能なのだが、「エボⅤの本当の底力を、完璧に引き出せている気がしないので……」と、このマシンのブラッシュアップに力を注ぎ続けている。

東名の2.1ℓピストンおよびポンカム、インタンクタイプのフューエルポンプ、エキマニ&Fパイプと、ひと通りのエンジンチューンを施したうえで、〝キモ〟となっているのがドリームファクトリーオリジナルチューンのタービン。

タービン側およびセンター、コンプレッサ側のケースはすべて純正ながら、徹底的なオーバーホールを行ったのちにインテークブレードの仕様を20Gに変更、ハイブースト対応のスラストメタルと強化アクチュエーターを組み合わせている。ノーマルエンジンでもブースト圧1.5kg／㎠の状態で370～380馬力を発揮する、コストパフォーマンスの高いターボチューンだ。

このマシンの場合、20Gインテークブレードはレース用のアルミ鍛造削り出しを採用。普段の運転しやすさは念頭に置かず、オートポリスサーキットでのラップタイム短縮に目的を絞り込んでいるので、ブースト圧は1.8kg／㎠弱まで上げ、それに伴ってCPUデータもコーナーからの立ち上がりを重視した内容に書き換えている。

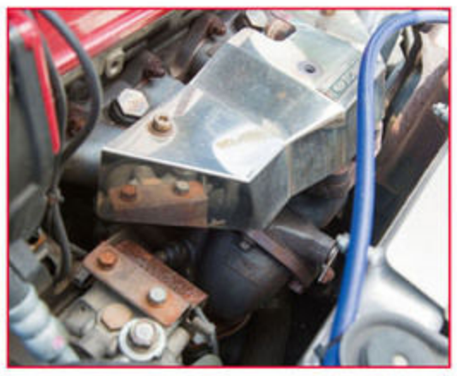
エボⅤの前後デフは、純正（フロントヘリカル・リアがAYC）のままでも評価が高いが、パワーアップしたぶん、フロントの〝引っ張り〟感にモノ足りなさを感じ、クスコの機械式LSDに交換。リアも、AYC対応のATSカーボンに交換することでロックの仕方が柔らかめになり、コーナー脱出前からアクセルを大きく開けられるようになった。

またサスペンションは、PCVサブバルブ搭載のオーリンズを採用、急激なアクセルON・OFFによる挙動変化を最小限に抑えられるよう配慮した。

いうまでもなくエボⅤは、発売当時のWRCレギュレーションの最大幅（1770㎜）ボディを初採用し、ランサーシリーズ初の3ナンバーとなったモデル。WRC・グループA規格での優勝を本気でねらって設計されただけに、フレームの剛性およびバランスなど、スポーツカーとしての〝素性〟はきわめて良好。オーナーの池田氏が、「底力を完璧には引き出せていない気がする」と感じるのも、そのあたりのフィーリングを肌で感じている証拠だろう。

サスペンションのセッティングをさらに煮詰めることで、平均ラップをもう少し短縮できそう……と、確実な手ごたえを感じている池田氏。オートポリスでクラストップのラップタイムをたたき出す日は、そう遠くないかもしれない。





ターボチューンを施すことを前提に、プライベート・モータースポーツ（下関市）で強化したエンジン。2.1ℓピストン、ポンカム、フューエルポンプ（インタンクタイプ）、エキマニ、Fパイプが東名I、シリンダーヘッドはナプレック。セオリーに沿ったエンジン強化が行われていたので、ターボチューンのオーダーを受けたドリームファクトリーもオーナーの期待にこたえるべく、レース用削り出し品の20Gブレードなどで、許容値ギリギリのパワーアップを施した。





目的が明確だから、注力すべきポイントも絞り込める！



PROFILE

ドリームファクトリー
飛田新治代表

「このクルマ、エンジンは十分に強化された状態だったんで、うちのオリジナルタービンで許容値ギリギリまでパワーアップすることと、そのパワーに見合った駆動系を仕上げることに力を入れたんだ。オーナーの愛情と根性があれば、エボⅤでもまだまだ現役で闘えるね」



SUSPENSION & BRAKE

しなやかさと剛性とのベストマッチ







ロールケージはもちろんのこと、前後強化スタビライザーでガチガチに剛性を高める一方、サスペンションは、PCVサブバルブ搭載のオーリンズを採用。急激なアクセルON・OFFによる挙動変化を、最小限に抑えられるよう配慮している。ブレーキは、耐熱性・放熱性に定評のあるプロジェクトμの2ピースモデルSCR-PROに、ブレンボの4ピストンキャリパーを組み合わせた。

INTERIOR

視認性に配慮したメーターレイアウト





飾り気がいっさい感じられないスパルタンな室内には、定番のパワーFCに、カーボン調パネルでスポーツムードを高めたセンターパネルにデフィの油圧・油温・水温を3連で装着。着座時に見えやすい角度を確認しながら取り付けたそうだ。また、ブースト圧を高めに設定しているので、ブースト計はいちばん見えやすい位置に配している。

EXTERIOR

空力と排熱を考慮して加工済み









GPスポーツのフロントバンパーおよびフェンダーを、エンジンルームへの通風を考慮しつつ前輪まわりの熱を逃がしやすい形状に加工。俯瞰で見ると巨大さがわかるGTウイングは、サードのスペックMのステーを延長加工、ロングストレートでのダウンフォース強化を図っている。そのほか、複数ブランドが入り交じっているフロントバンパーカナードやディフューザーは、サーキットランの過程で徐々に増殖(笑)した。

ENGINE

ターボチューンに耐えうる仕様に





ORIGINAL RUNDUCE

岡山県倉敷市三田118-1　☎086-464-0606

http://www.runduce.com

IX

スーパーストリートという高次元オールラウンダー



PARTS DATA

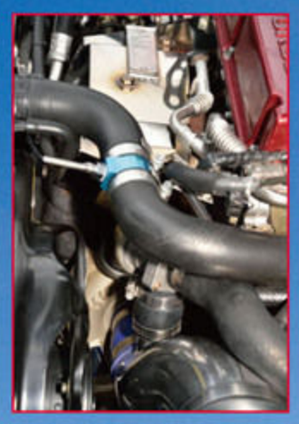
ランデュースブレーキキット　50万2000円〜

ボルテックスとのコラボエアロで走りのイメージを打ち出しつつ、コンフォート性能も加えたSドライブやハイパーマックスⅣGTで、快適かつスポーティなハンドリングを実現。降雪時期にはノーマルホイールでスタッドレスタイヤが装着できるよう、前後330φローターとしたオリジナルのブレーキキットセッティングも見逃せないポイントだ。

ENGINE

リーズナブルにモアパフォーマンス





ストリートオンリーでもブーストアップではモノ足りなく感じるシーンは多々あるため、レスポンスを犠牲とせずにモアパワーを獲得するGTⅡタービンでセットアップ。高負荷が連続するスポーツ走行を行わないのであれば予算的にもリーズナブルだ。

SUSPENSION & BRAKE

スポーティさと快適性を欲張る注目セットアップ













TUNED LANCER
PERFECT ALBUM

X

ストリート主軸に高めていくエボのポテンシャル

ユーザーの手本となるストリート仕様でデモカーを仕上げつつ、サーキットアタックといった場では数々の好タイムを樹立してきたことで知られるオリジナルランデュース。パワーアップだけでなく、ダウンフォースまで含めてのフットワークセッティング、ルックスまで含めて細かく手がけていくアプローチは、〝スーパーストリート〟とネーミングされる高次元オールラウンダーへと導くものだ。

まずはエボXからチェックしていくと、もともとデモカーとして4B11のポテンシャルを探っていたことから2.3ℓ+GT3240というストリートユースにしてはハードなチューニング内容。とはいえ、排気量アップで強化された低速トルク、伸縮別調整のオリジナルダンパー「SSDプロ」で可能とした懐深いフットワークセッティング、車重あるボディも不安なく制動する「ランデュースブレーキキット」を武器に、ストリートでの扱いやすさとスポーツ走行時の頼もしさが高次元で両立されていた。

一方エボⅨに関しては、ストリートオンリーというユーザーのライフスタイルに配慮して、レスポンスを犠牲とすることなくパワフルさも引き出せるGTⅡタービンをマッチングさせた人気メニューでセットアップ。ボルテックスとコラボして仕上げたエアロパーツをまとっていることから走り重視のイメージを色濃く放つが、ゴムアッパー仕様のハイパーマックスⅣGTや静粛性に優れたSドライブを投入して、速さのなかに快適性も精力的に注ぎ込む。

このようにデモカーで構築したストリートの理想形から、ユーザーニーズや予算に応じたアレンジを適宜施していくのが、オリジナルランデュース流セ

SUPER TAIKYU

メーカーの開発は途絶えたがまだまだTOPを狙える奇跡のマシン

ランサーに魅せられた男達……

スーパー耐久や全日本ラリーにかかわったエボ系ドライバー&チューナーにインタビュー

エボXの発売は2007年、エボIXに至っては2005年と10年前のモデルにあたる。だが今でも現役で、しかもトップを走れるだけのポテンシャルを持っている。ここではモータースポーツの最前線で活躍してきたドライバー&チューナーに、エボの魅力を語ってもらう。

スーパー耐久のST2クラスといったらランエボVSインプレッサの激しい戦いを楽しめる注目のクラスだった。

今からさかのぼること約10年前、エボIXと2代目インプレッサのGDBが現役だったころは、速さのエボ・燃費のインプレッサといわれ、ガチンコバトルを繰り広げていた。その流れは現在も同様で、13年・14年と2連覇している59号車のインプレッサをターゲットに、今年もランエボ勢が戦いを挑んでいる。

なおエボが初めてS耐(当時はN1耐久)に登場したのは93年エボIIだった。RSオガワが第2戦の仙台ハイランドでスポット参戦している。本格的に参戦を開始したのは翌94年からで、クラス1にて走っていた。95年からはエボはクラス2となり、徐々にランエボでも参戦台数が増えていった。

S耐は市販状態に近いマシンで長距離を走る耐久レースのため、自動車メーカーにとっては耐久実験的なレースでもあった。当初はエアロや社外ブレーキなどの装着が認められていなかったため、ブレーキやハブトラブルが多発していた。当然、エンジンやターボにも過酷な状況だったのだ。

だがそこで得たデータを三菱は収集、次のモデルでは対策されるようになっていた。もしS耐にエボが参戦し、ライバルであるインプレッサとのガチンコ勝負がなかったら、ここまでサーキットで速いマシンにはならなかったのかもしれない。

15年シーズン、3戦終了時点でトップはVAB。今後の巻き返しを期待したい。



6号車は今年からエボXにスイッチ。細かなトラブルは発生しているが、CTと比較しても十分戦えるだけのポテンシャルを持っている。今後、しっかりと煮詰められれば、エボXのほうが有利かも？



エボの場合、電子デバイスの有無で足のセットアップが大きく異なる。ACDのみなのか、それともAYC付きなのか？

電子デバイスを有効活用できれば、ライバルに圧倒的な差をつけられる。





ベースボディの完成度の高さやトレッド&ホイールベースの拡大のおかげで、CT系に比べエボXのほうが安定感が高い。ただしデメリットとしては、CTと比較して車両重量が重くなってしまう点だ。



ST2クラスは計6台のマシンが参戦している。エボXでエントリーしているのが6号車の新菱オートディクセルエボXと31号車のハセプロエボX、そして505号車のGRGランサー。CTは7号車新菱オートと20号車のRSオガワ。残るは59号車のWRX STIというラインアップとなっている。



CT系もまだまだトップクラスの戦闘力を持っている。長年培ってきたデータが豊富にあるので、エボXよりも速さも安定感も一枚上手。ここ数年でようやくCTからエボXにスイッチし始めている。



photo：吉見幸夫

ものすごくドライバーに優しいマシン
でもそこからタイムを詰めるのは難しい……



菊地 靖選手
Yasushi Kikuchi

2005年、十勝24時間レースの助っ人として11号車をドライブ。これがエボによるレースデビューとなる。翌2006年からはオーリンズランサーEVOワゴンでフル参戦。2009年にはエボXで参戦し、現在は6号車の新菱オートディクセルエボXのステアリングを握っている。エボ歴約10年、エボは知り尽くしている。

「ボクが初めてエボに乗ったのは05年の十勝24時間、助っ人として参戦しました。その前の年は86号車のGDBインプレッサで11号車をよく見ていました。見ているとものすごく違和感のある曲がり方をするなぁ〜というのが第一印象。なんかリアから曲がって……、ドリフトしているような感じ?に見えました。

実際に自分でエボをドライブすると、ものすごく違和感があった。ものすごく曲がるからスピンしそうで怖かった思い出がある。でもそれに慣れてくると、ものすごくクルマが曲がってくれるからラクに感じる。安定感も高いし、コンスタントにタイムを刻めるようになりました。

インプレッサとは真逆の特性ですね。インプレッサはかなりピーキーで、足を固めてフロントタイヤで曲がるイメージ? 一方エボは、足は柔らかくしっかりロールさせて、そこからAYCを使ってさらに曲げていく。リアタイヤで曲がる感じ?

最初は戸惑ったけど、そこはボクは天才なんで(笑)。おかげさまでいろいろなクルマに乗った経験から、合わせ込むのは得意なんです。でもエボはだれにでも運転しやすい優しいマシンだと思います。もちろん、一発のタイムを出すには足のセットも違うし、よりAYCを生かして走るためのノウハウが必要になってきますけど。つねにアクセルONで曲がっていけるかが、エボの電子デバイスを乗りこなすキモですね。

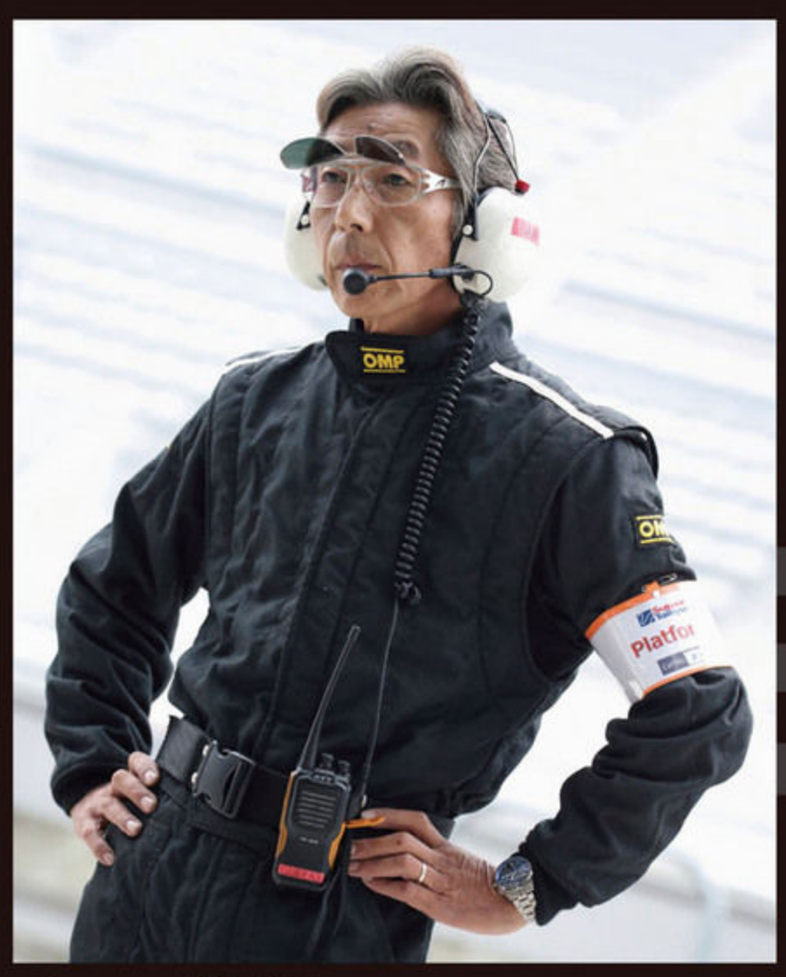
そこからエボワゴンでフル参戦しました。マシンのバランスもいいし空力もよかったので、最高速なんかは11号車よりも7〜8km/hくらいよかったんです。みんなびっくりしていました(笑)。

そこから11号車のエボX、6号車のエボⅨ、そして今年からエボXと乗り続けています。うちの6号車はまだ3戦目ですが、大きなトラブルもなくけっこう煮詰まってきています。エボⅨと比べて約100kgエボXは重いけど、十分に戦えるだけのポテンシャルを持っている。とくに雨になったらエボXの安定感を生かして、有利にレースを展開できるくらいですよ」



当初はイベントのために作ったエボワゴンベースのS耐マシンだったが、思いの外速く、当時無敵だった11号車と遜色ない走りを披露してくれた。

スーパーAYCを採用したⅧMRが印象深い
さらにエボの速さが進化したマシンでしたね



山田基裕監督
Motohiro Yamada

元テスト&サービスで11号車のチーム監督を務める。11号車がエボXにスイッチし、残念ながら撤退となるときまで監督として活躍した。その後、某メーカーでS耐にかかわり、昨年定年退職。のんびりとしようと考えていた矢先、現在のチームである新菱から7号車の監督をしてほしいと声をかけられエボに戻ってきた。

「当時、ラリーアートから『エボⅣを走らせてロードユースでのエボを表現したい』と言われて、S耐に参戦を開始しました。

テスト&サービスとして本格的に参戦したのはエボⅤからで、サーキットによっては格上のGTーRを追いまわすくらいの速さを見せつけていました。このときほかのチームから『ランサーは速すぎる』と1クラスからクレームがきました(笑)。レギュレーションでエボにはブーストコントローラーが付けられ、ブースト1.1kg/㎠に抑えられました。まぁ1年間だけでしたが……。

その後、Ⅵ、Ⅶと進化し、もっとも大きく進化したと感じたのは、Ⅷ MRのときでした。AYCをスーパーAYCにスイッチさせたときです。ドライバーの中谷選手は、このマシンからコーナーの進入は『ミドル・イン・アウト』といったラインに変へてました。それくらいAYCが進化していました。

それまではインプレッサと同等くらいの戦闘力でしたが、ここからちょっとアドバンテージを得たかな?と感じていました。

これまででもっとも苦労したモデルはエボXでしたね。最後まで出来上げられなかったから残念だった悔しさもありました。車重が重くて苦労したのもあったし、予想外のトラブルに苦しめられました。

十勝の24時間のときなんか、3Aのヒューズが飛んだだけで止まってしまい、リペアエリアで修復作業をしたこともありました。ホント、参りました。

でもACD&AYCがすごく進化していて、ドライバーはタイヤが減っても気がつかないくらい4輪をコントロールしてくれていた。デビュー戦は見事優勝したし、2戦目はぶつかってしまったけど2位と、かなり手ごたえは感じていました。

もっとも印象に残っているのはエボワゴンかな? あのクルマはもともとショーに出すためだけに作ったのに、3月のテストデーで走らせたら好タイムを連発! それから急きょS耐に参戦させました。

『牛乳配達のクルマ』ってバカにされましたが、11号車を突きまわすくらいの速さがありました。いい思い出です」



ST2クラスは、三菱VSスバルといっても大げさではないくらい激しい戦いを繰り広げていた。このライバル関係が、エボの終了で終わってしまうのはちょっと寂しい。

They were attracted by LANCER EVOLUTION.

JAPANESE RALLY CHAMPIONSHIP

ランエボ VS インプ　23年間の長きにわたり続く宿命のライバル対決



photo：小竹 充

ご存じのとおりランエボは、WRCで勝つために生まれてきたクルマである。エボIが登場した92年から約23年間、つねにラリーステージの第1線で活躍してきた。

95年、ランエボⅡでWRC初優勝を飾ると、その後年々進化を続けたエボは、98年に念願のマニュファラクチャーズチャンピオンを獲得！　トミー・マキネンのドライバーズチャンピオン3連覇と併せてダブルタイトルをゲットしている。

国内に目を向けると、近年の全日本ラリーでは13年・14年と2年連続で、奴田原選手が駆るエボXがシリーズチャンピオンに輝いている。つねにクルマがモデルチェンジし、進化を続けているWRX STIに対し、残念ながらエボXの開発は数年前に止まってしまっている。そんな不利な条件ながら、エボはトップを走っている。いかにエボのポテンシャルが高いかを証明しているエピソードだ。

現在、全日本ラリーを牽引しているのは、ラリーファンだったらだれもが知っている奴田原文雄選手。海外ラリー経験も豊富で、エボでのラリー歴も長い。

前のページのS耐同様、全日本ラリーでも、エボとインプレッサの戦いは終わっていない。昨年からPWRCのシリーズチャンピオンを2度も獲得したことがある、ベテランの新井敏弘選手が全日本ラリーに参戦。エボの奴田原選手、インプレッサの新井選手という、豪華な対決がラリーファンを喜ばせている。

JN6の参加マシン（第4戦洞爺の場合）は全17台中10台がランエボで、残りがWRX STIとなる。エボ・インプレッサともに新旧モデルが混在し、どちらが勝ってもおかしくないくらいマシンのポテンシャルは拮抗している。

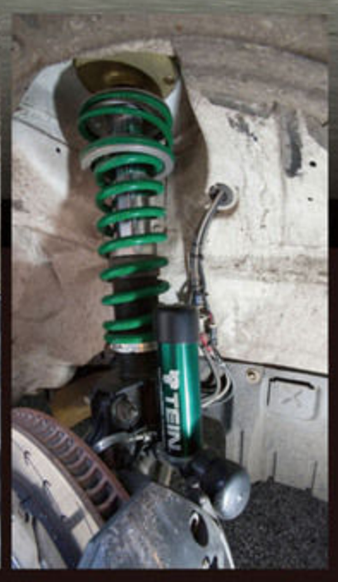
15シーズンは7月末の段階で、唐津・久万高原・若狭・洞爺ラリーの計4戦を消化。新井選手を筆頭に、勝田選手、炭山選手のインプレッサ勢に続き、4位に奴田原選手となっている。残すところあと5戦、今後の巻き返しを期待したい。





奴田原選手のマシンには、テインのEDFCアクティブプロが装備され、自動で減衰がアジャストする機能が装備されている。ターマックはもちろん、グラベルでも武器になる機能だ。





ここ近年のラリーはターマックステージが多くなり、しかもタイヤの進化が目覚ましい。それに対応するため、ターマックステージ用としてビッグキャリパーの装着は必須となっている。





スペアタイヤはリアトランクに1本、リアシート部に1本装備。交換のために必要なジャッキや電動レンチなどは、激しい走りでも暴れないよう固定されている。



Aピラーから左右のドアなど、安全性を考慮してしっかりとロールケージが装備される。エボXは元の剛性が高いため、当然、ラリーマシンの剛性もしっかりしている。



エンジンルームはほぼノーマル状態。ノーマル置き換えのECUによるセッティングは認められているが、リストリクターで吸気を制限。パワーは約300馬力くらいとなる。

奴田原選手をはじめ、5号車の福永選手、9号車の竹内選手など、エボが参戦するJN6クラスはエボX VS インプレッサという戦いが繰り広げられている。





それぞれのモデルに特別な想いはあるけど……
やっぱり長年乗っているエボXが強いかな？



奴田原文雄選手 Fumio Nutahara

1963年生まれ。エボⅡからランエボに乗り続けているため、ランサー＝奴田原選手というイメージが強い。玄人好みの堅実な走りで、コンスタントな速さが信条。生き残ることがラリーの本質だとしたら、奴田原選手にかなう人は少ないだろう。それくらいクレバーなドライバー。温厚な人柄でも知られている。

「ボクが初めてランサーでラリーに参戦したのはエボⅡからだったかな？　当時、練習用としてエボⅠには乗っていたけど、競技に出始めたのはエボⅡからだった。それが94年で、そこからアドバンラリーチームに所属しています。

思い出に残っているラリーカーとしては……、どのモデルもそれぞれに印象的だったかな？　やっぱりランサーはそのときそのときつねに最新の技術が盛り込まれたクルマだったじゃないですか。どこが進化したのかとかを探りながら乗っていた。

あえてもっとも印象に残っているモデルといわれたら、やっぱり今乗っているエボXかな？　08年からエボXにスイッチして、今年で8シーズン目と、歴代モデルのなかでもっとも長く乗っているんだよね。だから思い入れも強いんだ。

あとエボXで、13年・14年と全日本ラリーで2連覇できたのも印象的だった。

そのほかのモデルも、それぞれに思い出がありますね。エボⅡ～Ⅳまでは、まだまだボクのドライビング技術が未熟で勝てなかったけど、おかげさまでエボⅤ以降は、すべてのモデルで全日本チャンピオンを獲得できました。全日本ラリー5連覇も獲得できましたしね。

海外ラリーでもいい経験をさせていただいています。06年はエボⅨでモンテカルロ・ラリーに参戦し優勝できましたし、同じ年のラリージャパンでもPWRCで優勝できた。こう考えると、エボでのラリーの思い出はたくさんありますね。それだけに、今回のファイナルエディションを最後に、エボが終わってしまうのは残念です。

やっぱりエボリューションと名のついた競技専用車両は特別ですし、乗っているとうれしいし楽しい。三菱も普通のクルマだけじゃなく、なんかのエボリューションモデルを出してもらいたいですね。

そう、電気自動車のEVエボリューションでもいいかも(笑)。パイクスとかも参戦しているしいいと思うんだ。とにかく、なんか特別なモデルを出してほしいですね。それをベースにまた走ってみたいよ」



奴田原選手はスーパー耐久にも参戦。十勝24時間レースでは、ライバルの新井敏弘選手とラリードライバー対決も実現。ターマックでも速さを見せつけていた。

エボIV～VIの時代はトラブルも多かった
でもいろいろ経験できて面白かったモデルでした



06年、ラリージャパンで優勝を獲得する奴田原選手。国内の全日本ラリーからPWRCなどの海外ラリーにも参戦。グループAマシンにもメカニックとして参加した。



山田淳一 チーフメカニック Junichi Yamada

タスカエンジニアリングのチーフメカニック。同社は1979年にラリーチームとして活動を開始。三菱車で参戦を続けてきた。山田氏は96年メカニックデビュー、その後国内に限らず海外ラリーにも数多く参加。200戦近いラリーを経験している。現在は奴田原選手のエボXをサポートしている。

「96年にタスカエンジニアリングに入社してアドバンラリーチームに所属しましたので、初めてエボに仕事でかかわりだしたのはエボⅢからですね。ちなみに当時、エボⅡには乗っていました。エボⅢは最初のクルマだったこともあり、やっぱりものすごく印象に残っています。そのときはグループAにもかかわれてましたしね。

そこからエボⅣ・Ⅴ・Ⅵと歴代モデルを手がけてきましたが、メカニックとしてはこのころがもっとも大変だったなか？

リアのサスペンションはウイークポイントがあったので対策が必須でしたし、エボⅤ&Ⅵはフロントのボールジョイントが外れちゃったり折れてしまったなんてトラブルもありました。とにかくこのころのモデルはメカニックとしてかなりつらかったですが、いろいろ経験もできましたね。

このときはグループA仕様のエボにも携わっていて、どうしてもグループNマシンと比較してしまい悩んでいましたね。グループAはエボⅢのころからの流れを踏襲していて、なんとなく進化の過程がわかったんですが、グループNマシンのほうは……、けっこういろいろなところに差がありました。どうしてこうなるの？って(笑)。

そこからエボⅦ～Ⅸにモデルチェンジして、現在のエボXへとスイッチ。やっぱりこの第3世代のエボは全体的な完成度が高く、当時まわりのラリー関係者からは『エボXはけっこう厳しいでしょ？』なんて言われていましたが、メカニックとしては作業性もよかったし、みんながいうほどデメリットを感じていませんでした。

そして現在、エボXは完全に熟成の域に達して、メカニックとしても非常に満足できるレベルに達していると思います。仕上がりには、自信ありますよ。

奴田原選手のエボXの走りを見てもらえばわかりますが、速さに加え安定感も高いですし、予想外のトラブルもないマシンに仕上がっています。今シーズンの残り、楽しみにしていてください」

They were attracted by LANCER EVOLUTION.

チューナーが語るTE37RTの魅力とは……

WHEEL美学

ドレスアップ目的ならば、正直、ホイールは重くてもかまわない。好きなデザインを選ぶのがベストだと思う。だがコンマ数秒を争うアタックマシンの場合、パワーを確実に路面に伝えられるか、荷重がかかってもホイールが真円を保っていられるかなど、シビアな性能が要求される。そんな性能を追求するチューナーが認めるホイール、それがVOLK RACING「TE37 RT」だ。

サーキットユーザーから絶大な人気を誇るTE37RTに ダッシュホワイトとマグブルーの2色が追加された!

GARAGE G-FORCE LANCER EVOLUTION X

撮影協力：ガレージ G フォース　☎ 045-716-8013　http://www.gf-eng.co.jp

VOLK RACING TE37 RT

【工法】鍛造1ピース
【安全基準】JWL+Rスペック2
【カラー】ダッシュホワイト・リムフランジDC／マグブルー・リムフランジDC／バーニングレッド・リムフランジDC
【サイズ表記】

インチ	サイズ	INSET	ホール	PCD	本体価格
18	10J	44	5	100	7万6000円
18	10J	15・29	5	114.3	7万6000円
18	10.5J	18	5	114.3	7万7000円
18	11J	17	5	114.3	7万8000円

【問い合わせ先】
レイズユーザーダイヤル　☎06-6787-0019　https://www.rayswheels.co.jp





ガレージGフォース 田澤尚久氏

「レイズの鍛造ホイールっていったら、やっぱり昔からの憧れだったんだ。当時はものすごく高価で、とても手が出せない高級品。でも今は頑張ればなんとかなるくらいにまで身近なものになったね。TE37 RTはキャリパーも目立つし、洗車しやすくてホイールを脱着しやすいのも大きなポイントだよね」と田澤氏。

「剛性が高く安心感がバツグン! 憧れの鍛造ホイールが手ごろになった(田澤)」

エボユーザーから絶大な人気を誇る、ボルクレーシングのTE37RTホイール。日々進化していくクルマとタイヤの性能に合わせるため、剛性にこだわった鍛造1ピースホイールだ。

なお製品名となっている「RT」とは、「RIGID TUNE」の頭文字をとったもので、レイズの技術を凝縮したフラッグシップモデルのひとつ。これまでRTにはバーニングレッド1色しか設定がなかったが、今回新たに2色追加されている。

「『サーキットで速いクルマに似合うのは赤でしょ?』という理由からバーニングレッドのみの設定としていましたが、より多くのボディカラーにマッチするようダッシュホワイトとマグブルーを今回追加しました。サーキット走行を楽しむエボユーザーに、ぜひ高剛性ホイールの性能を堪能していただきたいですね」とは、ボルクレーシング企画開発部の森氏。

ここで気になるのが「サーキットマシンになぜ高剛性な鍛造ホイールが必要になるのか」だ。そこでレイズホイールを愛用する、筑波のタイムアタックでおなじみGフォースの田澤氏に話を聞いてみた。

「ホイール剛性が低いと、まずステアリング操作に対する応答性が鈍い。あと限界付近でグリップが抜けるような感じになる。600馬力オーバーのエボで減速、横G、そして加速を繰り返すと、剛性が低いホイールだとどうしてもゆがんでしまうんだろうね」。たしかにアライメントは、左右でトーをイン に1㎜とか調整する世界。それなのにホイールがゆがんでしまったら、当然ハンドリングや旋回性能に影響が出てもおかしくないだろう。

「あとTE37RTはギリギリなサイズ設定なところもいいね。少しでも外側に装着してトレッド幅を稼ぎたい。こういった細かな積み重ねが、コンマ数秒の差になってラップタイムに影響するんだよ」と教えてくれた。

ホイールをドレスアップパーツではなく、速く走るための武器として考える本格派ユーザーは、ぜひTE37RTの高剛性を堪能してほしい。







1ホイールでもっとも剛性を求められるのは、写真のリアリム部分。表側に関してはスポークがあるが、裏面は支えとなるものが何もない。縁石などに乗るとここがゆがみやすいので、RTではリアリムを強化している。2スポーク部のロゴマークはマシニング文字、リムフランジにはダイヤモンドカット処理(DC)が施されている。見る角度によってキラリと光る効果的なアクセントとなっている。3ホイールサイズは上記の価格表を見てわかるとおり、18インチのみ。幅もインセットもかなり攻めたサイズ設定となっている。なおTE37 RTは受注生産品、まさに特別モデルなのだ。



LANEVO OWNERに直撃

愛車の自慢 POINT CHECK!

生粋のエボ乗りをクローズアップ!! ランエボの魅力をインタビュー

筑波サーキット2000で開催したハイパーミーティングと
美浜サーキットで開催したハイパーレブ走行会に参加した
ランエボオーナーに突撃インタービュー
愛車の自慢ポイントを教えてもらっちゃいました!



美浜サーキットにて「ハイパーレブ走行会」を開催。たくさんのランエボオーナーが参加してくれました。取材にご協力いただき、ありがとうございました。



筑波サーキットのステージ前には、今話題のファイナルエディションが展示されていた。正式な発表前だったため、かなり注目されていた。



筑波サーキットの噴水広場周辺に設けられた専用会場には、数多くのランエボファンが集結。それぞれの愛車の前で、チューニング談義で盛り上がっていた。

600馬力を発揮するサンデーレース仕様









エンジンは東名のキットを使った2.2ℓ仕様で、タービンはTD06SHをドッキング。購入時からこの仕様だったため詳細は不明だが、現在の仕様で600馬力程度出ているそうだ。一方エクステリアには多数のワンオフパーツが装着されており、なかでもワンオフステーで取り付けられた1800㎜のGTウイングや、カーボン製のドア＆ボンネット、カナードなどがお気に入り。なお、リアディフューザーはNSX用を加工装着している。

以前はR32GT-Rのゼロヨン仕様に乗っていたが、約２年前に現在の愛車に乗り替えたという島倉さん。このエボⅥはもともとボズスピードのデモカーだったため、外観からエンジンまでフルチューン。購入後はオーナー好みのパーツが取り付けられ、セントラルや岡山国際サーキットなどでサンデーレースを楽しんでいるという。

EVO Ⅵ

島倉孝之さん



LANEVO OWNERに直撃

愛車の自慢 POINT CHECK!

家族で楽しむチューンドエボ









エクステリアはボルテックスのパーツでまとめ、フロントフェンダーはオリジナルランデュースとのコラボモデルを装着。ダイナパックで470馬力／55.0kgmをマークするというエンジンは、東名の2.2ℓキットとHKSのVカム、GT3240タービンの組み合わせによるものだ。なお、シートは左右ともレカロで、運転席にはフルバケのSP-Aをおごり、助手席は奥様のリクエストでシートヒーター付きのSJシリーズを装着する。

家族でランエボに乗り、現在は４台(！)所有しているという塩野さん。ランエボの魅力は「街乗りからサーキットまで楽しめること」だそうで、この車両は約１年半前に入手。そしてエンジンから足まわり、ブレーキまで手が入れられ、ガンガン走れる仕様に仕上げられている。今後はクラッチのオーバーホールをしたいとか。

EVO Ⅶ

塩野秦三さん
眞祐美さん
烈久さん



2.4ℓ化で強大なトルクをゲット



「トミ・マキネンが好きだから」ということで、GC8からエボⅥTMEに乗り替えたという小川さん。愛車はストリートからサーキットまで楽しめる仕様になっており、普段は筑波や本庄といったサーキットを走っているそうだ。今後の目標はビッグキャリパーに交換することで、ボルテックスジェネレーターも装着したいという。

EVO Ⅵ TME

小川靖広さん
翔央くん









シンプルにキメたエクステリアだが、クルーズのフロントバンパーのほか、GPスポーツのフロントフェンダーやフィーストのリアオーバーフェンダー、バリスのディフューザーなどを装着。チューニングはアンリミテッドワークスで行い、本体はBCのキットで2.4ℓ化してタービンはGCGのGTX3076Rをチョイス。ハルテックで制御している。この2.4ℓ化は正解だったようで、オーナーも「強大なトルクが魅力」と話す。

前後パーツのカーボン化がポイント









一見するとノーマルとさほど変わりないように見えるエクステリアだが、「バリスのカーボン製ボンネットとトランクがお気に入りですね」と、たまさん。また、ホイールはボルクレーシングのG25だが、シブいガンメタのカラーはYRアドバンスの特注色で、他車に差をつける大きなポイントとなっている。ちなみにアンテナはコルト純正。こんな流用チューンもアクセントとなっているのだ。

YRアドバンスでチューンしたという、たまさんのエボⅧMR。それゆえにマフラーやブローオフ、オーリンズベースの車高調など、同店のオリジナルパーツが多数取り入れられている。現在は吸排気系+足まわりチューンのみだが、「最近ジムカーナをやっているので、そのうち不満が出るかも」。今後の進化にも期待したい。

EVO Ⅷ MR

たまさん



エボⅨ用アイテムで流用チューン







「ワイルドスピードをイメージした」というエクステリアは、購入時から装着したかったというダムドのフロントバンパースポイラーをセット。サイドのピンストは、セディアワゴンの純正オプション品を用いている。一方エンジン系は、モンスターのエボⅨ用インタークーラーパイピングとサクションパイプを、小加工して装着。ECUはテスト＆サービスで、マフラーとフロントパイプはHKSをチョイスする。



オーナーの戸邉さんは、このエボワゴンを新車で購入。しかし専用パーツがあまり出ていないため、エボⅨ用をうまく流用して自分好みにチューニングしているようだ。なお、サーキットでのスポーツ走行も楽しんでおり、足まわりはノーマルでも十分だがブレーキに不満があるそうで、今後はパッドの交換をしたいという。

EVO WAGON
戸邉和成さん



ストロボ内蔵で怪しげなマスクに



エボを選んだ理由を「４ドアで速いクルマに乗りたかったから」と話す華頂さん。購入してから半年程度しかたっていないということだが、少しずつ自分好みに仕上げているようだ。現在はほぼノーマルの状態だが、今後は車高調（ブリッツZZ-R）を装着し、エボⅨのリアバンパーを流用したいという。

EVO Ⅷ MR
華頂恵佑さん









ほとんどノーマルのエクステリアだが、フロントバンパーをワンタッチで脱着できるように加工していることがポイント。併せて、フロントグリル内に“ネタ”として付けたというストロボが、イマ風のドレスアップといえるのではないだろうか。なお、ホワイトのボディにマッチするガンメタの５スポークホイールはシュナイダー、マフラーはビーフリー製をチョイスしている。

ブーストアップ＋αで走りを楽しむ







エンジンはブーストアップ＋α仕様。腰下ノーマルながらトラストのパフォーマンスカムを組み、Gフォースのエキマニ やHPIのアウトレット&フロントパイプをセット。以前はHKSのサイレントマフラーを装着していたが、ヌケ重視で同スーパーターボマフラーに交換したという。タイヤ&ホイールはアドバンレーシングRSIDの9.5J×17＋35に、ナンカンNSI-2Rの255／40ー17の組み合わせだ。



購入理由を「なんとなく……」と話す平元さん。しかし愛車のエボⅨMRは、走りが楽しめるようしっかりと手が入れられている。エクステリアはカナードが付く程度だが、エンジンから足まわり、そしてブレーキまでひととおりチューン。なお、「RBサウンドが好きなので、32もしくは34のGT-Rに乗ってみたい」そうだ。

EVO Ⅸ MR
平元優太さん



LANEVO OWNERに直撃

愛車の自慢 POINT CHECK!

大好きなブルーがアクセント！









「自分なりにまとまりを考えて組み合わせた」というエアロは、フロントとサイドがチャージスピード、リアがジアラ、ボンネットはバリスをチョイス。異なるメーカーのアイテムを組み合わせるとバランスが崩れがちだが、これはオーナーのセンスのよさが感じられる仕上がりだ。ちなみにホイールにもこだわっており、大好きなブルーが一部に配されたウェッズのSA-10Rを装着する。

オーナーのよしキングさんは、このエボⅧを約２年半前に購入し、ノーマルの状態から現在の仕様に仕上げた。最大のポイントは、大好きなブルーのストライプがあしらわれたエクステリアで、スポーティなイメージのなかにUSDMチックなテイストをうまく注入。今後は、タービンやエンジン本体などにも手を入れていきたいそうだ。

EVO Ⅷ

よしキングさん



ストリート重視のライトチューン



中内さんは約１年半前に新車でエボXを購入。しかし、すぐチューニングするのではなく、１年ほどノーマルで乗って不満点を洗い出し、徐々に手を入れているそうだ。そんな現在の仕様は完全な「ストリート重視」で、純正のよさを生かしつつ、さらにフィーリングアップを目指した内容。今後はジムカーナをやってみたいとか。

EVO X

中内 陸さん









足まわりはHKSのハイパーマックスⅣSPが装着されているが、ストリート重視ゆえ過度なローダウンをしていない。これは、オーナーのチューニングコンセプトが貫かれた部分といえるだろう。ホイールもシンプルに、ファイナルスピードのイレーザー改でキメている。また、ラリーアート好きのオーナーらしく、アンテナも同社のカーボン製をチョイス。マフラーは軽さが特徴のHKSハイパワースペックLだ。

実際のラリー車両をアレンジ









実際に競技に出場していた車両ということもあり、装着されているすべてのパーツが本格的。エクステリアには後付けパーツの類はないが、アンダーガードやタンクガードなど、下まわりを保護するパーツが装着されている。一方インテリアでは、エンジンルームまで貫通した強固なロールケージが印象的。また、ラリーコンピュータやインカムといった、ラリーならではの装備も見どころといえるだろう。

見るからに土系仕様のエボⅣRSは、実際にラリーに参戦していた車両。エンジンやエクステリアは、レギュレーションに沿って製作されているためほぼノーマル。唯一の変更点は「排気漏れしていたから交換した」という柿本のマフラーぐらいだ。足まわりは前後ともラリー用ショックで、フロントがラリーアート、リアがKYB。

EVO WAGON

湯浅登伍さん



前はエボⅣで後はエボⅥ!?



エボⅥ用のリアバンパーはバーンアウト製をチョイス。併せてリアのオーバーフェンダーも装着し、見事なエボⅥ化を実現している。また、ワンポイントとなっているユーロテールも、オーナーお気に入りのアイテムだとか。マフラーは柿本で、ホイールはトレーサーの9J×18＋35をセット。室内には、デフィの3連メーター(ブースト・水温・油温)もおごられている。







前から見るとエボⅣ、しかし後から見るとエボⅥという不思議なクルマ。オーナーのしろわしさんは、この車両を昨年9月に入手したが、程なく追突事故の被害に。しかしタダでは転ばず、エボⅥチックなリアビューにすることを決意したという。そのうちフロントバンパーもエボⅥにし、いっそう不思議なクルマにしたいとか。

EVO Ⅳ

しろわしさん



超ワイドボディのサーキットSPL



約2年前に、エボⅣから乗り替えたという森田さん。このエボⅥTMEはほぼサーキット仕様で、TC2000を1分2秒台で周回するという。そんな車両の見どころは、なんといっても特注のオーバーフェンダーやサイドステップといったエアロパーツで、ほかに類を見ないド迫力ボディに仕上げられている。今後はオールペンを模索中。

EVO Ⅵ TME

森田英明さん









とにかく迫力満点のワイドボディだが、装着されたタイヤ&ホイールも圧巻。ホイールはワーク・マイスターS1Rで、前後とも11.5J×18。オフセットは前-4、後-33という、ランエボではありえない深リムだ。組み合わせるタイヤはクムホで、305／30R18という超ファットサイズ。ちなみに、エクステリアに負けずエンジンもハード。コスワースのキットで2.2ℓ化し、タービンはGT3037Sを装着。最高出力は約480馬力だとか。

DIYでエクステリアを好みにアレンジ



ノーマルっぽいエクステリアだが、じつは小技がいっぱい。フロントフェンダーは9㎜ワイド化されており、ボンネット上エアアウトレットの立ち上がり部分も5㎜延長。さらに、フロントグリルも加工済みだ。一方エンジンは、エボⅨMRタービンやアスピレーションのエキマニでパワーアップ。インテリアは大きなモディファイこそないものの、シフトアップインジケーターなどが装着される。







オーナーの本橋さんはもともとエボⅣに乗っており、9年ほど前に現在のⅧに乗り替え。DIYでいろいろとやっているようで、レッドのボディカラーも自家塗装によるものだ。なお足まわりにはテインの車高調をセットし、ブレーキも前プロジェクトμ、後アクレのパッドで強化済み。ホイールはアドバンレーシングRG-Rを履く。

EVO Ⅷ

本橋 栄さん



LANEVO OWNERに直撃

愛車の自慢 POINT CHECK!

希少なランスブルーが今では大好き







派手なチューニングこそ施されていないものの、好みのパーツを装着して自分好みに仕上げている。マフラーは友人からもらったというラリーアート製で、ボディサイドのアクセントとしてモンスタースポーツのオーバーフェンダープロテクターを装着。また、純正のシートは足もとのホールドが弱かったので、運転席にはレカロのSR-3をインストールしている。



当初はホワイトを探していたが状態のいい個体がなく、仕方なくランスブルーを購入。しかしオーナーは乗っているうちに愛着がわき、今ではこの色でよかったと感じているそうだ。基本的には純正スタイルだが、各部に好みのパーツを装着。クラッチやブレーキ、ホイールなど、今後手を入れたいところはたくさんあるという。

EVO Ⅵ

足立 渉さん



MIVECエンジン換装で戦闘力アップ



走行距離24万kmという、てらっしーさんのエボⅣ。それだけにひととおりのトラブルは経験しており、18万km時にはエンジンも載せ替えたそうだ。また、クスコZERO-2の車高調やエンドレスの４ポットキャリパーを組み、トータルでチューンされている。ただし、「製造廃止になるパーツにおびえています」と、不安を漏らしていた。

EVO Ⅳ

てらっしーさん









エンジンはⅨMRのMIVEC仕様に換装し、フルチタンマフラーやエアクリーナーなどで吸排気系をチューン。エクステリアはカーボンボンネットが目立つ程度だが、注目はリアバンパー。Ⅴ／Ⅵ用をⅣにフィットするよう全幅を縮小加工したワンオフ品なのだ。そして、ラ・アンスポーツの４灯ヘッドライトとともに自作のサイドマーカーを装着し、６連ライトのようなイメージを作り出している。

ライトチューンで楽しむストリート仕様







エクステリアは、バルディスポルトのバンパースポイラーとDEPOのヘッドライト＆コーナーレンズ、自作加工カナードで、フロントまわりの印象をよりスポーティに。一方エンジンやタービンはノーマルだが、HKSのレーシングサクションリローデッドで吸気効率をアップ。インテリアにはデフィの追加メーターやカーボン調パネルが装着され、ジムニー用のジャバラシフトブーツがポイントだとか。



福島さんはこのエボⅣを２年ほど前に入手。購入時はホイールが替わっていた程度だったが、今では内外装から吸排気まで、ライトなチューニングメニューが施されている。車高調はラルグスで、年式によるボディ剛性の低下をカバーするために、クスコのタワーバーやロアアームバーを装着。マフラーはフジツボのパワーゲッターだ。

EVO Ⅳ

福島圭介さん



速くて楽しいファミリーカー！







YRアドバンスのエアクリーナーボックスやインテークパイプ、ブリッツのサクションパイプなどで吸気系をチューン。併せて、HKSリーガマックスマフラーおよびサードのメタルキャタライザーで排気系を仕上げている。そして、ノーマルチックなエクステリアのなかで、唯一の変更点がテールランプ。LEDを使ったイーグルアイテールで、リアビューのワンポイントとしているのだ。



「家族で乗れ速くて楽しいクルマが欲しかった」という理由からエボXを選択した堀江さん。なるべくコストをかけずにチューニングすることがモットーだが、足まわりはぜいたくにオーリンズDFVを装着。そのほかは吸排気系を中心に、気持ちよく走れる仕様に仕上げている。今後はECU交換やバリスのエアロをねらっている。

EVO X

堀江光行さん



次の愛車もブラックのエボX



ユーザー紹介のページでは珍しいノーマルのエボX。というのも、オーナーのたつあきさんは取材翌週に新たなエボXに乗り替えるため、ノーマルに戻していたのだ。以前はHKSのスーパーターボマフラーやエンドレスのブレーキパッド、ブリッツの3連メーターなどを装着。次の愛車も、外したそれらのパーツで同仕様にするという。

EVO X

たつあきさん









現在はノーマル状態ということで、「とくにアピールする部分はありません」とオーナー。リアシートには以前履いていたアドバン・ネオバAD08が積まれており、これは次の愛車に装着する予定だという。ちなみにこの車両はツインクラッチのSSTだが、以前ミッションが壊れたことで信頼性に疑問を感じ、今度は5MTを選んだというエピソードも。次のエボXは、前車以上のチューニングに期待したい。

光モノでオリジナリティをアップ







DIYでシートを貼ったというカーボンボンネットは、オーナーいちばんのアピールポイント。光モノ好きなオーナーらしく、ヘッドライトはバリスのCCFLイカリング、テールランプは3連リング仕様のワンオフLEDテールに交換済みだ。なお、電気系のドレスアップはすべて自分で施工しているそうで、そのうちアンダーネオンも装着する予定。なお、前後のバンパーはバリスのアルティメイトをチョイスしている。



田中さんは初めての愛車がこのエボX。見た目のカッコよさで選んだそうだが、現在はさらに自分好みになるよう各部をアレンジ。なかでも光モノ系が大好きで、いろいろな部分を光らせて楽しんでいるそうだ。今後は車高調導入のほか、サーキット走行に向けて3連メーターやGTウイングを装着したいという。

EVO X

田中裕二さん



LANEVO OWNERに直撃

愛車の自慢 POINT CHECK!

ワイドボディがインパクト大









オーナーが「ゴツい」というボディは、ボルテックスのオーバーフェンダーキットによるもの。前20㎜、後30㎜ワイドになっており、数字以上に見た目のインパクトは大きい。一方エンジンは、HKSのキットで2.3ℓに拡大してJUNのハイカムを組み、エボⅨタービンを装着。車高調はオーリンズでブレーキにはAPレーシングのキャリパーをおごるなど、ルックスに負けないチューニングが施されている。

佐藤さんは10年ほど前に某ショップでこのエボⅧMRを購入。現在もエンジンやボディなどは購入時の仕様からほとんど変わっていないそうだが、コンピュータはアッジオクリエイトでリセッティングを行ったという。なお、今後は各部のメンテナンスやシートの交換、足まわりのセッティングを見直したいそうだ。

EVO Ⅷ MR

佐藤貴彦さん



街乗りからサーキットまで幅広く対応







ボディ同色でヘッドカバーが塗装されたエンジンは、エキマニが割れたついでにオーバーホール。エボⅨピストンや東名パワードのカムを組み、同ARMSのタービンも装着。この結果、ブースト1.35kgで380馬力をマークする。なお、ホイールはウェッズのSA-50Mで、スポークの奥に見えるキャリパーはブラックラメに塗装して個性を演出。インテリアでは、マジカルアートシートで加飾したインパネが特徴だ。



ブラックのボディに赤いピンストが映える嵐さんのエボⅧは、エンジンから足まわりまでひととおり手が入れられ、サーキットでも楽しめるストリート仕様に仕上がっている。車高調は現在HKSのハイパーマックスⅢスポーツが装着されており、バネレートは前12kg／㎜・後10kg／㎜。そのうち足まわりのリフレッシュもしたいそうだ。

EVO Ⅷ

嵐 勇也さん



エアロのカラーもきれいなエボⅡ







エンジンO／H時に、HKSのハイカムとエボⅨ用ピストンをインストール。そのほかパイピングなどを交換したブーストアップ仕様となっている。エアロに、エボⅢ純正バンパーにデイパックワークスのカーボンボンネットなどチョイスしてドレスアップ。インテリアはBRIDEビオスⅢや12点式のロールケージを組んで2名乗車の公認を取得。大事にコツコツとチューン&メンテしてきた、今や貴重なエボⅡなのだ。



免許証を取得して10年、ずっとエボⅡに乗り続けているという強者。初期型のエボで、ほかの人がやっていないようなエアロワークと、ブラックとブルーを貴重にしたカラーリングがお気に入りとのこと。マシンは完全にサーキット仕様ながら、カーライフはすべてこの1台でまかなっているそうだ。完全なるエボフリークですね！

EVO Ⅱ

片田博隆さん



メインは鈴鹿のフルコース！



吸排気に東名パワードのアウトレット&フロントパイプ、サードの触媒、柿本改のマフラーというチューンを施し、360〜380馬力くらいとのこと。サスペンションはエナペタルの車高調で、フロント16kg／mm、リア12kg／mmにセット。お買い物にはちょっと硬そうだけど、鈴鹿本コースを走るならこれくらいは必要なのかな。外装はVOLTEXのフロントリップスポイラーとGTウイングをチョイスしている。









EVO X

石原久嗣さん

「週末お買い物仕様だけど、たまにサーキットも走ってます」という石原さん。年10回くらい走るというホームコースは、鈴鹿のフルコースだ。以前乗っていたBMW318iよりも20秒以上タイムを短縮でき、エボXの走りは楽しいとずいぶんお気に入りのようす。お買い物仕様といいながら、きっとチューンが進んでしまうはず。

サーキットを走るためにパワーのあるエボを選択





EVO IX

鹿島大輔さん

鹿島さんは、月に3回くらい通うというサーキット走行のためにこのエボIXを購入したというだけあって、今後のチューンも「リアの接地感が欲しいので、空力パーツをメインに手を入れていく」とかなり具体的な目標を立てていた。オールドMINIでもサーキットを楽しんでいるが、やはりエボのパワー感はとても楽しいそうだ。

シートは定番レカロRS-G。ステアリングはナルディに交換し、デフィのメーター類をセット。ホイールはレイズZE40。タイヤはZIIスタースペックで265／35-18とかなりのワイドサイズ。タービンは純正がイッてしまったためにHKSのGTIIに交換。そのほか吸排気系もHKSパーツを中心にチューンしている。足まわりは、オーリンズのロード&トラックにハイパコを組み合わせ、硬すぎない足に仕上げている。







飽きないいいクルマ。楽しんでます！



バンパーは、GPスポーツ製をチョイス。ヘッドライトも交換し、なかなか個性的なフロントマスクとなっている。リアスポは、中羽根を調整式のものに交換している。エンジン関係は、基本的に吸排気系のみのチューンで、壊れたらそこを交換するというスタンス。足まわりには、ラルグスの車高調を入れ、ブレーキはディクセルのローター&プロジェクトμのパッドをチョイスしている。ミニサーキットをメインに走行を楽しんでいる。







友人のR32GTSに触発されてスポーツカーが欲しくなり、4ドアのほうがいいと選んだのがこのエボVIGSR。7年前に初めてのクルマとして購入し、依頼大切にチューンしながら乗り続けている。「マウント類やサスがヘタってきているので、リフレッシュしたい」とまだまだエボライフに飽きることはないようすだ。



EVO VI

緒方大揮さん





EVO X

中園佳幸さん

380馬力のミニサーキット仕様



ホイールはレイズのTE37RTで、10J×18+29。タイヤはZIIのスタースペックの285／30とけっこう攻めたセッティング。ボルテックスのGTウイングはカーボン製なのだが、「カーボン柄が恥ずかしい……」とわざわざボディ同色に塗装済みだ。パドルシフトはもちろん生かしつつ、ステアリングはナルディに。CPUはZEALの現車合わせで、吸排気系はモンスターと東名パワードのパーツを中心に仕上げている。





美浜サーキットをホームコースに、作手やＹＺなどのミニサーキットを月に２～３回は走り込んでいる。CPUの現車合わせと吸排気系のチューンで、380馬力ほど出ているそうだ。エボXのSSTが気に入っているそうだが、最近滑ってしまい、普段面倒を見てもらっているZEALで探してもらっているところ。復活が待ち遠しい。





EVO V

中村一茂さん

RSだけど家族も理解してくれています



バリスのオーバーフェンダーは存在感たっぷり。バンパーはエアウォーカー製を中古で購入したそうだ。フロントホイールはレイズ・RE30の９Ｊ×17＋35、リアはTE37の8.5Ｊ×17＋38。タイヤはZIスタースペックで２４５／40。サスペンションはオーリンズ&ハイパコで、アーム類に強化パーツが多数装着されている。とくに、マルシェの筋金くんは、しっかり感が出て曲がりやすくなったとお気に入りのパーツとなっている。





1998年に購入したモンスターの新車コンプリートカーを、自分で塗装しながらコツコツ仕上げているそうだ。まったくトラブル知らずで、「速くて丈夫で、家族も乗せられる」と大満足なようす。お子さんたちも、見た目がかっこいいと理解してくれているそう。18インチを入れたいが、乗り心地とのバランスを見ながら検討中。





EVO Ⅷ

中田 正さん

ここにナビがあるエボはこのクルマだけ!?



アルミ製のエアクリボックスは自作。そのほかカム&タービン交換やティーズスタイルの現車合わせCPUで３５０～３６０馬力程度という、かなり手の入った仕様となっている。カーナビの写真は、あまりに自然すぎて純正のように見えるがDIY移植済み。ご存じのようにセンターコンソール下部にあって見づらいナビを、かなりの完成度で見やすい上部に移設することに成功している。走りも作業も楽しみ尽くしているわけだ。





「他人がやっていない仕様にしたい」と自作チューンが満載。ダクトも含めたオイルクーラー、エアクリボックスなどのエンジンまわりだけでなく、デフ交換やカーナビのセンターコンソールパネルへの移植など、週末はずっとクルマをいじっているそうだ。走りだけでなく作業も存分に楽しめるいい相棒を手に入れたようだ。

The History of LANCER EVOLUTION

～ランエボの進化を振り返る～

1992年10月の発売から約23年……、ついにランエボの歴史に幕が下りる。
WRCで勝つことを宿命づけられたランエボは、毎年のように進化を遂げ
モデルチェンジのたびに新たな革命を起こしてきた。
そんなエボの進化を、モデルごとにおさらいしていこう。



2007年10月1日発売
ランサー
エボリューション X

1992年10月19日発売
ランサーエボリューション I





1994年1月17日発売
ランサーエボリューション II

1995年2月10日発売
ランサーエボリューション III





1996年8月23日発売
ランサーエボリューション IV

1998年1月26日発売
ランサーエボリューション V





1999年1月22日発売
ランサーエボリューション VI

2000年1月8日発売
ランサーエボリューション VI TME





2001年2月3日発売
ランサーエボリューション VII

2002年2月1日発売
ランサーエボリューション VII GT-A





2003年1月31日発売
ランサーエボリューション VIII

2004年2月13日発売
ランサーエボリューション VIII MR





2005年3月3日発売
ランサーエボリューション IX

2005年9月7日発売
ランサーエボリューション WAGON





2006年8月29日発売
ランサーエボリューション IX MR

2006年8月29日発売
ランサーエボリューション WAGON MR



LANCER EVOLUTION I

コンパクトな軽量ボディに圧倒的なパワー まさに「羊の皮を被った狼」だった



ギャランVR-4に搭載していた4G63エンジンをベースに、各部をファインチューニング。圧縮比もターボとしては高めの8.5だった。







サスペンションはランサー1.8GSRをベースに、ダンパーやスプリング、スタビライザーを見直し、まったく別物の旋回性を手に入れた。



エンジンの高出力化に伴い、フロントブレーキは15インチの2ポット、ベンチレーテッドディスクとし、ABSも標準装備だ。



WRCでは1993年、第1戦モンテカルロから翌94年、第3戦サファリまで参戦。最高位は2位ながら、圧倒的なパフォーマンスを見せつけた。





RECARO社製スポーツシートに、MOMO社製ステアリングが標準装備だった。ランエボがラリーのために生まれてきたことを感じさせる本格的な装備だ。

1988年からWRCに参戦し、通算6勝をマークしていたギャランVR-4。だが90年代になると苦戦を強いられるようになってきた。そこでより戦闘力の高いマシンとして誕生したのが、コンパクトセダンのランサーをベースとして各部をチューニングが施されたランサーエボリューションだった。

ベースモデルとなるランサーの軽量かつコンパクトなボディを生かしつつ、各部のボディ剛性をアップ。そしてギャランVR-4で熟成を重ねてきた4G63型2ℓインタークーラーターボエンジンを搭載。ギャランVR-4よりも10馬力アップの250馬力という、当時としては画期的なハイパワーエンジンを搭載して話題となった。

一見すると街なかを普通に走っている4ドアセダンのように思えるが、大きく開けられたフロントバンパーからは、大型の前置きインタークーラーが見え、リアには大型ウイングを装備。これこそまさに「羊の皮を被った狼」といった雰囲気を身にまとっていた。

ボンネットは高価なアルミ製、RECARO製スポーツシートにMOMO社製ステアリングなど、各部に当時の市販車モデルとは思えない本格的なパーツが装備されていた。

ランエボⅠは発売開始からわずか3日間で、当初の目標台数である2500台を完売、追加発売した2500台もすぐに完売してしまったエピソードがある。いかに注目されていたかがわかるだろう。

LANCER EVOLUTION I SPEC

車名・型式	三菱E-CD9A
車種	GSR／RS
発売日	1992年10月19日発売(販売台数　7628台)
販売価格(当時)	273万8000円／220万8000円
■寸法・重量	
全長:	4310㎜
全幅:	1695㎜
全高:	1395㎜
ホイールベース:	2500㎜
トレッド(前):	1450㎜
トレッド(後):	1460㎜
最低地上高:	150㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1415㎜／1400㎜
室内高:	1160㎜
車両重量:	1240kg／1170kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.3m
10・15モード燃料消費率:	10.2㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	8.5
最大出力	250馬力／6000回転
最大トルク	31.5kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル
変速比	1速:2.571 2速:1.600 3速:1.160 4速:0.862 5速:0.617 後退:3.166 5.443
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　15インチ
ブレーキ(後)	ディスク　14インチ
タイヤ	195／55-15

LANCER EVOLUTION II

アンダーステア特性が強いⅠだったが 各部を見直し曲がる4WDを目指したモデル



インテリア関係はRECAROシートの形状変更以外、あまり大幅な変更は見られない。操作性を重視したシンプルなコックピットとなっている。



空力も考慮し、さらに大型化されたリアウイング。これを見ただけでも普通の4ドアセダンではない！と周囲に知らしめるエボらしい装備だった。



ランエボⅠが予想以上に大好評だったため、三菱は早々にランエボⅡの開発に着手。WRCを走らすワークスチームからの要望を基に、クルマ全体をポテンシャルアップさせている。

当時WRCはターマックステージが増えたことに伴い、フロントのロアアームを新設、トレッド幅をフロント15㎜、リア10㎜拡大。ホイールベースも10㎜延長されている。ダンパーはストローク量を拡大しキャンバー角を変更、リアに機械式LSD(1.5ウェイ)を採用するなど、徹底してハンドリングを向上させている。

一方、エンジン関係の進化も見逃せない。マフラーの排気効率を見直し、バルブリフト量をアップしつつブースト圧をアップ、最高出力は10馬力アップの260馬力とした。

またミッションは1＆2速をローギアード化したクロスミッションを採用。加速性能をアップさせつつ、耐久性を考慮し3＆4速にダブルコーンシンクロを採用している。クラッチディスクの材質改良も行うなど、かなりのてこ入れがされた。

内外装でのトピックスとしては、大型リアウイングの採用やOZ製15インチホイール＆205サイズのタイヤを装備。RECARO製シートは、形状がかなりホールド性の高いものに変更され、よりスポーツ走行への対応が行われた。このころから一般的にランエボ＝速いセダン、という認識が高まっていった時代だった。



ステアリングはエボⅠ同様、MOMO社製ステアリングを踏襲。なおデザインにもほとんど違いはない。



エボⅠではまだまだスポーツシートレベルに近かったRECAROシートが、エボⅡではバケット形状に進化した。



キーレスエントリーやAM／FM電子同調ラジオ付きフルロジックカセット&6スピーカーを装着していた。



モータースポーツ競技用のベース車両として、RSエボリューションⅡを受注生産車として設定。価格は230万8000円と手ごろだった。



エボⅡからは、WRカーと同じデザインのOZ製アルミホイールを装着。タイヤサイズも205と太くなった。

LANCER EVOLUTION II SPEC

車名・型式	三菱E-CE9A
車種	GSR／RS
発売日	1994年1月17日発売(販売台数　6284台)
販売価格(当時)	289万8000円／230万8000円
■寸法・重量	
全長:	4310㎜
全幅:	1695㎜
全高:	1420㎜
ホイールベース:	2510㎜
トレッド(前):	1465㎜
トレッド(後):	1470㎜
最低地上高:	175㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1415㎜／1400㎜
室内高:	1160㎜
車両重量:	1250kg／1180kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.5m
10・15モード燃料消費率:	10.2㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.5
最大出力	260馬力／6000回転
最大トルク	31.5kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル
変速比	1速:2.750 2速:1.684 3速:1.160 4速:0.862 5速:0.617 後退:3.166 5.443
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　15インチ
ブレーキ(後)	ディスク　14インチ
タイヤ	205／60-15

LANCER EVOLUTION Ⅲ

LANCER EVOLUTION Ⅲ SPEC

車名・型式	三菱E-CE9A
車種	GSR／RS
発売日	1995年2月10日発売(販売台数　10080台)
販売価格(当時)	296万8000円／237万8000円
■寸法・重量	
全長:	4310㎜
全幅:	1695㎜
全高:	1420㎜
ホイールベース:	2510㎜
トレッド(前):	1465㎜
トレッド(後):	1470㎜
最低地上高:	175㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1415㎜／1400㎜
室内高:	1160㎜
車両重量:	1260kg／1190kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.5m
10・15モード燃料消費率:	10.2㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:9.0
最大出力	270馬力／6250回転
最大トルク	31.5kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル
変速比	1速:2.750
	2速:1.684
	3速:1.160
	速:0.862
	5速:0.617
	後退:3.166
	5.443
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　15インチ
ブレーキ(後)	ディスク　14インチ
タイヤ	205／60-15

ハイスピード化するWRCに対応するため 空力性能まで追求したモデル



圧縮比は、ターボモデルとしては異例の8.5から9.0にアップ。ターボの見直しも伴い、パワーは270馬力となっている。





年々、ハイスピード化するWRCに対応させるため、エボⅡに対しエボⅢはエアロダイナミクスを徹底的に追求している。エボⅡまではウイングがついた４ドアセダンというイメージだった。だがエボⅢは、クルマにくわしくない人でもわかるくらい、いかにも競技車ベース車両といういかつい雰囲気を隠さない戦闘的なエクステリアへと進化した。
そのエクステリアから紹介していこう。まずフロントバンパーは開口部を大型化、フロントエアダムを大型化、ブレーキ・トランスファ冷却ダクトを新設、サイドエアダムを大型化など、これまで以上にスポーティな顔つきに変貌している。さらにリアウイングは、エボⅠ、Ⅱと大型化し、エボⅢではさらに大きなリアウイングへと進化している。形状もより直線的なラインが強調され、空力が増したのがわかるウイングだ。
エンジンはこれまで同様4G63型だが、圧縮比は8.5から9.0にアップ。ターボチャージャーのコンプレッサーを見直したり排気系パーツの効率アップにより、従来よりも10馬力アップの270馬力となっている。細かな部分では、インタークーラー冷却用ノズルを１本から２本へと増加。より過酷な状況でもパワーを持続できる工夫が施された。
その後のランエボのイメージカラーともなる、ダンデライオンイエローを追加。シルバー、ホワイト、ブラック、レッドの計５色となった。
WRCでは1996年にトミ・マキネンが、三菱にとって初となるドライバーズチャンピオンを獲得している。

中央はインタークーラーへと導き、左右はオイルクーラー、そしてブレーキ冷却を意識したデザインに仕上げている。





リアウイングはさらに大型化。小型のウイッカーと一体タイプとしている。フロントのリップとの相乗効果で、空力性能を高めている。

RECARO製バケットシートと、新デザインのMOMO製ステアリングは踏襲。シート生地を変更し、高級感がアップしている。





LANCER EVOLUTION Ⅳ

LANCER EVOLUTION Ⅳ SPEC

車名・型式	三菱E-CN9A
車種	GSR／RS
発売日	1996年8月23日発売(販売台数　13134台)
販売価格(当時)	299万8000円／249万8000円
■寸法・重量	
全長:	4330㎜
全幅:	1690㎜
全高:	1415㎜
ホイールベース:	2510㎜
トレッド(前):	1470㎜
トレッド(後):	1470㎜
最低地上高:	155㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1430㎜
室内高:	1175㎜
車両重量:	1350kg／1260kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.5m
10・15モード燃料消費率:	9.7㎞／ℓ・10.2㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	36.0kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル(スーパークロスレシオ)
変速比	1速:2.785(2.785)
	2速:1.950(1.950)
	3速:1.407(1.444)
	4速:1.031(1.096)4速:1.031(1.096)
	5速:0.761(0.825)
	後退:3.416(3.416)
	4.529(LOW　4.875／HIGH　4.529)
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　15インチ
タイヤ	205／50-16・205／60-15

エボの武器であるAYCが初採用 「曲がる4WD」伝説が始まる



走行状況に応じて、リアタイヤの左右へのトルク配分を電子制御。コーナリング時の旋回性能を高め、曲がる4WDを実現した。



同じ4G63型だが、エンジンの搭載位置を逆転。ターボやカム、ピストンなどの変更で、パワーはついに国内規制の280馬力に到達した。



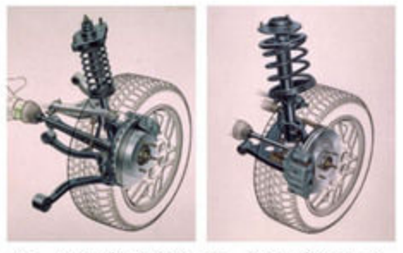
1995年10月にランサーがフルモデルチェンジしたことで、ランエボは第２世代へと移行。これまでのエボⅠ～Ⅲは、もともとあったランサーをベースに進化させたものだったが、エボⅣはベース車両の段階からラリーで勝つことを考慮した設計が行われている。
まず注目はエンジン。搭載方向を逆転させ、吸排気の効率を高めている。ターボはツインスクロール式とし、高速カムやピストンの軽量化、インタークーラーの大型化などにより、ついに馬力は280馬力、トルクも36.0kgmとアップ。国内最強の２ℓエンジンとなった。
パワートレインではAYCの初採用がトピックスだろう。これまで機械任せだったリアタイヤへのトルク配分を、車速やGにより最適なトルク配分に電子制御することで、恐ろしく曲がるクルマへと生まれ変わった。同時にリアサスペンションが新開発のマルチリンク式となったことで、より旋回性能の高いマシンに仕上がっている。
競技向けモデルのRSには、ハイ＆ローの２種類あるスーパークロスミッションをオプションで設定。WRCはもちろん、全日本ラリーやジムカーナ、ダートトラックといったさまざまな競技でランエボが活躍し始めていた。
WRCではトミ・マキネンが２年連続でドライバーズチャンピオンを獲得。97年は優勝４回、98年は優勝２回と、世界中のラリーファンに圧倒的な強さを見せつけていた。



シートは変わらずRECARO製。滑りにくいバックスキン調シート生地を採用した。MOMO製ステアリング、シフトノブは本革となった。



ラリーのイメージが強かったエボだが、このころからサーキットでの速さに注目するショップが目立ってきた。S耐にも登場し始めた。



ベースモデルのランサーのモデルチェンジに伴い、エボも進化。サスペンション形式は変わらないが、より進化した足まわりを採用し旋回性能を高めている。



エンジンのパワーアップに合わせ、ブレーキシステムはフロント16インチ、リア15インチのベンチレーテッドディスクを採用。

LANCER EVOLUTION V

LANCER EVOLUTION V SPEC

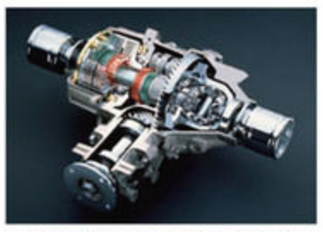
車名・型式	三菱E-CP9A
車種	GSR／RS
発売日	1998年1月26日発売(販売台数　7617台)
販売価格(当時)	324万8000円／259万8000円
■寸法・重量	
全長:	4350㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1415㎜
ホイールベース:	2510㎜
トレッド(前):	1510㎜／1495㎜
トレッド(後):	1505㎜／1490㎜
最低地上高:	150㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1430㎜
室内高:	1175㎜
車両重量:	1360kg／1260kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.5m
10・15モード燃料消費率:	9.7㎞／ℓ・10.2㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	38.0kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル(スーパークロスレシオ)
変速比	1速:2.785(2.785)
	2速:1.950(1.950)
	3速:1.407(1.444)
	4速:1.031(1.096)4速:1.031(1.096)
	5速:0.761(0.825)
	後退:3.416(3.416)
	4.529(LOW　4.875／HIGH　4.529)
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	225／45-17・205／60-15

3ナンバーボディを身にまとい 圧倒的な戦闘力を身につけた





これまで片押しのブレーキキャリパーだったのに対し、ブレンボ社製対向キャリパーを採用。エボⅡブレンボの関係はここから始まった。



エボⅣで発生した不具合を改良し、より進化したAYCをGSRモデルに搭載。フロントはヘリカルLSDを搭載していた。





エボⅤからリアウイングはアルミ材を使った角度調整タイプを採用。これらの空力システムは、グループAで勝つためだった。



ストリートでは異彩を放っていたランエボ。注目度大の前後ブリスターフェンターに、大型リアウイングを搭載。3ナンバーとなった。





RECARO製シートにMOMO製ステアという組み合わせは、初代エボIの時代から変わらない。だが、質感は確実に高まった。

1997年、WRCではより広範囲な改造は認められるWRカー規定が導入されたが、三菱はあえて従来の市販車に近いグループA規定にこだわり参戦を続けた。ラリーカーの性能向上は市販車に盛り込むことで、WRカーに対向できるマシンにしようと画策していた。そして誕生したのがこのエボⅤだった。

これまで以上にいかつくなったフロントマスクに加え、前後にはブリスターフェンダーを採用。トレッド幅はフロント40㎜、リアは35㎜アップし、シリーズで初となる3ナンバーボディとなった。モーターショーで飾られたエボⅤはまさに衝撃。多くのスポーツカーファンから注目の的だったことを記憶している。

エンジン関係もピストンの軽量化やターボチャージャーのノズル面積拡大などにより、パワーは自主規制のため同じ280馬力となっていたが、トルクは2kgmアップの38.0kgmまで増大させている。

サスペンションはフロントロアアームをアルミ鍛造製にしたり、ロールセンターの低下、倒立式フロントダンパーを採用するなど、より走りに磨きをかけている。

足もとはエボを象徴するアイテムとしておなじみの、ブレンボキャリパーが装着された。ハードな走りでも安定した制動力を発揮し、現在のエボXまで継続採用されている。

3ナンバーボディを手に入れ、ここからエボの黄金期が始まる。

LANCER EVOLUTION VI

LANCER EVOLUTION VI SPEC

車名・型式	三菱E-CP9A
車種	GSR／RS
発売日	1999年1月22日発売(販売台数　7594台)
販売価格(当時)	324万8000円／259万8000円
■寸法・重量	
全長:	4350㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1415㎜
ホイールベース:	2510㎜
トレッド(前):	1510㎜／1495㎜
トレッド(後):	1505㎜／1490㎜
最低地上高:	150㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1430㎜
室内高:	1175㎜
車両重量:	1360kg／1260kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.5m
10・15モード燃料消費率:	9.7㎞／ℓ・10.2㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	38.0kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル(スーパークロスレシオ)
変速比	1速:2.785(2.785)
	2速:1.950(1.950)
	3速:1.407(1.444)
	4速:1.031(1.096)4速:1.031(1.096)
	5速:0.761(0.825)
	後退:3.416(3.416)
	4.529(LOW　4.875／HIGH　4.529)
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	225／45-17・205／60-15

WRC規定に対応するためエアロを一新 各部の冷却瀬能を高め耐久性をアップ





チタンアルミ合金製タービンは、GSRモデルにもオプションパーツとして入手可能だった。これにより超絶レスポンスが手に入る。





OZ製のホイールはデザインを一新し、サイズも17インチと大きくなった。スポークの透き間からのぞくブレンボキャリパーがエボらしい。



サイズ、容量ともに十分な性能を持っていたエボのインタークーラー。価格も手ごろだったため、他車種への流用パーツとしても人気だった。





RECARO製シートは、ブラックをベースに中央部にブルーの生地を採用。メーターの文字盤もブルーとし、スポーティさをアップ。



羽根を2段とすることで、ウイング自体の大きさは小さくなっているが、ダウンフォースはアップしている。画期的な形状だった。

このエボⅥの登場と同時に、三菱はWRCに参戦。トミ・マキネンが開幕から幸先よく2連勝を果たし、シリーズで計4回の優勝を獲得。前人未到のWRC4連覇を達成する。ラリーにおけるランエボの黄金時代といってもいいだろう。

99年のWRCレギュレーションに対応させるため、リアウイングをウイッカ型迎角可変ツインリアスポイラーを採用。エボⅤに対し小型化されているが、2枚翼とすることで、同等のダウンフォースを獲得している。またフロントバンパーはライセンスプレートをオフセットしたり、バンパーにオイルクーラーベンチレーターを新設するなど、冷却と空力を両立させた迫力あるエアロに仕上がっている。

パワー&トルクの数値的にはエボⅤと同じだが、レスポンスアップに向けて各部で進化を遂げている。RSには世界初となるチタンアルミ合金製タービンホイールを採用。クーリングチャンネル付きピストンを採用、オイルクーラーの大型化など、高負荷に対応するベースポテンシャルが高められている。サスペンション関係も抜かりなし。フロント周辺の高剛性化を施しつつ、ロールセンターを下げて旋回性能をアップ。さらにリアの各アーム類をアルミ鍛造化することで、バネ下重量を軽減するなど、徹底的なチューニングが施されている。

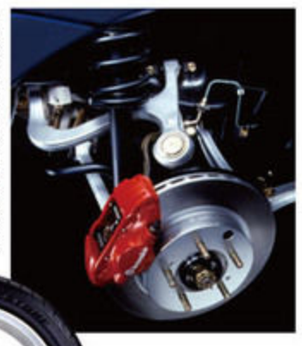
いまだに中古車市場で人気の高いエボⅥ。販売台数は7594台と多くないので、車両価格が低くならないのだ。

LANCER EVOLUTION VI TME

LANCER EVOLUTION VI TME SPEC

車名・型式	三菱E-CP9A
車種	GSR(スペシャルカラーパッケージ)／RS
発売日	2000年1月8日発売(販売台数　2705台)
販売価格(当時)	327万8000円／259万8000円
■寸法・重量	
全長:	4350㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1405㎜／1415㎜
ホイールベース:	2510㎜
トレッド(前):	1510㎜／1495㎜
トレッド(後):	1505㎜／1490㎜
最低地上高:	140㎜／150㎜
室内長:	1805㎜
室内幅:	1430㎜
室内高:	1175㎜
車両重量:	1360kg／1260kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.5m
10・15モード燃料消費率:	9.7km／ℓ・10.2km／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	38.0kgm／2750回転・38.0kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル(スーパークロスレシオ)
変速比	1速:2.785(2.785)
	2速:1.950(1.950)
	3速:1.407(1.444)
	4速:1.031(1.096)4速:1.031(1.096)
	5速:0.761(0.825)
	後退:3.416(3.416)
	4.529(LOW　4.875／HIGH　4.529)
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	225／45-17・205／60-15

WRC4連覇に輝いたトミ・マキネン それを記念した特別仕様車



サスペンション関係は、通常のエボVIに対し車高を10㎜ダウン。ターマックでの性能を追求した足まわりとなっている。ロールセンターも異なる。



WRC三菱ワークスカー(グループA仕様)と同デザインの17インチアルミホイールを採用。カラーもホワイトと専用色となる。



GSRには標準でチタンアルミ合金製ターボが装備された。非常にエンジンレスポンスがよく、流用パーツとしても人気が高かった。



ブラック盤面に色鮮やかなレッドの文字など、専用カラーメーターを採用。シートのカラーとのコーディネートが美しい。





内外装ともに、トミ・マキネン仕様をアピールする特別な装備が採用されている。ステッカーや刺繍などにより特別感を演出した。





1999年、三菱のワークスドライバーであったトミ・マキネンが、前人未到のドライバーズチャンピオン4連覇に輝いた。その栄光を記念して作られた特別モデルがこのランエボVIトミ・マキネン・エディション、通常トミマキだ。

通常、このような特別車の場合、エクステリアやインテリアに専用ロゴを装着し、ちょっと豪華なパーツを装備するだけで終わらせるのが普通だが、三菱は本気で特別仕様車に仕上げているのに驚いた。

まず全体的なマシンコンセプトはターマック仕様と定め、車高をエボVIに対し10㎜ダウン。それに合わせロールセンターやダンパーを専用チューンが施されている。またステアリングギア比は、RSで採用されていたクイックステアリングを標準装備している。

フロントバンパーは空力と冷却瀬能の向上をねらった新デザイン。より精悍なフロントフェイスは、いまだに根強いファンがいるくらい人気が高かった。エクステリアはラリーカーをイメージする、スペシャルカラーリングパッケージをGSRにオプション設定(上の写真)。リアウイングの上段翼をホワイトカラーにしたり、ラリーアートステッカー・WRCストライプなどの特別仕様がインパクト大だった。

インテリアも同様、トミ・マキネンのロゴが刺繍されたレッドファブリック仕様のRECAROシートが目立つ。レッドステッチのステアリングやシストノブ、シフトブーツが印象的だった。

LANCER EVOLUTION VII

LANCER EVOLUTION VII SPEC

車名・型式	三菱E-CT9A
車種	GSR／RS
発売日	2001年2月3日発売(販売台数　10241台)
販売価格(当時)	299万8000円／251万8000円
■寸法・重量	
全長:	4455㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1450㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜／1500㎜
トレッド(後):	1515㎜／1500㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1880㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1185㎜
車両重量:	1400kg／1320kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	9.6km／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	39.0kgm／3500回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	48ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速マニュアル(RS用スーパークロスレシオ)
変速比	1速:2.928／2.785(2.785)
	2速:1.950(1.950)
	3速:1.407(1.444)
	4速:1.031(1.096)4速:1.031(1.096)
	5速:0.720(0.825)
	後退:3.416(3.416)
	4.529(4.529)
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	235／45-17・205／65-15

AYCに加えACDも採用され電子制御が進化 異次元の旋回性能と加速性能を両立した



ランエボ初となる専用設計となったボディは、エボVIまでの後付け感のあるワイドフェンダーから、スムーズなフェンダーへと変貌。







ボタンを押すことで、センターデフの結束力が任意でかけられるACDスイッチ。画期的なシステムで、エボの代名詞ともなる機能だ。





エボVIIからは中空カムシャフトが採用され、エンジンレスポンスを高めた。またロッカーカバーをアルミからマグネシウムに変更している。



ホイールベースが2510㎜から2625㎜と115㎜延長。それに伴い室内空間も広くなり、快適性もかなり向上している。



エボVIIからランエボは第3世代へと突入する。2000年5月にフルモデルチェンジしたランサーセディアをベースに開発し、前後ともスムーズなラインを採用したブリスターフェンダーとし、ボディも全体的に大きくなっている。

発売当時は、「重くなったしホイールベースも115㎜も長くなったら、もう全然曲がらないクルマになっちゃったんじゃないの？」と想像している人が大半だった。だがこのエボVIIから画期的なシステムが採用される。そう、センターデフを電子制御するACD(アクティブ・センター・ディファレンシャル)だ。GSRにはACDとAYC、RSにはACDのみとなり、より走りに磨きがかかった。

エンジンはこれまでどおり4G63を踏襲。ただし、ターボの改良・インタークーラーの大型化&3ノズルスプレー・フロントパイプの接合面に球面継ぎ手を採用するなどの吸排気効率の見直しほかにより、パワーは国内自主規制の280馬力ながら、トルクは1kgmアップの39.0kgmと高まっている。カムシャフトの中空化やロッカーカバーのマグネシウム化など、細かな積み重ねで軽量化も行われた。

タイヤは225／45-17から235／45-17へとサイズアップ、ホイールも7.5Jから8Jにし高性能ハイグリップタイヤに見合ったサイズとなる。

エボVII発売当時、ラリードライバーからは「旋回とトラクションが両立するシステム」と絶賛。ここから電子制御システムの進化が加速する。

LANCER EVOLUTION Ⅶ GT-A

ランエボ初となるATモデル だれもがハイパワーターボを楽しめた

LANCER EVOLUTION Ⅶ GT-A SPEC

車名・型式	三菱E-CT9A
車種	GT-A
発売日	2002年2月1日発売(販売台数　3527台)
販売価格(当時)	330万円
■寸法・重量	
全長:	4455㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1450㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜
トレッド(後):	1515㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1880㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1185㎜
車両重量:	1480kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	8.3km／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	272馬力／6500回転
最大トルク	35.0kgm／3500回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	48ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	スポーツモード5A/T
変速比	1速:3.789 2速:2.057 3速:1.421 4速:1.000 5速:0.731 後退:3.865 -
最終減速比	3.333
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ
タイヤ	225／45-17





ギャランVR-4で熟成を重ねたスポーツモード5ATをベースに、最適なギヤ比に変更し搭載している。



ピークよりも低中速域を重視したセットアップを施し、MTモデルとは若干、味付けが変わっている。より街なかにマッチした。



ランエボの長い歴史のなかで、初となるATモデルとなるのが、このエボⅦ GT-Aだ。エクステリアでの大きな違いはライセンスプレートの位置が中央なところと、リアウイングが小さい(大型ウイングもセレクト可能だが)ところだった。

三菱の当時の広報資料を見てみると、「モータースポーツ愛好者だけでなく、スポーツドライブングを楽しむ幅広いお客さんに卓越したドライビングプレジャーを堪能していただきたい」とある。今時はもちろんだが、このエボⅦ GT-Aが発売された2002年当時、ほとんどのクルマがATモデルだった。エボが好きでもMTしかないから購入できない、というユーザーの声が多かった。

肝心なメカニズムに目を向けると、MTモデルに引けを取らない高いポテンシャルが与えられている。GSRに対しターボのノズル径断面積を縮小しレスポンスを向上、コンプレッサーを小型化したハイレスポンスターボを採用している。パワーは272馬力と8馬力ほど低下しているが、低中速重視のトルク特性はストリートでは非常に楽しい仕上がりだった。

快適性を考慮し、ダンパーの減衰力はソフト方向にリセッティング、リアスタビライザーは22㎜から21㎜と小径化するなど、細かな部分をGT-A専用にリセッティングが施されている。ここで得たデータはのちのエボX SSTの開発に継承されていった。



シートはファブリック生地のゆったりとしたシート、RECAROのセミバケットシート、本革性の高級感あふれるシートなどセレクトできた。



スポーティな3連ホワイトメーターが、非常にコクピット内で映える。パワーは272馬力、トルクは35.0kgmとATとしてはかなりの出力だ。





エボらしいリアウイングも、レス仕様、大型仕様、小型仕様とユーザーでセレクトできる。またボンネットはダクト関係が廃止されている。

LANCER EVOLUTION Ⅷ

スーパーAYCの採用で旋回性能が進化 ラリーからサーキットへと舞台を移す

LANCER EVOLUTION Ⅷ SPEC

車名・型式	三菱E-CT9A
車種	GSR／RS(5速)
発売日	2003年1月31日発売(販売台数　6061台)
販売価格(当時)	329万8000円／274万円
■寸法・重量	
全長:	4490㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1450㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜／1500㎜
トレッド(後):	1515㎜／1500㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1880㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1185㎜
車両重量:	1410kg／1350kg(1320kg)
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	9.7km／ℓ・9.6km／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	40.0kgm／3500回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ／50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	6速マニュアル／5速マニュアル
変速比	1速:2.909／2.785 2速:1.944／1.950 3速:1.434／1.444 4速:1.100／1.096 5速:0.868／0.825 6速:0.693／— 後退:2.707／3.416
最終減速比	4.583／4.529
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	235／45-17・205／65-15



アルミ鋳造ピストン&鍛造コンロッドを採用、ブースト圧を見直すことで、最大トルクは40.0kgmに到達。最強エンジンに仕上がった。





第3世代に突入したエボⅦの発売から約2年、画期的な機能をさらに盛り込み進化を遂げたエボⅧ。

最大のトピックスはスーパーAYCの採用だろう。これまでは残念ながら容量不足から競技ではあまり使えないと評価されていたAYCだったが、トルク移動量が約2倍となったことでストリートやサーキットで強力な武器に変貌。とくにスーパー耐久では無敵の強さを誇っていた。

また注目トピックスとして6速MTを挙げておきたい。発進加速を重視した1速、ギアのつながりを考慮した2～5速、そして最高速をねらった6速とし、エンジン性能を引き出しつつ燃費向上にも貢献した。

エンジンは細部にわたって軽量化を図り、トータルで約2.5kgの軽量化を達成。一方アルミ鋳造ピストンに鍛造コンロッドの採用で、耐久性も大幅にアップ。トルクは2ℓエンジンではトップクラスの40kgmに到達している。

エクステリアは新形状の大型アンダーカバーにより、ダウンフォース量を大幅に向上。またリアウイングは4ドアの量産モデルとしては世界初となるカーボンウイングを採用している。ボディは全体的に重量増を最低限に抑えつつ、剛性をアップ。サスペンション取り付け部の剛性を高めている。

ACD&スーパーAYCの電子デバイスが完成系に近づき、これまでのラリーイメージからサーキットモデルのイメージが高まってきた。



ベベルギア式から遊星ギア式に変更することで、従来に対しトルク移動量が約2倍になり、より旋回性能が高まっている。



エアダム付き大型アンダーカバーの採用により、空力性能の向上だけではなく、ミッションやブレーキ周辺の冷却効果も高まっている。





オフブラックのモノトーンを基調色とし、ダークチタン調塗装のパネルを随所に配置。スピードメーターは270km／hのフルスケールタイプとなっている。



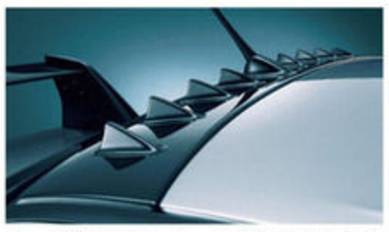
エボⅦから三菱は、ランエボをニュルブルクリンクに持ち込み鍛え上げている。なおこのエボⅧから海外への輸出を開始している。

LANCER EVOLUTION VIII MR

LANCER EVOLUTION Ⅷ MR SPEC

車名・型式	三菱E-CT9A
車種	GSR／RS(5速)
発売日	2004年2月13日発売(販売台数　3030台)
販売価格(当時)	339万8000円／274万円
■寸法・重量	
全長:	4490㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1450㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜／1500㎜
トレッド(後):	1515㎜／1500㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1880㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1185㎜
車両重量:	1400kg／136kg(1310kg)
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	9.7㎞／ℓ・9.6㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	40.8kgm／3500回転・40.0㎞m／3500回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ／50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	6速マニュアル／5速マニュアル
変速比	1速:2.909／2.785
	2速:1.944／1.950
	3速:1.434／1.444
	4速:1.100／1.096
	5速:0.868／0.825
	6速:0.693／—
	後退:2.707／3.416
最終減速比	4.583／4.529
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	235／45-17・205／65-15

量産車初となるアルミルーフや ビルシュタインなどトピックスが満載



ルーフ後端には、ルーフを伝わる走行風を剥離するためのボルテックスジェネレーターを装備。リアウイングのダウンフォースを高めるためのアイテムだ。



量産車としては初となるアルミルーフを採用。ボディ上部で約4kgも軽量化できたことで、驚くほど運動性能がアップした。





ターボのノズル径を拡大、カムのプロフィールを変更することで、中高速域での厚みを増した。またオイルクーラーはコアを2段アップさせている。



ビルシュタインと共同でダンパーを開発。AYCをより生かすために、リアの車高を若干ダウン。4輪をしっかり接地させる味付けだ。





従来のオフブラックを基調とした室内に、カーボン調のオーナメントをあしらい、高級感とスポーティな雰囲気をさらに強調している。



仕様変更の内容を聞くと、フルモデルチェンジして「エボⅨ」と名乗ってもおかしくないくらい、さまざまな最新機構が盛り込まれたエボⅧMR。最大のトピックスは、量産モデルでは初となるアルミルーフの採用だった。特殊なリベットを採用することで、スチールとアルミという溶接ができない素材同士を結合させている。

またドア内部のインパクトバーをアルミに変更し計3.5kgの軽量化、ルーフで約4kgの軽量化、そしてBBSのホイール(オプション設定)で5kg軽量と、各部で軽さを追求しているところも見逃せない。

エンジンは、WRカーで実績のあったツインソレノイドバルブを採用。40.8kgmまでトルクアップしたことで、シリンダーヘッドの水室の形状変更や熱処理変更、ガスケットを3層から5層にするなどの耐久性アップが施されている。同時にサイレントシャフトを軽量化し、エンジンレスポンスアップも果たしている。

サスペンション関係で大きく進化したのが、ビルシュタインと共同で開発したダンパーだろう。ロールセンターを見直し車高をダウン、よりAYCの特性を引き出す足のセットアップに仕上げている。同時に電子デバイスの制御も細かくリセッティングし、さらに旋回性とトラクション性能がアップしている。

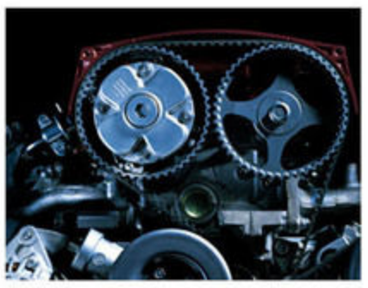
見た目にはあまり差はないが、中身は別物となったエボⅧMR。チューニングカーのタイムアタックでも定番車となっていった時代だ。

LANCER EVOLUTION IX

LANCER EVOLUTION Ⅸ SPEC

車名・型式	三菱E-CT9A
車種	GSR／GT／RS
発売日	2005年3月3日発売(販売台数　4723台)
販売価格(当時)	340万円／316万円／280万円
■寸法・重量	
全長:	4490㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1450㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜／1500㎜
トレッド(後):	1515㎜／1500㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1880㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1185㎜
車両重量:	1410kg／1390kg／1320kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	10.0㎞／ℓ・9.9㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63MIVECターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	40.8kgm／3000回転・41.5kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ／50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	6速マニュアル／5速マニュアル
変速比	1速:2.909／2.785
	2速:1.944／1.950
	3速:1.434／1.444
	4速:1.100／1.096
	5速:0.868／0.825
	6速:0.693／—
	後退:2.707／3.416
最終減速比	4.583／4.529
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	235／45-17・205／65-15

インプレッサとのトルク競争に勝つため 可変バルタイのMIVECを採用



低速域から強烈なトルクを立ち上げ、そのまま中高速域まで落ち込まないようにセットアップ。MIVECエンジンだからこそできる芸当だ。







コンプレッサーハウジングの形状を見直しつつ、コンプレッサーホイールにマグネシウム合金を採用。圧倒的なレスポンスを手に入れた。





アクセル・クラッチ・ブレーキペダルをアルミ製に変更。操作性の向上に加え、レーシーな雰囲気アップにも貢献している。シックな室内ながら非常にスポーティ。



ACDとスーパーAYC、そしてスポーツABSは、圧倒的な戦闘力を発揮。このころからACDのMAPを書き換えるチューニングが定番となる。



今でもあらゆるシーンで第一線を走り続けているエボⅨ。全日本ラリーやジムカーナ、スーパー耐久にチューニングカーによるタイムアタックなど、10年前のクルマとは思えないくらいの高いポテンシャルを持ったモデルだった。

最大の特徴は伝統の4G63にMIVEC機構が採用された点だ。吸気側に可変バルブタイミング機構を設けることで、低速域からしっかりとトルクを出しつつ、そのまま高回転まで伸びていく理想的なエンジン特性に仕上げられた。パワー自体は280馬力とそのままだが、トルクは41.5kgm(GT&RS)を達成。しかも発生回転数はたった3000回転というところも驚いた。

このトルクアップには、ターボの進化が大きく影響している。量産車では世界初となる、マグネシウム合金(GT&RSに標準)を採用、さらにコンプレッサーハウジングのディフューザー形状を改良することで実現した数値だ。しかし当時は、ちょっと耐久性に難があった……。

エクステリアも空力や冷却を追求したデザインを採用。またリアバンパーもディフューザー形状を採用し、トータルでダウンフォースをアップさせている。

これまで競技ベースのRSと、通常モデルのGSRの2種類で展開してきたが、このエボⅨからその中間となる5速MTモデルのGTが登場。より広いユーザーにエボのよさをアピールしている。

LANCER EVOLUTION WAGON

LANCER EVOLUTION WAGON SPEC

車名・型式	三菱E-CT9W
車種	GT-A／GT
発売日	2005年9月7日発売(販売台数　4723台)
販売価格(当時)	341万2500円／346万5000円
■寸法・重量	
全長:	4530㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1480㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜
トレッド(後):	1515㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1885㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1190㎜
車両重量:	1540kg／1500kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	10.0㎞／ℓ・9.9㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ／4G63MIVECターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	272馬力／6500回転・280馬力／6500回転
最大トルク	35.0kgm／3000回転・40.0kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速AT／6速マニュアル
変速比	1速:3.789／2.909
	2速:2.057／1.944
	3速:1.421／1.434
	4速:1.000／1.100
	5速:0.731／0.868
	6速:—／0.693
	後退:3.865／2.707
最終減速比	3.333／4.583
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ
タイヤ	235／45-17

エボのポテンシャルを持った強烈に速いワゴンが登場



本格的な走りを楽しめる6MTのGTと、気軽にスポーツ走行を楽しめる5ATのGT-Aの２種類、ラインアップされた。



GTは４ドアセダンモデルとほぼ同じスペックを搭載。GT－Aは272馬力と、若干パワーダウンしたエンジンとなっている。



Bピラー付近までは４ドアセダンボディと変わらないが、リアのみランサーワゴンを結合。エボらしいエッジのきいたブリスターフェンダーを採用した。





セカンドシートを倒せば、かなり大容量のカーゴスペースを確保できる。走りはエボと遜色がなく、でも荷物は多く搭載できる。



運転席周辺は４ドアセダンモデルとあまり変わらない。ただし、ワゴンらしいカーゴフックなどを追加装備し、使い勝手を向上させている。



1992年から始まったエボは、ライバルのインプレッサとは異なりすべて４ドアセダンのみで展開してきた。エボⅥまではMTモデルのみという、かなりマニアックな車種ともいえた。そんな硬派なイメージが強いエボにワゴンモデル!?と驚いたエボファンは多かったはずだ。
だが中身を見れば、「やっぱりワゴンでもエボなんだ」と納得するポテンシャルを与えられていた。
まずスポーツモデルのGTは、280馬力仕様の4G63と６MTを組み合わせたモデル。最大トルクこそ40.0kgmと若干低くなっているが、ほぼ通常のエボⅨと変わらない。まさにエボをベースにワゴンにした、という感じだ。一方気軽に乗れるモデルとしてGT-Aもラインアップ。こちらはMIVECレスの4G63＆5ATを採用し、パワーは272馬力、トルクは35.0kgmとおとなしい数値となっている。まぁ、一般的なワゴンと比べたら、恐ろしいほどのポテンシャルを持っているのだが……。
ボディ関係は、ランエボで採用されているアルミボンネットやフェンダーは踏襲し、ランサーワゴンのリア周辺を結合したイメージだ。ただしテールゲート開口部は50点にも及ぶスポット増しを施すなど、エボリューションの名にふさわしい高剛性ボディに仕上げられている。
駆動系はACD＋機械式LSDとしたが、ビルシュタインダンパーやブレンボキャリパーの採用など、見劣りするところはなんらなかった。販売台数は目標台数を大きく上まわり、4723台と大人気だった。

LANCER EVOLUTION IX MR

LANCER EVOLUTION Ⅸ MR SPEC

車名・型式	三菱E-CT9A
車種	GSR／RS
発売日	2006年8月29日発売(販売台数　1452台)
販売価格(当時)	362万2500円／285万6000円
■寸法・重量	
全長:	4490㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1440㎜／1450㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜／1500㎜
トレッド(後):	1515㎜／1500㎜
最低地上高:	130㎜／140㎜
室内長:	1880㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1185㎜
車両重量:	1420kg／1320kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	10.0㎞／ℓ・9.9㎞／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63MIVECターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	280馬力／6500回転
最大トルク	40.8kgm／3000回転・41.5kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ／50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	6速マニュアル／5速マニュアル
変速比	1速:2.909／2.785
	2速:1.944／1.950
	3速:1.434／1.444
	4速:1.100／1.096
	5速:0.868／0.825
	6速:0.693／—
	後退:2.707／3.416
最終減速比	4.583／4.529
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ／15インチ
タイヤ	235／45-17・205／65-15

4G63エンジンを搭載した最終モデル 第3世代の集大成となる性能が与えられた



タービンホイールの素材はインコネルからチタンアルミ合金へと変更。コンプレッサーホイールの入り口径を縮小し、レスポンスを重視。









フロントバンパー下部に設けられたエアダムを下側に延長し、フロントリフトの原因を軽減。ボンネットは引き続きアルミを採用する。



ビルシュタイン製ダンパーと組み合わさるのは、アイバッハ製スプリング。さらなるハンドリング特性を求め、今回から採用している。





インパネに深みのあるピアノブラック塗装を採用し、プレミアム感を演出。またRECAROシートにレッドステッチを追加し、スポーティな雰囲気に仕上げている。

エボⅨの登場から約１年半、MItsubishi Racingの略となる「MR」を与えられたモデルが再び登場。それがエボⅨ MRだ。今回のマイナーチェンジでは、すでに完成の域にまで達しているエボⅨをベースに、さらに細かな部分を煮詰め完成度を高めるチューニングが施されている。
エンジンでの大きな変更点は、タービンホイールの材質をインコネルからチタンアルミ合金に変更しつつ、コンプレッサーホイールの入り口径を縮小しレスポンスをアップさせている。同時にMIVECを最適化し、パワー＆トルク値は変わらないものの、鋭い加速に仕上がっている。
足まわりはアイバッハ製スプリングを採用し、車高を約10㎜ダウンさせた。これに合わせスーパーAYCの駆動力制御量を10%増大させ、違和感なくターマックでの旋回性能を向上させている。
エクステリアは小変更にとどまっているが、じつにエボらしい機能を追求した進化が見られる。たとえばフロントバンパーのアンダーカバーは、フロア下に流れる走行風を減少させ、空気抵抗の減少やリフト軽減をねらった形状にしている。さらに左右に設けた凹形状により、ホイールハウス内にこもる熱気を効果的に排除するようにした。これにより、さらなるブレーキングの安定化につながっている。
インテリアはこれまで以上にシックな仕上がりが好印象。インパネにピアノブラック塗装を施し、シートを中心とした各部にレッドステッチを採用。よりスポーツカーらしいルックスに仕上がっている。

LANCER EVOLUTION WAGON MR SPEC

車名・型式	三菱E-CT9W
車種	GT-A／GT
発売日	2006年8月29日発売(販売台数　401台)
販売価格(当時)	341万2500円／348万6000円
■寸法・重量	
全長:	4530㎜／4520㎜
全幅:	1770㎜
全高:	1480㎜
ホイールベース:	2625㎜
トレッド(前):	1515㎜
トレッド(後):	1515㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	1885㎜
室内幅:	1425㎜
室内高:	1190㎜
車両重量:	1540kg／1500kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	8.3km／ℓ・10.0km／ℓ
■エンジン	
型式:	4G63ターボ／4G63MIVECターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	85.0㎜×88.0㎜
総排気量:	1997cc
圧縮比:	圧縮比:8.8
最大出力	272馬力／6500回転・280馬力／6500回転
最大トルク	35.0kgm／3000回転・40.0kgm／3000回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	5速AT／6速マニュアル
変速比	1速:3.789／2.909
	2速:2.057／1.944
	3速:1.421／1.434
	4速:1.000／1.100
	5速:0.731／0.868
	6速:—／0.693
	後退:3.865／2.707
最終減速比	3.333／4.583
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　17インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　16インチ
タイヤ	235／45-17

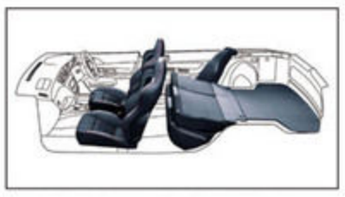
販売台数はたった401台 プレミアム感の高いワゴンMR







ブレーキキャリパー&ローターは、セダンモデルと同様のシステム&サイズを採用。高い制動力とコントロール性を持っている。



セカンドシートを倒すことで、スキーの板やスノーボードなども楽々と搭載可能に。ファミリーユースとしても非常に便利だった。



スキーやキャンプ、ファミリーカーとして使い勝手がよかったワゴン。しかもエボの速さも備わっている。そこが人気の理由だろう。



荷室には盗難防止対策としてトノカバーを装備。荷物を搭載してもスムーズに目隠しできるようになっていた。



セカンドシートの中央にはひじ置きを設け、ドリンクホルダーを設けていた。乗り心地もよく室内が広かった。



エボⅨのときは後から追加されるような形でリリースされたエボワゴンだったが、マイナーチェンジとなったエボⅨ MRでは、4ドアセダンとワゴンの種類、同時リリースとなった。

基本的な進化ポイントはエボⅨ MRと同様なので、ここではエボワゴンMR専用スペック&装備を中心に紹介していこう。

まずラインアップは6MTを搭載したGTと、5AT仕様のGT-Aの2モデル。このあたりは先代モデルとまったく変わらない。GTはタービンホイールの材質をインコネルからチタンアルミ合金とし、コンプレッサーホイールの入口径を縮小させレスポンスアップをねらっている。3000回転で40.0kgmというトルクは変わらないが、より低速から鋭く加速するようになっている。なおGT-Aは先代をそのまま踏襲している。

ボディカラーはGT、GT-Aともに、クールシルバーメタリック・ホワイトパール・ミディアムパープリッシュグレーマイカ・レッドソリッドの4カラー。オプション設定のBBS製17インチ鍛造ホイールは、ダイヤモンドブラッククリア塗装とし、さらなるプレミアム感を高めている。またヘッドライトのエクステンション部をダーククリア塗装とし、引き締まったファイスに仕上がっている。

余談だがエボワゴンMRデビュー当時、S耐ではエボワゴンがフル参戦を開始。ラップタイプはセダンボディの11号車に負けたが、ストレートスピードではワゴンボディのほうが速かったのだ。

LANCER EVOLUTION Ⅸ SPEC

車名・型式	三菱E-CZ4A
車種	GSR プレミアム／GSR SST／GSR／RS
発売日	2007年10月1日発売 ※SSTは11月発売
販売価格(当時)	375万600円(GSR SST)／299万7750円(RS)
■寸法・重量	
全長:	4495㎜
全幅:	1810㎜
全高:	1480㎜
ホイールベース:	2650㎜
トレッド(前):	1545㎜
トレッド(後):	1545㎜
最低地上高:	140㎜
室内長:	2030㎜
室内幅:	1470㎜
室内高:	1190㎜
車両重量:	1600kg／1550kg／1530kg／1420kg
乗車定員:	5名
■性能	
最小回転半径:	5.9m
10・15モード燃料消費率:	10.2km/ℓ／10.2km/ℓ／10.4km/ℓ／10.6km/ℓ
■エンジン	
型式:	4B11 MIVECターボ
弁機構・気筒数:	DOHC(16V)・直列4気筒
内径×行程:	86.0㎜×86.0㎜
総排気量:	1998cc
圧縮比:	圧縮比:9.0
最大出力	300馬力／6500回転
最大トルク	43.0kgm／3500回転
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン
タンク容量	55ℓ／50ℓ
【動力伝達装置】	
変速機形式	6速SST／5速
変速比	1速:3.655／2.857
	2速:2.368／1.950
	3速:1.754／1.444
	4速:1.322／1.096
	5速:1.008／0.761
	6速:0.775／------
	後退:4.011／2.892
最終減速比	4.062／4.687
【走行装置】	
ステアリング形式	ラック&ピニオン
サスペンション形式(前)	マクファーソンストラット
サスペンション形式(後)	マルチリンク
ブレーキ(前)	ベンチレーテッドディスク　18インチ／15インチ
ブレーキ(後)	ベンチレーテッドディスク　17インチ／15インチ
タイヤ	245／40-18・205／60-16

次元の高い走りと安全性の高さを両立 次世代を予感させるSSTが話題となった



MTモデルは5速MTのみとし、耐久性を重視した設計となっている。なおギアは、1～5速すべてダブルシンクロ機構を採用している。



エンジンは伝統の4G63から、新たに4B11型を搭載。タービン位置を第1世代と同じバルクヘッド側にし、吸排気効率を向上させた。





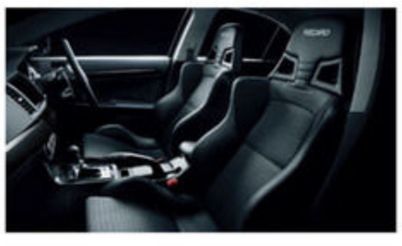
ATのように気軽に運転できるのにもかかわらず、MTのようなマニュアル感覚でパドルシフトも楽しめるツインクラッチSST。



従来どおりブレンボを継続採用しているが、オプションで2ピースローターを用意。よりハードな走行にも耐えられるブレーキだ。



従来のACD&AYCに加え、アクティブ・スタビリティ・コントロール(ASC)を追加。ついに究極の電子デバイスが完成した。



ワイドトレッド化、ロングホイールベース化により、ゆとりの室内空間に加え、安定性も向上。ボディ剛性も飛躍的にアップしている。



2007年、ギャランフォルティスをベースに、あらゆる部分を進化させたエボXが登場した。これまで以上にワイドトレッド&ロングホイールベース化によりボディを拡大。スタビリティが格段に向上している。

ラインアップは5MTと、新たに設定されたTC-SSTの2種類を設定。SSTモデルは、奇数段と偶数段の2系統のクラッチを交互に切り替え、トルクの切れ目を感じさせないほど鋭い加速を実現した6速自動マニュアルトランスミッション。ATのように気軽に、でもいつでもスポーティなMTのようにキビキビ走れると話題となった。

エンジンは長年続いた4G63型から、新たに開発された4B11型にスイッチ。ボア×ストロークをスクエアの86φ×86㎜とし、マーレ社ピストンにアルミブロックなど、新技術をふんだんに盛り込んできた。発売当初は280馬力、トルク43kgmだったが、2008年のマイナーチェンジでついに300馬力に到達した。

また三菱が得意とする電子デバイスも、このXでは革新的な進化を遂げている。従来のACD&AYC制御に加え、アクセル開度やブレーキにも介入し、より速くそして緊急時には回避できるよう、独自の車両運動統合制御システム「S-AWC」をGSRに標準装備した。

2015年3月の段階で販売台数は1万1643台となり、同年8月にリリースを開始するフィナルエディション(詳細はP4～12参照)の限定1000台をもって、23年間の長い歴史に終わりを告げることとなった。

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

SHOP GUIDE

for LANCER EVOLUTION

ランエボを得意とする全国各地のプロショップをショップガイドでチェックしてみよう。パーツの購入から装着、セッティングまで、エボのことならなんでも相談に乗ってくれるはずだ。チューニングの第1歩は、安心してクルマを任せることができるショップ選びから。まずは電話やメールで、気になることを問い合わせてみよう。

各ショップが得意とする分野をアイコンで表しています。

- **エンジン系** 吸排気・CPU・エンジン内部・ターボ・冷却などのエンジンチューニング
- **ハンドリング系** 車高調・ダンパー・スプリング・スタビライザーなどの足まわり関係や、剛性アップパーツのチューニング
- **ドライブトレイン系** フライホイール・クラッチ・LSD・ミッションなどの駆動に関するパーツのチューニング
- **ドレスアップ系** バンパーやサイドステップなどの各種エアロの購入&ドレスアップチューニング
- **ホイール・タイヤ** タイヤとホイールの販売やオフセットなどのセッティング
- **オーディオセキュリティ** オーディオ、セキュリティシステムのインストール
- **その他** その他の項目に関する作業

北海道・東北

M"technic

住 山形県天童市駅西2-9-14
TEL 023-653-5339
営 不定期
休 不定期
http://www.mtechnic.jp/

仙台ハイランドやスポーツランドSUGOをホームコースとしているショップです。CT9Aのデモカーにはオリジナルのフルエアロが装着されており、コースレコードを書き換え続けています。

ステイ自動車整備センター

住 岩手県八幡平市大更2-266-3
TEL 0195-76-4044
営 9:30～19:00
休 火曜日
http://www.stayh.com

岩手県北のHKSマイスターエキスパートショップです。FコンVプロのセットアップはもちろん、ECU書き換えも現車1台1台に最適にセットアップしています。サーキットアタック仕様もお任せください。

クルーズ

住 北海道札幌市西区発寒10条2-8-10千田ビル1F
TEL 011-664-1757
営 8:30～19:00
休 年末年始
http://www.cruise-power.co.jp

クルーズではタイヤ交換から車検などの一般整備や、スポーツカーのECUセッティング、サスペンションセッティング、外装加工まで幅広く承りますので気軽にお問い合わせください。

関東

STRワカイエンジニアリング

住 茨城県龍ケ崎市姫宮町7870-4
TEL 0297-61-3156
営 10:00～19:00
休 水曜日
http://www.str-w.jp/

タイヤ交換やオイル交換、車検といったメンテナンステから、タイムアタックなどのハイスペックなエンジンチューンまで、なんでも相談してください。いっしょに愛車を仕上げていきましょう。

フェイスクラフト

住 茨城県笠間市東平4-7-50
TEL 0296-78-5260
営 10:00～20:00(日・祝 ～18:00)
休 不定休
http://www.faith-craft.com

主にラリー、ダートラ、ジムカーナなどの競技車両の製作が多いですが、サーキットやストリート仕様のクルマにも力を入れています。年に2～3回は走行会を開催しており、初心者も大歓迎です。

KBC

住 茨城県古河市高野713-3
TEL 0280-91-1133
営 10:00～20:00
休 水曜日
http://www.s-kbc.com

トータルチューニングをモットーにお客様のクルマを仕上げています。快適で壊れにくいチューニングカーで快適カーライフをお送りください。まずはお気軽にご相談ください。

タイヤセレクト北本

住 埼玉県北本市深井5-123
TEL 048-511-7030
営 10:00～19:00
休 水曜
http://shop.dunlop.co.jp/t-select/

タイヤ&ホイールの相談はもちろん、チューニングの面倒もOKなのでエボ乗りは大歓迎です。季節ごとにお得なセールも開催しているので、小まめにサイトをチェックしてください。

パックアール

住 群馬県高崎市日高町1218-7
TEL 027-388-8002
営 10:00～20:00(日・祝 ～19:00)
休 月曜・第2火曜日
http://www.packr.co.jp/

群馬サイクルスポーツセンターをホームコースに、ストリートチューニングからラリーカー製作まで幅広く手がけています。ボディメイクからフルコンセッティングまで、なんでもお任せください。

カーステーション・マルシェ

住 群馬県前橋市亀里町1224
TEL 027-265-6789
営 10:00～19:30(日・祝 10:00～19:00)
休 火曜日
http://cs-marche.com/

独自のセッティング&チューニング理論を持ち、ストリート快速仕様からサーキットアタック仕様までなんでもお任せください。オリジナルパーツも豊富にラインアップしています。

BFMフルブラスト

住 栃木県日光市芹沼字台ノ原1763-1
TEL 0288-21-8670
営 10:00～19:00
休 木曜、第2.3水曜、祝日
http://www.bfm-fullblast.ecnet.jp/

ユーザー様それぞれの方向性に合わせたパーツ選び、チューニングを提供します。一般メンテ、チューニングはもちろん、オリジナルエアロパーツやボディ作業も自社にて実施できるお店です。

BOZZ SPEED

住 埼玉県三郷市天神1-127-1
TEL 048-952-8586
営 11:00～19:00(日曜 10:00～18:00)
休 月曜
http://www.bozz.co.jp/

ランエボチューニングのことなら当店にお任せを。エンジン内部パーツなどのハードチューンから、足まわり、ボディなど、愛車を速くする手助けをいたします。まずはお気軽にご相談を。

コクピット川越

住 埼玉県川越市広栄町3-5
TEL 049-243-3111
営 10:00～18:30
休 水曜日
http://www.kawagoe.cockpit-shop.jp/

タイヤ&ホイール、アライメント調整はお任せください。走りのパーツ、とくに足まわりを得意としています。エナペタルZsp(ビルシュタイン)はストリートからレース用までワンオフ製作します。

JUN AUTO MECHANIC

住 埼玉県入間市狭山ヶ原松原102-1
TEL 04-2934-5335
営 9:00～18:00
休 無休
http://www.junauto.co.jp

一般整備や車検、ライトチューンからフルチューンまで、なんでもご相談ください。豊富なデータと経験で、理想の1台を作り上げます。日々のメンテナンスもお気軽にお申し付けください。

グローバル

住 埼玉県久喜市樋ノ口494
TEL 0480-24-2417
営 10:00～18:00
休 無休
http://www.global-z.com

“だれでも楽しく安全にリーズナブルなパーツを”をモットーに、純正流用系のブレーキパーツを開発しています。他メーカーの純正モノブロックキャリパーなど、お安くセットできます。

ブラックライン



埼玉県川越市下広谷690-1
049-239-6667
10:00～21:00
休 月曜日
http://www.blackline-racing.com/

当店はワンオフパーツからミッション、エンジンパーツまで、すべて製作可能です。見た目もカッコいいエンジンルームを作ります。2013年2月新工場に移転しました、お気軽にお立ち寄りください。

ガレージベリー



埼玉県和光市下新倉5-18-21
048-469-1708
9:00～18:00
休 第1、3土曜日・日曜日
http://www.vary.co.jp/

デザイン→マスター→生産型→生産→納品・発送まですべて自社で行っています。現車合わせをしながら製品化しているため、パーツのフィッティングには自信があります。

スポルテック・モータースポーツ



埼玉県さいたま市見沼区笹丸76
048-689-9907
12:00～18:00(日祝 ～19:00)
休 月曜日
http://blogs.dion.ne.jp/sportech_motorsports/

競技ショップのノウハウがギッシリ詰まったパーツを、お客様のニーズに合わせてセツトアップ可能な店です。とくに足まわり&ボディ補強はもっとも得意な分野のひとつです。

アルファ



埼玉県さいたま市緑区松木2-4-5
048-873-6986
10:00～19:00
休 日曜・月曜・祝日
http://www.ms-alpha.co.jp

オリジナルブランドRIGIDパーツの開発、販売をしています。ジムカーナをメインに車両製作、メンテナンスをしています。エントリーまで相談に応じますので初心者の方もお気軽にお越しください。。

モンスター江戸川



東京都江戸川区北小岩 3-14-14
03-5612-0040
10:00～19:00
休 水曜日
http://www.monster-sport.com/

江戸川店では、モータースポーツで培った技術と世界基準にて作られた数々のパーツ群を、お客様につねに提供できる準備をしてお待ちしています。ランエボオススメメニューも用意しています。

テンダー モータースポーツ



千葉県白井市根77-8
047-491-9119
10:00～19:30(日・祝 ～18:00)
休 月曜・第2日曜日
http://www.sport-tender.com

WRCの「RALLY JAPAN」などにも出場し、そこで得られたノウハウをユーザーにフィードバックします。ランエボの長所・短所を見極め、的確なチューニングとセッティングを行います。

ラ・アンスポーツ



千葉県野田市中野台鹿島町11-13
04-7124-9199
10:00～18:00
休 火曜・祝日・振替休日
http://www.launsport.com/

WRCラリーカーのレプリカを受け付け中です。OHLINS PRO SHOP、SPARCO、Prodrive正規代理店でもあり、ラリーチックなスタイルに仕上げたいなら、ぜひご来店ください。

AGGIO CREATE (アッジオクリエイト)



千葉県柏市豊四季5-1
04-7137-9953
10:30～18:30
休 月曜、火曜日
http://www.aggiocreate.com

歴代ランエボのことなら、なんでもお任せください。ストリート仕様のブーストアップやオイル交換などのメンテナンス、エンジンのオーバーホールにフルチューン仕様まで、ご相談ください。

スプーン リジカラ事業部



東京都杉並区荻窪5-2-8
9:00～18:00
休 土・日曜日(一部祝日)
http://www.rigidcollar.jp

ボディとサスメンバーの間にはさんで締めあげることで、リジカラが狭窄されボディ・サブフレーム・締結ボルトが一体化。操舵が正確になり、クルマ本来の性能を引き出すことができます。

ALEX



東京都北区上十条3-28-3
03-3906-6111
11:00～21:00(日祝～18:00)
休 水曜・第3月曜日
http://www.alex-motorsports.co.jp

全日本ラリー選手権への参戦や開発テストのノウハウをお客様にフィードバックしています。ハードパーツばかりでなくアルパインスターズやプーマなど各種ウエア、グッズも豊富に在庫しています。

ディーランゲージ



東京都足立区皿沼3-24-11
03-6807-1557
11:00～19:00
休 火曜日
http://dlanguage-z.com/

サーキット走行に興味のある初心者の方を全面的にバックアップしています。サーキット走行会「走郎(はしろう)」を主催し、毎回大変好評をいただいています。この機会にぜひサーキットデビューを。

モンスター東名横浜



東京都町田市小川1730-6
042-796-7772
10:00～19:00
休 水曜日
http://www.monster-sport.com/

世界選手権や各トップカテゴリーで培ったノウハウを惜しみなく愛車に注ぎます。東名横浜店のみ配備されている４輪アライメントテスター「G-SWAT」を活用したセッティングができます。

バリス



神奈川県相模原市緑区牧野8420
042-689-2939
9:00～17:00
休 第1、3土曜・日曜日
http://www.varis.co.jp

実戦から得られたデータやノウハウを基に、独自のカーボン成形技術を生かしたオリジナルエアロを開発しています。年2回のガレージセール、月1回のテクニカルサービスデーも大好評です。

ガレージスウィフトウィング



東京都大田区大森中3-27-1
03-6459-6520
10:00～19:00
休 レース・イベント日
http://www.swiftwing.jp/

足まわりのセッティングには自信があります。長年スーパー耐久の最前線でメカニックとして積み重ねてきたノウハウを、ユーザーにフィードバックしていきます。サーキットサポートも好評です。

ミラージュ東京



東京都大田区矢口2-28-9
03-5741-3111
10:00～19:00
休 水曜日
http://mirage.gs/

セキュリティ専門店、MIRAGE東京です。お客様の大切な財産を守るべく、日々の研究から最適なシステムアップをご提供します。車種別の専用施工で完全武装をお約束いたします。

YR-Advance



東京都日野市旭が丘3-3-19
042-581-7135
10:00～19:00
休 木曜日
http://www.yr-advance.com

お客様とできる限りコミュニケーションをとることで、商品選びやセッティングなどご満足いただけるように心がけています。オリジナルパーツを豊富にご用意しています。

TKFactory



神奈川県横浜市都筑区東山田3-18-16
045-515-7514
9:00～18:00
休 火曜日
http://www.tkfactory.co.jp

ランエボ専門店として、メンテナンスやアドバイスをしています。アットホームな雰囲気を大切にし、ツーリングやミーティングを定期的に開催。サーキット走行会にも参加しています。

ラリーアートピット インター川崎



神奈川県川崎市高津区末長4-25-5
044-850-2226
10:00～18:30(土日祝～18:00)
休 火曜、第３日曜日
http://www.streetlife.co.jp/ralliart

ラリーアートパーツは、少なくなってきましたがオイル交換から車検、ボディリペアなど、メンテナンスにも対応。三菱の最新テスターによる診断も得意ですので、お気軽にご相談ください。

モータースポーツショップ ガレージT2(ティーツゥ)



神奈川県伊勢原市歌川2-2-10
0463-95-9660
11:00～20:00
休 木曜日
http://www.garaget2.net

歴代ランエボで全日本ジムカーナに選手を輩出しています。足まわりのご相談はぜひ当店へ。初心者のモータースポーツへの参戦も全力サポートします。まずはお気軽にご相談ください。

55モータース



神奈川県横浜市青葉区鉄町703
050-1004-9595
11:00～21:00
休 不定休・レース、イベント日
http://www.55motors.net

スーパー耐久や各種レースでのメカニック経験を生かした、サーキット同行サポートを行っております。ガレージではメンテナンスから足のセットアップ、各種チューニングも行っています。

コルトスピード



神奈川県厚木市酒井3080
046-220-5610
10:00～19:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
http://www.colt-speed.com

三菱自動車販売会社直系の、三菱車のために専用オリジナルパーツを開発販売しているメーカーです。新商品をもっとも早くリリースすることはもちろん、情報交換の場所としてご利用ください。

アンリミテッドワークス



神奈川県横浜市瀬谷区北町44-8
045-719-2116
11:00～19:00(土日祝10:30～20:00)
休 木曜・第4水曜日
http://www.unlimitedworks.net

ストリート快適仕様からサーキット仕様までなんでもご相談ください。持ち込みでの作業などもOKです。サーキットアタックで得られたノウハウと技術力で一歩抜きん出た速さを実現します。

オリジナルボックス



神奈川県厚木市山際275-2
046-246-1811
10:00～19:00
休 月曜日
http://www.orijinalbox.co.jp/

サスペンション専門ショップです。足まわりのことならお気軽にご相談ください。ナチュラルチューニングを心がけ、ムリなアライメントを避け純正を生かすようなメニューを用意しています。

オクヤマ



神奈川県横浜市都筑区池辺町4539
045-934-5334
9:00～18:00
休 日曜・祝日・土曜不定休
http://www.carbing.co.jp/

「ハイパフォーマンス」「ハイクオリティ」のふたつのキーワードを軸として、ユーザーのニーズにこたえ、またマーケットをリードするメーカーとしてさらなる進化を極めた製品をお届けします。

北陸・甲信越

テストアンドサービス



〒 神奈川県川崎市宮前区馬絹1780-6
TEL 044-854-1945
営 9:00～18:00
休 日曜・祝日・土曜(月2回)
http://www.test-service.co.jp/

ラリーアート＆バルディスポルト製品に関する情報、取り付け、販売をしています。スーパー耐久の最前線を戦ってきたノウハウを惜しみなくフィードバック。お気軽にお問い合わせください。

ガレージGフォース



〒 神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷2-39-68
TEL 045-716-8013
営 11:00～20:00
休 火曜日
http://www.gf-eng.co.jp/

歴代ランエボをチューニングし、ドラッグレース、サーキットアタックと、積極的に活動しています。HKSパーツの取り扱いを得意とし、新製品をいち早く取り入れます。ぜひご相談ください。

サウンドコネクション



〒 神奈川県大和市深見496-5
TEL 046-263-5945
営 10:00～20:00
休 水曜日
http://www.soundconnection.co.jp/

カーセキュリティ専門店です。費用は高価ではありますが、それ以上にお金をかけた大切な愛車を守るためにも、ぜひご検討ください。ランエボの犯罪遭遇率はトップクラスです。この機会にぜひ。

PROJECT K



〒 富山県高岡市下伏間江575
TEL 0766-23-5502
営 10:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
休 水曜日
http://www.pr-k.com/

全日本ラリー選手権チャンピオンのショップです。日々のマシンメンテナンスから、車検までカーライフをとことんサポート。えりすぐりのパーツを取りそろえていますので、ぜひご来店ください。

ワタナベサービス



〒 新潟県長岡市寺宝町135
TEL 0258-29-4970
営 8:00～19:00(日 10:00～17:00)
休 祝日
http://watanabe-service.jp/

4WD車をFR駆動にできるスペシャルなセンターデフを取り扱っています。けっしてドリフトに向いている車種ではありませんが、注目度は抜群です。ウデに自信のある方は、ぜひお試しください。

AUTO PRODUCE BOSS



〒 長野県長野市川合新田1370
TEL 026-266-6388
営 10:00～19:00
休 日曜・祝日
http://www.ap-boss.com/

D1マシンを手がけるほどの高い技術力を誇り、コンピュータチューンも得意としています。的確なアドバイスで愛車をレベルアップさせますので、ビギナーのかたも気軽に遊びにきてください。

PREMIUM AUTO SPORTS By T.M.WORKS



〒 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6913-1
TEL 0555-72-0546
営 9:00～18:00
休 土曜・日曜・祝日
http://www.tmworks-shop.co.jp

T.M.WORKSのダイレクトショップとして店舗を出しており、当社製品の体感試乗を随時行っております。目に見えない電気系ですので、体感していただくのがいちばんと思います。

東海・近畿

PHOENIX's POWER 福井店／京都店



〒 福井県坂井市丸岡町朝陽2-317／京都府久世郡久御山町佐古外屋敷37-2
TEL 福井店 0776-67-2980／京都店 0774-48-1157
営 10:00～21:00
休 火曜日
http://www.phoenixs.co.jp/

古くから日本のチューニングカーに携わってきたチューニングショップです。圧倒的な量の知識と経験で、ユーザーのクルマをバックアップ。きっと満足のいく1台を作り上げます。

TOLAP'



〒 石川県野々市市稲荷2-75
TEL 076-294-3641
営 10:00～20:00
休 なし
http://www.tolap.jp

メカニックは全員整備資格取得者で経験豊富です。4WD用ダイナパック、ASNUインジェクターテスターなど最新機材を完備し、より的確な作業に努めます。ぜひ一度ご来店ください。

アイエーテック



〒 石川県金沢市森戸1-69-1
TEL 076-240-8884
営 9:00～19:30
休 日曜・イベント参加日
http://www.iatec.net

エボX用のエアフローアダプターなどの製作物が得意で、自社工作機械で企画設計から製造まで行えます。チューニングに必要なアイテムなど内製ならではのレスポンスのよさが自慢です。

ストラダーレ



〒 岐阜県多治見市下沢町 3-3-1
TEL 0572-21-5805
営 10:00～20:00
休 水曜日
http://www.stradale.co.jp

ストリート仕様からサーキットのタイムアタック仕様まで、どんなクルマにも仕上げます。走行会を開催していますので、ドライビングについても相談に乗ります。お気軽にお問い合わせください。

Plesure Racing Service



〒 岐阜県大垣市大井4-45-1
TEL 0584-87-0687
営 10:00～19:00
休 火曜・土日を除く祝日
http://www.prs.jp

チューニング、各種メンテナンス、クルマのことなら当店にお任せください。当店はJAF加盟店です。プレジャーモータースポーツクラブは、ライセンスの取得や競技サポート、競技主催も行っています。

ティーズスタイル



〒 岐阜県岐阜市日野南9-2-21
TEL 058-248-5852
営 10:00～20:00
休 レース開催日
http://www.tzstyle-racing.com

長年の経験やレースで蓄積されたノウハウ、そして繰り返し行われる実走テストによって生まれたオリジナルパーツは、自信を持ってオススメです。メンテからチューンまでなんでも相談して下さい。

モンスター静岡磐田



〒 静岡県磐田市竜洋稗原665
TEL 0538-66-3325
営 10:00～19:00
休 水曜日
http://www.monster-sport.com

国内屈指の設備と技術を誇る、モンスター静岡磐田ファクトリー。スタッフは、世界選手権参戦に深くかかわってきたエンジニアやメカニックが務めます。セッティングも的確にアドバイスします。

アールエスタケダ



〒 愛知県名古屋市天白区荒池2丁目1315
TEL 052-802-0647
営 10:00～19:00
休 水曜・第1火曜日
http://www.rstakeda.com

創業以来モータースポーツへの参戦を積極的に続けている愛知のショップです。全日本ラリーチャンピオンを輩出し、WRCや海外のラリーなどへも積極的に挑戦しています。新店舗に移転しました。

ZEAL by TS-SUMIYAMA



〒 愛知県小牧市大字間々原新田758-1
TEL 0568-75-2250
営 10:00～19:30(日祝～19:00)
休 水曜日
http://www.tss-zeal.com

オイル交換、車検といった日常メンテナンスはもちろん、走行ステージやお客様の好みに応じたメニューを提案いたします。モータースポーツ活動で蓄積したノウハウをフィードバックします。

デッキ



〒 愛知県瀬戸市紺屋田町22-4
TEL 0561-84-8999
営 11:00～19:00
休 水曜日
http://www.deck-japan.co.jp

長年ランエボに携わってきました。その経験を基に、よりよいチューニングをご提案いたします。コスワース製品も多く取り扱っていますので、極上のクオリティを体感してください。

CAR SHOP SHAFT



〒 愛知県春日井市西本町３丁目72
TEL 0568-29-9463
営 9:30～19:00
休 火曜日
http://www.shaft-gt.com

タイヤ＆ホイールのことはもちろん、各種パーツの取り付けにも相談に乗ります。とくにランエボユーザーが多いので、チューニングでもドレスアップでも、いろいろ相談してください。

オートプロデュースウエムラ



〒 京都府京田辺市草内一ノ坪27-2
TEL 0774-64-2258
営 9:30～20:00
休 レース開催日
http://www.apuemura.com

オリジナルオーダーメイド車高調、ECUセッティングなど乗って楽しいXへ進化させます。また、全日本ダートトライアル選手権SC2(改造車)クラスに参戦中。サーキットから土系までなんでもOK！

ボルテックス



〒 三重県鈴鹿市住吉町6729-9
TEL 059-375-7792
営 10:00～2:000
休 日曜・第2、４土曜日
http://www.voltex.ne.jp/

風洞実験とサーキットタイムアタックへの参戦で得られたノウハウを製品にフィードバックしています。世界中のタイムアタッカーから当社のエアロをセレクトいただいています。

エスプリ



〒 三重県鈴鹿市住吉3-19-1
TEL 0593-70-8080
営 10:00～19:00
休 水曜・第２火曜日
http://www.esprit.to/

壊れないハードチューンを実現します。オリジナルパーツの開発にも力を入れており、エボX専用のGTウイングは、純正ウイング取り付け穴を利用してキレイに装着できます。

ラック



〒 愛知県愛知郡長久手町岩作琵琶ケ池20-1
TEL 0561-63-0101
営 9:00～20:00(日祝～19:00)
休 水曜・第1、3火曜日
http://www.luck.co.jp/

オリジナルブランド「el-SPORT」の製品を中心に足まわりのセッティングならどこにも負けません。お客様の好みを製品に反映するフルオーダーメイドのサスペンションが当店の看板商品です。

トータルサポートショップ シフトアップ



大阪府和泉市葛の葉町1-5-6
0725-46-0330／090-1891-0236
9:00～19:00
日曜・祝日
http://www.shiftup-de.com

お客様のニーズや予算に合ったドレスアップやチューニングをいたします。関西のランエボ乗りのオーナーズクラブ、関西ランエボ軍団STAGE-ONEも運営しています。ぜひ参加してください。

藤井エンジニアリング



京都府久世郡久御山町野村村東96-1
075-632-7070
10:30～20:00(土曜・日曜・祝日 11:00～18:00)
不定休・イベント日
http://www.eonet.ne.jp/~fujii-e/

全日本ジムカーナマシンの製作やサポートをしています。エボ用のドグミッションなど、レーシングパーツも取りそろえていますので、興味のある方、レースで勝ちたい方などお問い合わせください。

オサムファクトリー



京都府京田辺市三山木西荒木29-1
0774-34-1800
10:00～20:00
水曜・第2火曜日
http://www.osamu-factory.jp/

長年全日本ラリーへ参戦しています。ボディメイクからセッティングまで、すべて自社にて行っています。オリジナルパーツも豊富にラインアップしていますので、お気軽にご来店ください。

フジムラオート



京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花65
075-661-9393
10:00～20:00
水曜日
http://www.fujimura-auto.co.jp

チューニングはもちろんメンテや車両の販売など、クルマに関することは何でも対応。クルマの楽しみ方を提案しています。初心者対象のイベントやツーリングも開催。気軽に立ち寄りください。

エムズエンジニアリング



兵庫県尼崎市水堂町4-17-18
06-6437-3560
10:00～19:00
水曜日
http://www.emus-eng.co.jp

ドレスアップ、チューニングパーツの販売、取り付けをします。マフラーに関してはすぐその場で修理、加工ができる設備もあります。アライメントテスターも導入しました。ぜひご利用ください。

エアロテックジャパン



大阪府寝屋川市点野3-20-27
072-838-7744
10:00～19:00(土曜 10:00～18:00)
日曜・祝日・イベント日
http://www.aero-tech.co.jp/

機能的なエアロからドレスアップまで、ブランド別にエアロの方向性を定めています。当社で製作したエボXが全日本ジムカーナ選手権で活躍しています。まずはお問い合わせを。

シグナルオート箕面



大阪府箕面市栗生新家2-6-8
072-727-7123
10:00～19:00
火曜日
http://www.signalauto.co.jp

当店ではチューニングはもちろん、認定工場ですので一般修理から車検、構造変更まですべてお任せください。また板金・ペイントブースを完備。エアロ取り付け・加工・事故修理までお任せを。

フルステージ



大阪府羽曳野市広瀬110-3
0729-50-0777
10:00～20:00
火曜日
http://www.fullstage.net

年に4回の走行会(シリーズ戦、岡山国際＆セントラル)を主催するなど、ハードなイメージが強いかもしれませんが、街乗りメインや足まわり、タイヤ＆ホイールのセットアップも大得意です。

ミラージュ奈良本店



奈良県天理市三昧田町3-4
0743-67-8181
10:00～19:00
月曜・火曜日
http://mirage.gs/

セキュリティ専門店、MIRAGEオートアラームです。お客様の大切な財産を守るべく、日々の研究から最適なシステムアップをご提供します。ランエボ専用メニューも用意しています。

Kansaiサービス



奈良県奈良市小倉町1080
0743-84-0126
10:00～19:30
木曜・第2水曜日
http://www.kansaisv.co.jp

エボチューン歴23年。4G63エンジンチューン歴28年。豊富なデータやノウハウを基にKansai流チューニングを施します。オイルやタイヤ交換などのメンテだけでもお気軽にご来店ください。

KS ROM(ケイエスロム)



兵庫県宝塚市旭町3-2-16-D
0797-57-5580
12:00～18:00
土曜・日曜・祝日
http://www.jttk.zaq.ne.jp/ksrom/

口コミで広まったオリジナルセッティングのECUを販売しています。口コミはユーザーの率直な意見が反映されるので、半端なクオリティでは成立しません。ぜひご検討ください。

ドッグ ファイト プロ



兵庫県多可郡多可町中区森本64-3
0795-32-2348
10:00～19:30(日祝～19:00)
火曜・第3月曜日
http://www.dogfightpro.com

できるだけローコストでクルマを仕上げ、サーキットを楽しむ。ときにはスタッフがドライブし、クルマの仕上がりを確認するとともに、現状での目標タイムの設定とスキルにまでアドバイスします。

アスピレーション



鳥取県米子市淀江町佐陀702-3
0859-56-1155
10:00～20:00(日祝11:00～19:00)
水曜日
http://www.aspiration-r.info

ランエボチューニングを得意としています。タイムアタックマシンの製作から、エボXの複雑なECU解析までなんでもご相談ください。ECUTEKを使用したセッティングが好評です。

Sun Line Racing



岡山県岡山市南区古新田1198-1
086-209-1000
10:00～20:00(日祝10:00～19:00)
水曜・第2／4火曜日
http://www.sunline-racing.com

ライトチューンからサーキット走行を視野に入れたハードチューン、そしてドレスアップ用のエアロパーツなど、ランエボのことならなんでもご相談ください。

オリジナルランデュース



岡山県倉敷市三田118-1
086-464-0606
11:00～20:00(日祝～19:00)
水曜日
http://www.runduce.com

走りをプロデュースするという意味を持つ「ランデュース」は、ユーザーに合った個性的なクルマ作りを提案。メンテからチューンまでお任せ！

中国

九州

フィースト



愛媛県伊予郡松前町昌農内25-1
089-985-0504
9:00～19:00
なし
http://www.feast-power.com

ドラックやサーキットのイメージが定着しているフィーストですが、幅広い車種に対して豊富なノウハウで対応いたします。クルマに関することならなんでもご相談ください！

四国

ミスタータイヤマン ヒノデ



広島県広島市東区馬木7-1938-1
082-899-4300
8:00～19:00(日祝9:00～18:00)
水曜日
http://www.mobi39.com/mr_tireman/

「コーナーウエイトの最適化」と「最新のアライメントテスターによる測定・調整」でサスペンションセッティングはお任せください。とくにアライメントは4000台の実績があります。

九州男児商会



宮崎県宮崎市跡江2615
0985-47-6421
8:00～19:00
土曜・日曜日
http://kyushudanji.shop-pro.jp/

高性能なパーツをリーズナブルな価格で提供いたします。WTAC参戦マシンのブレーキも九州男児商会のAP Racingブレーキキットです。信頼と実績のAP Racingをあなたのマシンに！

モータースポーツハシモト



熊本県熊本市北区植木町内173-1
096-277-1811
9:00～19:00
なし
http://www.ww21.tiki.ne.jp/~nb-sport/

歴代のエボを知り尽くしたスタッフが、メンテからドレスアップ、サーキット走行車両まで、モータースポーツ参戦などで得たノウハウで、最高の愛車作りをお手伝いします。

CLEiB



福岡県北九州市小倉南区上曽根新町13-10
093-471-1311
10:00～17:00
水曜日
http://cleib9012.com/

チューニング、ドレスアップ、オーディオまで幅広いジャンルに対応しています。クルマを通した人と人のつながりを大切に、遊びやイベント走行会などを楽しめる交流の場にしていきます。

ドリームファクトリー



福岡県福岡市南区弥永５丁目18-18
092-574-5591
9:30～19:00
日曜・祝日
http://www.dream-factory.co.jp

オーバーホールからハイパワーチューンまで、ターボチューニングに自信があります。とはいえ、ビギナーにとっても敷居は高くないです。チューニングのことならなんでも相談してください。

車種別チューニング&
ドレスアップガイドシリーズ

HYPER REV

三菱ランサー・エボリューション No.12











AD CONTENTS

ＲＳタケダ…… 102
アンリミテッドワークス…… 101
ｲﾝﾌﾟﾙｰﾌﾞﾄﾞｸﾗﾌﾄｸﾙｰｽﾞ …… 104
ｵﾘｼﾞﾅﾙﾗﾝﾃﾞｭｰｽ …… 101
ｶｰｼｮｯﾌﾟｼｬﾌﾄ …… 103
カーステーションマルシェ…… 99
Kansaiサービス …… 97
ガレージＧフォース…… 表3見開き
スポーツコクピットジール…… 100
タイヤセレクト北本…… 106
T'z STYLE…… 103
テストアンドサービス…… 表4
ディーランゲージ…… 98
ドリームファクトリー…… 105
バリス…… 2
モータースポーツハシモト…… 105
レイズ…… 表2見開き
YRアドバンス …… 107

ニューズムックHYPER REV
車種別チューニング＆ドレスアップガイドシリーズ　Vol.195
三菱・ランサーエボリューション　No.12
2015年９月13日発行

発行人:鈴木賢志
編集人:渡辺文緒
発行所:株式会社三栄書房
〒160-8461　東京都新宿区新宿6-27-30　新宿イーストサイドスクエア 7F
編集:TEL 03-6897-4635
受注センター:TEL 048-988-6011　FAX 048-988-7651
広告:TEL 03-6897-4622　販売:TEL 03-6897-4611

印刷:凸版印刷株式会社

三栄書房
San-Eishobo Publishing Co.,Ltd

※本誌中の記事、ロゴ、イラストなどの無断転記・無断使用を禁じます。

STAFF

EDITOR
mink's
木村貴行／石津　徹／村田純也

WRITER
高橋明宏／塩見　誠／堀　辰也
木内一行／木下琢哉

PHOTOGRAPHER
吉見幸夫／犬塚直樹／高松　弘／小竹　充
服部真哉／鶴身　健／箱崎大輔／木下琢哉

DESIGNER
田邊雅人／鰭崎真司／佐藤香奈
石田　亘／瀬知岳彦／鍵谷信彦

ILLUSTRATOR
都築雅一

PROOFREADER
青森蝦夷

Producer
渡辺文緒

三栄書房HP
http://www.sun-a.com/

http://www.facebook.com/hyperrev.japan/

THE PARTS CATAROG

for EVO Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ

ここからは60ページの特大パーツカタログをお送りしよう。
ターゲットはエボⅦ～Ⅹと、チューニングの旬を迎えたモデルたち。
スポーツチューニングパーツから、ドレスアップパーツまで
オールジャンルを取りそろえたエボ用カスタムパーツが大集合！

- ENGINE 113p
- INTAKE 122p
- EXTHAUST 125p
- CONTROL 129p
- COOLING 132p
- AERO 132p
- EXTERIOR 149p
- INTERIOR 153p
- BRAKE 156p
- DRIVE SYSTEM 161p
- SUSPENSION 165p
- STABILITY 170p

ENGINE PARTS CATALOG

エンジン系パーツカタログ

4G63と4B11の潜在能力をフルに引き出す
高い精度を持ったエンジンパーツの数々
走行ステージやパワーに合わせて、ステップアップしていこう

MARCHÉ
カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



エンジンオーバーホール

¥ 45万円～

エボⅨの純正ピストンを使用した基本のオーバーホールからオーダーに合わせてメニューを用意。精密組み上げによってフィーリングは別モノ。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



エンジンオーバーホール

¥ 88万円～

BrianCrower社製キャパシティを使用して組み上げるコンプリートエンジン。4G63は2.2ℓもしくは2.4ℓ、4B11は2.3ℓまで排気量アップする。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



エンジンオーバーホール

¥ 45万円～

使用可能なパーツは高年式のものを使って組み上げているのがポイント。部品の持ち込みや移植にも対応が可能。組み上げ作業の見学もできる。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅷ(6MT)/ⅨGSR・MR



コンプリートエンジン GENESIS

¥ 185万円

東名パワードのアイテムをフルスペックで組み込んだコンプリートエンジン。ストリートからレースシーンまでマルチに対応できるスペックだ。

MONSTER SPORT
㈱モンスター・スポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



スポーツエンジン パッケージ

¥ 100万円～

モンスターが培ったノウハウが注ぎ込まれ、性能誤差を±2%の範囲に抑えた高品位が特徴のコンプリートエンジン。1年5000kmの保証も付属。

コンプリート
COMPLETE

COSWORTH
DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



CNC加工 ヘッドコンプリート

¥ 44万5000円

最新のCNC加工機を使用しポートおよび燃焼室加工を施している。1㎜オーバーサイズのバルブとポート形状の変更によって高性能化を実現。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 ⅧMR/Ⅸ/ⅨMR



コンプリートヘッド PHASE1／PHASE2

¥ PHASE1:46万円 PHASE2:65万円

強化バルブスプリングやオーバーサイズバルブなどを組み込む。PHASE1はカムレス、PHASE2はソリッドカム&ピボットが付属する。

G-FORCE
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



コンプリートエンジン PRO 2.2L／2.3L

¥ 2.2L:85万円 2.3L:85万円

ロングストロークのクランクの2.2ℓ仕様は、600馬力オーバーにも対応。2.3ℓは街乗りのトルク特性も考慮し、パワフルで扱いやすいのが特徴。

G-FORCE
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



コンプリートエンジン PRO

¥ 69万5000円

プラスのメニューにダミーヘッドボーリングで組み込まれた鍛造ピストン、H断面コンロッド、強化ベルトなどをプラスしたメニュー。

G-FORCE
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ～Ⅸ

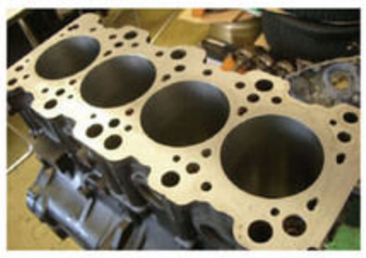


コンプリートエンジン スタンダード／プラス

¥ スタンダード:42万円 プラス:49万5000円

リーズナブルな「スタンダード」メニューと、強化コンロッドボルト、ポート加工などを施し450馬力に対応する「プラス」を用意している。

TKF
TKFactory
inruire@gmail.com
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



オリジナルチューニング エンジン

¥ 要問い合わせ

オーダーに応じてどのような仕様でも対応できるように数多くのメニューを用意している。予算と仕様に合わせてセレクトできる。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カスタムキット EX 2.2L 4G63

¥ 55万円

ボア:85.5φ

4G63用キット。ボアストロークは85.5×94.0㎜。エボⅣの場合1.0㎜、エボⅤ/Ⅵでは0.8㎜のヘッドガスケットを組むと圧縮比8.5:1となる。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



カスタムキット EX 2.2L 4B11

¥ 50万円

ボア:87φ

EX2.3Lキットと同じコンセプトの基に仕上げられた2.2ℓキット。ボアストロークは87.0×92.0㎜となっていて、排気量は2188ccだ。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



カスタムキット EX 2.3L 4B11

¥ 43万円

ボア:87φ

単に排気量アップをするだけではなく、バランスのよさと駄肉の削減をすることでの、耐久性の高さも実現。ボアストロークは87.0×97.0㎜。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(GT-A除く)/ワゴン(GTのみ)



排気量アップキット

¥ X:34万円 Ⅶ～Ⅸ:STEP1 55万円/STEP2 57万円

ボア:4B11 86.5φ 4G63 85.5φ(STEP1)/86φ(STEP2) コンロッド:4B11 I断面 4G63 H断面

CT230RやCZ200Sといったタイムアタックマシンで実戦テストを行ったアイテム。CT用は85.5と86.0、CZは86.5φのボアを用意。

排気量アップキット
CAPACITY UP KIT

TOMEI POWERED
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅷ・Ⅸ



コンプリート ショートブロック

¥ 79万円

東名パワードの腰下パーツをフルスペックで組み込んだショートブロック。純正部品はすべて新品を使用している。2.2ℓおよび2.3ℓキットがある。

BrianCrower
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 X



BrianCrower 2.3リッターキット

¥ 43万8000円

ボア:87φ コンロッド:H断面

98㎜ストロークのクランクにH断面コンロッドと鍛造ピストンの組み合わせ、87φピストンを装備すると2329cc、90φで2.5ℓになる。

BrianCrower
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



BrianCrower 2.2リッターキット

¥ 43万8000円

ボア:86φ コンロッド:H断面

鍛造ピストンやH断面コンロッド、94㎜ストロークのクランクを組み合わせ2183ccとするキット。アメリカやオーストラリアなどでの実績十分。

TODA POWER
㊢ 戸田レーシング
☎ 0866-83-1202
適合車種 X



4B11キャパシティアップ 2300KIT

¥ 47万円

ボア:86.5/87φ コンロッド:I断面

バランス精度の高さと抵抗の少なさを徹底して仕上げたキャパシティアップキット。ピストンサイズは86.5φだが、87φの設定もあり。

TODA POWER
㊢ 戸田レーシング
☎ 0866-83-1202
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)



4G63キャパシティアップ 2323KIT Iタイプ

¥ 45万円

ボア:86/86.5/87φ コンロッド:I断面

バランス加工済みのクランクシャフトやI断面コンロッド、強化メタルや鍛造ピストン、クリアランス調整済みコンロッドメタルなどのキット。

TOMEI POWERED
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



4G63-23キット

¥ 39万9000円
(ベアリング合わせ済みキット:42万5000円)

ボア:85.5/86φ コンロッド:H断面

2323ccの排気量は、低速トルクの太さとともに、大風量タービンを回しきることでのハイパワー化を可能にする。低価格なところも魅力。

TOMEI POWERED
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



4G63-22キット

¥ 39万9000円
(ベアリング合わせ済みキット:42万5000円)

ボア:85.5/86φ コンロッド:H断面

専用の鍛造ピストンとフルカウンターの鍛造クランク、鍛造H断面コンロッドのキット。コンロッドベアリング合わせ済みのキットも用意する。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



アルミ鍛造ピストンキット Cシリーズ

¥ 16万円

ボア:85.5φ

コスワース社で製造されたピストンキット。ハイブースト、ハイレスポンス、高回転化を可能としている。材質は専用アルミ材の鍛造製法だ。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



アルミ鍛造ピストンキット Wシリーズ

¥ 10万5000円

ボア:4G63 85/85.5/86φ 4B11 86/86.5φ

ドイツ・ヴェスナー社と共同開発した鍛造ピストン。素材や設計にこだわることでコストパフォーマンスの高さを実現。耐久性にも優れている。

ピストンキット
PISTON KIT

COSWORTH
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



2.2Lキット

¥ 56万8000円

94㎜ストロークを採用することで低速トルクとハイエンドの伸びを両立させた2.2ℓキット。ピストンはコスワース製の鍛造を採用する。

OriginalRUNDUCE
㊢ オリジナルランデュース
☎ 086-464-0606
適合車種 X



4B11 2.3L KIT

¥ 47万円

ボア:86.5/87φ コンロッド:I断面

戸田レーシングとのコラボレーションによって完成した、4B11用の2.3ℓキット。コンロッドメタルにはブラックメタルを標準装備する。

BrianCrower
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



BrianCrower 2.4リッターキット

¥ 43万8000円

ボア:86φ コンロッド:H断面

102㎜ストロークのクランクを使うことで、圧倒的なトルクを発生。86φピストンを使うと2368ccとなる。H断面コンロッドもキット化される。

COSWORTH
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～X



鍛造ピストンセット

¥ 11万5000円

軽量かつ高剛性に仕上げられたアイテム。シリンダーに優しいXylanコーティングが施されている。CT用は8.8:1、CZ用は9.0:1と10:1を設定。

TODA POWER
㊢ 戸田レーシング
☎ 0866-83-1202
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)/X



ハイパワープロフィール 鍛造ピストンキット

¥ 9万8000円

ボア:4G63 86/87φ 4B11 86.5/87φ

社内で一貫生産されている鍛造ピストン。スカート部にデフリックコート処理をすることでフリクションを低減。耐荷重性や耐久性もアップ。

TOMEI POWERED
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



4G63-22/23キット用 鍛造ピストンキット

¥ 12万8000円

ボア:85.5/86φ

首振りの小ささとフリクションの低減はそのままに、2.2ℓ用サイズとした鍛造ピストン。たしかな性能を実現したベストセラー商品。

TOMEI POWERED
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X



4G63ターボ用 鍛造ピストンキット

¥ 10万8000円

ボア:85.5/86φ

設計段階から三次元プロフィールを採用することで、ピストンの首振りが小さくなっていて、そのぶん、フリクションの低減を実現している。

MONSTER SPORT
㊢ ダンマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



鍛造ピストンキット

¥ 12万3000円(予価)

ピストンプロフィールを最適化し、燃焼ガス抜けを抑えている。強度アップによる棚落ちを防いでいるため、ハイパワーチューニングにも対応。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カムシャフトキット ステージ1 LHA/4G63

¥ 8万2000円

4G63の油圧ラッシュアジャスターに対応した、ステージ1キット。こちらもカムプロフィールは自由に選ぶことができるようになっている。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



カムシャフトキット ステージ2 4B11

¥ ステージ2:14万円 ステージ2R:15万3000円

カムシャフトキット・ステージ1に、動弁系の軽量化に効果的なチタン製バルブリテーナーをキット化。よりハイレスポンスを求める人に最適。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



カムシャフトキット ステージ1 4B11

¥ 9万8000円

カムシャフト1台分と、ハイリフトカムに必要となる強化バルブスプリングをキット化したもの。カムプロフィールは自由に選ぶことができる。

MONSTER SPORT
㊢ ダンマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



ハイフローカムシャフト

¥ 8万5000円

開度:IN 260° /EX 244° リフト量:IN 10mm/EX 9.5mm

10種類以上の試作品のなかから造り出されたアイテム。専用フルレンジスポーツコンピュータを組み合わせることでMIVEC制御を最適化できる。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/X/ワゴン(GTのみ)



カムシャフト

¥ X(IN&EXセット):8万8000円 X(MIVEC IN):3万4000円 左記以外:2万4000円

開度:IN 256°(X) 272°(MIVEC) 274°(左記以外)/EX 248°(X) 278°(Ⅶ～X) リフト量:IN 10mm(X) 10.8mm(MIVEC) 11mm(左記以外)/EX 9.5mm(X) 11mm(Ⅶ～X)

目に見えるスペックだけではなくカムプロフィールの形状にも徹底的にこだわることで、扱いやすいパワー特性を生み出しているのがポイント。

カムシャフト
CAM SHAFT

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ハイカムシャフト ソリッド/4G63

¥ 3万円

開度:IN 264° /EX 272° リフト量:IN 10.5㎜/EX 10.8㎜

CD／CE、CN／CP、CTとCTのMIVECエンジンのそれぞれに用意されている、シムで調整をするソリッドヘッド用のハイリフトカムシャフト。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ハイカムシャフト LHA/4G63

¥ 3万円

開度:IN 264° /EX 272° リフト量:IN 10.5㎜/EX 10.8㎜

油圧ラッシュアジャスターに対応したハイリフトカムシャフト。CD／CE、CN／CP、CTとCTのMIVECエンジンそれぞれに対応品が用意されている。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



ハイカムシャフト 4B11

¥ 3万8000円

256° 10㎜リフトと264° 10.8㎜リフト、272° 11.0㎜リフト、280° 11.0㎜リフトを用意。10㎜以上は強化バルブスプリングが必要。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カムシャフトキット ステージ2 ソリッド/4G63

¥ ステージ2:12万6000円 ステージ2R:13万9000円

ソリッド化したヘッド用のカムキットのステージ2。バルブスプリングとチタンバルブリテーナーが付属。2Rはタイプ2リテーナーをキット化。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カムシャフトキット ステージ1 ソリッド/4G63

¥ 8万2000円

ラッシュアジャスターからシムによる調整となるソリッド化を施したヘッドに使うためのカムキット。強化バルブスプリングも付属している。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カムシャフトキット ステージ2 LHA/4G63

¥ ステージ2:12万6000円 ステージ2R:13万9000円

油圧ラッシュアジャスターに対応したキットのステージ2。ステージ2Rはリテーナーが摩耗を抑える表面処理が施された、タイプ2となる。

MONSTER SPORT
タジマモーターコーポレーション モンスター事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



強化バルブスプリング

¥ 1万9000円

スポーツ走行用強化品。高回転域を多用する走行会や、ハイフローカムシャフトやコンピュータチューニングを施した車両にオススメ。

ヘッドパーツ
HEAD PARTS

COSWORTH
DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～X



ハイカムシャフト

¥ X:8万3000円 X(MIVEC):7万5000円 左記以外:6万9000円

作用角やリフト量のみではなく、開き始めや閉じ終わりの部分を煮詰めることでエンジンの過渡特性を最適化。バリエーションも豊富だ。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



PROCAM/プロカム

¥ X:2万4000円(1本) Ⅶ～Ⅸ:2万6000円(1本)

開度:IN/EX 260/270/280/290° リフト量:IN 10.7～11.5㎜/EX 10.2～11.5㎜

ラッシュ対応品とソリッド対応品を幅広くラインアップ。走行ステージやエンジンの仕様、タービン容量に合わせて選択可。290° を新設定。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 X/Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



PONCAM Type-R/ポンカム タイプR

¥ X:4万8000円 Ⅶ～Ⅸ:5万2000円

開度:IN 260° (X) 270° (Ⅶ～Ⅸ)/EX 250° (X) 270° (Ⅶ～Ⅸ) リフト量:IN 10.3㎜(X) 10.7㎜(Ⅶ～Ⅸ)/EX 9.8㎜(X) 10.2(Ⅶ～Ⅸ)

素材の選択やカムプロフィールの設計、製造工程に至るまで、東名パワードの総力を結集して造られたアイテム。全域で効果を体感できる。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



PONCAM/ポンカム

¥ X:4万8000円 Ⅶ～Ⅸ:5万2000円

開度:X:IN260° /EX250° Ⅶ～Ⅸ:IN/EX 260° リフト量:X:IN10.1㎜/EX9.5㎜ Ⅶ～Ⅸ:IN 10.7㎜/EX 10.2㎜

絶妙なバルブタイミングの初期設定により、ポン付けで抜群の性能を発揮するカムシャフト。エボⅦ～ⅧとGT-A、エボⅨMIVECに対応している。

TOMEI POWERD
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



バルブガイド

¥ 2万4000円

強度と熱電導性に優れるリン青銅製。摺動性能が高いためバルブとのクリアランスを小さくでき、フリクションの低減にも効果大なアイテムだ。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～X

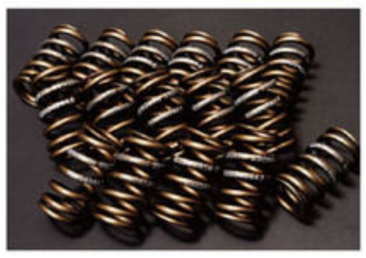


強化バルブガイド

¥ 2万8000円

純正同等の鋳鉄製のほか、高品位なリン青銅製強化タイプもラインアップ。鋳鉄製は純正同等の品質を確保しつつリーズナブルさが特徴だ。

COSWORTH
DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



強化バルブスプリング

¥ 3万6000円

エンジンの許容回転数を1000回転以上上昇しつつ、密着許容ストロークを増加することで、ハイリフトなカムに対応させているのがポイント。

COSWORTH
DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



デュアルバルブスプリングキット

¥ 7万9500円

作用角280° 以上のハイカムに完全対応したバルブスプリングのキット。ダブルスプリング、チタンリテーナー、スプリングシートをキット化。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X



バルブスプリング

¥ 2万4000円

高荷重シングルタイプのバルブスプリング。8500回転という高回転にも対応する。楕円線形の採用で、高リフトのカムをセットしても使用可能。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～X



強化バルブスプリング

¥ 2万4000円

ハイリフトカムをセットしたときに対応する強化バルブスプリング。高回転時でもカムの動きに追従するたしかな機能を持っている。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



バルブスプリングシート

¥ 800円(8枚)

バルブスプリングのセット荷重を均一化することで、チューニングエンジンが持つ実力を引き出す。4G63型エンジンに対応したアイテムだ。

COSWORTH
DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ビッグバルブセット

¥ 6万円

吸排気ともに1㎜オーバーサイズとなるバルブ。ステム部分はスリム化されていて、傘形状の見直しとともに高フロー化を実現している。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



オーバーサイズバルブ

¥ 4万4000円

純正比で1㎜オーバーとなるビッグバルブ。形状の最適化を図った結果、大流量を実現でき、耐久性や耐熱性にも優れているので、効率アップ。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



チタンバルブスプリングリテーナー

¥ 3万5200円

安定したバルブの追従性を実現することで、動弁系の負担を軽くしてくれる。素材は軽量かつ高強度のチタンを採用。ジャンピング抑制効果大。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～X

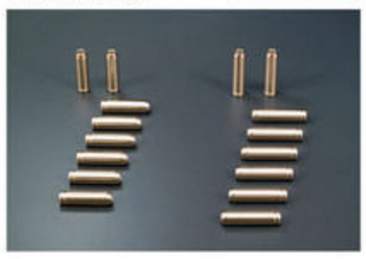


チタンバルブリテーナー Type1/Type2

¥ Type1:4万4000円 Type2:5万8000円

バルブのジャンピングを抑えつつ高い密着性を誇るリテーナー。タイプ2は耐摩耗性を高めた表面処理を行っているので長寿命となる。

TODA POWER
戸田レーシング
☎ 0866-83-1202
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)



4G63バルブガイド

¥ 2000円(1本)

初期なじみがよく高い熱伝導性と拡散性能を誇るバルブガイド。剛性の高さも特徴のひとつとなっていて、ハイパワーチューニングの必需品。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



ヘッドスタッド

¥ 5万7000円

ボルト部にはWPC処理を施したSNCM439材、ナットにはSCM435材を採用。シール性の向上とともに、ブロック強度そのものも向上する。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



強化ヘッドボルト

¥ 4G63:2万4000円 4B11:2万6000円

より大きな締め付けトルクをかけられることで、ブロックとヘッドの密着性を高めることが可能に。ネジ部の負担を軽減した形状もポイントだ。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



アジャスタブルカムギア

¥ 1万3000円

オールジュラルミン製とすることで軽く、高精度を実現したバルブタイミングアジャストプーリー。仕上げは着色硬質アルマイトとなっている。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ⅨはEX側のみ)



カムスライドスプロケット

¥ 1万6000円

バルブタイミングを最適にするときに便利なアイテム。車上で調整が行えるよう目盛りも付いている。1目盛りはクランク角で4° 。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



ソリッドピボット

¥ 7万2000円

効率よくバルブの開閉が機能し、レスポンスや高回転性能が向上。調整方法をシム式とすることにより、つねに安定したクリアランスを実現する。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



ベリリング

¥ 4万円

機密性を保つために必要な耐摩耗性の高さを実現。高回転、高負荷時の冷却性を向上させるため、強度と冷却性が高いベリリウム合金を採用。

JUN
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



総削り出しクランクシャフト

¥ 38万円

ビレット素材から削り出していくことで、鍛造製法よりも形状の自由度が高い。それにより理想的なアンカー形状や高バランス性能を実現。

COSWORTH
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999



鍛造コンロッド

¥ 10万円

工具用の素材を採用することで軽量かつ高剛性に仕上げられたコスワース製のコンロッド。H断面の形状も剛性アップに効いている。

TODA POWER
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)
㊢ 戸田レーシング
☎ 0866-83-1202



4G63 I断面強化コンロッド

¥ 4万8000円(1本)

先端上部からのオイル噴射によってピストンピンやクラウン部分の直接冷却機能を持つ。標準ストローク用とキャパシティアップ用を用意。

TOMEI POWERD
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



鍛造H断面コンロッド

¥ 7万6000円

軽量かつ高剛性とすることで、ベアリングにかかる負担を減少。中心間距離150㎜の2.2ℓ用と、147㎜で100㎜ストロークの2.3ℓ用がある。

JUN
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



Ⅰ断面コンロッド

¥ 13万2000円

剛性、強度だけではなく、大端部まわりの軽量化に伴うコンロッド全体の重量バランスの改善やクランクメタルの負担軽減などを実現している。

腰下パーツ
CONNECTING ROD & CRANK SHAFT

JUN
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



強化コンロッドボルト

¥ 1万6000円

周期的なコンロッド大端部のたわみを受け止めるための強化コンロッドボルト。伸張負荷に強く、エンジンの耐久性を向上させてくれる。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



メインスタッド

¥ 5万3000円

ねじ山のすべてで締めつけトルクを分担することで、強大な締め付け力を発生。厳密なメタルクリアランスを実現するためのアイテム。

JUN
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



強化クランクメインキャップボルト

¥ 4B11ボルト式:2万円 4B11スタッド式:2万2000円 4G63:5万円

ネジ部を最大限に生かすことでテンションコントロールをしているのがポイント。無加工で使えるレギュラーと太いレーシングタイプを用意。

blackline
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ BLACK LINE
☎ 049-239-6667



オリジナルクランクシャフト

¥ 49万8000円～

バランス度が高く、高回転、ハイパワーな仕上げに使うことで高い耐久性を発揮する。オリジナル製作品なのでストロークの変更なども可能だ。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



4G63-23キット用鍛造強化フルカウンタークランクシャフト

¥ 19万9000円

100㎜ストロークのクランク。トルクとドライバビリティを重視したフルカウンタータイプ。パルソナイト処理によってフリクションも低減。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



4G63-22キット用鍛造フルカウンタークランクシャフト

¥ 19万9000円

フルカウンターウエイトとすることでフリクションを低減。バランス率も考慮した設計がポイント。専用コンロッドとピストンが必要となる。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



スライシングバッフル

¥ Ⅷ・Ⅸ:1万8000円 Ⅶ:1万5000円

純正のバッフル機能はそのままに、より高性能化を実現。油圧の減少を防ぐだけではなくオイルカット機能でクランクのオイルを落としてくれる。

JUN
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



バッフル付きオイルパン

¥ 4万2000円

オイルパン内に仕切りを作ることでオイルの片寄りを防ぎ、油面をつねにストレーナーの位置に保つことができる。サーキット走行の必需品。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂ事業部
☎ 0538-66-6761



ローフリクションオイルカッター

¥ 2万7000円～

クランクシャフトに巻き付くオイルをかき取ることで、エンジンのパワーロスを抑え高回転時の抵抗を低減。パワーアップにもつながる。

オイル関連パーツ
OIL PARTS

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



コンペティションベアリング

¥ メイン:3300円 コンロッド:3600円

耐焼き付き性や耐疲労性、耐摩耗性を高次元でバランスさせたベアリング。ハイチューンエンジンに必要とされる信頼性と耐久性を確保している。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



4G63強化コンロッドボルト

¥ 8000円

コンロッドボルトの伸びはベアリングの破損に直結。それを防ぐために開発されたのがこの強化コンロッドボルト。チューンドエンジンに最適。

CUSCO
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ストリート・オイルキャッチタンク

¥ 9800円

ブローバイから出るオイルを車外に出さないためのアイテム。サーキット走行はもちろん、チューニング車のストリート走行にもピッタリ。

CARBING
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



0.6Lオイルキャッチタンクランサー Evo Ⅶ～Ⅸ(CT9A)ランサーEvoワゴン(CT9W)

¥ 1万9000円

軽量で耐久性に優れたアルミ製ドレンボルト装備で排出も簡単。レベルゲージ付きだからトラブル防止にもなる。サイズは高さ130㎜、径75φ。

CARBING
適合車種 X(前期モデル)
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



オイルキャッチタンク ランサーEvoX CZ4A専用

¥ 1万9000円

エボX専用に開発されたオイルキャッチタンク。タンクやパイプがじゃまにならないように配置できる。ドレンボルトも標準装備されている。

blackline
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ BLACK LINE
☎ 049-239-6667



強化オイルポンプギア

¥ 6万8000円

振動に弱い純正と交換することでトラブルを防ぐことが可能に。材料の硬度アップと振動を防ぐ高精度な造りが特徴となっている。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂ事業部
☎ 0538-66-6761



ロープレッシャーオイルホース

¥ 4万5000円

ステンメッシュのホースやフィッティングはグッドリッジ社製。オイルクーラーへの取りまわしも考え、純正とは逆としているのもポイントだ。

COSWORTH
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999



オイルスクレッパー

¥ 1万円

オイルパン内部のオイルを、クランクがかき回すことで発生するフリクションロスを低減。サーキット走行をするユーザーにオススメだ。

HKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



ヘッドガスケット

¥ 2万3000円～

厚み:1/1.2/1.5㎜(4B11) 1/1.2/1.6㎜(4G63)

燃焼室穴まわりにストッパーによる段差を設けることで、面圧を上げシール性を確保。面間のゆがみに対しても優れた追従性を誇っている。

ガスケット
GASKET

MONSTER SPORT
適合車種 全車
㊢ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂ事業部
☎ 0538-66-6761



オイルセンサアタッチメント

¥ 9400円

コンパクトな形状を追求した軽量・小型のサンドイッチブロック。追加メーター用の油温・油圧センサーのフィッティングに最適。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



オイルレベルゲージフック

¥ 2500円

純正オイルレベルゲージに装着することで、ワンタッチでロックが可能に。ブローバイガス圧や、振動でレベルゲージが抜けるのを防止する。

Beatrush
適合車種 X
㊢ レイル
☎ 045-824-1835



オイルキャッチタンク

¥ 2万3000円

フィラーキャップからもブローバイガスを抜くことで、クランクケース内の圧力を下げ、ピストンの動作ロスを低減してくれる。容量は800㎖。

SARD
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
㊢ サード
☎ 0565-53-1166



OIL CATCH TANK 車種別専用KIT

¥ 1万3800円

装着に必要となるステーやホース類が付属しているのでボルトオン装着が可能。レベルゲージも装備されているのでたまった量がわかりやすい。

スロットル&サージタンク
THROTTLE & SURGE TANK

JUN 適合車種 X
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



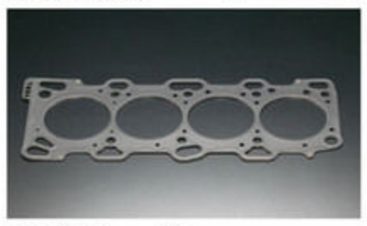
ビッグスロットル
¥ 3万5000円(純正下取り)
純正スロットルボディをベースに、65φへと大径化。下取りシステムのほか、スロットルボディごと購入することも可能となっている。

COSWORTH 適合車種 Ⅶ～X
DECK
☎ 0561-84-8999



メタルヘッドガスケット
¥ 2万2000円
厚み:1.1/1.3㎜(4B11) 1.3/1.5㎜(4G63)
ストッパーレイヤーを設けることでハイブーストへの許容度を高めている。ニトリルゴム層が密着性を高めているところも特徴といえる部分。

TODA POWER 適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)
戸田レーシング
☎ 0866-83-1202



ハイストッパーメタルヘッドガスケット
¥ 2万3000円
厚み:0.8/1/1.2/1.5㎜
ガスシール性の向上を開発のテーマとして生み出されたアイテム。リング形状とビード形状の二重構造による、プレスシールタイプが特徴だ。

TOMEI POWERED 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
東名パワード
☎ 042-795-8411



ヘッドガスケット
¥ 2万8000円
厚み:1.2/1.5/1.8㎜
シール性が高いスーパーグロメットを採用しているのがポイント。厚さなどさまざまな種類を数多くラインアップしているのもうれしいところ。

MONSTER SPORT 適合車種 Ⅶ～X/ワゴン
モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



強化シールメタルヘッドガスケット
¥ 2万5000円
厚み:0.8/1.0/1.2㎜
最新の応力解析システムを使って開発されたヘッドガスケット。燃焼室容積の計算値を正確にするため、厚さ精度を保つ生産方式を採用した。

PLAZMAMAN 適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
GCGターボ
☎ 043-216-4921



インレットマニホールド
¥ 13万9000円～
職人の手によるTIG溶接。中速重視のロングボートとビレットランナーのショートボート(デリバリーパイプ付き)の2種類。表面仕上げも選択可。

UNLIMITEDWORKS 適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



HYPERTUNE サージタンク
¥ 22万円
内部にファンネル形状を採用したHYPERTUNE製。通常77φ、90φの社外スロットル用しか設定がないが、特注で純正スロットル対応とした。

JUN 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



GTサージタンク
¥ 26万4000円
容量とサージタンクの形状、ファンネル形状を最適化することで、レスポンスのよさなどに表れる高い吸気効率を実現してくれるアイテム。

blackline 適合車種 Ⅶ～X
BLACK LINE
☎ 049-239-6667



スロットル拡大加工
¥ 3万円(純正下取り・フライバイワイヤーの場合1万2000円UP)
スロットルボディ内部を切削、研磨してバタフライバルブを製作することで生まれるビッグスロットル。ブーストアップ車などでも効果大だ。

DOGFIGHT PRO 適合車種 Ⅶ～X
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348



ドッグファイトビッグスロットル
¥ 2万6800円～
バタフライバルブを留めているネジの頭をフラット化し、突き出たネジ山もカットするなど吸入抵抗を極限まで低減。バタフライ径は62φだ。

TS-SUMIYAMA 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



ビッグスロットル
¥ 3万5000円(純正下取り)
ノーマル比10%の吸入面積を確保。全域での吸入空気量が増すため、ステージを問わない効果的なポテンシャルアップへとつながる。

SARD 適合車種 Ⅶ～X
サード
☎ 0565-53-1166



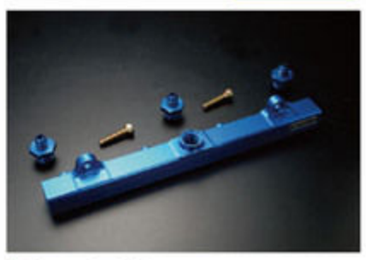
FUEL PUMP車種別専用
¥ 2万円～3万5000円
エボXにボルトオン装着が可能な燃料ポンプ。275ℓ/hの大容量で、600馬力クラスの出力まで対応している。純正カプラーはそのままで使える。

COSWORTH 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
DECK
☎ 0561-84-8999



大容量デリバリーパイプ
¥ 3万4000円
600馬力クラスのインジェクター吐出条件での安定流量を確保しているデリバリーパイプ。ハイパワーチューンをする際にピッタリのアイテムだ。

TOMEI POWERED 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
東名パワード
☎ 042-795-8411



フューエルデリバリーパイプ
¥ 3万3000円
95ccという余裕の容量を確保。アルミ削り出しによる美しい内面の仕上げを誇っていて、耐腐食性に優れているという特徴もある。

SARD 適合車種 Ⅶ～X
サード
☎ 0565-53-1166



FUEL DELIVERY PIPE
¥ 2万4000円
8φのニップルフィッティングを採用することで取り付け作業が容易に。同社製トップフィードタイプのインジェクターの装着も可能だ。

HKS 適合車種 Ⅶ～X(GT-A除く)
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



フューエルアップグレードキット
¥ X:9万5000円 Ⅶ～Ⅸ:8万9000円
大風量タービン装着時に必須となる大流量燃料ポンプとインジェクターのセット。X用はフューエルデリバリーパイプもキットに含まれる。

燃料パーツ
FUEL PARTS

blackline 適合車種 Ⅶ～X
BLACK LINE
☎ 049-239-6667



トルクアップポンプ配線
¥ フロントバッテリー:1万4000円～(工賃:1万8000円～) DRYスタートスイッチ:3000円～(工賃:3000円～)
ダイレクト接続をしたうえでこのスイッチを接続することでドライスタートが可能に。エンジンをきる際に使用すれば、プラグをドライに保てる。

SARD 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
サード
☎ 0565-53-1166



JET PUMP KILLER
¥ 9000円～1万800円
大容量燃料ポンプを装着する際に障害となる、純正ジェットポンプと交換するアイテム。安定した燃料の供給とリターン不足を解消してくれる。

CUSCO 適合車種 Ⅶ～X(XGSR除く)
キャロッセ
☎ 027-352-3578



DEATSCH WERKS 大容量燃料ポンプ
¥ 1万7000円～2万6000円
米国デッチワークス社製で、CT9Aは容量255ℓ/hと320ℓ/h、CZ4Aは265ℓ/hで、車種専用インストールキットが付属する。

I.A.Tec 適合車種 Ⅶ～Ⅸ、X
アイエーテック
☎ 076-240-8884



エアロモーティブ製ステルスフューエルポンプ
¥ 3万3000円(Ⅶ～Ⅸ用)、3万4500円(X用)
エアロモーティブ社製の燃料ポンプ。インタンク式ながらⅦ～Ⅸ用は340ℓ/hの吐出量で1000馬力クラス、X用は325ℓ/hで700馬力に対応。

Kansai SERVICE 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



フューエルポンプ255L/h
¥ 2万8000円
高い燃圧でも吐出量の低下や消費電力が少なく、優れた流動特性を持っているためハイブースト、ハイチューニング車でも安定した供給が可能。

TOMEI POWERED 適合車種 Ⅶ～Ⅸ
東名パワード
☎ 042-795-8411



フューエルポンプ
¥ 2万円
高燃圧時でも安定した吐出量と流量特性を実現。消費電力の少なさや静かな作動音もポイント。ボルトオン装着が可能で、吐出量は255ℓ/h。

SARD 適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
サード
☎ 0565-53-1166



FUEL INJECTOR for CZ4A
¥ 8万8000円
霧化がいい最新型900ccの7ホールインジェクター。純正デリバリーに無加工で取り付けることができ、手軽にポテンシャルアップが可能だ。

SARD 適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
サード
☎ 0565-53-1166



FUEL INJECTOR
¥ 5万円～
850cc6ホールインジェクターはデリバリーパイプとの組み合わせ。800cc/650cc低抵抗インジェクターは一部を加工しての取り付けが可能だ。

CUSCO 適合車種 Ⅶ～X
キャロッセ
☎ 027-352-3578



DEATSCH WERKS 大容量インジェクター
¥ 5万2000円～8万6000円
米国デッチワークス社製の大容量インジェクター。CT9A用は毎分800、1000、1200cc、CZ4Aは850、1000、1300ccをラインアップ。

TOMEI POWERED 適合車種 Ⅶ～X/ワゴン
東名パワード
☎ 042-795-8411



燃圧調整フューエルレギュレーター
¥ Type-S:1万2000円 Type-L:1万8000円
大容量ダイアフラムの採用によって、つねに安定した燃圧を確保してくれる。専用設計化による確実で容易な燃圧調整ができるのもポイント。

SARD 適合車種 Ⅶ～X
サード
☎ 0565-53-1166



FUEL REGULATOR
¥ 1万4000円～3万4600円
シルバーだった従来品に加えてブルーやゴールド、オレンジ、ブラックの4色を追加。たしかな信頼性のあるアイテムにおしゃれさが加わった。

ベルト&プーリー
BELT PULLEY

Greddy
適合車種 Ⅷ〜Ⅸ
トラスト
☎ 0479-77-3000



強化タイミングベルト/バランサーベルト

¥ タイミングベルト:1万6000円 バランサーベルト:5000円

カムリフトが増えた場合はベルトにかかる負担も当然増えてくる。そこでベルト形状に応力のかからない歯布整形術を採用して耐久性をアップ。

TODA POWER
適合車種 Ⅷ〜Ⅸ(MR除く)
戸田レーシング
☎ 0866-83-1202



ハイパワータイミングベルト

¥ 1万6000円(バランサーベルト:6000円)

厳選された高強度素材を採用することでベルトの伸びを解消し、高い耐久性とバルブタイミングの同期精度を向上させてくれるのが特徴。

PRS
適合車種 Ⅷ〜Ⅹ(GT-A除く)
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



軽量アルミクランクプーリー

¥ 1万9800円

クランク回転軸上を軽量化することによって、加速性能の向上や燃費向上を実現。エボXでは純正1740gに対し、これは804gと半分以下になる。

FULL BLAST
適合車種 Ⅷ〜Ⅸ
BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670



4G63エンジン用プーリーKIT(アルミ製)

¥ 8万円

軽量化することでエンジンレスポンスの向上が可能に。標準サイズのほか、サーキットなど高回転を多用する異形タイプもラインアップする。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅷ〜Ⅸ
ダンマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



ローフリクションウォーターポンプ&プーリー

¥ 3万8000円

フリクションロスを抑え、エンジンのポテンシャルを最大限発揮させるプーリーキット。ウオーターポンププーリーも大型化。

エンジンマウント
ENGIN MOUNT

PRS
適合車種 Ⅷ〜Ⅸ
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



強化マウントセット

¥ 2万1000円

スポーツ走行に欠かせない、強化マウントのセット。他社にはないゴム硬度70で製作。モータースポーツ、スポーツ走行に最適な硬度を実現した。

top's
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
テンダーモータースポーツ
☎ 047-491-9119



エンジンマウント(ジュラコン製)

¥ 3万2500円

エンジンのムダな動きを止めることでトラクションが向上し、ダイレクトなフィーリングも実現。サーキット走行の楽しさがレベルアップする。

MAS
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
ALEX
☎ 03-3906-6111



強化エンジン・ミッションマウント

¥ Ⅹ:5万7400円 Ⅶ〜Ⅸ:5万2700円

エンジンのムダな動きを抑えることで、ダイレクトなフィーリングとトラクションをレベルアップ。ブラケット付きでボルトオン装着ができる。

RIGID
適合車種 Ⅷ/Ⅹ
アルファ
☎ 048-873-6986



リジット・強化マウント

¥ 4000円〜2万2000円

レースフィールドで鍛えられた強化マウント。ダイレクトなフィーリングがシビアなタイムアタックをするとき確実な効果を発揮する。

CUSCO
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
キャロッセ
☎ 027-352-3578



強化エンジンマウントセット

¥ 3万3000円〜

ブラケットに高硬度ハイパーゴムブッシュを圧入。エンジンの振動を受け止めることで、スロットルレスポンスやシフトフィールが向上する。

エンジンドレスアップ
ENGIN DRESS UP

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
東名パワード
☎ 042-795-8411



メタルオーナメントプレート

¥ 1万2800円

ステンレス素材を立体的に成型し、センター部に東名パワードのロゴを浮き上がらせた高級感あふれる仕上げと、熱を逃がす作りがポイント。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
ダンマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



カーボンプラグカバー

¥ 1万4000円

ハイパフォーマンスさをルックスでアピールするのに最適な、カーボン製のプラグカバー。エンジンルームのインパクトアップにも効く。

RALLIART
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945

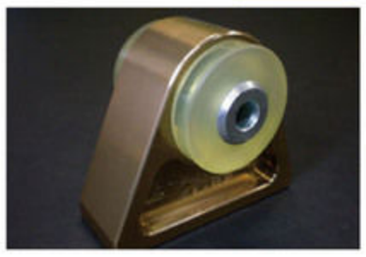


ドライカーボンプラグカバー

¥ 2万8400円

4G63エンジン用。ドライカーボン製で、リアルなカーボンの質感を引き出す。エンジンルーム内をスポーティに演出できる。中央にロゴが入る。

Beatrush
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
レイル
☎ 045-824-1835



エンジンロールストッパー

¥ 1万5000円

アルミ削り出しボディとウレタンブッシュを採用することで、タテ方向のエンジンのロールを大幅に減少し、アクセルレスポンスを向上させる。

Beatrush
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
レイル
☎ 045-824-1835



エンジンマウントセット

¥ 4万5000円

純正のゴム製から強化ゴムとジュラコン素材へと変更。それによりほぼリジッドマウントに近い状態となり、エンジンの動きを大幅に減少させる。

Eternal
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800



タイミングベルトカバー

¥ 1万2000円

エボⅣ以降の4G63にマッチするように製作されたタイミングベルトカバーは、プラグカバーと合わせて使うことで違った雰囲気を生み出す。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



CP/CT カーボンプラグカバー

¥ 1万円

カーボン工房製のハンドメイドプラグカバー。エンジンルームに、手軽にカーボンのスポーティな輝きをインストールできるアイテムだ。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



CP/CT カーボンプラグカバー

¥ 1万6800円

同社カーボン工房で好評のプラグカバーを、さらに質感をアップしたアイテム。成型品+カーボン仕上げの大変美しい仕上がりとなっている。

WRC CUSTOM
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



カーボンプラグカバー

¥ エンブレム付き:1万4100円 エンブレムなし:9800円

綾織りカーボン製で三菱のスリーダイヤエンブレム付き。平織りカーボン製もラインアップしている。スポーティな雰囲気に早変わり。

Kansai SERVICE
適合車種 Ⅹ
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



カーボンプラグカバー

¥ 1万2000円

カーボン製というだけではなく、コンパクトな造りなので軽いというのも特徴。エンジンルームの仕上げを考えている人にピッタリなアイテム。

Eternal
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800

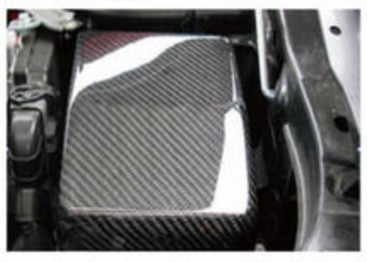


プラグカバー

¥ 1万円

カーボンをベースにしたことでエンジンルームの印象変えるプラグカバー。エボⅠ〜Ⅲ用とⅣからⅨ用の2タイプが用意される。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅹ
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



カーボン製ヒューズボックスカバー 2個セット

¥ 1万9200円

CZ4A用ヒューズボックスにぴったりのカーボン製カバー。さりげないドレスアップだが、各種カーボンパーツと組み合わせてコーディネートできる。

YR-Advance
適合車種 Ⅹ
YR-Advance
☎ 042-581-7135



エンジンカバー

¥ 2万2000円

加工なしで取り付けできるアルミ製カバー。イグニッション部は穴開け+ネット加工によって、冷却面も考慮している。ロゴの有無も選べる。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅹ
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



市販フルカーボン製エンジンカバー

¥ 3万3800円

複雑な形状を見事に再現している。ロゴやオーナメントは省略されているものの、英国純正オプション品同等のクオリティを安価で提供。

COLT SPEED
適合車種 Ⅹ
コルトスピード
☎ 046-220-5610



エンジンヘッドカバー

¥ 1万9000円

軽量なアルミ製のヘッドカバー。冷却のためにルーバー構造を採用しているので、熱害の心配がない。もちろんアピール度の高さはピカイチだ。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



結晶塗装ヘッドカバー

¥ 4万円(ノーマル下取り)

ヘッドカバーを結晶塗装仕上げとしてくれるサービスで、カラーは指定が可能。ノーマル下取りなのでオーバーホールと同時にやるのがベター。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



カーボン製ベルトカバー

¥ 1万5000円

4G63用タイミングケースアッパーに、カーボンのスポーティな雰囲気をプラスできる。カーボン製品ながら、リーズナブルな価格がうれしい。

COSWORTH
DECK
0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



オイルフィラーキャップ

¥ 9000円

コスワースF1エンジンのオイルフィラーキャップを踏襲したデザインがポイント。アルミ削り出しなので質感も高く、存在感が強い。

PASSEORD JDM
サウンドコネクション
046-263-5945
適合車種 Ⅹ



OIL CAP

¥ 7500円

アルミ製でエンジンルームに映える金、黒、緑、ガンメタ、赤、紫、オレンジの7色をそろえる。専用レンチで開閉する本格派となっている。

TOMEI POWERED
東名パワード
042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



オイルフィラーキャップ

¥ 3800円

同社製鍛造ピストンをモチーフにしたデザインが、エンジンルームを彩る。中空構造なので軽く、ミツビシのワンタッチ式キャップにも対応。

MONSTER SPORT
ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ ﾓﾝｽﾀｰｽﾎﾟｰﾂ事業部
0538-66-6761
適合車種 Ⅹ



レーシングオイル フィラーキャップ

¥ 6500円～

人間工学に基づいて開発された、スリーポインテッドスタイルのオイルフィラーキャップ。ストッパースプリングを取り付けるための穴も用意。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



オイルフィラーキャップ (4G63用)

¥ 1700円

ワンタッチロック式フィラーキャップ。写真のイエローの輸出用と、北米専用のMobilキャップを用意。さりげないワンポイントドレスアップに。

RALLIART
テストアンドサービス
044-854-1945
適合車種 Ⅹ

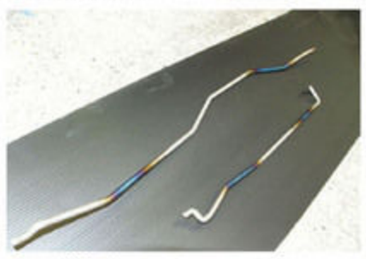


アルミオイルフィラーキャップ(ネジ式)

¥ 1万3000円

アルミ製。高級感のあるアルミ削り出しアルマイト処理で、レッドとブラックを用意。本体のRALLI ARTロゴリングを回してロゴの位置を調整できる。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



チタンフードバー

¥ Ⅹ:1万8000円 Ⅶ～Ⅸ:1万6000円

上質なチタン材を使用した、純正品と交換するボンネットバー。軽量化という装着効果もあるが、ドレスアップという面での装着効果も高い。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
072-684-3115
適合車種 Ⅹ



オイルフィラーキャップ

¥ 2100円

シグマデザインオリジナル、アルミ一体型のオイルフィラーキャップ。形状、質感、機能ともに良好。カラーはレッド、ブルー、シルバーの3色設定。

YR-Advance
YR-Advance
042-581-7135
適合車種 Ⅶ～Ⅸ、ワゴン



アルミエンジン オイルキャップ

¥ 9000円

アルミ製でワンタッチ式に対応。アルマイトレッド仕上げでロゴステッカーは付属品となっている。貼るも貼らないも好み次第だ。

YR-Advance
YR-Advance
042-581-7135
適合車種 Ⅹ



オイルフィラーキャップ

¥ 6000円

アルミ製でアルマイトレッドとアルマイトブルー、シルバークリアの3色を用意。同社製エンジンカバーとのコーディネート性も高い。

Beatrush
レイル
045-824-1835
適合車種 Ⅹ



オイルフィラーキャップ

¥ 5800円

握りやすい機能的なデザインのアルミ削り出しオイルフィラーキャップ。カラーはアルマイト仕上げのブルーとゴールド、シルバーの3色。

SUPER LAP
ムーンフェイス
0566-75-4455
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



オイルフィラーキャップ

¥ 3400円

3色をラインアップするオイルフィーラーキャップ。エンジンルームのワンポイントドレスアップに最適で、グリップ形状のよさから開けやすい。

ULTRA
永井電子機器
044-877-2441
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



M.D.I MODEL No.9965

¥ 8万7000円

マルチスパークシステムと優れた高回転での特性を持ち、低電圧でも作動し1年間の保証も付いている、点火チューニングの定番アイテム。

T.M.WORKS
T.M.WORKS
0555-72-0546
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



HYPER DIRECT COIL

¥ 7万5000円～

一次電流の効率の向上で飽和電流値に最大限近づけることと、電流飽和時の立ち下がりが急激になることから火炎核の生成を急速に行える。

OKADAPROJECTS
OKADAPROJECTS
044-822-3341
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



PLASMA DIRECT

¥ Ⅹ:9万5000円 Ⅶ～Ⅸ:6万5000円

点火エネルギーを増大させ、マルチスパークさせることにより、パワー&トルクの向上を図る、ハイパワーチューニングコイル。写真はエボⅩ用。

SARD
サード
0565-53-1166
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



RACING PLUG PRO

¥ 1900円～2200円

中心電極に耐熱性、耐久性に優れるイリジウムチップを採用している。Uカット電極により強力な着火エネルギーが得られるのも特徴だ。

RALLIART
テストアンドサービス
044-854-1945
適合車種 Ⅹ



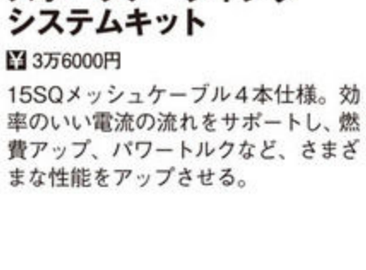
プラチナイリジウム スパークプラグ#8／#9

¥ 各6400円(2本入り)

ハウジング部にシルバーメッキを採用し、外側電極先端のテーパーカット化、さらに放電部はプラチナチップで、着火製および耐久性を向上させた。

電気系パーツ
ELECTRIC PARTS

RALLIART
テストアンドサービス
044-854-1945
適合車種 Ⅹ

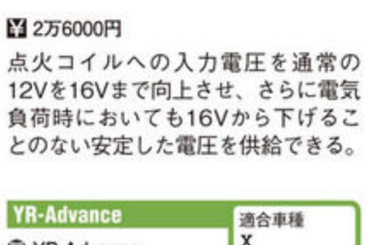


スポーツアーシィング システムキット

¥ 3万6000円

15SQメッシュケーブル4本仕様。効率のいい電流の流れをサポートし、燃費アップ、パワートルクなど、さまざまな性能をアップさせる。

T.M.WORKS
T.M.WORKS
0555-72-0546
適合車種 Ⅶ～Ⅹ

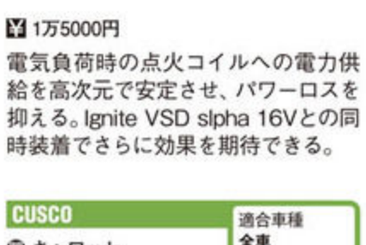


Ignite VSD alpha 16V

¥ 2万6000円

点火コイルへの入力電圧を通常の12Vを16Vまで向上させ、さらに電気負荷時においても16Vから下げることのない安定した電圧を供給できる。

T.M.WORKS
T.M.WORKS
0555-72-0546
適合車種 Ⅶ～Ⅹ

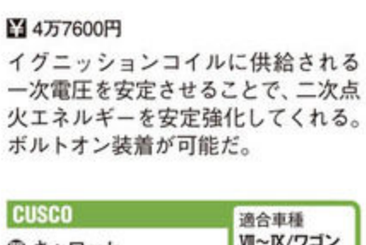


Ignite VSD alpha CI

¥ 1万5000円

電気負荷時の点火コイルへの電力供給を高次元で安定させ、パワーロスを抑える。Ignite VSD slpha 16Vとの同時装着でさらに効果を期待できる。

COLT SPEED
コルトスピード
046-220-5610
適合車種 Ⅶ～Ⅹ

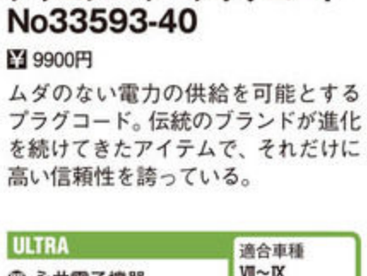


イグニッションブースター

¥ 4万7600円

イグニッションコイルに供給される一次電圧を安定させることで、二次点火エネルギーを安定強化してくれる。ボルトオン装着が可能だ。

ULTRA
永井電子機器
044-877-2441
適合車種 Ⅸ



シリコンパワープラグコード No33593-40

¥ 9900円

ムダのない電力の供給を可能とするプラグコード。伝統のブランドが進化を続けてきたアイテムで、それだけに高い信頼性を誇っている。

T.M.WORKS
T.M.WORKS
0555-72-0546
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



スポーツ ハイテンションケーブル

¥ 6000円～

1m当り0.6kΩの超低抵抗によりスパークエネルギーを260%向上。ノーマルコードに比べ始動性、加速性、アイドリングの安定が望める。

YR-Advance
YR-Advance
042-581-7135
適合車種 Ⅹ



オルタネーター

¥ 9万円

130Aから150Aへと抵抗が軽減されるため、燃費アップやパワーロスの低減など、さまざまなメリットで貢献してくれる。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578
適合車種 全車



クスコ・バッテリーステー

¥ 5800円

クスコ・ストラットバーをイメージしたバッテリーステー。シャフト部はストラットバーと同じ部材を使用し、アルミ製オーバルシャフトを採用。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



IGキャパシタ

¥ 1万6000円

電気負荷の低減効果やイグニッションコイルへの安定した電力供給で、全域でトルク感の向上や電装品使用時のパワーダウン抑制の効果がある。

ULTRA
永井電子機器
044-877-2441
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



パワーアース No.525050 PE-M05

¥ 2万2000円

ノーマルの細いアース線にすべての電流が集中するために起こるボトルネック現象を改善することで、オーディオのノイズや走りを改善。

RALLI ART CLUB STYLE
ラリーアートピット
044-850-2226
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



スポーツ アーシングシステム

¥ Ⅹ:2万2000円 Ⅶ～Ⅸ:1万8000円

車両各部からボディへと配線することで、マイナス側の回路を適正化させ、それによって安定した電圧を確保。燃費や走りがレベルアップする。

TURBO CHARGER PARTS CATALOG

ターボ系パーツカタログ

ランエボの強力なパワフルかつトルクフルな走りを生み出すのがターボシステム
400馬力をねらうならタービン交換は必須アイテムだ
各社自慢のパーツをリリースしているので、愛車に合ったものをじっくり吟味しよう

GCG
㊢ GCGターボ
☎ 043-216-4921
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



アクチュエーターシリーズ　ターボキット

¥ 33万円～

ターボ:ギャレット、ボルグワーナーなど

純正形状のエキマニに装着可能な、低価格ながらパワーアップが可能なタービンキット。280馬力～640馬力までタービン選択可。

TOMEI POWERED
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



ARMS M7960 タービンキット

¥ 14万9000円

ターボ:M7960 キット構成:タービン/アクチュエーター/ショートパーツ

純正性能を大きく上まわり、高トルク、好レスポンスを発揮するタービン。新たにビレットタイプのアクチュエーターを標準装備する。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (GT-A除く)



スポーツタービンキット

¥ X:27万4000円(GTⅡ8262KAI)／22万6000円(GTⅡ7460KAI)、Ⅶ～Ⅸ:21万6000円(GTⅡ7460R KAI)

ターボ:HKS GTⅡ8262KAI(X)／GTⅡ7460(R)KAI(Ⅶ～Ⅸ)

GTⅡタービンはエンジンの特性に合わせて開発された純正置き換えタイプ。全域において性能を維持できるよう技術を盛り込んだ。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (GT-A除く)



フルタービンキット

¥ X:49万8000円 Ⅶ～Ⅸ:57万円

ターボ:GT3240(X)/GT3037(Ⅶ～Ⅸ) キット構成:タービン/ウエストゲート/パイピング/エキマニ(Xはアダプター)

ボールベアリング採用のGTタービンシリーズとウエストゲート、ショートパーツまですべてパッケージング。500馬力まで対応。

タービンキット
TURBINE KIT

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



GCG GTX3067Rタービンキット

¥ 36万円

ターボ:ノーマルベース

DUALボールベアリング式タービンキット。強化アクチュエーター付き。純正エキマニ、アウトレットポン付けでレスポンス良好。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



GCGタービンセットアップキット

¥ 53万円～

ターボ:GT3071/GTX3071/GT3076/GTX3076/GTX3067 キット構成:タービン/エキマニ/ショートパーツ

ウエストゲート式のGCGフルタービンキットで、エキマニが付属される。より高レスポンスのGTX3067も選択可能。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



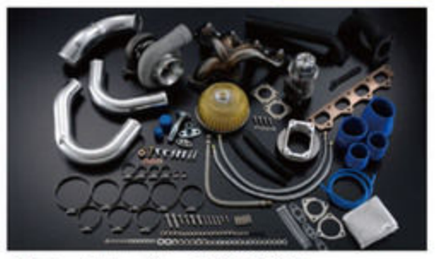
GCGポン付けタービンキット

¥ X:28万円～ Ⅶ～Ⅸ:38万9000円～

ターボ:GT3071/GTX3071/GT3076/GTX3076 キット構成:タービン/ショートパーツ

ギャレット製タービンを組み合わせたキットで、エキマニ、アウトレットはノーマル対応。レスポンス重視のGTXタービンも選択可。

GReddy
㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GSRのみ・MR除く)



GReddyタービンKIT

¥ 49万5000円

ターボ:T67/TD06-25G キット構成:タービン/ウエストゲート/パイピング/エキマニ、ショートパーツ

T67タービンをベースに独立した排気バイパスバルブで安定したブーストを維持してタービン能力を引き出すキット。

GCG
㊢ GCGターボ
☎ 043-216-4921
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



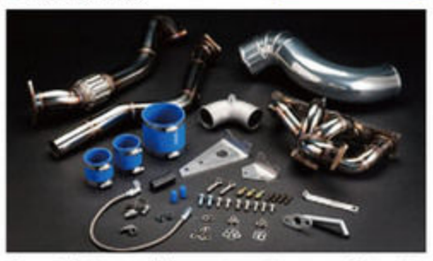
ウエストゲートシリーズ　ターボキット

¥ 52万円～

ターボ:ギャレット、ボルグワーナーなど

ギャレットやボルグワーナーのタービンをベースに、ターボスマート製のウエストゲート、GCGエキマニなどをセットする。

JUN
㊢ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



ターボチャージャーセットアップキット

¥ 45万円

キット構成:タービン/エキマニ/ショートパーツ

対応馬力500馬力を超えるTD06SH・25Gを使用する。JUN2.3ℓキットとの組み合わせで630馬力という高出力を発揮する。

FULL BLAST
㊢ BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670
適合車種 Ⅶ～X



ハイフロータービン

¥ 15万8000円(純正下取り)

ターボ:ノーマルベース

ノーマルタービンをオーバーホールし、ハイフロー化するため、純正は要下取り。エンジンのオーバーホール時にちょうどいい。

FREED-F
㊢ オートプロデュースウエムラ
☎ 0774-64-2258
適合車種 X



A.P.Uハイフロータービンキット

¥ 19万9000円

構成:タービン本体のみ　純正下取り加工

目的、用途に応じて、最高のパフォーマンスが出るように製作。オーバーホール時期が来たらハイフロー化！380～420馬力対応。

FullRace
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



EFRタービンキット

¥ 75万8000円～

ターボ:ノーマルベース

3㎜厚エキマニと75φフロントパイプ、Tialツインウエストゲートにボルグワーナー製EFRタービンを組み合わせたキット。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



タービンアウトレット

¥ 2万6400円

材質:ステンレス

精度にも溶接にもこだわって造ったオリジナルパーツ。排気効率の向上に効果的で、エキマニとセットで交換するといい。

TOMEI EXPREME
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 X



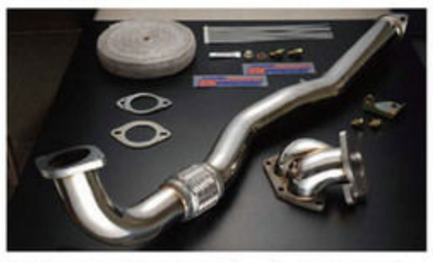
アウトレットコンポーネント

¥ 5万2000円

材質:ステンレス 径:76.3φ

純正形状にとらわれないオリジナルレイアウトで、排気効率を極限まで追求。全域で性能を向上。ロストワックス製法で見た目も◎。

TOMEI EXPREME
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



アウトレットコンポーネントVr.2

¥ 5万9000円

材質:ステンレス 径:76.3φ

76.3φ相当使用のアウトレットとフロントパイプのセット。段付きなしで、排気抵抗を低減でき、全域での性能向上を実現する。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GSRのみ・MR除く)



GTエクステンション

¥ X:7万8000円 Ⅶ～Ⅸ:7万5000円

材質:SUS304 径:62φ(X)/60φ(Ⅶ～Ⅸ)

スムーズにタービンからの排ガスをフロントパイプへと導く。その結果、タービンにかかる負担を減らして速やかな過給を可能にする。

タービンアウトレット
TURBINE OUTLET

Refl-EX
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



タービンエクステンション
¥ 3万6800円
材質:ステンレス
容量、形状を最適化することにより、ブーストの立ち上がり、レスポンス、安定を向上させる。全域でトルクアップを実現させる。

DOGFIGHT PRO
適合車種 Ⅶ～Ⅷ
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348



アウトレットパイプ
¥ 3万7905円
材質:ステンレス
曲がりを緩やかに、内面を滑らかにそして溶接面の突起をなくすことにより、効率化を実現している。パワー、トルクも確実アップ。

T'z Style Racing
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



スプラッシュ アウトレットパイプ
¥ 4万8000円
材質:ステンレス
ＣＴの排気効率を突き詰めたオリジナルのアウトレットパイプは、排気効率を向上させ、タービンのポテンシャルを引き出す。

GP SPORTS
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773



EXAS アウトレット
¥ 4万8000円
材質:SUS304　径:70φ
クラス最大級のパイプ容積は、排気を効率よくスムーズにフロントパイプへ導く。二次排圧を下げ、本来のポテンシャルを発揮する。

LAP
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
オートプロデュース・ボス
☎ 026-266-6388



アウトレットパイプ
¥ 5万400円～
材質:ステンレス 径:70φ
吸排気チューンの要ともいえるパートだけに、効率のいいタイプを選びたい。テストを繰り返して排気効率を決定している。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
東名パワード
☎ 042-795-8411



強化ブローオフ
¥ 1万6000円
タービンの保護機能はそのままに、リリーフ機構を排除することでブーストアップを可能にした。GT-Aへの装着は不可だ。

TS-SUMIYAMA
適合車種 全車
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



強化ブローオフバルブ
¥ 1万4000円
0.7kg／㎠でリリーフしてしまうノーマルを1.5kg／㎠でもリリーフしないように強化。単体装着でも確実に効果が体感できる。

HKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン (GT-A除く)
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



スーパーSQV4
¥ X:3万8800円 Ⅶ～Ⅸ:3万3800円
独自のシーケンシャル・バルブ構造を採用する。差圧式制御システムにより、低過給域から幅広い作動領域の圧力を緻密に制御する。

ブローオフバルブ
BLOW OF VALVE

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



タービンアウトレット
¥ 4万6000円
材質:ステンレス 径:65φ
ノーマルと入れ替えるだけで、タービンの効率を高め高回転での伸びを確実なものに。ステンレス製のため、ノーマル比1kg減。

JUN
適合車種 Ⅹ
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



アルミブローオフパイプ
¥ 2万8000円
バフがけ仕様のアルミパイプとシリコンホースを純正ゴムパイプの代わりに装着。圧損の防止と配管抜けを防いでくれる。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
YR-Advance
☎ 042-581-7135



強化ブローオフ
¥ 1万6000円
ブーストアップ時の装着が望ましい。ⅧMRやⅨ、ワゴンGTなどノーマルでも高ブーストの車両はタービン保護のためにもオススメ。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



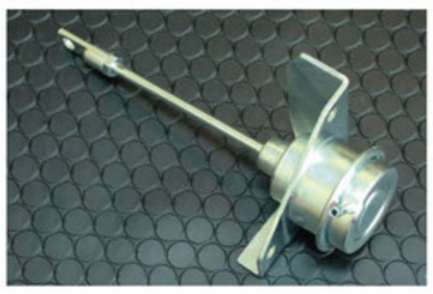
SUPER SOUND BLOW OFF VALVE VD
¥ 3万3000円～
ベンチュリー形状による迫力の開放サウンドを実現する。サーキット向け大気開放と、公道、車検対応のリターンタイプを設定。

GReddy
適合車種 Ⅷ～Ⅹ
トラスト
☎ 0479-77-3000



ブローオフバルブ タイプFV 車種別キット
¥ 3万2500円～3万6500円
ブローオフの本来の機能を優先して高い圧力でも抑え込みながら必要なときだけリリーフしてタービンを保護。アルミ削り出し製。

PRS
適合車種 Ⅹ
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



強化アクチュエーター
¥ 2万8000円
リリーフ圧は1.5kg／㎠に設定されているので、チューニング仕様にも最適だ。サーキットユーザーはぜひともセットしておきたい。

Fujii Engineering
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
藤井エンジニアリング
☎ 075-632-7070



強化アクチュエーター EvoⅣ～Ⅸ/EvoⅩ
¥ 1万7000円
純正交換品なので、ボルトオンでの取り付けが可能。1.5kg／㎠まで対応する。装着時には同社スポーツECUの同時装着がオススメ。

JUN
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



強化アクチュエーター EvoⅣ～Ⅸ/EvoⅩ
¥ 3万4000円
セット圧力調整式で、1.0～1.3kg／㎠の範囲で作動ブースト圧を調整することができる。ハイブースト、高回転域での圧低下を防ぐ。

BLITZ
適合車種 Ⅹ
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



UP GRADE ACTUATOR
¥ 2万9800円
高回転域でのブースト圧抑制と安定化を実現する。ボルトオン装着可能で、ターンバックル式ロッド採用で柔軟に対応する。

アクチュエーター
ACTUATOR

TURBO SMART
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
GCGターボ
☎ 043-216-4921



インターナルウエストゲート
¥ 2万5700円
純正タービンに対応の調整式強化アクチュエーター。内蔵スプリングの交換ができるため、幅広いブースト圧の設定が可能だ。

TS-SUMIYAMA
適合車種 Ⅷ～Ⅹ
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



強化アクチュエータ
¥ 2万7000円(純正下取り)
ハイブースト、高回転でのブースト圧低下を防止するため、安定した作動圧設定に仕上げた純正強化品。1.2kg／㎠基準の調整式。

HYPER REV

INTAKE PARTS CATALOG

吸気系パーツカタログ

ビギナーから上級者まで、パワー系のチューニングを進めていくなら
避けて通れないのが吸気系パーツ。エンジンの性能を大きく左右するだけに
チューンの方向性に合ったパーツをしっかりと吟味したい

COLT SPEED
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X(RS除く)

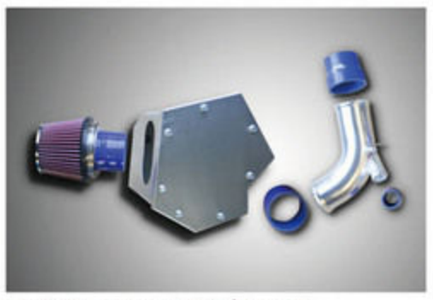


ラムエアーインテークシステムキット

¥ 16万円

エボX用のシステム。インナーとアウターそれぞれにセンターコーンを配した円錐形エアフィルターが、乱流を抑えてくれる。

CARBING
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334
適合車種 X(前期モデルのみ)



サクションパイプキット エアクリーナーボックス付き

¥ 6万8000円

K&N製の専用エアクリと大容量のケースを採用することで吸入抵抗を低減。ホットエアを排除することで本来の性能を引き出す。

CARBING
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334
適合車種 X(前期モデルのみ)



インテークフルキット

¥ 11万5000円

パイプ径を最適化することでエアの流入量を最適化。デモカーでのテストによってベストにセットしたサクションとのキット。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GSRのみ)/X('11モデルはSST車のみ)/ワゴン(GTのみ)



レーシングサクションリローデッド

¥ X(SST):6万2000円 X(5MT):7万円
Ⅶ～Ⅸ:4万5000円

湿式 材質:ポリウレタンフォーム 交換用フィルター:2500円

スーパーパワーフローを採用することで効率アップ。サクションはアルミ製となる。

エアクリーナーキット
AIR CLEANER KIT

AEM
㊢ サウンドコネクション
☎ 046-263-5945
適合車種 X



COLD AIR INTAKE SYSTEM 21-678C

¥ 5万9000円

乾式 材質:合成不織布 交換用フィルター:1万1000円

アメリカAME社製エアクリーナー。高効率なフィルターを採用、高い吸気効率を誇る。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



スーパーインテークキット300

¥ 7万5000円

PFX300インテークキットと、インテーク付きカーボンシュラウドのセット品。同時装着することでの相乗効果が期待できる。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



PFX300 インテークキット

¥ 3万8000円

PFX300エアフィルターと、独自形状のインテークダクトのキット。フレッシュエアをより効率的にエンジン内に取りこめる。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン(GTのみ)



PFXインテークキット

¥ 8万8000円

高効率を誇るPFX600を車種専用でフィッティング。大型のエアクリーナーボックスを設置することで、吸気温度の上昇を防ぐ。

COLT SPEED
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ラムエアーインテークシステムCT用

¥ 9万4000円

ラム圧を利用した吸気システム。カーボンケースによってホットエアの進入を防いでいる。フィルターはメンテナンスが可能。

A'PEXi
㊢ Apex
☎ 0544-65-5061
適合車種 Ⅶ～X



パワーインテーク

¥ 1万8000円

乾式 材質:乾式密度勾配繊維層フィルター 交換用フィルター:6500円

新デュアルファンネル構造によって吸入能力がアップ。乾式なのでエアフローメーターへの悪影響がなく、集塵能力も高い。

スポーツタイプエアクリーナー
SPORTS AIR CLEANER

YR-Advance
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



エアクリBOX

¥ アルミ地:5万5000円 レッドアルマイト:6万円

フィルターが純正ダクト部と上面についているため効率が飛躍的に向上。アルミ地とレッドアルマイトバージョンを設定。

blackline
㊢ BLACK LINE
☎ 049-239-6667
適合車種 Ⅶ～X



インファンネルサクションBOX

¥ 13万円～

吸い込み口をクリーナー部から分離させ、ファンネル形状とすることで吸気抵抗の低減を実現。安定した吸気を可能とした。

COSWORTH
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 X



ハイフローインテークシステム

¥ 4万2000円

乾式 材質:コットン 交換用フィルター:8000円

専用の遮熱カバーが付属したダイレクトタイプのエアクリーナー。SST車に取り付ける際には、専用ステーが必要となる。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 Ⅶ～X



SUS POWER CORE TYPE LM

¥ 1万3800円～

乾式 材質:ステンメッシュ+繊維フィルター 交換用フィルター:2625円

リーズナブルなプライスがポイント。フィルター部は取り替えることができる。オプションでメタリックトッププレートも用意。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 Ⅶ～X



SUS POWER AIR CLENER

¥ 2万4800円～

乾式 材質:ステンメッシュ

オールステンボディを採用したアイテム。ステンメッシュシェルとマトリックス構造で、吸入面積を最大にできる円錐型とした。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 Ⅶ～X



ADVANCE POWER AIR CLEANER

¥ 3万4800円～

乾式 材質:ステンメッシュ

アルミ製のシードがフィルターの温度上昇を抑えることで、安定した吸気温度を実現。大径ファンネルが大量のエアを供給する。

M's
㊢ グループ・エム
☎ 048-450-2911
適合車種 Ⅶ～X



POWER CLEANER

¥ 2万6000円～3万2000円

湿式 材質:コットン 交換用フィルター:1万4000円

吸入効率と濾過性能を高次元でバランスさせたハイフローエアクリーナー。フィルターは外寸の5倍以上の表面積を持つ。

M's
㊢ グループ・エム
☎ 048-450-2911
適合車種 Ⅶ～X



SUPER CLEANER (カーボンダクト/アルミダクト)

¥ 4万4000円～4万5000円

湿式 材質:コットン 交換用フィルター:1万8000円

熱気の遮断による吸入効率の安定化を目指したアイテム。カーボンインテークダクトがつねにクールエアをフィルターに供給。

HKS

㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
Ⅶ～Ⅹ



スーパーハイブリッドフィルター

¥ Ⅹ:4500円 Ⅶ～Ⅸ:3900円

乾式 材質:ポリウレタンフォーム+不織布 交換用フィルター:3500円

不織布とポリウレタンフォームによるハイブリッドタイプのフィルターが、優れた集塵能力と低い吸気抵抗を実現する。

RIGID

㊢ アルファ
☎ 048-873-6986

適合車種
Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



リジット・エアーフィルター

¥ 4200円

乾式 材質:不織布

エアの吸入効率を高めることを追求した、ストリートから競技にまで使えるアイテム。レスポンスアップとパワーアップを実現。

RALLI ART

㊢ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945

適合車種
Ⅹ



スポーツエアフィルター

¥ 9500円

乾式 材質:不織布

純正交換エアフィルターのエボX用。吸気抵抗を約30%低減しつつも、集塵能力は純正品と同等レベルを維持している。

純正交換フィルター AIR FILTER

GReddy

㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000

適合車種
Ⅶ～Ⅷ/Ⅹ(前期モデル・RSのみ)/ワゴン(MR除く)



エアインクスB

¥ 1万3800円

乾式 材質:特殊ウレタンフォーム 交換用フィルター:2300円

三次元網目構造、高効率2層フィルターを持つ、濾過性能の高さと省スペース性、大容量が魅力となるアイテム。

COSWORTH

㊢ DECK
☎ 0561-84-8999

適合車種
Ⅶ～Ⅹ



ハイフローエアフィルター

¥ 7000円

乾式 材質:コットン

エアフローメーター破損の原因となる防塵性の低下を防ぎ、フロー特性を10%以上向上させることに成功したアイテム。

Greddy

㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000

適合車種
Ⅶ～Ⅸ・ワゴン(MR除く)



エアインクスGT

¥ 5000円

乾式 材質:特殊ウレタンフォーム 交換用フィルター:1800円

特殊高性能繊維フィルターが高い吸入効率と大幅な集塵性能向上を実現。コストパフォーマンスの高さも魅力的だ。

POWER FILTER

㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761

適合車種
Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PFX300

¥ 4500円

乾式 材質:不織布(210NR)

210NRという高い性能を誇るフィルターを採用したアイテム。これはオープンタイプのPFX400/600と同じフィルターだ。

SHIMOTA

㊢ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115

適合車種
Ⅹ



純正交換タイプ スポーツエアフィルター

¥ 5100円

ステンメッシュ巻きで、継ぎ目なしの型どりEPDMフレームを採用。吸気効率を飛躍的に高めながら、集塵力は純正同等だ。

K&N

㊢ グループ・エム
☎ 048-450-2911

適合車種
Ⅶ～Ⅹ



REPLACMENT

¥ 1万1800円～1万6000円

湿式 材質:コットン

コットンをベースとした湿式フィルター。専用のメンテナンスキットを使うことで、繰り返し使用できるというのが特徴。

CARBING

㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334

適合車種
Ⅹ (前期モデルのみ)



サクションパイプキット

¥ 3万2000円

エア流入量を最適化するアイテム。パイプをゴムからアルミ製へとすることで、アクセルに対する反応がリニアになる。

CARBING

㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334

適合車種
Ⅶ～Ⅸ (ⅨMR GT除く)



サクションキット

¥ 6万5000円

80φのパイプと大容量エアクリーナーボックスのセット。パイプ径やレイアウトを最適化することで、本来の性能を引き出す。

パイピング&ダクト PIPING&DUCT

Plesure Racing Service

㊢ プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687

適合車種
Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



INTEKE CATALYST 「光フィルター」

¥ 7800円

乾式 材質:光触媒

エアフィルターを光触媒(無光触媒)化して、吸入空気をより燃えやすくする。トルク、パワー、レスポンス、燃費が向上。

BLITZ

㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
Ⅶ～Ⅹ



SUS POWER AIR FILTER LM

¥ 3900円

乾式 材質:ステンメッシュ+繊維フィルター

ステンレスを採用することで高い耐久性と強度を実現、特殊2重構造のフィルターは、集塵性能の高さと吸入効率アップに効く。

MONSTER SPORT

㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761

適合車種
全車



サクションパイプキット

¥ Ⅹ:4万4000円 Ⅶ～Ⅸ:2万9000円

吸入効率を向上させるため、ノーマルサクションパイプの形状・材質を変更し、限られたスペースで最大限の面積を確保した。

BLITZ

㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
Ⅹ



SUCTION KIT

¥ 2万7000円

内部抵抗の低減を図ることで吸入効率を向上させている。ジョイントはブルーシリコン。耐久性と安全性を確保した。

GReddy

㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000

適合車種
Ⅹ、ワゴン



サクションチューブ

¥ 2万6800円

80φ、アルミ製サクションパイプ。ブローオフバルブ付きのインテークキットもラインアップ(7万9500円)する。

CUSCO

㊢ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
Ⅶ～Ⅸ



サクションパイプキット

¥ 3万円～

エアフロからタービンへのエアの流れをスムーズにするためパイプ形状を見直している。パイプ径は80φで、抵抗が少ない。

CARBING

㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334

適合車種
Ⅶ



インテークキット

¥ 11万円

80φサクションとインテークパイプキット、I／Cパイプとエアクリーナー&ボックスのキット。純正バッテリーは使用できない。

CARBING

㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334

適合車種
Ⅹ (前期モデルのみ)



インテークパイプキット

¥ 5万4000円

純正品と交換して装着する70φのアルミ製パイプ。圧力による膨張がないため、アクセルに対する反応がリニアになる。

SAMCO

㊢ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391

適合車種
Ⅶ～Ⅹ



インダクションホースキット

¥ 3万3000円～

リターンパイプやセンサー取り付けのジョイントも純正機能を完全再現。手軽な置き換えだけで、高強度、高耐久を発揮する。15色。

YR-Advance

㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135

適合車種
Ⅹ



サクションパイプ

¥ 2万4000円

アルミ製で表面はバフがけ仕上げ。吸入効率の向上を実現できる。ジョイント部のサムコ製ホースはブルーとレッドを設定。

TS-SUMIYAMA

㊢ ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250

適合車種
Ⅶ～Ⅸ (GT-A除く)



サクションパイプキット

¥ Ⅸ～ⅨMR:8万2000円 Ⅶ～ⅧMR:7万8000円

吸気効率を高めたサクションパイプとHKSスーパーパワーフローのセット。装着はECU現車合わせとの併用をオススメする。

MONSTER SPORT

㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761

適合車種
Ⅶ～Ⅹ



サクションパイプ

¥ 2万9000円～

エアクリーナーとタービンを大径かつ曲率の低いパイプでつなぎ、レスポンスを向上。最大の面積を稼ぐため鋳造製法を採用。

YR-Advance
適合車種: X
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



インテークパイプ
¥ 1万8000円
アルミ製のインテークパイプで純正パイプと交換して取り付ける。ジョイント部にはサムコ製ホースを仕様。ブルーも設定。

RS TAKEDA
適合車種: Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/ワゴン
㊢ アールエスタケダ
☎ 052-802-0647



ACCELパイピングキット
¥ 17万5000円
徹底したレイアウト設計によって、3000回転から一気にブーストが立ち上がる。さまざまなモータースポーツでも使われている。

BLITZ
適合車種: X
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277



INTAKE PIPE KIT
¥ 5万8000円
強烈な過給による変形を防ぐため、アルミ製パイプを採用。圧損を抑制することでレスポンスアップを実現している。

TOMEI POWERED
適合車種: X
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411



チタンエアインテークパイプ
¥ 2万9000円
チタニウム素材の採用で、純正比約25%の軽量化を実現。強度の高さはいうまでもなく、圧損を防ぐ効果も高い。

COLT SPEED
適合車種: X
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610



アルミインテークパイプ
¥ 2万8800円
過給圧によるパイプの膨らみや抜けを防止し、ダイレクトなフィーリングを実現。素材はアルミなので軽さも特徴。

CARBING
適合車種: Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



インタークーラーパイプ
¥ 2万9000円
タービンの出口からインタークーラーへ接続するためのパイプ。オクヤマの持つ技術力が、穏やかなパイプの曲がりを実現。

COLT SPEED
適合車種: X(RS除く)
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610



インタークーラーパイプ
¥ 2万2500円
アルミインテークパイプと接続されるインタークーラー入り口用パイプ。よりスムーズな流量を確保する仕様となっている。

GReddy
適合車種: Ⅶ～Ⅸ/ワゴン(GT-A除く)
㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000



アルミインテークパイプセット
¥ 2万3000円～8万4000円
ゴムでは膨張や変形を起こしてしまうインテークパイプをアルミに交換することで、安定した供給が可能となる。

YR-Advance
適合車種: Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/ワゴン(GTのみ)
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



CT純正パイピングホースキット
¥ 3万3000円
CT9A用の、純正ゴムホースをサムコ製シリコンホースへと交換できるキット。各パートの個別販売も可能となっている。

YR-Advance
適合車種: X
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



CZ純正パイピングホースキット
¥ 3万2000円(4点セット)
純正ゴムホースをサムコ製シリコンホースへと交換できるキット。各パートの個別販売も可能。カラーはブルーとレッドだ。

MONSTER SPORT
適合車種: X
㊢ タジマモーターコーポレーション モンススポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



ハイフローバイパスパイプ
¥ 1万9000円
リサーキュレーションバルブのゴムホースを、軽量なアルミチューブに交換できるキット。装着効果の大きさがわかりやすい。

PASSEORD JDM
適合車種: X
㊢ サウンドコネクション
☎ 046-263-5945



インタークーラーパイプ
¥ 2万2500円
ブラッシュド仕上げのアルミパイプを採用したキット。オプションカラーとして赤と黒(1万9500円)も設定されている。

Kansai SERVICE
適合車種: X
㊢ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



インタークーラーパイプ
¥ 1万9000円
ノーマルゴムホースの膨張を防ぐとともに、エンジンルーム内のファッション性の向上にも効果大。穏やかな曲がりも特徴だ。

RS TAKEDA
適合車種: Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/ワゴン
㊢ アールエスタケダ
☎ 052-802-0647



ACCELインタークーラーパイピングキット
¥ 5万5000円
タービンアウトレットからインタークーラーまでをつなぐパイピングキット。モータースポーツで実績を上げているアイテムだ。

MONSTER SPORT
適合車種: Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
㊢ タジマモーターコーポレーション モンススポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



インタークーラーパイプキット
¥ 8万円～
タービンからインタークーラー、インテークマニホールドまでを高効率化するキット。排気系と同時装着するとより効果的。

SIGMA SPEED
適合車種: X
㊢ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



カーボン製純正タイプ エアクリーナーダクト
¥ 2万2500円
エンジンルーム内のドレスアップパーツ。純正形状で、エンジンルーム内の見た目にこだわった逸品。存在感が際立つ。

Kansai SERVICE
適合車種: X
㊢ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



カーボンエアダクト
¥ 5万6000円
HKSレーシングサクションリローデッド専用のカーボン製エアダクト。SST車とRSの5MT車には、それぞれに専用品を用意。

Eternal
適合車種: Ⅶ～Ⅸ
㊢ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800



エアインテークダクト
¥ 1万9000円
走行風をムダなくエアクリーナー部へと導くためのカーボン製ダクト。レーシーなイメージに見せるのにも有効なアイテムだ。

SAMCO
適合車種: Ⅶ～Ⅹ
㊢ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



ターボホースキット
¥ 5万5000円～
負荷の大きなチューニングにも対応し、ホース膨張、ホース抜けを抑制。ストレスのないタービン出力に貢献する。15色がそろう。

WRC CUSTOM
適合車種: Ⅶ～Ⅸ
㊢ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



インタークーラーシリコンホース
¥ 1万6000円
サムコ製のシリコンホースをインタークーラーの入り口と出口側に装着。WRCマシンと同じ仕上げ方となるアイテム。

I.A.Tec
適合車種: X
㊢ アイエーテック
☎ 076-240-8884



CZ4A エアフロアダプター溶接用
¥ 1万2000円
純正エアフローメーターを移設する際に便利なアダプター。アルミ素材の削り出しで、溶接しやすいようにR加工が施されている。

TS-SUMIYAMA
適合車種: Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)
㊢ ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



パイピング専用 遮熱板
¥ 2万円
エンジンルーム内の熱影響を受けることなく、フレッシュエアを吸気させるための遮熱板。パイピングキットとの同時装着が◎。

MARCHE
適合車種: Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789



AIRBOX dual intake
¥ 1万6000円
熱源側をガードし、ロアダクトとランプ側の両方向からフレッシュエアを導入することで、レスポンスを向上させている。

YR-Advance
適合車種: Ⅶ～Ⅹ
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



エアクリ導風板
¥ 1万2000円(CZ4Aレッド) 1万円(CT9A黒)
1万1000円(CZ4A黒)1万1000円(CT9Aブルー)
純正ダクトの前面に装着することで、吸入効率アップを促すダクト。写真はCT9A用。レッドおよびブルーはアルマイト仕上げ。

SIGMA SPEED
適合車種: Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
㊢ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



純正形状カーボン製インテークダクト
¥ 2万円
純正のダクト形状をそのままカーボン化したアイテム。純正ルックにこだわりながら、手軽にエンジンルームをスポーティに。

EXHAUST PARTS CATALOG

排気系パーツカタログ

ルックスやサウンドにも大きく影響するだけでなく
これら排気系のパーツをグレードアップさせていくことで
ターボやエンジンが持つ本来の性能を引き出すことができるのだ

マフラー MUFFLER

音量目安
1:非常に静か(純正同等)
2:静か
3:保安基準適合(96dB以下)
4:ややうるさい
5:爆音

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 X



リーガマックスプレミアム

¥ メインのみ:8万5000円
センターパイプ付き:11万5000円

認定:JASMA 音量:2 材質:SUS304 径:メイン 65φ/テール 110φ 出口:左右出し 交換:触媒後/リアピースのみ

ルックスのインパクトがあるテールデザインを採用。テールはチタン、サイレンサーやパイプはステン製。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



サイレントハイパワー

¥ X:12万円 Ⅶ～Ⅸ:7万5000円

認定:JASMA 音量:2 材質:SUS304 径:メイン 75φ(Ⅶ～Ⅸ)・65φ(X)/テール 120φ(Ⅶ～Ⅸ)・94φ(X) 出口:シングル(Ⅶ～Ⅸ)・左右出し(X) 交換:触媒後

スポーツライクななかにも静粛性を追求したアイテム。スポーティなルックスと高い排気効率を誇る。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン(RS除く)



スーパーターボマフラー

¥ X:15万2000円 Ⅶ～Ⅸ:10万8000円

認定:JASMA 音量:2 材質:SUS304 径:メイン 75φ/テール 124φ 出口:シングル/ダブル 交換:触媒後

ノーマルから500馬力クラスのタービン交換車両まで対応可能なストレート構造で、車検もクリア。X用は左右出し、Ⅶ～Ⅸは左出しシングル。

HKS
㊢ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 X



ハイパワースペックL

¥ 12万円

認定:JASMA 音量:2 材質:ステンレス メイン 65φ/テール94φ 出口:左右出し 交換:触媒後

パイプの肉厚や各部材単位で綿密な設計を行うことで純正比約50%減の軽量化を実現。また、優れた低排圧構造により優れた排気効率も実現する。

RALLI ART
㊢ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



スポーツマフラー

¥ 10万2000円

認定:保安基準適合 材質:ステンレス 径:メイン 75φ/テール 100φ 出口:ダブル 交換:リアピースのみ

オールステンレス製のアイテム、排圧を低減し、上質で重厚感のあるサウンドが聞こえるよう、内部構造をチューニングしているのがポイント。

KAKIMOTO KAI
㊢ カキモトレーシング
☎ 072-265-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)



Kakimoto・R

¥ 8万2000円

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 80φ/テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

テールに2重ディフューザーを採用することで、スポーティだがクリアなサウンドを実現する。排気効率の高さも併せ持つ大人のアイテム。

KAKIMOTO KAI
㊢ カキモトレーシング
☎ 072-265-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/X('11モデル除く・RS未確認)



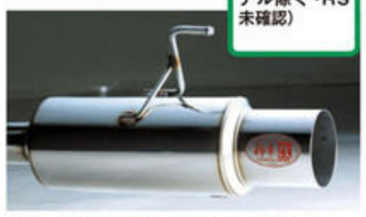
Regu.06&R

¥ X:12万5000円 Ⅶ～Ⅸ:8万5000円

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 80φ(Ⅶ～Ⅸ)・80→60φ(X)/テール 100φ(Ⅶ～Ⅸ)・90φ(X) 出口:シングル(Ⅶ～Ⅸ)・左右出し(X) 交換:触媒後

ストリートをターゲットとしたアイテム。中低速のトルクやクイックなレスポンスを実現するための構造を採用。

KAKIMOTO KAI
㊢ カキモトレーシング
☎ 072-265-8411
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/X('11モデル除く・RS未確認)



HYPER FULLMEGA N1+Rev.

¥ X:8万5000円 Ⅶ～Ⅸ:8万円

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 80φ/テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

レース用アイテムの性能を市販車用にフィードバック。JASMA基準ギリギリのレーシーなサウンドとシンプルな砲弾型スタイルがスポーティ。

A'PEXi
㊢ Apex
☎ 0544-65-5061
適合車種 Ⅶ～X



RSエボリューションマフラー

¥ 10万8000円～14万3000円

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 70→75→80→85φ(X:70→75φ×2)/テール 120φオーバル 出口:シングル(X:左右出し) 交換:触媒後

最高水準の静粛性とハイパワーを両立。音量の経年劣化まで含んだ3年間の保証付き。メガホン構造を持つ。

A'PEXi
㊢ Apex
☎ 0544-65-5061
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ボンバー3

¥ 6万2000円

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 70→75→80φ/テール 160φ 出口:シングル 交換:触媒後

跳ね上げナナメ出しのN1マフラーのスタイルを継承したアイテム。メインパイプはアルスターのセミグロスブラック仕上げなので、精悍な姿だ。

A'PEXi
㊢ Apex
☎ 0544-65-5061
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



N1エボリューションマフラー

¥ 7万1000円～9万8000円

認定:JASMA 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 65～80φ/テール 160φ 出口:シングル 交換:触媒後

アペックスならではのメガホン構造を採用することで、全域でトルクとレスポンスに優れている。オールステンレス製に加えTIG溶接が美しい。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅸ/ワゴン



チタニウムマフラー808Ti2

¥ 17万3000円

認定:競技用 音量:4 材質:純チタン 径:メイン 80φ/テール 110φ 出口:シングル 交換:触媒後

オールチタン製で軽さがポイントとなるアイテム。ノーマルとの重量比はマイナス10kg。サイレンサーはストレート構造で排気効率も高い。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



ステンレスマフラー

¥ 7万8000円

認定:保安基準適合 音量:3 材質:ステンレス(SUS304) 径:メイン 76φ/テール 115φ 出口:右だし 交換:リアピース

ハイクオリティ ステンレス SUS304を使用。排気損失の低減と軽量化を両立する70φパイプを採用し、400馬力までのパワーに対応する。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴンMR、ⅨMR除く)



チタニウムマフラー 707Ti2

¥ 16万3000円

認定:保安基準適合 音量:4 材質:チタン 径:メイン 70φ/テール 114φ 出口:右出し 交換:触媒後

オールチタニウムを採用し、ノーマル比約マイナス10kgの軽量化を達成。サイレンサーもストレート構造を採用し、排気効率が飛躍的に向上。

COLT SPEED
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X



エキゾーストチャンバーパイプ

¥ 5万7000円

材質:ステンレス 径:60.5φ・チャンバー部:100φ

触媒以降に装着。中間に排気効率を向上させるチャンバーを設けることで、中間域でのトルクアップを実現。他社マフラーも装備できる。

COLT SPEED
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



スーパーステンレスマフラー

¥ 9万5000円

認定:JASMA 音量:2 材質:ステンレス 径:メイン 75φ/テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

サイレンサー内部をストレート構造とすることで、中低速域でのトルク感と、高速域での抜けのよさを実現。サウンドの美しさも特徴のひとつだ。

COLT SPEED
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X(2010年4月1日以降の登録車はSSTのみ)



スーパーステンレスマフラーEX

¥ 16万円

認定:保安基準適合 音量:3 材質:ステンレス 径:中間60φ・チャンバー100φ テール 100φ 出口:左右出しチタンカラーフィニッシュ 交換:触媒後

ジェントルなサウンドながら排気効率を高めるためにメインサイレンサーを2分割化。中間パイプをチャンバー形状とし排気流速を高めた。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 Ⅶ～Ⅷ/Ⅸ(MRはGSRのみ)/ワゴン(GTのみ)



Legalis R type EVOLUTION

¥ 8万8000円

認定:JASMA/保安基準 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 76.3φ(Ⅶ～Ⅸ)/テール 117φ 出口:シングル 交換:触媒後

サイレンサーをランドデザインとし、スタイリッシュさとスポーティさを両立させたアイテム。高回転の抜けとトルク感の強さが特徴。受注生産。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 Ⅶ～Ⅷ/Ⅸ(MRはGSRのみ)



RM-01A

¥ 8万5000円

認定:JASMA/保安基準 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 76.3φ(Ⅶ～Ⅸ)/テール 99φ 出口:シングル 交換:触媒後

サイレンサーの容量やメインパイプの肉厚、さらにはブラケットやフランジにも軽量品を採用するなど、軽さを追求。速さのためのアイテム。

GReddy
㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000
適合車種 X



コンフォートスポーツGTS

¥ 12万8000円

認定:JASMA認定 音量:3～4 材質:ステンレス 径:メイン 70-60φ/テール 115φ 出口:右出し 交換:触媒後

スタイリッシュ&スポーツ開発がコンセプト。ステンレス製バフ仕上げの高級感が、ストリートカーならではのクオリティの高さをアピール。

GReddy
㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



スーパーストリートチタンマフラー

¥ 19万5000円

認定:JASMA 音量:3 材質:チタン メイン80φ/テール115φ 出口:右出し 交換:触媒後

定評のあるストレート構造を採用し、高いパフォーマンスを追求。高い品質にもこだわった。性能だけでなくスポーティなリアビューを演出する。

TOMEI EXPREME Ti
㊢ 東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅶ～X



チタンマフラー

¥ 11万5000円

認定:競技用 音量:4 材質:チタン 径:メイン 80φ/テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

排気効率を最優先に考え、全域でのパワー向上を実現する。チタン製ならではの乾いた排気音と大幅な軽量化は、チューンドカーにピッタリ。

MONSTER SPORT
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



チタニウムマフラーXT200

¥ 29万5000円

認定:保安基準適合 音量:2 材質:純チタン 径:メイン 70→60.5φ/テール 101.6φ 出口:左右だし 交換:触媒後

ノーマルの半分以下まで軽量化したことで、運動性能が向上。排気効率も高いため、パワーとトルク、レスポンスもレベルアップする。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



NUR-SPEC RX

¥ 7万円

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 80φ/テール 114.3φ 出口:シングル 交換:触媒後

砲弾型のサイレンサーとスラッシュカットテールを採用したスタンダードなレーシングモデル。上品な音質の、ニュルスペックRの後継モデル。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 X(GSRのみ)



AUTHORIZE R

¥ 11万円

認定:保安基準 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 70→60.5φ/テール 117φ 出口:左右出し 交換:触媒後

低中回転を重視することで、ストリートでの使いやすさや加速感を大事にしているのがポイント。ノーマル車の速さが実感できるアイテムだ。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 X(GSRのみ)



AUTHORIZE RM(ステンレス)

¥ 12万円

認定:保安基準 音量:3 材質:ステンレス 径:メイン 70→60.5φ/テール 90φ 出口:左右出し 交換:触媒後

左右それぞれにサイレンサーを持つデザインがポイント。リーズナブルな価格だが性能は一級品。テールサイズは90φのストレートだ。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 X(GSRのみ)



AUTHORIZE RM(チタン)

¥ 29万8000円

認定:保安基準 音量:3 材質:チタン 径:メイン 70→60.5φ/テール 90φ→99φ 出口:左右出し 交換:触媒後

軽さとスポーツ性、パフォーマンスにターゲットを置いたアイテム。重低音サウンドはクリアで、性能とともにレーシーさをアピールする。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 Ⅸ(MRはGSRのみ)



RM-01S

¥ 12万8000円

認定:JASMA/保安基準 音量:3 材質:ステンレス(メイン) チタン(テール) 径:メイン 76.3φ/テール 99φ 出口:シングル 交換:触媒後

リアサイレンサー以降にチタンを採用することで、ヨーモーメントへの影響が大きいオーバーハング部を軽量化。ジムカーナなどもターゲット。

FUJITSUBO
㊢ 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130
適合車種 Ⅸ



Super Ti

¥ 26万8000円

認定:JASMA/保安基準 音量:3 材質:チタン 径:メイン 80φ/テール 112φ 出口:シングル 交換:触媒後

チタニウム製で、フジツボのラインアップ中、最強といっていいモデル。スポーツマフラーに求められる要件を、あらゆる側面で達成している。

LAP
㊢ オートプロデュース・ボス
☎ 026-266-6388
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ



エキゾーストシステム

¥ お問い合わせください

認定:保安基準 音量:3/4 材質:ステンレス/チタン 径:メイン 70〜90φ/テール 115〜120 出口:シングル 交換:触媒後

車両の仕上げに合わせて製作してくれるオートプロデュース・ボスのオリジナルマフラー。ステンやチタンといった素材も選ぶことが可能だ。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ/ワゴン



90φ右出しフルチタンマフラー

¥ 18万8000円

材質:チタン 径:メイン 90φ/テール 115 出口:シングル 交換:触媒後

排気効率を考えた右出しレイアウトのアイテム。素材はチタンで軽く、通常は絞ってしまうフランジ部もストレートとなっているのがポイント。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ



80φフルチタンマフラー

¥ X:24万5000円
Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン:22万6000円

材質:チタン 径:メイン 80φ/テール 100φ 出口:シングル(Ⅶ〜Ⅸ) 左右出し(X) 交換:触媒後

フランジやタイコ内部などに絞りがいっさいない80φストレート。音量は大きめだが、こもり音は抑えている。

MAS
㊢ ALEX
☎ 03-3906-6111
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ(GT-A除く)



CT9Aリヤホーダンマフラー

¥ 3万7000円

材質:ステンレス

車検対応の砲弾タイプ。フランジレスのジョイントとすることで軽量化も実現している。ストリートスポーツに最適なサイズ。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 X



NUR-SPEC C-Ti Quad Model

¥ 28万円〜

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス(メイン) チタン(テール) 径:メイン 80-60φ/テール 114.3φ 出口:ダブル左右出し 交換:触媒後

専用の同社製リアディフューザーを組み合わせることで、4本出しスタイルを実現。チタンテールのクワッドスタイルは個性的なルックスだ。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 X



NUR-SPEC C-Ti

¥ 8万円〜

認定:JASMA 音量:3 材質:ステンレス(メイン) チタン(テール) 径:メイン 80-60φ/テール 114.3φ 出口:左右出し 交換:触媒後

耐久性の高いステンレスボディとチタンテールを組み合わせたアイテム。オーバーハング部分の軽量化ができるため、スポーツ性も高い。

GP SPORTS
㊢ ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ(ワゴン除く)



EXAS S Tune

¥ 6万5000円

認定:JASMA 音量:3 材質:メインSUS409 タイコSUS304 径:メイン80φ テール 115φ 出口:右出し 交換:触媒後

メインパイプには高品質なSUS409ステンレス材を採用し、テールエンドとサイレンサーには最高級ステンレス材のSUS304を採用する。

Eternal
㊢ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800
適合車種 X



WRCマフラーセット

¥ 65φ:5万600円(ストレートタイプ)
6万3250円(サイレンサータイプ)
70φ:4万6000円(ストレートタイプ)
5万7500円(サイレンサータイプ)

認定:競技用 径:65φ

センターパイプとWRCリアピースのセット。サイレンサータイプも用意。

Eternal
㊢ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800
適合車種 X



WRCリアピース

¥ サイレンサータイプ:3万8000円
ストレートタイプ:2万円

径:65φ 交換:センターパイプ

70φパイプと100φテールを持つリアピース。WRCマシンのようなスタイルを演出できる。静音モデルも用意。

Eternal
㊢ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800
適合車種 X



センターパイプ

¥ 65φ:4万2000円 70φ:3万4000円

径:65φ/70φ 交換:センターパイプ

エボX用のセンターパイプで、パイプ径は65φと70φの2種類。排気効率のよさを求めたいユーザーにピッタリのアイテムだ。

Eternal
㊢ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



WRCサイレンサーリアピース

¥ サイレンサータイプ:2万5300円

認定:競技用 材質:ステンレス 交換:リアピースのみ

細身のストレートテールで、WRCマシンのようなリアビューを演出できるアイテム。ストレートタイプとサイレンサータイプを用意。

Eternal
㊢ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



フルステンレスセンターパイプ

¥ 60φ:3万2200円 70φ:3万5000円

材質:ステンレス 径:60φ/70φ 交換:センターパイプ

排気効率アップの決め手となるセンターパイプ。60φと70φをラインアップしているので、仕上げのレベルに合わせて選択できる。

G-FORCE
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 X



サイレントチタンマフラー

¥ 22万円

認定:保安基準適合 材質:チタン 径:メイン 80φ 出口:左右出し 交換:触媒後

オーバルタイプの大容量サイレンサーを装備することで、静かだがスポーティなサウンドを実現。出口はシングルだが最低地上高を考慮。

G-FORCE
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 X



チタンマフラー砲弾タイプ

¥ 18万9000円

認定:競技用 材質:チタン 径:メイン 80φ 出口:シングル 交換:触媒後

サーキットなどのクローズドコースでのパフォーマンスを追求したいユーザーをターゲットとしたアイテム。競技専用モデルなので公道使用不可。

G-FORCE
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 X



ハイパーDARIマフラー

¥ withカーボンディフューザー:39万8000円
with FRPディフューザー:29万8000円

材質:チタン 出口:ダブル左右出し 交換:触媒後

Gフォースのオリジナルマフラーの最高峰。左右独立サイレンサーを装備し音量と排気効率を高いレベルで両立している。

G-FORCE
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 X(MT SST)



アクティブハイパワーチタンマフラー

¥ 45万円

材質:チタン 出口:ダブル左右出し 交換:触媒後

メイン60φ×2とすることで、排気効率と消音効果を両立。さらにチタンで軽量化にも貢献。音量を調整できるバルブ付き。MT&SSTともに車検対応。

GP SPORTS
㊢ ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773
適合車種 X(〜'11モデル除く)



EXAS EVO Tuneマフラー CZ4A

¥ リアピースのみ:8万8000円
触媒後:12万8000円

認定:JASMA 音量:3 材質:SUS304(メイン) チタン(テール) 径:メイン 70-60φ/テール 115φ 出口:左右出し 交換:リアピース/触媒後

テールエンドにチタンを採用し、またこのテールにはスライド機構が備わっているので、ベストなルックスを実現可能。メインパイプはステン。

GP SPORTS
㊢ ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



EXAS EVO Tuneマフラー

¥ Ⅶ〜Ⅸ:8万1000円

認定:JASMA 音量:3 材質:SUS304(メイン) チタン(テール) 径:メイン 80φ(Ⅶ〜Ⅸ) 70φ(X)/テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

パワーチャンバーを設けることで、絞りのないストレート構造ながら効果的に音量を下げることに成功。シリーズ最強のパワーアップを実現。

BE FREE
㊢ BE FREE
☎ 06-6324-0405
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



オールステンマフラー

¥ 2万6800円

認定:競技用 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 80φ テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

性能を重視し、パイプの曲げを抑えてストレート構造に近づけた。80φのパイプ径は、タービン交換車に装着しても問題なし。

BE FREE
㊢ BE FREE
☎ 06-6324-0405
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



フルチタンマフラー

¥ 13万8500円

認定:競技用 音量:4 材質:チタン 径:メイン 80φ テール 115φ 出口:シングル 交換:触媒後

高品位な第一種チタン材を採用。ステーやフランジにもチタンを使うことで、美しさとともに軽さを実現。速さにつながる性能を持つアイテム。

T'z Style Racing
㊢ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン



スプラッシュマフラーVer1

¥ 7万3440円

認定:JASMA 音量:3 材質:SUS304 径:メイン 80φ テール 114.3-150φ 出口:シングル 交換:触媒後

効率よく、より効果的にパワーを発揮できるようメインパイプ径80φを採用。さまざまな仕様のチューンで、排気効率の向上、パワーアップを実現。

T'z Style Racing
㊢ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン



スプラッシュマフラー ストリート LO/HI

¥ 7万3440円

認定:JASMA 音量:3 材質:SUS436 径:メイン 60-76/76.3φ テール 101-130φ 出口:シングル 交換:触媒後

材質にSUS436を採用したスプラッシュマフラーストリートは、「LO」と「HI」の2タイプをラインアップ。もちろん車検対応品だ。

G-FORCE
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



サイレントチタンマフラー

¥ 22万円

材質:チタン 径:メイン 80φ 出口:シングル 交換:触媒後

大容量のオーバルサイレンサーのほかにサブサイレンサーも装備することで、音量を抑えたアイテム。すっきりとしたシングルテールも特徴。

G-FORCE
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



チタンマフラー砲弾タイプ

¥ 18万円

材質:チタン 径:メイン 80φ 出口:シングル 交換:触媒後

中間フランジやサブサイレンサーのない、排気効率重視のモデル。跳ね上げ式テールはスポーティなリアビューをアピールできる。

YR-Advance
適合車種 X('11年以降保安基準不適合)
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ストレートマフラー
¥ 14万円(チタン) 5万円(ステンレス)

認定:保安基準適合 音量:5 材質:チタンorステンレス 径:メイン 76.3φ(ステンレス) 80φ(チタン) テール 116φ 出口:右出し 交換:触媒後

サーキット走行向けストレートタイプ。徹底的に効率を追求し、限りなくストレートに近い形状を実現。インナーサイレンサー付属。

WRC CUSTOM
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン(GTのみ)
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



Y5MMRリアマフラー
¥ 5万9800円

認定:競技用 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 70φ/テール 80φ 出口:シングル 交換:リアピースのみ

WRCマシンのレーシーなサウンドとスパルタンなルックスを実現したアイテム。別売りのインナーサイレンサー(4500円)も設定されている。

WRC CUSTOM
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



Y5MMRサンレモマフラー
¥ 9万8000円

認定:競技用 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 70φ/テール 80φ 出口:シングル 交換:触媒後

甲高いサウンドがポイントとなる、WRCサンレモラリーでのサウンドが楽しめるアイテム。触媒後2ピースとなっている専用品。

WRC CUSTOM
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



ストレートリヤマフラー
¥ 2万9800円

認定:競技用 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 70φ/テール 80φ 出口:シングル 交換:リアピースのみ

WRCマシンのサウンドが楽しめるアイテムだが、これはトルクを重視したモデル。中間ストレートパイプと組み合わせたセット販売もしている。

WRC CUSTOM
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



直管ストレートマフラー
¥ 6万8000円

認定:競技用 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 70φ/テール 80φ 出口:シングル 交換:触媒後

中間パイプとリアマフラーのセット品。ストレート構造ならではの高い排気効率が特徴だ。中間パイプのみの購入も可能となっている。

Rocket Dancer
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
フジムラオート
☎ 075-661-9393



ストライカー
¥ オールチタン:19万8000円 オールステンレス:9万8000円

認定:競技用 音量:4 材質:チタン/ステンレス 径:メイン 90φ(チタン) 80φ(ステンレス)/テール 100φ 出口:シングル 交換:触媒後

右テールレイアウトがポイント。オールチタンで90φと、オールステンで80φの2モデルをラインアップ。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ~Ⅸ、ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ストレートチタンType R
¥ 13万円

認定:保安基準適合 音量:4 材質:チタン 径:メイン 80φ テール 100φ 出口:シングル 交換:触媒後

触媒とのつなぎ目など、通常は絞られてしまう部分もストレートとしているのがポイント。効率重視の設計を採用したチタンマフラー。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ステンマフラーType1R
¥ 6万円

認定:保安基準適合 音量:3 材質:チタン 径:メイン 76.3φ テール 100φ 出口:シングル 交換:触媒後

サブタイコを装備することで、ストレートタイプよりも音量を抑えている。ストリートメインのユーザーを対象としたアイテム。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ~Ⅸ、ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



チタンマフラーType2R
¥ 14万円

認定:保安基準適合 音量:3 材質:チタン 径:メイン 80φ テール 100φ 出口:シングル 交換:触媒後

音量そのものは抑えつつ、低中速域でのレスポンスアップを実現できるアイテム。チタン製なので、軽量化の面でも効果的だ。

YR-Advance
適合車種 X ('11モデル以降保安基準不適合)
YR-Advance
☎ 042-581-7135



シングル出しチタン Type1R/Type2R
¥ 各18万円

認定:保安基準適合 音量:4(Type1R) 3(Type2R) 材質:チタン 径:メイン 80φ テール 116φ 出口:シングル 交換:触媒後

排気効率を高めたシングル出しのチタンマフラー。重量は約6kg。2Rは音量を保安基準ギリギリとしつつ、さらに効率を高めている。

YR-Advance
適合車種 X ('11モデル以降保安基準不適合)
YR-Advance
☎ 042-581-7135



シングル出しステン Type1R/Type2R
¥ 各8万円

認定:保安基準適合 音量:4(Type1R) 3(Type2R) 材質:ステンレス 径:メイン 76.3φ テール 116φ 出口:シングル 交換:触媒後

シングル出しとすることで排気効率を高めつつリーズナブルなプライスを実現しているところが特徴。2Rは音量とパワーのバランスがポイント。

YR-Advance
適合車種 X ('11モデル以降保安基準不適合)
YR-Advance
☎ 042-581-7135



テールエンドステンマフラー
¥ 8万円

認定:保安基準適合 音量:2 材質:ステンレス 径:テール 100φ 出口:左右出し 交換:リアピースのみ

純正マフラーのテールエンドを交換するアイテムで、素材はステンレス。耐久性の高さとともに、上質なルックスを実現できるようになる。

TOMEI EXPREME
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン
東名パワード
☎ 042-795-8411



エキゾーストマニホールド
¥ 8万4000円

材質:ステンレス 径:45φ 配管:4-2

レスポンスと中高回転域でのパワー感を重視した非等長の46φ仕様。ロストワックス製法を採用しているため、割れにくいのも特徴だ。

JUN
適合車種 Ⅶ~X
田中工業
(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



エキゾーストマニホールド
¥ 13万8000円

材質:ステンレス

排気流量と排気圧力のバランスを考慮したことで、全域でターボの立ち上がりがスムーズに。純正品と交換することで明らかな違いが出る。

HKS
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



純正置換エキゾーストマニホールド
¥ 13万4000円

材質:SUS304 径:45φ 配管:4-1

4-1レイアウトのエキマニ。長年のターボチューンにかかわるノウハウを生かしたパイプ径や設計力が、レスポンスの向上やパワーアップを実現。

エキゾーストマニホールド
EXHAUST MANIFOLD

YR-Advance
適合車種 全車
YR-Advance
☎ 042-581-7135



レーシングサイレンサー
¥ 8500円

YRアドバンスのストレートTYPE1に装着可能。タイコ内をストレートにして、レーシーな音質を手に入れることができる。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135

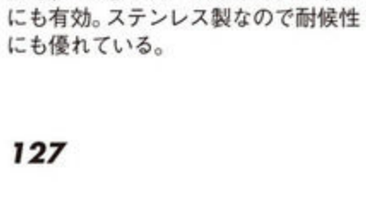


ストレートステン Type R
¥ 5万2000円

認定:保安基準適合 音量:4 材質:ステンレス 径:メイン 76.3φ テール 100φ 出口:シングル 交換:触媒後

排気効率を最重視して開発されたアイテム。耐久性の高いステンレスを素材に選び、構造は絞りのないストレートとしている。

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135

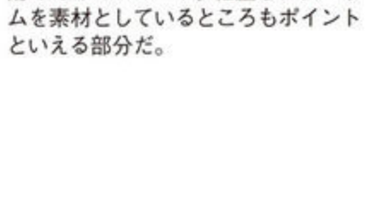


エキゾーストマニホールド
¥ X:13万円 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン:7万円

材質:ステンレス 径:45φ(X) 42.7φ(Ⅶ~Ⅸ) 配管:4-2(X) 4-1(Ⅶ~Ⅸ)

排気効率に優れる形状となっているため、純正エキマニと交換することで、タービンをムダなく回すことができるようになる。

Refl-EX
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687

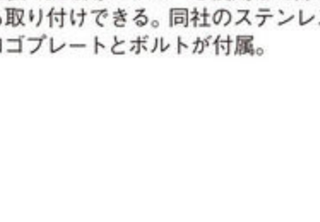


エキゾーストマニホールド
¥ 7万8000円

材質:ステンレス 径:45φ

エンジンとタービンを極限までスムーズに、かつ短い距離でつなぐことで、ピックアップのよさを追求。トラブルを減らすため溶接部も少ない。

DOGFIGHT PRO
適合車種 Ⅶ~Ⅷ
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348

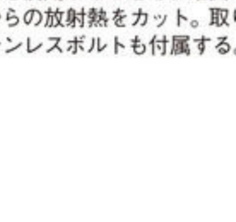


等長エキマニ
¥ 7万2858円

材質:ステンレス

限りなく等長に近いレイアウトで設計されたアイテム。内面を滑らかにし、溶接面の突起をなくすことで、高効率化を実現している。

GP SPORTS
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773



EXAS EXマニホールド
¥ 13万8000円

材質:SUS304 径:40φ レイアウト:4-1

純正タービンから純正交換タイプのボン付けタービンまで幅広く対応する。ハイレスポンスを実現する等長式。二次エアパイプ取り付け可能。

LAP
適合車種 Ⅶ~X
オートプロデュース・ボス
☎ 026-266-6388

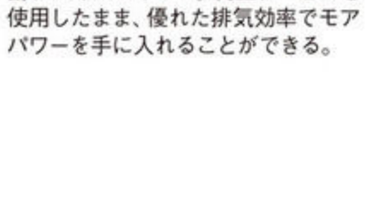


等長エキマニ
¥ 14万4900円~

材質:ステンレス 配管:4-1

ステンレス製で4-1レイアウトを持つエキマニ。純正タービンへの対応はもちろん、装着するタービンに合わせて製作してもらうことも可能だ。

BLITZ
適合車種 X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



EXHAUST MANIFOLD
¥ 16万8000円

材質:ステンレス 径:45φ 配管:4-1

純正タービンに対応した等長タイプのステンレス製エキマニ。排気効率の高さがレスポンスアップとハイブースト化を実現してくれる。

Beatrush
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン
レイル
☎ 045-824-1835

エキマニヒートプレート
¥ 1万800円

表面は鏡面バフ仕上げとなっているので、エンジンルームのドレスアップにも有効。ステンレス製なので耐候性にも優れている。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ~X
タジマモーターコーポレーション
モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761

チタニウムエキマニプレート
¥ 1万3800円~

エキマニからの放射熱による熱害を防ぐためのプレート。軽量なチタニウムを素材としているところもポイントといえる部分だ。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
東名パワード
☎ 042-795-8411

ヒートプロテクター
¥ 1万2000円

純正エキマニでも使用できるほか、同社製4G63用エキマニを使用した際にも取り付けできる。同社のステンレスロゴプレートとボルトが付属。

CUSCO
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン
キャロッセ
☎ 027-352-3578

エキマニ遮熱板
¥ 1万2000円

遮熱効果の高い1.2㎜厚のステンレス304材を使用することで、確実にエキマニからの放射熱をカット。取り付け用ステンレスボルトも付属する。

エキマニ遮熱板
HEAT PROTECT

FullRace
適合車種 全車
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116

純正タービン用エキマニ
¥ 16万8000円

材質:ステンレス 径:42φ 配管:4-2

3㎜厚のステンレスを使用した非常に割れにくいエキマニ。純正タービンを使用したまま、優れた排気効率でモアパワーを手に入れることができる。

フロントパイプ
FRONT PIPE

KAKIMOTO KAI
適合車種：Ⅶ～Ⅸ（GT-A除く）/X（'11モデル除く・GSRのみ）

カキモトレーシング
☎ 072-265-8411



フロントパイプStandard

¥ X:3万円 Ⅶ～Ⅸ:3万3000円

材質：ステンレス 径：70φ

純正パイプの互換品としてレイアウトやパイプ径を考慮し、タービンレスポンスを向上させる。これまでのノウハウが凝縮されたアイテムだ。

HKS
適合車種：Ⅶ～Ⅸ

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



ステンレスフロントパイプ

¥ 4万3000円

材質：SUS304 径：65φ

タービンの二次排圧を低減し、レスポンスアップを目的としたアイテム。フランジもステンレスで、内側からTig溶接することで排気抵抗を低減。

A'PEXi
適合車種：Ⅶ～X

Apex
☎ 0544-65-5061



GTスペックフロントパイプ

¥ 3万1000円～3万6000円

材質：ステンレス 径：65～70φ（Ⅶ～Ⅸ） 70φ（X）

高耐久性を誇る1.5㎜厚のSUS304ステン材を採用。パワーとレスポンスをバランスさせたことで、乗りやすさも実現できる。

YR-Advance
適合車種：X

YR-Advance
☎ 042-581-7135



エキマニカバー

¥ 1万4000円

純正エキマニ用のステンレスカバー。開口部は純正より大きく、放熱性をアップしているため、熱のこもりによるトラブルを防ぐことができる。

YR-Advance
適合車種：Ⅶ～Ⅸ/ワゴン

YR-Advance
☎ 042-581-7135



エキマニカバー

¥ 1万4000円

純正エキマニにも使用できるステンレス製エキマニカバー。エキマニとエンジンの取り付けネジまで覆うため、ネジの腐食防止にも効果的。

UNLIMITEDWORKS
適合車種：Ⅶ～Ⅸ/ワゴン

アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



スーパーアウトレットセット

¥ 7万8000円

材質：ステンレス 径：75φ

通常はタービン出口で55φへと絞られるところを、アウトレットとフロントパイプを専用設計とすることで75φで接続。A／Fセンサーボスも装備。

RS TAKEDA
適合車種：Ⅶ～Ⅸ

アールエスタケダ
☎ 052-802-0647



エクステンション一体式フロントパイプ

¥ 9万2000円

材質：ステンレス 径：65φ

全日本選手権に投入するために開発されたアイテム。立ち上がり加速を重視してパイプ径を設定したため、アクセルワークに的確に反応する。

MONSTER SPORT
適合車種：Ⅶ～X（GT-A除く）

タジマモーターコーポレーション
モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



フロントパイプ

¥ 3万円～

材質：ステンレス 径：70φ

純正品は異径で曲がりが多いのに対し、大径のストレートパイプとすることで損失を低減。とくに中間域から高回転域でのトルクを増大させる。

BLITZ
適合車種：Ⅶ～X

ブリッツ
☎ 0422-60-2277



FRONT PIPE

¥ 2万7000円～

材質：ステンレス 径：70φ

SUS304ステンレスとTIG溶接によって最上級のクオリティを実現。CZ4A用にはA／Fセンサーアタッチメント付きタイプも設定している。

FUJITSUBO
適合車種：Ⅶ・Ⅷ（GT-A除く）/Ⅸ（MR除く）

藤壺技研工業
☎ 055-998-0130



FRONT PIPE

¥ 3万4000円

材質：ステンレス 径：70φ

さまざまなレース活動から得たノウハウをフィードバックし、エンジンのポテンシャルを最大限に引き出すよう設計しているのがポイント。

SARD
適合車種：X

サード
☎ 0565-53-1166



Front Pipe

¥ 3万9800円

材質：ステンレス 径：76φ

タービンアウトレットとキャタライザーをつなぐ、ステンレス製の大径フロントパイプ。排気系のトータルチューンを可能としてくれる。

T'z Style Racing
適合車種：Ⅶ～Ⅸ/ワゴン

ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



スプラッシュ フロントパイプ

¥ 5万8000円

材質：SUS304 径：70φ

ＣＴチューンのノウハウを投入して設計された70φのステン製フロントパイプ。ベストなパイプ径によって、さまざまなレベルのチューンに対応。

GP SPORTS
適合車種：Ⅶ～X

ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773



EXAS フロントパイプ

¥ X:2万5000円 Ⅶ～Ⅸ:3万1000円

材質：SUS304 径：70φ

パワー確保とレスポンスアップのバランスを考慮し、70φパイプを採用。純正ロアアームバー対応パイプレイアウト。純正触媒対応。写真はCT用。

MARCHÉ
適合車種：Ⅶ～Ⅸ/ワゴン

カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789



ハイパワーフロントパイプ

¥ 7万6000円

材質：ステンレス 径：76φ

バイパスバルブの合流位置を見直し、理想的な排気を実現した、アウトレット一体式フロントパイプ。大径ながら低回転からトルクが増大。

Eternal
適合車種：X

オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800



フロントパイプ

¥ 65φ:2万5000円 70φ:2万3000円

径：65φ/70φ

65φというパイプ径でムダのないレイアウトを実現。純正タービンの持っている力を存分に発揮するための、効果大のアイテムだ。

Eternal
適合車種：Ⅶ～Ⅸ

オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800



WRCフロントパイプ

¥ 3万円

材質：スチール/アルミ

WRCマシンのサウンドを味わいたいとき、マフラーと同時にセットしておきたいアイテム。もちろん排気効率のレベルアップも実現できる。

UNLIMITEDWORKS
適合車種：X

アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



フロントパイプ

¥ 3万6000円

材質：ステンレス 径：76.3φ

エボXでは重大なトラブルの原因となる割れを極力抑えたステンレス製フロントパイプ。セッティング用のA／Fセンサーボスも付属している。

HKS
適合車種：Ⅶ～X（GT-A除く）/ワゴン（GT-Aのみ）

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



メタルキャタライザー

¥ X:11万5000円 Ⅶ～Ⅸ:7万6000円

材質：SUS304 径：65φ（X）/70φ（Ⅶ～Ⅸ）

純正形状のオーバル型を採用することで、セル面積を大きくとることができ、そのぶん高い浄化性能を発揮できる。排ガス試験合格証明書付属。

A'PEXi
適合車種：Ⅶ～X

Apex
☎ 0544-65-5061



スーパーキャタライザー

¥ 8万8000円／9万8000円（Ⅷ、Ⅸ5MT車）

材質：ステンレス 径：75φ

130cpsiという大径のセルを採用することでの低圧力損失で、トルクとレスポンスが大幅に向上。排ガス試験合格証明書も付属している。

キャタライザー&触媒レスパイプ
CATALYZER & CATALYZER LESS

YR-Advance
適合車種：X

YR-Advance
☎ 042-581-7135



フロントパイプ

¥ 3万円

材質：ステンレス 径：70φ

排気効率とバランスを考えた70φ仕様。A／Fセンサーアダプター付きの親切設計だから、エンジンセッティングもはかどる。

YR-Advance
適合車種：Ⅶ～Ⅸ/ワゴン

YR-Advance
☎ 042-581-7135



フロントパイプ

¥ 4万2000円

材質：ステンレス 径：76.3φ

絞りなしの76.3φで排気効率をアップ。A／Fセンサーアダプター付き。EVC取り付けに便利な15㎜短いショートタイプもラインアップ。

FULL BLAST
適合車種：Ⅶ～X

BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670



フロントパイプアウトレットセット

¥ 5万9800円

材質：ステンレス 径：75φ

最適なパイプ径に設定することで、タービンのレスポンスアップと高回転域でのパワーの伸びを実現した、フロントパイプとアウトレット。

TOMEI EXPREME Ti
適合車種：Ⅶ～X/ワゴン

東名パワード
☎ 042-795-8411



チタンストレートパイプ

¥ X:3万4000円 Ⅶ～Ⅸ:2万4000円

材質：チタン 径：80φ　触媒：なし

ストレート構造による出力の向上はもちろん、チタン材による軽量化の効果も大きい。ノーマル比ではエボXで5.65kg、エボⅦ～Ⅸは4.5kg軽量。

YR-Advance
適合車種：Ⅶ～Ⅸ（GT-A除く）/ワゴン（GTのみ）

YR-Advance
☎ 042-581-7135



スポーツメタルキャタライザー

¥ 6万円

材質：ステンレス 径：76.3φ

メタルハニカム構造によって排気抵抗の軽減と浄化性能の高さを両立。効率よくレスポンスアップやパワーアップを実現できる。保安基準適合。

GP SPORTS
適合車種：X

ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773



EXAS POWER CATALYZER

¥ 6万6800円

材質：SUS304 径：70φ　触媒：メタル

SSTにも適合。チューニングカーに最適な効率と耐久性を備えたメタル触媒。排気ガスの浄化性能と排気効率を高レベルで両立させた。

GP SPORTS
適合車種：Ⅶ～Ⅸ（GT-A、ワゴン除く）

ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773



EXAS POWER CATALYZER

¥ 2万9800円

材質：SUS304 径：70φ　触媒：メタル

排気抵抗を低減させ、チューンドカーの高い排気温度にも対応する高効率メタル触媒を採用。自動車排出ガス試験結果成績表付属。

BLITZ
適合車種：X（SST車のみ）

ブリッツ
☎ 0422-60-2277



SPORT METAL CATALYZER

¥ 9万8000円

材質：ステンレス

最適かつ最大なハニカム構造コアを採用することで、圧力損失を極限まで低減しているのが特徴。排出ガス試験合格証明書も付属している。

SARD
適合車種：Ⅶ～Ⅸ（GT-A除く）/X（'11モデル除く）

サード
☎ 0565-53-1166



SPORTS CATALYZER

¥ 7万8000円～9万円

材質：ステンレス 径：70～76φ

国内生産されたメタルセルを採用することで、抜群の耐久性とハイレベルな浄化性能を実現。セル密度は200cpsiで、圧損を最小限に抑える。

CUSCO
適合車種 Ⅶ～X
キャロッセ
☎ 027-352-3578



強化マフラーリング

¥ 900円(1個)

重量が増した大径マフラーを装着した際の強度不足の対策に。ゴムのサイズと強度をアップし、振動や熱害による劣化を防いでいる。

その他
OTHERS

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



チタン触媒ストレートパイプ

¥ 4万6000円

材質:チタン 触媒:なし

スポーツ走行時のパワー感を突き詰めた80φフルチタンの競技専用ストレートパイプ。タイムアタックなど、本格スポーツ派には最適だ。

WRC CUSTOM
適合車種 X(SST車除く)
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



触媒ストレートパイプ(02センサー対応)

¥ 2万4000円

材質:ステンレス 触媒:なし

O_2センサーの取り付けにも対応しているのが特徴。パイプ径は70φとなっているので、同社製マフラーなどとのマッチングもバッチリだ。

BE FREE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
BE FREE
☎ 06-6324-0405



触媒ストレート

¥ 7800円

材質:ステンレス 触媒:なし

スポーツ走行をするときのパワー感を徹底追求し、レスポンスのよさも味わえる。同時に、魅力的なサウンドが響くというのもうれしい部分。

BLITZ
適合車種 X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



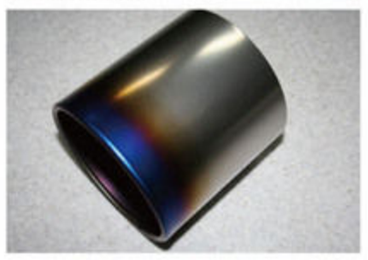
EXHAUST DIFFUSER

¥ 1万9800円

材質:ステンレス 径:70φ 触媒:なし

排気効率を向上させることで、鋭いレスポンスとパワーアップを実現。鏡面仕上げのオールステンレス製なので、耐久性も高い。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～X
YR-Advance
☎ 042-581-7135

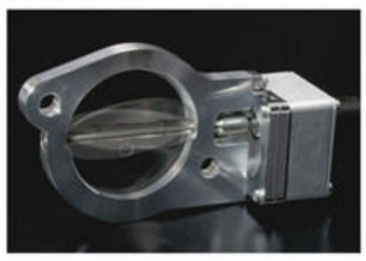


チタンマフラーカッター

¥ 1万円

同社のステンレスマフラー用のチタンカッター。100φ、116φ用で、同サイズならば他マフラーにも装着可能。チタンの焼き色が美しい。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



E-ESC

¥ 7万8000円

多様なシチュエーションでマフラーサウンドをコントロールできる電子制御式マフラーサウンドコントローラー。室内のスイッチで切り替える。

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



10強化ブッシュ

¥ 3000円

エボXは振動や熱の関係で、触媒横のブッシュが切れやすい。そこで事前に強化品に交換することで不要なトラブルを防ぐことができる。

JURAN
適合車種 Ⅶ～X
タニダ
☎ 052-871-3741



Muffler Ring

¥ 1200円～1800円

純正に対し約20%硬度をアップ。マフラーの下がりを抑え、ゆがみから起こりがちな排気干渉を軽減する。エアロとのクリアランス確保にも。

CONTROL PARTS CATALOG

コンピュータ・制御パーツカタログ

エンジン関係のパーツを交換したときは、ECUも併せてセットアップしておこう
そのときのチューンに内容にふさわしい状態に合わせてリセッティングすることで
アフターパーツが持っているポテンシャルを発揮できるようになる

TKF
適合車種 Ⅶ～Ⅷ
TKFactory
inruire@gmail.com



フルコンピュータ

¥ 要問い合わせ

社外のフルコンをベースに現車に合わせたセッティングを行ってくれる。エンジン仕様によって価格が異なることから直接問い合わせを。

FREED-F
適合車種 Ⅶ～X
オートプロデュースウエムラ
☎ 0774-64-2258



A.P.Uオリジナル ECU

¥ 8万円

Xはアクセルレスポスが劇的に変化し、パワーはもちろん乗りやすくなる。最強パワーを追求するなら、現車セッティングメニューもあり。

EMS
適合車種 Ⅶ～X
ルートシックス
☎ 03-3690-0600



EMS8860ECUフルコン

¥ 17万8000円(ハーネス付き)

Windowsソフトウェア付属。空燃比自動修正、8つのAUX出力、電スロ制御、純正センサー利用可能。データロガー、マップロギングも特徴。

EMS
適合車種 Ⅶ～X
ルートシックス
☎ 03-3690-0600



EMS4244 スティンガーECU

¥ 12万8000円(ハーネス付き)

オーストラリア製だが日本語取り扱い説明書あり。4つの独立したインジェクタードライバーと点火ドライバーをもつ高性能モデル。

Apex
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
Apex
☎ 0544-65-5061



パワーFC

¥ 10万8000円(パワーFC・FCコマンダーセット)

さまざまな仕様に対応するフルコンピュータ。キット化されているFCコマンダーを使うことで、手もとでのセッティング変更も可能となっている。

フルコンピュータ
FULL COMPUTER

TS-SUMIYAMA
適合車種 Ⅶ～X
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



Linkコンピュータ セッティング

¥ 28万円～(純正下取り)

ニュージーランド発のフルコンを使用。配線加工不要で手軽なプラグインタイプから、詳細制御可能な「エクストリーム」をラインアップ。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅸ・X(RSのみ)
☎ 0538-66-6761



MoTeC M800 ECU

¥ 38万円～

ユニットだけを購入するベーシックメニューからワークスカースペックまで、ユーザーの要望に合わせた幅広い設定が用意されている。

MARCHÉ
適合車種 Ⅲ～Ⅷ(GT-A、MR除く)
カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789



スーパーコンピューター パワーFC

¥ 15万8000円

パワーFCを使ったオリジナルセッティング。ノーマルエンジンのブーストアップからフルチューンまで、さまざまな仕様に対応が可能だ。

HKS
適合車種 Ⅶ～X
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



F-CON V Pro Ver.3.4

¥ 14万円

ハイレベルなプロチューナー向けフルコン。ノーマルの制御方法によらず、エアフロ・圧力センサー・スロットルの各制御方式を選択できる。

Haltech
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(Ⅶは6MTのみ)
GCGターボ
☎ 043-216-4921



PLATINUM PRO PLAG-IN

¥ 24万7000円

純正ECUとカプラーオンで置き換えられるプラグインシリーズ。ノック制御やO_2制御、多くの補正マップを搭載し、ハードチューン対応のECU。

FULL BLAST
適合車種 Ⅶ～X
B·F·Mフルブラスト
☎ 0288-21-8670



フルブラスト オリジナルフルコン

¥ 15万円～

サーキットやストリートでのデータ収集を基に、ノーマルエンジンのポテンシャルを最大限に引き出す。トルクやレスポンスをとくに重視。

コンピュータ書き替え COMPUTER

TOMEI ECU

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
東名パワード
☎ 042-795-8411



¥ 4万8000円

ベンチテストや実走行試験による膨大なテストデータから生まれた、信頼性の高さがポイント。安全でパワフルな特性を実現している。

スポーツコンピューター

JUN
適合車種 X
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



¥ 4B11:14万8000円 4G63:9万8000円

燃料と点火時期のそれぞれを、マップ1点1点について最適なマッピングを実施。いかなる条件下でもポテンシャルを最大限に発揮してくれる。

フルレンジ スポーツコンピューター

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



¥ 7万9000円〜

燃料の噴射タイミングを変更することで、低中速のトルクアップを実現。燃料値や点火時期は変更しないので、エンジン破損のリスクがない。

フラッシュエディター

HKS
適合車種 X(GSR)300馬力モデルは現車セッティング推奨
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



¥ 5万円

故障診断コネクターより、純正ECUの書き替えを行うことができる。車速リミッター解除、ブーストアップによる出力向上が得られる。

HALTECH ECU

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ(GT-A除く)
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



¥ 23万6000円〜

オーストラリアの高性能フルコンピュータ。ミスファイアなど競技仕様にも対応可能。高速できめ細かい制御が最適なエンジン環境を作りあげる。

純正ECU書き替え

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ〜X
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



¥ 14万円

1台1台現車合わせにてデータを作成。点火、燃調、MIVECなどすべて最適化することで、チューンドエンジンにも最適な制御を実現する。

パフォーマンスECU

ASPIRATION
適合車種 Ⅶ〜X
アスピレーション
☎ 0859-56-1155



¥ 9万8000円

ECU-TEKを使用した純正ECUの書き替え。ブーストアップからタービン交換までのすべてに対応できる。オリジナルのノウハウが詰まった逸品。

オリジナルECU SPEC-RC NEO

RS TAKEDA
適合車種 Ⅶ〜X
アールエスタケダ
☎ 052-802-0647



¥ 15万円

競技の世界からフィードバックされたECUチューニングテクノロジーを、より安全にストリートユーザーに提供する目的で開発された一品。

B-EMU

BLITZ
適合車種 Ⅶ〜X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



¥ 9万8000円〜

純正コンピュータのデータをブリッツオリジナルのチューニングデータに書き替え、車両の持つポテンシャルを最大限に発揮する。

V-manage KIT

GReddy
適合車種 Ⅸ
トラスト
☎ 0479-77-3000



¥ 6万5000円

MIVECの可変バルブタイミングを任意にコントロールできるサブコンピュータ。同社のアルティメイトとリンクすることも可能だ。

e-manage Ultimate kit

GReddy
適合車種 Ⅸ
トラスト
☎ 0479-77-3000



¥ 8万5000円

エボⅨに合わせたセッティングデータも用意されるが、基本的にはデータなしで販売されるフルコンピュータ。ハーネスなども用意されている。

ECU現車セッティング

CRUISE
適合車種 Ⅶ〜X
クルーズ
☎ 011-664-1757



¥ X:19万9500円

シャシダイとA／F計を使って現車に合わせたオーダーメイドセッティング。CP、CTなら400馬力が可能。そのほかのメニューも豊富にそろう。

スポーツECU

Kansai SERVICE
適合車種 Ⅶ〜X
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



¥ X:12万円 Ⅶ〜Ⅸ:9万8000円

実走行に加えダイナパックやシャシダイなどでテストを重ね、データを徹底検証。書き替えだけでレスポンスとパワーの違いが体感できる。

ブースト4段切替付 コンピューター

MARCHÉ
適合車種 Ⅷ MR/Ⅸ/ワゴン(GTのみ)
カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789



¥ 12万8000円

ECUビルドインのブーストコントローラーを装備し、4段階の切り返スイッチが内蔵されているのでシチュエーションに合わせた走りが可能。

スーパーコンピューター

MARCHÉ
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン
カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789



¥ 9万5000円

豊富な現車合わせのデータを基に、そのクルマに合わせたベストプログラムを製作するフルオーダーシステム。書き替え保証付きとなっている。

ECU-TEK タイプLE

MARCHÉ
適合車種 X
カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789



¥ 10万円

スピードリミッターカットやブーストマップの変更など、初歩段階はもちろん、のちの現車合わせセッティングにも対応することが可能だ。

LAPコンピューター

LAP
適合車種 Ⅶ〜X
オートプロデュース・ボス
☎ 026-266-6388



¥ 10万2900円〜14万4900円

SST車にも対応するECU。さまざまなテストから得られたデータを基にしたオリジナルデータは、幅広い仕様に合わせてセッティングされる。

純正書き替え オリジナルECUチューン

TKF
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
TKFactory
inruire@gmail.com



¥ 要問い合わせ

純正ECUの内部データで必要なポイントのみを書き替えてエンジンの仕様に応じたセットアップが可能。内容に関しては問い合わせで確認を。

ECUセッティング

G-FORCE
適合車種 Ⅸ
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



¥ セミオーダー:10万円
現車合わせ:12万円

純正ECUをベースに燃料や点火時期データを書き替えるほかにブーストのコントロールも行える。

ECUTEK コンピュータチューン

G-FORCE
適合車種 X
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



¥ 基本データ料:9万円 初回登録費:4万2000円
現車合わせ:6万円 通販:13万2000円(純正ECU下取り)

純正ECUのデータを書き替えることのできるエクテック。現車合わせが基本だが、通信販売にも対応している。

コンピュータ現車合わせ セッティング

TS-SUMIYAMA
適合車種 全車
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



¥ 12万8000円(純正下取り)

走行ステージ、ユーザーのニーズはもちろん、装着パーツの効率を最大限に引き出すことが可能。ダイナパックで、変化を数値でも確認できる。

ケイエスロム

KSROM
適合車種 Ⅶ〜X
ケイエスロム
☎ 0797-57-5580



¥ 3万8000円〜7万8000円

全国に口コミで性能レベルの高さが広がった純正書き替えECU。フラットなトルクと広いパワーバンドが特徴のオールマイティROMだ。

30min/30psUP パワーUPプログラム

CRUISE
適合車種 X
クルーズ
☎ 011-664-1757



¥ 13万5000円

30分程度の待ち時間で30馬力前後のパワーアップとリミッター変更などが行える手軽なメニュー。現車合わせは必要ないというユーザー向け。

フルブラスト オリジナルECU

FULL BLAST
適合車種 全車
BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670



¥ 3万5000円〜

現車合わせのアイテム。燃料や点火マップ変更のほか、インジェクター交換や電動ファン設定変更、ミスファイアリングにも対応可能。

GT-A専用コンピューター

Rocket Dancer
適合車種 ⅦGT-A
フジムラオート
☎ 075-661-9393



¥ 2万5000円(要ノーマル下取り)

後付けのリミッターカットが困難なGT-Aに、リーズナブルなプライスでスピードリミッターカット済みのECUを用意。GT-Aの専用品だ。

スポーツECU

Fujii Engineering
適合車種 Ⅶ〜X
藤井エンジニアリング
☎ 075-632-7070



¥ 5万円〜

各種リミッター解除とブースト、ミスファイアリングシステム、さらにはファンコントロールも最適化。A／F補正係数にも手を入れている。

ファインチューンE.C.U

VALDI SPORT
適合車種 Ⅶ〜X/ワゴン
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



¥ X:14万円 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン:9万円

独自に培ったノウハウを最大限に生かし、ノーマルECUのより深い部分にまで手を加えることでランエボのポテンシャルを引き出している。

ECUチューニング

DECK
適合車種 X
デッキ
☎ 0561-84-8999



¥ 4万円

CZ4Aを知り抜いた同社が作り上げたECUプログラム。マージンと攻めのバランスで安全に速く、そして楽しく走ることが可能となっている。

ダイナミックECU

T'z Style Racing
適合車種 Ⅶ〜X
ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



¥ 23万円

目的や仕様などの合わせたセッティングで、効果をしっかりと体感できる。安心して踏めるトラブルフリーのコンピュータチューニング。

MARCHÉ
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789



スーパーACD

¥ 4万3000円

コーナリングの速さのキーポイントとなるACDを乗り方や使い方に合わせてセッティング。ノーマルの下取りが必要になるので要問い合わせを。

T'z Style Racing
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
ティーズスタイル
☎ 058-248-585



ダイナミックECU S-AYC

¥ 5万円

走行条件や好みに合わせて、ACDやAYCの制御マップを変更できる。効果は即タイムアップにつながるほど。事前のデフ交換がお薦めだ。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ～Ⅸ (RSのみ)
☎ 0538-66-6761



フルレンジACD-ECU

¥ 5万円

ジムカーナやラリー、サーキットでの実戦データから、それぞれのステージに最適な制御データを盛り込んでいる。回頭性と加速性能に優れる。

ACD・AYCコントローラー
ACD・AYC CONTROLLER

YR-Advance
適合車種 Ⅸ～Ⅹ (GSRのみ)
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ECU書き替え

¥ 2万円～

リミッターのカットのみやチューニングデータ仕様、現車合わせ仕様と、ユーザーが求めるECUをメニュー化。ステップアップチューンにも最適。

PRS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (ワゴン除く)
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



プレジャーエンジンマネージメントシステム

¥ 9万8000円～14万8000円

1台1台、そのクルマに合わせてデータを変更。ノーマルエンジンからフルチューンまで幅広く対応し、あらゆるステージで威力を発揮する。

PIVOT
適合車種 X
ピボット
☎ 0263-46-5901



スロットルコントローラー COMPACT THC

¥ 1万8000円

セーフティモードを搭載していて、SP4以上の場合は自動的にSP3へと戻してくれる。小型の1ボディタイプなので取り付け場所に困らない。

PIVOT
適合車種 X
ピボット
☎ 0263-46-5901



スロットルコントローラー FLAT THF2

¥ 2万3000円

スポーツ走行からエコ走行まで、走る場面に応じた調整が可能。14㎜の薄型コントローラーは、フラットな装着を可能としてくれる。

CUSCO
適合車種 X
キャロッセ
☎ 027-352-3578



スロットルコントローラー

¥ 4万2000円

純正電子スロットルのアクセルレスポンスの悪さを解消。3つのスポーツモードによって、計4つのドライビングスタイルが選択可能だ。

BLITZ
適合車種 X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



THROTTLE CONTROLLER FULL AUTO LIGHT

¥ 1万9800円

スロコンのなかでもっともシンプルな取り付けと操作を可能としたモデル。最大10通りのパターンを記憶でき、取り付けは完全カプラーオンだ。

BLITZ
適合車種 X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



THROTTLE CONTROLLER FULL AUTO PLUS

¥ 4万円

全24モードという、業界トップクラスのモード数を実現。モード表示やオートモードのカスタマイズ、アクセル開度の表示などの機能を多数搭載。

スロットルコントローラー
THROTTLE CONTROLLER

HKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



EVC6-IR 2.4

¥ 6万5000円

ブーストコントーラー

ステッピングモーターによりきめ細かい制御を行うブーストコントローラー。コントロールパネルが大きくなり、視認性や操作性も向上した。

ブースト&ターボタイマー
BOOST CONTROLLER & TURBO TIMER

CyberEvo-UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



スピードリミッターカット

¥ 2万円

スピードリミッターのみをリーズナブルなプライスでカットが可能。エボXの場合も、ほかのデータなどに影響をいっさい与えずカットできる。

PIVOT
適合車種 Ⅶ～Ⅷ(GT-A除く)
ピボット
☎ 0263-46-5901



スピードメーター SML-V

¥ 9800円

スピードリミッター解除機能付きのスピードメーター。Gも表示でき、トルクやブレーキ性能の変化もわかる。ゼロヨンオート計測機能もあり。

HKS
適合車種 X
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



VAC

¥ 5万円

CAN通信を採用しているCZ4A用のスピードリミッター。ほかのデータや制御系に支障を来すことなく、スピードリミッターのみをカットできる。

リミッターカッター
LIMITTER CUTTER

BLITZ
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



Smart-B.R.A.I.N.

¥ 4万9800円

故障診断コネクターへ接続するだけで、最大26項目の車両情報を取得。スマートフォンでさまざまな情報を入手＆コントロールできる。

コンピュータその他
OTHERS

BLITZ
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



FATT Advance+

¥ 9800円

ターボタイマー

驚異のコンパクトさと高性能アルゴリズムを両立する。バッテリー電圧表示も可能で、オプションセンサー追加でブースト計に。

HKS
適合車種 全車(プッシュスタート車除く)
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



ターボタイマー タイプゼロ

¥ 9800円

ターボタイマー

本体とディスプレイ部分をセパレートタイプにすることで、取り付けの自由度が向上した。アフターアイドル時間はマニュアルで設定。

GReddy
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
トラスト
☎ 0479-77-3000



Profec

¥ 4万2800円

ブーストコントローラー

薄い、見やすい、簡単操作、かつブーストコントロールが自由自在！　インターセプト後のブーストコントロールも3つのボタンで簡単にできる。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



SBC i-Color SPEC-R

¥ 6万9800円

ブーストコントーラー

フルカラー液晶モニターを採用し視認性が大幅に向上。高性能シングルソレノイドバルブにより、高いブースト安定性を実現する。

G-FORCE
適合車種 X
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



エボX専用 電源ハーネスキット

¥ 3000円

メーターやイルミなどの電源をとる場合に面倒な手間がなく、グローブボックスのジャンクションボックスからカプラーオンで電源をとれる。

siecle
適合車種 Ⅶ・ワゴンGT-A
ジェイ・ロード
☎ 03-5746-0720



DCPハーネス

¥ 2500円

AT車のマニュアルシフトを、純正の引いてダウンから引いてアップへと入れ替えることが可能となるハーネス。取り付けもカンタンだ。

siecle
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
ジェイ・ロード
☎ 03-5746-0720



ADIC

¥ 1万4800円

10種の内蔵マップから、ダイヤルによって最適なものを選択可能な、燃調と点火の制御システム。加速アップと燃費向上を実現できる。

siecle
適合車種 X
ジェイ・ロード
☎ 03-5746-0720



map system 314

¥ 1万2000円

1秒間に600回のパラメータコントロールが可能な高性能アイテム。さまざまな仕様のエンジンにマッチした制御ができるのがポイント。

GReddy
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
トラスト
☎ 0479-77-3000



インテリジェント インフォメータータッチ

¥ 3万9800円

純正ECUから送られてくるデータをOBDⅡから吸い上げてデータとして表示。水温や油温、ブーストなど項目を選択して任意に選択できる。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



Touch-B.R.A.I.N

¥ 4万8000円

3.5インチタッチパネル液晶を採用したマルチモニタリングシステム。オプションのリフレッシュカードを使うと速度リミッターカットも可能。

COOLING PARTS CATALOG

冷却系パーツカタログ

チューニングが進んでエンジンがハイパワー化したら、その性能を安定して
発揮させるためには冷却系の対策は必ず必要になってくる
パワーを生かすためにも、壊さないためにも注目しておきたい

SARD
㊢ サード
☎ 0565-53-1166
適合車種 Ⅶ～X(GT-A・ワゴン除く)



RACING RADIATOR

¥ 12万8000円～13万8000円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:48㎜ 加工:不要

２層構造とチューブ容量を拡大したことによる大容量の確保と、最大限のコア面積を確保した、冷却性能にこだわったアイテム。

KOYORAD
㊢ コーヨー東京営業所
☎ 03-5658-5615
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A・ワゴン除く)



TYPE-R

¥ 8万3600円

材質:コア 真ちゅう/タンク 真ちゅう 層:3 コア厚:49㎜ 加工:必要

銅製３層モデル。大容量、高熱伝導性ということも併せ、ハイチューンエンジンに対応する高い冷却性能を誇っている。

KOYORAD
㊢ コーヨー東京営業所
☎ 03-5658-5615
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A・ワゴン除く)



TYPE-F

¥ 8万3600円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:53㎜ 加工:必要

TYPE-Zの高性能はそのままに、厚みをより薄くすることで軽量化に成功。KOYORADレーシングのフラッグシップモデル。

KOYORAD
㊢ コーヨー東京営業所
☎ 03-5658-5615
適合車種 X



TYPE-M

¥ 6万4900円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:36㎜ 加工:不要

スペースが少ないエボX用に開発したアイテム。薄くても冷却効率が上がるようチューブピッチやフィンピッチを見直している。

ラジエター RADIATOR

Kansai SERVICE
㊢ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 Ⅶ～X



アルミラジエーター

¥ X:13万8000円 Ⅶ～Ⅸ:12万8000円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:48㎜ 加工:不要

超軽量オールアルミ製で２層式。ボルトオン装着の範囲内で最大限のコア面積を確保した、高効率な冷却性能が自慢。

BLITZ
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277
適合車種 Ⅶ～X(GT-A・ワゴン除く)



RACING RADIATOR Type ZS

¥ 4万2000円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:42㎜ 加工:必要

オールアルミ製で42㎜厚のコアを採用しながら、コストパフォーマンスに優れているところがポイント。水温計用ホールも装備。

GReddy
㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR·GT-A除く)



アルミラジエターTW-R

¥ 3万5800円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:50㎜ 加工:不要

コア厚50㎜のオールアルミ製。フィン形状などによる放熱性と、大容量化による水温の安定性の高さがポイントとなっている。

TABATA
㊢ 田畑ラヂエーター
☎ 045-383-1814
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A・ワゴン除く)



S2(エスエス)·R2(ダブルアール)

¥ S2:9万4000円 R2:11万9000円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:2 コア厚:36/48㎜ 加工:不要

アッパータンク形状を変更することで、冷却水の循環効率をさらにアップ。エスエスはコア厚36㎜、ダブルアールは48㎜だ。

RACING GEAR
㊢ 辰巳屋興業
☎ 03-3696-0620
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GS-R)/ワゴン(GT-A)



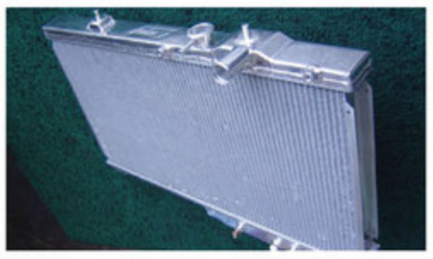
POWER RADIATOR

¥ 4万9500円～8万3600円

材質:コア アルミ・銅/タンク アルミ・銅 層:2/3/アルミワイド2層 コア厚:27～53㎜ 加工:不要

使用用途に応じて銅２層と銅３層、アルミワイド２層を設定。RG独自のアウターフィンを採用することで、放熱性を向上させた。

DOGFIGHTPRO
㊢ ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ～X



強化アルミ3層ラジエーター

¥ 7万5000円～13万円

材質:コア アルミ/タンク アルミ 層:3 コア厚:48㎜ 加工:必要

アルミ3層、48㎜厚のコアが最大限の放熱量を確保。軽いというところもポイントで、速さや耐久性を求める人にピッタリだ。

DOGFIGHTPRO
㊢ ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ(GT-Aのぞく)



銅3層ラジエーター

¥ 7万8000円

材質:コア 銅/タンク 層:1 コア厚:41㎜ 加工:不要

銅３層、41㎜厚のコアを採用。純正比で2.5倍の放熱量を誇る。ストリートからサーキットまで、オールマイティに使える。

T'z Style Racing
㊢ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ～X



ハイパフォーマンスラジエーター

¥ 8万3600円

材質:アルミ 層:2 コア厚:42㎜ 加工:不要

冷却性能の向上と、軽量化にも貢献するアルミ製の２層式ラジエター。取り付けは純正とリプレイスするだけで、加工は必要ない。

JURAN
㊢ タニダ
☎ 052-871-3741
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン、GT-A除く)



Racing Radiator

¥ 10万3000円

コア厚:38㎜

最適なバランスで設計を行った多循環２層式アルミラジエター。軽量化と冷却性能の向上を高次元で両立した。

CHARGE SPEED
㊢ アドバンス・スタッフ
☎ 0761-20-2521
適合車種 Ⅷ、X



ラジエターホース

¥ Ⅷ:1万4500円 X:1万9000円

EPDMゴムと強化メッシュ製の高品位アイテム。エチレンプロピレン製に比べ耐候性が高く、高温域でも柔軟性を損なわない。

MONSTER SPORT
㊢ ダジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 X



シリコンラジエターホース

¥ 2万4000円

シリコンゴムとポリエステルネットで４層構造としているのが特徴。耐久性が高く、ラジエターの性能を最大限に引き出す。

JUN
㊢ 田中工業 ジュン・マシンショップ
☎ 03-3920-4165
適合車種 X



ラジエータアッパーパイプキット/ロアパイプキット

¥ アッパー:4万2000円 ロア:4万5000円

純正ホースに替えてアルミパイプとシリコンホースを装着することでの耐久性アップが特徴。水温センサー用ボスも装備する。

SARD
㊢ サード
☎ 0565-53-1166
適合車種 Ⅶ～X(GT-A・ワゴン除く)



RADIATOR HOSE

¥ 1万円～2万7000円

耐熱性や耐久性に優れるシリコン素材を採用。ホースの傷つきを防ぐインナー付きホースバンドによる確実な装着を実現。

ラジエターホース RADIATOR HOSE

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ラジエタホースキット

¥ 3万円

耐久性に優れているサムコ製ホースを採用。カラーバリエーションはおなじみのブルーとレッドを設定。ホースバンドも付属する。

PRS
適合車種 Ⅶ～X
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



強化ラジエーターホース

¥ X:2万4800円 Ⅶ～Ⅸ:1万4800円

シリコンブレンドゴムと強化ネットによって、耐熱性や耐圧性、耐久性を高い次元でバランスさせた。ホースバンドも付属する。

DOGFIGHTPRO
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A・ワゴン除く)
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348



強化ラジエーターホース

¥ 1万7791円

ゴム硬度は純正品の約2倍。このためホースの膨張が小さく水温が安定する。硬化がほぼゼロ、というのもうれしいポイント。

sfsperformance
適合車種 Ⅶ～Ⅷ
タニダ
☎ 052-871-3741



Car Kits

¥ 要問い合わせ

WRCコンストラクターから絶大の信頼を受けているイギリス製ブランド。多種多様な配管をラインアップしているのも特徴だ。

Cool Nuts
適合車種 Ⅶ～X
クールナッツ
☎ 045-800-3157



7層ラジエターホースセット

¥ 9000円～1万5000円

7層構造、菱形ネット、高品質シリコンにより耐熱温度最大170℃、耐圧15kg／㎠を実現。タフな性能を誇るアイテムだ。

COLT SPEED
適合車種 X
コルトスピード
☎ 046-220-5610



スペシャルインタークーラー

¥ 14万8000円

構成:純正置き替え 加工:不要

純正形状ながらも、コアおよび通気入口部に改良を加えることで、圧損を極力抑えるとともに冷却効率を高めている。

HKS
適合車種 Ⅶ～X
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



Rタイプ インタークーラー

¥ X:22万円 Ⅶ～Ⅸ:14万8000円

構成:フルキット 加工:必要

インナーフィンに三角ストレートタイプを採用。400～700馬力のハードチューン車に推奨する。軽量化も実現している。

インタークーラー
INTER COOLER

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



リザーブタンクホース

¥ 5000円

ラジエターからリザーブタンクへとつなぐホース。ブルーとレッドがあり、機能性はもちろんエンジンルームのドレスアップにも。

SAMCO
適合車種 Ⅶ～X (Ⅷ MR除く)
トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



クーラントホースキット

¥ 2万円～

独自の積層構造により耐熱、耐久性に優れ、たしかな強度は水温抑制にも貢献。チューニングはもちろん、純正代替にも最適。

COSWORTH
適合車種 X
DECK
☎ 0561-84-8999



ハイフローインタークーラー

¥ 13万9000円

大型化、高効率化により冷却性能を向上させた。また純正よりも圧力損失が少ないというフロー特性の向上にも成功している。

T'z Style Racing
適合車種 Ⅶ～X
ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



カスタマイズハイブリットインタークーラー

¥ 14万円～

構成:純正置き替え 加工:不要

コアチューブを2種類の太さで組み合わせて、効率のよさを追求。純正はもちろん、社外品でも現物をベースに加工できる。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



INTERCOOLER SE

¥ 4万8000円～

構成:純正置き替え 加工:必要

新開発のコア内部により、高い冷却性能を獲得しながら、リーズナブルな価格を実現。取り付けには加工が必要となっている。

GReddy
適合車種 Ⅶ～X (GT-A除く)
トラスト
☎ 0479-77-3000



インタークーラーシリーズ

¥ 5万6000円～12万5000円

フルキット

冷却効率と圧損のバランスを整え、軽量のストレートホールフィンチューブコアを使うことでコストパフォーマンスに優れたタイプ。

BLITZ
適合車種 X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



RACING OIL COOLER KIT RD

¥ 6万5000円

ドロンカップ式 段数:13 純正置き換えタイプ

純正オイルクーラーを生かしたツインコア仕様とすることで冷却効率をアップ。ドロンカップ式を採用している。

GReddy
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)
トラスト
☎ 0479-77-3000



オイルクーラーキット STD

¥ 6万9000円～7万2000円

ドロンカップ式 段数:10/13 付属:ホース、ステー、導風板

コアチューブ内にオフセットフィンを設けた大容量コアを使用することで、放熱量を高めるのとともに圧力損失を低減している。

COLT SPEED
適合車種 X
コルトスピード
☎ 046-220-5610



スペシャルオイルクーラー

¥ 15万8000円

ドロンカップ式 段数:13 純正置き換えタイプ

純正置き換えタイプのオイルクーラーで、サイドタンク式13段というコアが、冷却効率を向上させ油温の安定化を実現。

HKS
適合車種 Ⅸ～X (ワゴン除く)
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



オイルクーラー

¥ 7万8000円

ドロンカップ式 段数:15 付属:ステンメッシュホース、アルミ製エアガイドなど

高効率コアの採用で冷却効率の向上と圧力損失の低減を高次元でバランス。走行風を最大限に活用するためのエアガイドも付属。

オイルクーラー
OIL COOLER

MONSTER SPORT
適合車種 X
タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



オイルクーラーダクト

¥ 2万2000円

オイルクーラーに当たる走行風を導き、効率よくオイルを冷やすことが可能となる。ノーマルオイルクーラーにも対応。

TOMEI POWERED
適合車種 Ⅶ～X
東名パワード
☎ 042-795-8411



オイルサーモキラー

¥ 4500円

つねにオイルクーラーへとオイルを循環させることで、急激な油温の上昇を抑制。冬季には手軽に純正へと戻すことも可能だ。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ～X
タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



強化オイルサーモバルブ

¥ 7500円

サーモスタット機能を残しつつ、スプリングを強化することで高回転時にサーモバルブが開くのを防止。油温の安定化を実現。

JUN
適合車種 X
田中工業 ジュン・マシンショップ
☎ 03-3920-4165



強化オイルサーモ

¥ 1万2000円

バルブの密閉不足によって起こりがちな、オイルクーラーを通過するオイル量の減少を防いでくれるアイテム。

APP
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
インギング APP事業部
☎ 042-513-3307



マックスフローオイルホース

¥ 3万8000円

約77%のオイル通路の拡大により圧力損失を低減。オイル量を増やし冷却効率を向上させ、油温の上昇を抑えてくれる。

クーラーその他
COOLER OTHERS

Shadow Meter
適合車種：全車
㈱ クールナッツ
☎ 045-800-3157



電動ファンコントローラー
¥ 1万円

好きな温度で電動ファンを回転させることが可能。水温計としてだけではなく油温計としても使用でき、さらに電圧の表示も可能。

GReddy
適合車種：X(SST車)
㈱ トラスト
☎ 0479-77-3000



SSTクーラーKIT
¥ 13万円

ドロンカップ式 段数:14 付属品:ホース、ステー、導風板、オイルポンプ

左側インナーフェンダー内に純正コアとこのアイテムをセット。専用導風板付きで、純正とは別のオイルポンプも付属する。

SARD
適合車種：全車
㈱ サード
☎ 0565-53-1166



FUEL COOLER
¥ 1万9800円

温度上昇によるガソリンのパーコレーションを予防するアイテム。本体に放熱塗装を施すことで冷却効率を高めている。

HKS
適合車種：X(SST)
㈱ エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



SSTフルードクーラー
¥ 12万円

段数:9 ポンプ、ホース、フィッティング

SSTでスポーツ走行をする際の弱点となる、フルード温度の上昇によるフェールセーフモード問題を解消する。

クーリングプレート
COOLING PLATE

CARBING
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(MR/TME除く)
㈱ オクヤマ
☎ 045-934-5334



ラジエタークーリングプレート アルミ製/カーボン製
¥ アルミ:9800円～1万2800円 カーボン:1万9800円

ラジエター上部とフロントグリル上部に取り付けることで、ラジエターに当たる走行風を整流し、本来の冷却性能を引き出す。

サーモスタット
THERMO STAT

DOGFIGHTPRO
適合車種：Ⅶ～Ⅹ
㈱ ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348



ローテンプサーモスタッド
¥ 7000円

開弁:68℃

水温の変化に素早く反応し、エンジンやラジエターへの負担を軽減。強化ラジエターとの併用により冷却性能を最大限に発揮。

MONSTER SPORT
適合車種：Ⅶ～Ⅸ
㈱ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



ローテンプサーモスタッド
¥ 6000円～

開弁:71℃(Ⅶ～Ⅷ) 76℃(Ⅸ)

ノーマルに比べて低い温度で作動し、高負荷／高温時に発生する吸気温度や部品温度の上昇によるパワーダウンを抑制する。

DOGFIGHTPRO
適合車種：Ⅶ～Ⅷ
㈱ ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348



ラジエタークーリングプレート
¥ 1万1334円

フロントコアサポートとラジエターの間をふさぐことで、効率的にラジエターに風を送る導風板。装着効果を実感できるアイテム。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㈱ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



カーボン製クーリングパネル
¥ 2万8000円

純正形状カーボン製クーリングパネル。グリル上部にあるよぶんな開口部をふさぎ、透き間から逃げていた空気をラジエターに導く。

MONSTER SPORT
適合車種：X
㈱ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



インテーク付 カーボンシュラウド
¥ 4万7000円

ラジエターやコンデンサーへの導風を確保するシュラウドとしての機能とともに、エアクリーナーへフレッシュエアを導入。

COLT SPEED
適合車種：X
㈱ コルトスピード
☎ 046-220-5610



カーボンエアガイドパネル
¥ 4万3000円

純正のアッパーパネルと交換して装着。エアクリーナー吸気口へのガイドも一体化されていて、単品での使用も可能。

CUSCO
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)
㈱ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ラジエタークーリングプレート
¥ 9800円

アルミ製でブルーアルマイト仕上げ。ラジエターにムダなく走行風を当てることができ、それによって冷却性能を向上させる。

UNLIMITEDWORKS
適合車種：Ⅶ～X
㈱ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



油温、油圧センサーフィッティング
¥ 1000円

純正オイルブロックのグロメット部分に取り付けることで、8分の1サイズのセンサーを取り付けることが可能となる。

YR-Advance
適合車種：Ⅶ～X/ワゴン
㈱ YR-Advance
☎ 042-581-7135



水温センサーアタッチメント
¥ X:5000円 Ⅶ～Ⅸ:4000円

アッパーホースの、エンジン側アタッチメントを交換することで、8分の1センサーの取り付けができるようになるアイテム。

UNLIMITEDWORKS
適合車種：Ⅶ～X
㈱ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



水温センサーフィッティング
¥ X:3500円 Ⅶ～Ⅸ:4000円

8分の1サイズのセンサーを取り付けるための、純正加工フィッティング。ラジエターホースを切らなくてもセンサー取り付けが可能。

冷却その他
OTHERS

Beatrush
適合車種：Ⅶ～Ⅸ
㈱ レイル
☎ 045-824-1835



ラジエタークーリングパネル
¥ 8500円

ラジエターサポートとバンパーの間に取り付けることで、走行風を効率よくラジエターへと導く。ノーマル車にも効果大だ。

MONSTER SPORT
適合車種：全車
㈱ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



ハイプレッシャー ラジエターキャップ
¥ 2800円

開弁圧1.3kg/㎠

開弁圧を1.3kg／㎠と高く設定して冷却水の沸点をアップ。夏場のサーキット走行等の厳しい条件下でもオーバーヒートを防止する。

CUSCO
適合車種：全車
㈱ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ハイプレッシャー・ラジエターキャップ
¥ 2500円

開弁圧1.3kg/㎠

主圧力弁スプリングを強化し、シリコンパッキンを採用してラジエター内の圧力を上昇させ、冷却水の沸点を高温に設定した。

YR-Advance
適合車種：Ⅶ～X、ワゴン
㈱ YR-Advance
☎ 042-581-7135



1/8-3/8センサーアダプター
¥ 800円

油温や油圧のセンサーをブロックのグロメット部分に取り付け可能なアダプター。CZ4Aは1個、それ以外は2個装備可能だ。

YR-Advance
適合車種：X('08～'10モデル)
㈱ YR-Advance
☎ 042-581-7135



SST 油温センサーアダプター
¥ 1600円

SSTのグロメット部分に取り付けることで、8分の1サイズのセンサーを装着可能。これによりSSTの油温を確認できる。

AERO PARTS CATALOG

エアロパーツカタログ

ドレスアップ派も本格スポーツチューニング派もぜひチェックしてほしいエアロパーツ
純正でもかなり個性的なエボをよりクールに、そしてスパルタンに変身させる
各メーカー、ショップ渾身のエアロをじっくりと見てほしい

フルエアロ
FULL AERO CZ4A

VALDI SPORT

テストアンドサービス　☎044-854-1945





S耐で使用していたエアロパーツ。エボⅨでの経験を生かし、冷却に必要なエアをとり入れ、かつダウンフォース向上やドラッグ低減を図った。

冷却効率、空力効果にとことんこだわったエアロ形状。リアディフューザーには片側出しマフラー用にエンドカバーを用意している。







フロントカウル	¥ 10万5000円(カナード付き)　9万円(カナードなし)	素材:FRP
スーパーサイドステップ	¥ 6万8000円	素材:FRP
リヤカウル	¥ 7万5000円(マフラーエンドカバー:1万8500円)	素材:FRP
レーシングボンネットフード	¥ カーボン:15万円 FRP:8万6000円	素材:カーボン/FRP

ings

イングス　☎0744-42-0611



機能性を優先させ、ムダのないダクトデザイン、リップ形状を採用している。S耐のチャンピオンチームにも採用され、効果を実証している。









ノーマルからチューンド車まで対応するエアロキット。カナードは専用設計。ブレーキダクトを設けることで、レースシーンにも対応している。

N-SPEC

フロントバンパー	¥ HIBRID AERO:7万8000円 FRP:6万8000円	素材:HIBRID AERO/FRP
サイドステップ	¥ HIBRID AERO:6万8000円 FRP:5万8000円	素材:HIBRID AERO/FRP
リアバンパー	¥ HIBRID AERO:7万5000円 FRP:6万5000円	素材:HIBRID AERO/FRP
3点セット	¥ HIBRID AERO:21万8000円 FRP:18万8000円	
専用フロントカナード	¥ カーボン:2万8000円 FRP:2万3000円	素材:カーボン/FRP
専用ブレーキダクト&インタークーラーシュラウド	¥ カーボン:3万5000円 FRP:2万8000円	素材:カーボン/FRP
Z-POWERウイング	¥ ドライカーボン:27万8000円〜29万8000円 ウエットカーボン:13万8000円〜15万8000円	素材:ドライカーボン/ウエットカーボン 幅1350/1400/1500/1600㎜

CHARGE SPEED

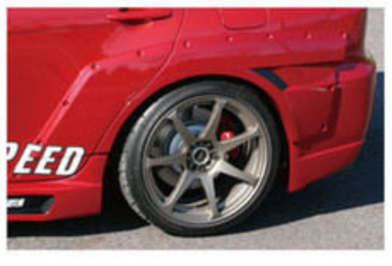
㈱ アドバンス・スタッフ　☎0761-20-2521



迫力のフルバンパー&ワイドフェンダータイプ。エボXに強烈な個性を与えることができる。機能性も申し分なし。







フロントバンパー	¥6万6000円	素材:FRP
サイドステップ	¥5万円	素材:FRP
リアバンパー	¥6万5000円	素材:FRP
3点セット	¥16万5000円	
D-1スタイルベントフェンダー	¥4万2000円	素材:FRP
リアブリスターフェンダー	¥4万6000円	素材:FRP
専用品		
フロントバンパー センターガーニッシュ	¥3万5000円	素材:カーボン
フロントバンパー サイドダクトカウル	¥4万2000円	素材:カーボン
リアディフューザー	¥6万5000円	素材:カーボン
リアライセンスカウル	¥3万8000円	素材:カーボン

シンプルなリップスポイラーをラインアップしているボトムラインシリーズ。好みによってセレクトできるのがうれしい。



フロントハーフスポイラー	¥4万7000円	素材:FRP
サイドステップ	¥5万円	素材:FRP
リアバンパーサイドカウル	¥2万8000円	素材:FRP
3点セット	¥11万円	

フルバンパーのような大幅なイメージチェンジができる、ハーフスポイラー。ボリュームのあるリップが低さを強調している。















エボX共通パーツのカーボン製ガーニッシュ。純正形状だから特殊な加工も必要なくボルトオン。カーボンがワンポイントに。

共通品		
フェンダーダクト	¥カーボン:3万8000円 FRP:2万6000円	素材:カーボン/FRP
エアロミラー	¥カーボン:5万7000円 FRP:3万8000円	素材:カーボン/FRP
ルーフフィン	¥カーボン:4万5000円 FRP:2万8000円	素材:カーボン/FRP
ボンネット ダクト付き(インレットダクト一体型)TYPE-1	¥カーボン:9万8000円 FRP:5万5000円	素材:カーボン/FRP
トランク	¥7万8000円	素材:カーボン
ボンネットセンターエアーインテークダクト	¥3万2000円	素材:カーボン
ボンネットサイドエアーアウトレットダクト	¥3万6000円	素材:カーボン
フロントライセンスプレートカウル	¥3万6000円	素材:カーボン

フロントボトムライン TYPE-1	¥カーボン:5万円 FRP:3万2000円	素材:カーボン/FRP
サイドボトムライン TYPE-1	¥カーボン:6万円 FRP:3万8000円	素材:カーボン/FRP
リアボトムライン	¥カーボン:4万円 FRP:2万5000円	素材:カーボン/FRP
3点セット(TYPE-1)	¥カーボン:14万円 FRP:9万円	

フロントボトムライン TYPE-2	¥カーボン:5万5000円 FRP:3万8000円	素材:カーボン/FRP
サイドボトムライン TYPE-2	¥カーボン:6万5000円 FRP:4万5000円	素材:カーボン/FRP
リアボトムライン	¥カーボン:4万円 FRP:2万5000円	素材:カーボン/FRP
3点セット(TYPE-2)	¥カーボン:15万円 FRP:9万5000円	
サイドダクトカウル	¥カーボン:5万1000円 FRP:2万8000円	素材:カーボン/FRP
バンパーセンターガーニッシュ	¥3万5000円	素材:カーボン
エアダムパネル	¥4万7000円	素材:カーボン
センターフレーム	¥3万6000円	素材:カーボン
アッパーインナーグリル	¥3万4000円	素材:カーボン
ロワーインナーセクションプレート(左右セット)	¥3万4000円	素材:カーボン

C-WEST

適合車種
X(初期モデル)

㈱ C-WEST　☎072-726-7000



インタークーラーやエアクリーナーへエアをスムーズにとり込め、ボンネットのエアアウトレットで熱を輩出させる。







追加ラインアップのN1バンパーⅡとフェンダー。S耐用に開発され、高い性能はレースで実証されている。フェンダーは片側10㎜ワイド。

フロントバンパースポイラー	¥PFRP:9万円	素材:PFRP
サイドステップ	¥PFRP:5万2500円	素材:PFRP
リアバンパースポイラー	¥PFRP:7万8000円	素材:PFRP
エアロボンネット	¥FRP:9万円 CFRP:12万円	素材:FRP/CFRP
エアロボンネットレインプロテクター	¥1万2000円	素材:FRP
カナード	¥3万円	素材:PPCC
トランクフード	¥FRP:7万8000円 CFRP:9万2000円	素材:CFRP/FRP
ボンネットエアアウトレット	¥4万円	素材:CFRP
ボンネットエアインレット	¥3万円	素材:CFRP
フロントバンパーTYPE2	¥9万円	素材:PFRP
フロントフェンダー	¥CFRP:18万円 FRP:9万2000円	素材:CFRP/FRP
GTウイング		
GTウイングALMINIUM Ⅱ シングルフラップ/ダブルフラップ	¥シングル:4万8000円 ダブル:5万4000円	素材:アルミ 幅1300/1400/1500/1600㎜
GTウイング NEO シングルフラップ/ダブルフラップ	¥シングル:6万9000円 ダブル:7万9000円	素材:CFRP 幅1300/1400/1500/1600㎜
GTウイング Ⅰ/Ⅱ/ⅡS/Ⅲ	¥14万7000円〜19万5000円	素材:CFRP/PCC 幅:1300〜1700㎜

SSA

オリジナルランデュース　☎086-464-0606





バランスのよい走りに欠かせないエアロパーツ。バリス社との共同開発により完成したアイテムで、ランデュース理想のデザインに仕上がっている。リップガードはカーボン製となる。

フロントバンパースポイラー	¥ 9万8000円	素材:FRP
カーボンLIPカナード	¥ 1万7000円	素材:カーボン
サイドスカート	¥ 7万5000円	素材:FRP

SLR

SunLineRacing　☎086-209-1000









スパルタンなフォルムを完成させるエアロキット。超軽量＆ハイクオリティのトランクや、高級スポーツカーを連想させるドライカーボンのルーフカバーなどもラインアップ。

SLR Sport Aero

フロントエアロバンパー	¥ カーボンリップ仕様:11万円 FRPリップ仕様:8万4000円	素材:カーボン/FRP
サイドステップ	¥ カーボン:16万円 FRP:6万円	素材:カーボン/FRP
リアアンダーフィン	¥ カーボン:7万円 FRP:4万円	素材:カーボン/FRP
3点セット	¥ カーボン3点セット:26万円 カーボンリップ・FRPセット:19万円 FRP3点セット:17万円	
3D-GTウイングTypeⅠ	¥ 17万3000円〜29万7000円	素材:ドライカーボン/ウエットカーボン 幅:1470/1500/1600/1700㎜
3D-GTウイングTypeⅣ	¥ 20万8000円〜38万7000円	素材:ドライカーボン/ウエットカーボン 幅:1470/1500/1600/1700㎜
ドライカーボンルーフカバー	¥ 20万円	素材:ドライカーボン

乱人 Black Edition

エアロテックジャパン　☎072-838-7744









機能性、デザイン性を考慮してバンパー交換タイプを採用。ノーマルでのモノ足りなさを補い、ワイド＆ローのシルエットを作り出す。純正Ⅰ／Cに合わせたⅠ／Cガイド、専用カナードも用意。

フロントバンパースポイラー	¥ 5万8000円	素材:FRP
サイドステップスポイラー	¥ 5万8000円	素材:FRP
リアサイドパネル	¥ 3万8000円	素材:FRP
3点キット	¥ 14万8000円	
専用カナード	¥ カーボン:3万2000円 FRP:1万6000円	素材:カーボン/FRP
専用インタークーラーガイド	¥ カーボン:3万2000円 FRP:1万8000円	素材:カーボン/FRP
3Dカーボンリアウイング	¥ 8万8000円	素材:カーボン 幅:1550/1680㎜
EVOX用GTウイングマウント	¥ カーボン:2万円 FRP:1万2000円	素材:カーボン/FRP

VARY

ガレージ・ベリー　☎048-469-1708







ライトカーボンはインフュージョン製法によりドライとほぼ同じ強度を引き出す。レインガードはボンネット裏に装着して雨やゴミの進入をブロックしてエンジンルームを保護。

ボンネット	¥ ライトカーボン:35万円 カーボン:17万円 FRP:8万円	素材:ライトカーボンカーボン/FRP
レインガード	¥ カーボン:4万円 FRP:1万2000円	素材:カーボン/FRP
トランク	¥ カーボン:7万5000円 FRP:4万2000円	素材:カーボン/FRP

DAMD Styling Effect

㊟ ダムド　☎0120-53-9991

適合車種
X(後期モデル&11モデル未確認)





走行性能とスタイリングの両立がコンセプト。ストリートでの地上高を犠牲にせず、UVクリアゲルコート仕上げを施したカーボンを多用したのが特徴。

フロントハーフスポイラー	¥ カーボン:6万9000円 FRP:5万4600円	素材:カーボン/FRP
サイドスカートエクステンション	¥ カーボン:5万4000円 FRP:4万2000円 マットブラック塗装仕様:4万8000円	素材:カーボン/FRP
リアーアンダーエクステンション	¥ カーボン:3万6000円 FRP:2万8000円 マットブラック塗装仕様:3万2000円	素材:カーボン/FRP
フロントフェンダーダクト	¥ カーボン:4万8000円 FRP:3万9000円 マットブラック塗装仕様:4万3000円	素材:カーボン/FRP
ボンネットダクト	¥ カーボン:4万6000円 FRP:3万6000円 マットブラック塗装仕様:4万円	素材:カーボン/FRP
リアウイングサイドガーニッシュ	¥ カーボン:4万8000円 FRP:3万8000円 マットブラック塗装仕様:4万2000円	素材:カーボン/FRP
フロントバンパーダクトガーニッシュ	¥ カーボン:3万6000円 FRP:2万2000円	素材:カーボン/FRP

VOLTEX

㊟ ボルテックス　☎059-375-7792







空力効果を高めるフロントハーフはアンダースポイラーが装着され、さらにダウンフォース効果を引き出す。ボンネットエアスクープは冷却性アップパーツ。

フロントハーフスポイラー(フロントスプリッター付き)	¥ 5万400円 単品:3万6000円	素材:ウレタン
フロントアンダーウイング	¥ 4万7000円	素材:FRP
サイドスパッツ	¥ 4万7000円	素材:ウエットカーボン
GTウイング タイプ9	¥ 18万円	素材:ウエットカーボン 幅:1460mm

JUN

㊟ 田中工業(ジュンマシンショップ)　☎03-3920-4165













ノーマルの長所を生かしつつ、よりスポーティな雰囲気を作るフロントリップ、空力性能を高めるフロント、サイド、リアのディフューザーを用意。さりげなく周囲に差をつけられる。

フロントリップスポイラー	¥ カーボン:7万2000円 FRP:4万円	素材:カーボン/FRP
フロントディフューザー	¥ 6万2000円	素材:FRP
サイドディフューザー	¥ 9万8000円	素材:カーボン
リアディフューザー	¥ 14万8000円	素材:カーボン
エアロミラー	¥ 6万円	素材:カーボン(台座部)

DECK

㊟ DECK　☎0561-84-8999









CFD解析を行うことで、エアの流れをスムーズにし、ドラッグの発生を抑制することに成功。機能性のほか、静かに主張する、さりげないデザインも見どころのひとつ。

フロントリップスポイラー	¥ 2万8000円	素材:カーボン
サイドステップ	¥ カーボン:9万8000円 FRP:6万8000円	素材:カーボン/FRP
リアトランクスポイラー	¥ 3万円	素材:カーボン

VARIS

バリス　☎042-689-2939



CZ4A/'14Reloaded Ver.

フロントバンパーVer.2	¥ 14万8000円	素材:FRP+カーボン(リップ)
	¥ 12万8000円	素材:FRP+FRP(リップ)
シングルカナード	¥ カーボン:6万8000円 FRP:4万8000円	
クーリングエアシュラウド	¥ 4万2000円	素材:カーボン
クーリングエアシュラウド+ダクトセット	¥ 6万2000円	素材:カーボン
サイドスカート	¥ 9万4000円	素材:FRP+カーボン(アンダーボード)
	¥ 7万5000円	素材:FRP+FRP(アンダーボード)
リアバンパー	¥ 11万8000円	素材:FRP
リアディフューザー	¥ カーボン:12万8000円 ハーフカーボン:9万8000円	
フェンダーダクト	¥ 5万8000円	素材:カーボン
マウントブラケット	¥ カーボン:3万円 FRP:1万5000円	
クーリングボンネットVer.2 SYSTEM-1	¥ FRP:12万円	
	¥ カーボン:16万5000円	
	¥ VSDCカーボン:26万円	
クーリングボンネットVer.2 SYSTEM-2	¥ FRP:14万5000円	
	¥ カーボン:21万円	
	¥ VSDCカーボン:31万円	
ライトウエイトトランクフード	¥ カーボン:9万5000円 VSDCカーボン:19万3000円	
GTウイング EURO EDITION	¥ 16万円	素材:カーボン+カーボン(ステー)
フロントバンパー	¥ 14万円	素材:カーボン+FRP(ステー)











バリスからは、新たにX用のフルエアロキットが2タイプ登場。リローデッドバージョンは、よりスパルタンなタイプ。空力性能にも優れ、サーキットでのハードな走りを目指すユーザーにはぴったりなキットとなっている。





CZ4A/'14Ultimate Ver.

フロントバンパーVer.2 S耐Ver	¥ 14万8000円	素材:FRP+カーボン(リップ)
	¥ 12万8000円	素材:FRP+FRP(リップ)
シングルカナード	¥ カーボン:6万8000円 FRP:4万8000円	
フロントバンパー用オプションブレーキダクト	¥ 2万8000円	素材:FRP
フロントバンパー用フロントアンダーフリッパー	¥ カーボン:7万円 FRP:5万円	
フロントフェンダー	¥ 9万2000円	素材:FRP
サイドスカートVer.2	¥ 9万4000円	素材:FRP+カーボン(シュラウド)
	¥ 7万5000円	素材:FRP+FRP(シュラウド)
リアバンパー	¥ 11万8000円	素材:FRP
リアディフューザー	¥ カーボン:12万8000円 ハーフカーボン:9万8000円	
マウントブラケット TYPE-2	¥ 4万円	素材:FRP
クーリングボンネットVer.2 SYSTEM-1	¥ FRP:12万円	
	¥ カーボン:16万5000円	
	¥ VSDCカーボン:26万円	
クーリングボンネットVer.2 SYSTEM-2	¥ FRP:14万5000円	
	¥ カーボン:21万円	
	¥ VSDCカーボン:31万円	
ライトウエイトトランクフード	¥ カーボン:9万5000円 VSDCカーボン:19万3000円	
LEDエンジェルアイヘッドライト	¥ 6万4000円	
LEDテールランプ	¥ 6万2000円	
LEDハイマウントストプランプ	¥ 1万5000円	カラー:クリアー／スモーク
GTウイング EURO EDITION	¥ 16万円	素材:カーボン+カーボン(ステー)
	¥ 14万円	素材:カーボン+FRP(ステー)







こちらのアルティメットバージョンは、ワイドフェンダーながら車検対応となるS耐公認エアロパーツ。走りの機能を備えながら、ドレスアップ重視のストリート派ユーザーのニーズにもこたえる仕上がりとなっている。



VARIS

バリス　☎042-689-2939





EVOXノーマルバンパー用		
フロントスポイラー	¥ カーボン:9万円 (クリア塗装済み) FRP:4万9000円	素材:カーボン /FRP
ハイパーカナード	¥ ダブル:5万3000円 シングル:3万円	素材:カーボン
フロントバンパーグリル	¥ 4万2000円	素材:カーボン
サイドアンダーボード	¥ 6万2000円	素材:カーボン



本物志向のアイテムをリリースするバリスのエアロパーツ。純正にそのまま装着でき、迫力のスタイルを手に入れられるのが特徴。カナードはサーキット専用品。

















本体、リップと2ピース構成のフロントバンパーを採用。大胆なイメチェンが果たせる。専用カナード(サーキット用)をオプション設定。

EVOX'09Ver		
フロントバンパー	¥ カーボンリップ仕様:12万8000円 FRPリップ仕様:9万8000円	素材:FRP
専用ハイパーカナード ダブル	¥ カーボン:8万4000円 FRP:6万4000円	素材:カーボン/FRP
専用ハイパーカナード シングル	¥ カーボン:4万2000円 FRP:3万2000円	素材:カーボン/FRP
サイドスカート	¥ カーボンアンダー仕様:9万4000円 FRPアンダー仕様:7万5000円	素材:FRP
リアディフューザー	¥ カーボン:10万8000円 ハーフカーボン:7万8000円	素材:カーボン/ハーフカーボン

共通パーツ		
クーリングボンネット	¥ VSDCカーボン:22万円 カーボン:13万円 FRP:9万9000円	素材:VSDCカーボン/カーボン/FRP
フェンダーダクト	¥ 5万8000円(クリア塗装済み)	素材:カーボン
カーボンヒートシールド	¥ 2万5000円	素材:カーボン
マウントブラケット(GTウイング用)	¥ カーボン:3万円 FRP:1万5000円	素材:カーボン/FRP
ライトウエイトトランクフード	¥ ドライカーボン:19万3000円 カーボン:9万5000円	素材:カーボン





新たにラインアップされたワイドボディキット。機能性とルックスを両立させた迫力のスタイルが実現する。空力性能はサーキットに有効だ。

CZ4A WIDE BODY Ver.

Evo10 WIDE BODY KIT A	¥ 48万円(未塗装)	素材:FRP
Evo10 WIDE BODY KIT B	¥ 55万円(未塗装)	素材:カーボン
Evo10 WIDE BODY KIT C	¥ 66万円(未塗装)	素材:FRP(DIFのみカーボン)
Evo10 WIDE BODY KIT D	¥ 69万円(未塗装)	素材:カーボン

BLITZ

ブリッツ　☎0422-60-2277



エアロダイナミクスと迫力のあるフロントマスクを追求した。5灯式LEDを採用した、デイライトセットも設定。バンパー内に一体感のある取り付けが可能。

AERO SPEED R-Concept

Front Bumper Spoiler DAYLIGHT SET	¥ 12万円(未塗装)	素材:FRP
Front Bumper Spoiler	¥ 9万8000円(未塗装)	素材:FRP

VALDI SPORT

テストアンドサービス　☎044-854-1945

適合車種
Ⅶ～Ⅸ、ワゴン

フルエアロ
FULL AERO CT9A





機能性とレーシーなムード双方を高めることができるエアロキット。タイプ2のフロントバンパーのみ、GT-Aには対応していない。





Super Endurance

フロントバンパーセット Type-Ⅰ	¥ 9万円	素材:FRP
フロントバンパーセット Type-Ⅱ	¥ 10万円	素材:FRP
スーパーサイドステップ	¥ 6万5000円	素材:FRP
STSボンネットフード	¥ ウエットカーボン:15万円 FRP:8万4000円	素材:ウエットカーボン/FRP

インタークーラーを強力に冷却するバンパー開口部と、エンジンルーム内の圧力を積極的に排出するボンネットダクトが迫力のスタイル。

CHARGE SPEED

アドバンス・スタッフ　☎0761-20-2521





TYPE-1バンパーキット

フロントバンパースポイラー(TYPE-1)	Ⅷ・Ⅸ	¥ 5万5000円	素材:FRP
サイドステップ	Ⅶ～Ⅸ	¥ 4万5000円	素材:FRP
リアバンパースポイラー	Ⅶ～Ⅸ	¥ 5万5000円	素材:FRP
3点キット		¥ 12万5000円	

フルバンパータイプのタイプ1。直線的なラインがCTエボのイメージにマッチしている。角張ったデザインも魅力的。





TYPE-2バンパーキット

フロントバンパースポイラー (TYPE-2)	Ⅷ・Ⅸ	¥ 9万5000円	素材:FRP/センターフラップ:カーボン
サイドステップ	Ⅶ～Ⅸ	¥ 4万5000円	素材:FRP
リアバンパースポイラー	Ⅶ～Ⅸ	¥ 5万5000円	素材:FRP
3点キット		¥ 17万5000円	
リアディフューザー(CHARGESPEEDバンパー専用)		¥ 6万8000円	

フルバンパータイプ2。より立体感の増したデザインとなり、空力性能、ルックスともに向上している。





ハーフスポイラーキット

フロントハーフスポイラー	Ⅷ	¥ 3万5000円	素材:FRP
サイドステップ	Ⅶ～Ⅸ	¥ 4万5000円	素材:FRP
リアハーフスポイラー	Ⅷ・Ⅷ	¥ 3万5000円	素材:FRP
3点キット		¥ 8万8000円	

エボⅧフロントバンパー専用デザインのハーフスポイラー。Ⅷ独特の流れるようなラインを生かしたスタイリッシュなデザインが特徴。



フロントボトムライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ 5万8000円	素材:カーボン
サイドボトムライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ 7万5000円	素材:カーボン
リアボトムライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ 4万5000円	素材:カーボン
3点キット		¥ 16万円	
フロントボトムライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ 3万5000円	素材:FRP
サイドボトムライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ 3万8000円	素材:FRP
リアボトムライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ 1万8000円	素材:FRP
3点キット		¥ 8万3000円	

CT型それぞれのモデルに対応するボトムラインシリーズ。純正のスタイルを壊すことなく、さりげなくローダウンを演出している。





フェンダーおよびルーフフィンは共通パーツ。ルーフフィンの整流を促し、ホイールハウス内の圧力を抜くことでダウンフォースを発生させる。

共通品

ボンネット(ノーマル形状)	Ⅷ・Ⅸ	¥ 8万円	素材:カーボン
ボンネット(ダクト付き)	Ⅷ・Ⅸ	¥ カーボン:9万8000円 FRP:5万円	素材:カーボン/FRP
トランク	Ⅷ・Ⅸ	¥ 7万5000円	素材:カーボン
アイライン	Ⅶ～Ⅸ	¥ カーボン:2万円 FRP:1万2000円	素材:カーボン/FRP
D-1スタイルベントフェンダー	Ⅶ～Ⅸ	¥ 3万9000円	素材:FRP
ルーフフィン		¥ カーボン:4万5000円 FRP:2万5000円	素材:カーボン/FRP

乱人Black Edition

㈱ エアロテックジャパン　☎072-838-7744





スマートなエボⅨのイメージを崩すことなく、スタイリッシュかつスポーティにまとまったクールなエアロキット。フロントバンパーは、LEDデイライトのあり／なしを選ぶことができる。GTウイングは、FRPとカーボンの２タイプ。

DIRect　BODY KIT

フロントバンパースポイラー(LEDデイライトなし)	¥ 6万8000円	FRP
フロントバンパースポイラー(LEDデイライトあり)	¥ 7万8000円	FRP
サイドステップスポイラー	¥ 5万8000円	FRP
リアバンパー	¥ 6万8000円	FRP
３点キット(LEDデイライトなし)	¥ 17万8000円	
３点キット(LEDデイライトあり)	¥ 18万8000円	
3D FRP GTウイング　1350㎜／1500㎜	¥ 9万8000円／10万8000円	FRP／アルミ
3D カーボン GTウイング　1350㎜／1500㎜	¥ 11万8000円／12万8000円	カーボンFRP／アルミ

乱人流SPORTS

適合車種
Ⅷ・Ⅸ

㈱ エアロテックジャパン　☎072-838-7744





大型開口部を筆頭に、スポーツマインドあふれる姿形が印象的。フロントバンパーのほか、専用カナード、リアディフューザー＆ウイングとなり、サイドの設定がないユニークなラインアップとなる。

フロントバンパー	¥ 4万8000円	素材:FRP
専用カナード	¥ カーボン:1万5000円 FRP:1万円	素材:カーボン/FRP
3D FRP GTウイング	¥ 1350㎜:9万8000円 1500㎜:10万8000円	素材:FRP
3D カーボン GTウイング	¥ 1350㎜:11万8000円 1500㎜:12万8000円	素材:カーボン
リアディフューザー	¥ カーボン:4万8000円 FRP:3万8000円	素材:カーボン/FRP

ings

適合車種
Ⅷ～Ⅸ/ワゴン(リアバンパー除く)

㈱ イングス　☎0744-42-0611







機能美あふれるむだのないデザインを採用。ノーマルからレースカーまで幅広く対応できる。素材はFRPのほか、耐衝撃性に優れる独自素材、ハイブリッドエアロを用意し割れに強く耐久性も抜群。

フロントバンパー	¥ HIBRID AERO:7万8000円 FRP:6万8000円	素材:HIBRID AERO/FRP
サイドステップ	¥ HIBRID AERO:6万8000円 FRP:5万8000円	素材:HIBRID AERO/FRP
リアバンパー	¥ HIBRID AERO:7万5000円 FRP:6万5000円	素材:HIBRID AERO/FRP
３点セット	¥ HIBRID AERO:21万8000円 FRP:18万8000円	
専用フロントカナード	¥ カーボン:2万8000円 FRP:2万3000円	素材:カーボン/FRP

GIALLA COLSA

適合車種
Ⅷ・Ⅸ

㈱ ジアラ　☎045-590-0311







スーパー耐久でチャンピオンを獲得した車両にも付いていたエアロキット。大開口部と、スピード感に満ちた造形のフロントバンパーが特徴的。冷却性能、空力性能を追求した、機能美あふれるデザインだ。

エアロキット

フロントバンパースポイラー	¥ 6万8000円	素材:FRP
バンパーダクト	¥ 3万円	素材:カーボン
サイドシルスポイラー	¥ 6万2000円	素材:FRP
リアバンパースポイラー	¥ 6万4000円	素材:FRP
カーボンボンネット	¥ 13万円	素材:カーボン

DAMD Styling Effect

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ

ダムド　☎0120-53-9991





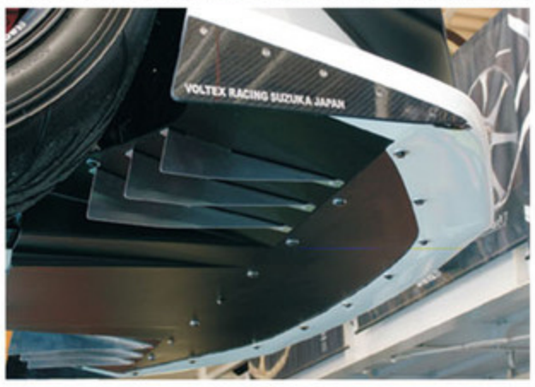
映画『ワイルドスピード×2』に登場するエボⅦと同仕様のエアロパーツ。各所にカーボンを用いるなどバージョンアップを果たした。走りだけでなく、魅せることにも貢献。

フロントバンパー	¥ Ⅷ、Ⅸ:8万8000円 Ⅶ:9万8000円	素材:ウエットカーボン&FRP
サイドエクステンション	¥ 4万8000円	素材:ウエットカーボン
リアバンパーエクステンション	¥ Ⅷ、Ⅸ:各2万8000円	素材:ウエットカーボン

VOLTEX

ボルテックス　☎059-375-7792





日本だけでなく世界のサーキットでも活躍する車両に装着されているエアロキット。ダウンフォースを効果的に発揮して安定したコーナリングが可能。

サーキットバージョン フロントバンパー	¥ 20万8000円	素材:ウエットカーボン &FRP
SPLツインカナード	¥ 16万6000円	素材:ウエットカーボン
サイドスプリッター	¥ 8万9000円	素材:カーボン
SPLサイドステップ	¥ 8万9000円	素材:FRP
リアオーバーフェンダー EVO7/8/9	¥ 9万8000円	素材:FRP
フロント オーバーフェンダー	¥ 8万4000円	素材:FRP
ダブルオーバー フェンダーF/Rセット	¥ 9万2000円	素材:FRP
GTボンネット	¥ 11万6000円	素材:FRP
WTACミドル アンダーパネル	¥ 40万円	素材:ドライカーボン
GTウイングタイプ5 Vマウント	¥ 18万3000円	素材:ウエットカーボン 幅:1500㎜

SSA

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン

オリジナルランデュース　☎086-464-0606



タイムアタックを通じて、ボルテックス社と共同で「最速最強エアロ」を目標に開発したスーパーストリートエアロスポイラー。空力性能はもちろん、ストリートでのルックスにもこだわった、まさに最強の逸品。

スーパーストリートエアロスポイラー

フロントバンパー	¥ 9万3000円	素材:FRP
サイドステップ	¥ 6万7000円	素材:FRP
リアアンダートレイ	¥ 6万7000円	素材:表面WC

C-WEST

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ

C-WEST　☎072-726-7000







フロントバンパーのセンターダクトを大型化し、グリル部分にエアクリーナー用のスクープを設定するなど、機能性を追求。

フロントバンパースポイラー	¥ PFRP:8万2000円	素材:PFRP
カナード	¥ 2万1000円	素材:PPCC
サイドステップ	¥ PFRP:5万2000円	素材:PFRP
リアバンパースポイラー	¥ PFRP:6万円	素材:PFRP
エアロボンネット	¥ FRP:7万8000円 CFRP:9万8000円	素材:FRP/CFRP
スーパーエアロボンネット	¥ FRP:9万8000円 PCC:19万5000円	素材:FRP/PCC
トランクフード	¥ FRP:6万8000円 CFRP:8万3000円	素材:FRP/CFRP
スーパートランクフード	¥ FRP:11万8000円 CFRP:18万9000円	素材:FRP/CFRP
アンダーパネル	¥ 9万8000円	素材:PCC
アイライン	¥ 1万2000円	素材:FRP
GTウイング	¥	
GTウイングALMINIUM Ⅱ シングルフラップ/ダブルフラップ	¥ シングル:4万8000円 ダブル:5万4000円	素材:アルミ 幅1300/1400/1500/1600㎜
GTウイング NEO シングルフラップ/ダブルフラップ	¥ シングル:6万9000円 ダブル:7万9000円	素材:CFRP 幅1300/1400/1500/1600㎜
GTウイング Ⅰ/Ⅱ/ⅡS/Ⅲ	¥ 14万7000円〜19万5000円	素材:CFRP/PCC 幅:1300〜1700㎜

VARIS

㊢ バリス　☎ 042-689-2939







空力性能を追求した結果生まれた開口部デザイン。S耐の常勝チームに採用されている本格派のエアロパーツ。

EVOⅨ '09S耐Ver

フロントバンパーVer2 S耐Ver	¥ カーボンリップ仕様:16万5000円 FRPリップ仕様:13万5000円	素材:FRP
専用カナード S耐Ver	¥ カーボン:4万2000円 FRP:3万2000円	素材:カーボン/FRP
専用ブレーキダクト	¥ 4万5000円	素材:FRP
専用オイルクーラーガイド	¥ 3万5000円	素材:カーボン
サイドスカート	¥ カーボンアンダー仕様:9万4000円 FRPアンダー仕様:7万5000円	素材:FRP
クーリングボンネット S耐Ver	¥ 13万8000円	素材:FRP
クーリングボンネット用サイドフィンダクト	¥ カーボン:4万6000円 FRP:2万6000円	素材:カーボン/FRP



ダイナミックな専用デザインの2段カナードがレーシーな雰囲気を増強。S耐にも採用される空力性能も持ち合わせている。





EVOⅧ・Ⅸ '06S耐Ver

フロントバンパー '06S耐Ver 4点セット		¥ 16万8000円	
フロントバンパー '06S耐Ver		¥ 9万7000円	素材:FRP
専用オイルクーラーガイド		¥ 4万円	素材:カーボン
専用センターダクトバー		¥ 1万9000円	素材:FRP
専用カナード '06S耐Ver		¥ 2万9000円	素材:カーボン
専用ハイパーカナード '06S耐Ver		¥ 4万円	素材:カーボン
サイドスカート '06S耐Ver	ワゴン除く	¥ カーボンアンダー仕様:9万4000円 FRPアンダー仕様:7万5000円	素材:FRP
リアバンパー '06S耐Ver	ワゴン除く	¥ 7万5000円	素材:FRP
リアディフューザー '06S耐Ver	ワゴン除く	¥ 5万5800円	素材:カーボン
リアボルテックスジェネレーター '06S耐Ver	ワゴン除く	¥ 4万5000円	素材:カーボン
リアバンパー '06S耐Ver 3点セット	ワゴン除く	¥ 15万1000円	





エボの正常進化のようなナチュラルなデザインがストリートで映える。リップスポイラー分割式で、補修も考慮している。

EVOⅨ '09Ver

フロントバンパー Ver2	¥ カーボンリップ仕様:12万5000円 FRPリップ仕様:9万5000円	素材:FRP
専用オイルクーラーガイド	¥ 3万5000円	素材:カーボン
専用カナード	¥ カーボン:4万2000円 FRP:3万2000円	素材:カーボン/FRP
クーリングボンネットVer2	¥ カーボン:12万8000円 FRP:8万8000円	素材:カーボン/FRP
クーリングボンネット用サイドフィンダクト	¥ カーボン:4万6000円 FRP:2万6000円	素材:カーボン/FRP





純正バンパーに装着するリップスポイラー。純正のデザインを生かした流れるようなスタイルが魅力。

EVOⅦ・Ⅷ ノーマルバンパー用

フロントスポイラー	¥ カーボン:9万円(クリア塗装済み) FRP:4万8000円	素材:カーボン/FRP
オイルクーラーガイド	¥ カーボン:4万3000円 FRP:3万1000円	素材:カーボン/FRP
ハイパーカナード	¥ カーボン:3万2000円 FRP:1万7000円	素材:カーボン/FRP
カーボンヒートシールド	¥ 1万1000円	素材:カーボン
ウイングサポートベース	¥ カーボン:5万7000円 FRP:4万1000円	素材:カーボン/FRP
クーリングボンネットVer2	¥ カーボン:10万3000円 FRP:8万円	素材:カーボン/FRP





さりげなく雰囲気を一新できるアイテム。フロントは、純正バンパーのアンダー部と交換するタイプで、ボルトオン装着が可能。

EVOⅨ、ワゴン ノーマルバンパー用

フロントスポイラー		¥ カーボン:9万円(クリア塗装済み) FRP:5万2000円	素材:カーボン/FRP
リアルーフスポイラー	ワゴン専用	¥ 5万7000円	素材:FRP
カーボンヒートシールド		¥ 1万2000円	素材:カーボン
クーリングボンネットVer1		¥ VSDCカーボン:19万円 カーボン:10万3000円 FRP:8万円	素材:VSDCカーボン/カーボン/FRP









サーキットをターゲットにしたワイドボディ仕様。前後のワイドフェンダーは35㎜ワイド化を果たし、装着にはそれぞれ同社のフロントバンパー、リアバンパーが必要。

EVOⅧ TIME ATTACK Ver

ブレーキダクトカバー	¥ カーボン:7万1000円 FRP:4万円	素材:カーボン/FRP
フロントアンダーディフューザー	¥ VSDCカーボン:9万9000円 FRP:5万5000円	素材:VSDCカーボン/FRP
ビッグカナード	¥ 3万2000円	素材:カーボン
フロントウイング+スモールカナード	¥ 10万5000円	素材:カーボン
フロントワイドフェンダーキット	¥ 10万8000円	素材:FRP
フロントワイドフェンダー用サイドエアパネル	¥ 1万7000円	素材:カーボン
サイドスカート+ビッグアンダーボード	¥ 10万8000円	素材:FRP＆カーボン
ビッグアンダーボード	¥ 6万1000円	素材:カーボン
アンダーボード用エアフローイングガード	¥ 5万円	素材:カーボン
リアワイドフェンダーキット	¥ 7万5000円	素材:FRP
ボルテックスジェネエーター	¥ 5万円	素材:カーボン
GTウイング for Racing	¥ 16万円	素材:カーボン

共通パーツ			
エアロGTフェンダー		¥ カーボン:17万円 FRP:7万9000円	素材:カーボン/FRP
サイドエアパネル(GTフェンダー専用)		¥ 1万7000円	素材:カーボン
リアディフューザーVer2		¥ カーボン:10万8000円 ハーフカーボン:7万8000円	素材:カーボン/ ハーフカーボン
サイドスプリッターフィン (リアディフューザーVer2専用)		¥ 1万6000円	素材:カーボン
サイドディフューザー		¥ ハーフカーボン:10万8000円 FRP:7万5000円	素材:ハーフカーボン/FRP
リアディフューザーVer1		¥ 7万2000円	素材:カーボン
マウントブラケット(GTウイング用)	Ⅶ/Ⅷ・Ⅸ	¥ カーボン:3万円 FRP:1万5000円	素材:カーボン/FRP
ライトウエイトトランクフード		¥ カーボン:8万円	素材:カーボン
カーボンルーフ		¥ 13万8000円	VSDCカーボン





共通パーツのフェンダーサイドパネルとサイドディフューザー。空力性能を強く意識したシャープなデザインが愛車をスタイリッシュに仕上げる。

Veil Side

ヴェイルサイド　☎029-838-1104



エボⅧのデザインを残しつつ、純正とは比べものにならない迫力を手に入れたデザイン。走行風を積極的に取り入れる形状だ。



VS-GT MODEL

フロントバンパースポイラー	¥ 7万8000円	素材:FRP
サイドスカート	¥ 6万6000円	素材:FRP
リアバンパースポイラー	¥ 7万8000円	素材:FRP



ハーフスポイラーながら、ワイド&ローを強く意識したデザインでスタイリッシュ。迫力を求めるならうってつけのエアロだ。



Ver.1 MODEL

フロントハーフスポイラー	¥ カーボン:6万4000円 FRP:4万6000円	素材:カーボン/FRP
サイドアンダーウイング	¥ カーボン:6万4000円 FRP:4万4000円	素材:カーボン/FRP
リアアンダースポイラー	¥ カーボン:5万8000円 FRP:3万7000円	素材:カーボン/FRP
リアウイング	¥ カーボン&FRP:10万2000円 FRP:9万2000円	素材:カーボン/FRP

MONSTER SPORT

タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部　☎0538-66-6761



風洞実験で徹底的に形状を煮詰め、優れた機能性を誇る空力パーツがそろっている。ボンネットはカーボン製で約6kgと軽量化にも貢献。

エアロダイナミクスバンパー	Ⅶ～Ⅸ/ワゴン	¥ 8万円	素材:FRP
カーボンエアアウトレットボンネット	Ⅶ～Ⅸ(GT/ワゴン除く)	¥ 11万8000円	素材:カーボン
リヤエアスパッツ	Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)	¥ 1万8000円	素材:FRP
ハイマウントリヤスポイラーベース	Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)	¥ カーボン:9万5000円/ FRP:6万8000円	素材:カーボン/FRP
カーボンガーニーフラップ	Ⅶ～Ⅸ	¥ 2万5000円	素材:カーボン





ボンネット
BONNET

APR
㊟ サウンドコネクション
☎ 046-263-5945
適合車種 X



インテークダクト
¥ 要問い合わせ
素材:カーボン
後方排気であるエボXの弱点をカバーして、外気を強制的にEXマニ部分に送り込むようにダクトの角度を変更している。

Kansai SERVICE
㊟ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 X



カーボンボンネットスクープ
¥ 3万2000円
素材:ウエットカーボン
より積極的に外気を取り込むデザインを採用したボンネットスクープ。ドレスアップ効果も期待できるカーボン製アイテム。

JUN
㊟ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅷ・Ⅸ



ボンネットダクト
¥ 2万8000円
排気口をスリット形状に変更するとともに、そのブレイドに角度をつけたボンネットダクト。効率のよい排熱をサポートする。

Eternal
㊟ オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



ボンネット
¥ 6万8000円
素材:カーボン
エンジンからの熱をより多く放出させるためにアウトレット部分を拡大させている。負圧を発生させ空気を引き出す効果もある。

TRUTH
㊟ トゥルース
☎ 0267-68-7107
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ



カーボンレインキーパー
¥ 3万4800円
素材:耐熱樹脂カーボン
ボンネットから張り込む雨などをカバーしてエンジンルームのEXマニやタービンにさびを発生させないようにカバー。簡単装着可。

YR-Advance
㊟ YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



タービンダクト
¥ 1万4000円
より効率よくタービンに風を当てるためのアルミ製ダクト。社外ボンネット&ダクト使用時の、雨水対策にも有効な一品。

YR-Advance
㊟ YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



アウトレットパネル
¥ アルマイト:1万4000円 ブラック塗装:1万2000円
純正ボンネットの前方左右にある、アウトレット用の裏パネル。エンジンルーム内の熱の排出と雨水よけを目的に製作した。

SIGMA SPEED
㊟ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



カーボン製フード アウトレットガーニッシュ
¥ 2万1000円
素材:カーボン
純正形状のカーボン製アウトレットガーニッシュ。さりげなくスポーティ&高級感を演出できる。ボルトとナットが付属する。

VARIS
㊟ バリス
☎ 042-689-2939
適合車種 X



ビッグNACAダクト
¥ 4万円(クリア塗装済み)
素材:カーボン
さりげなくスポーツ性をプラスできるカーボンパーツ。独特の形状が特徴で、純正ボンネットダクトと交換して使用する。

フロントバンパー
FRONT BUMPER

TRUTH
㊟ トゥルース
☎ 0267-68-7107
適合車種 Ⅶ



フロントバンパー
¥ 5万4000円
素材:FRP
ジムカーナのチャンピオンマシンにも装着されていたバンパースポイラーは、オプションでカナードやフードトップモールも用意。

DiamondTechnik.
㊟ ダイヤモンドテクニック
☎ 078-904-0444
適合車種 Ⅷ・Ⅸ/ワゴン



ランサーエボリューション8・9 フロントバンパースポイラー
¥ 6万8000円
素材:FRP
ランエボらしさを強調するようにデザインされたバンパースポイラーは、FRP製のゲルコート仕上げで未塗装となっている。

GP SPORTS
㊟ ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773
適合車種 Ⅷ



Choketsエアロ ランサーEVOⅧ フロントバンパースポイラー
¥ 5万9000円
素材:FRP
飯田彰氏プロデュースによる、フルバンパータイプのフロントエアロ。フルバンパーならではの迫力のスタイルが手に入る。

JUN
㊟ 田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅷ・Ⅸ



フロントバンパースポイラー
¥ 7万8000円
素材:FRP
開口部を大型化したバンパーで、インタークーラーへ導かれる走行風が増加。側面のダクトにより、内部のエアを外に逃がす。

フロントバンパー
FRONT BUMPER

TRUTH
㊟ トゥルース
☎ 0267-68-7107
適合車種 Ⅷ・Ⅸ/ワゴン



フロントバンパー
¥ 5万9000円
素材:FRP
純正のアンダーパネルも装着できるバンパスポイラーは、オプションでアンダースポイラーやカナードも用意される。

RALLIART
㊟ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



スポーツフロントバンパー インテークダクト
¥ 5万7000円(左右セット)
素材:カーボン
高速域での整流効果と、外側の張り出したデザインで、オイルクーラー、SSTクーラーの冷却効率アップ。純正フォグは装着不可。

RALLI ART
㊟ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



スポーツフロントアンダー スポイラー
¥ 8万950円
素材:カーボン
フロント部の空力性能を向上させ、同時にスポーティなスタイリングを実現する。カーボンの質感が楽しめるのも特徴。

RALLIART
㊟ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



スポーツフロントアンダー スポイラーVer.2
¥ 8万950円
素材:カーボン
サイド部分の形状を変更し、さらに中央部も前方へ延長することで、より空力性能の向上に成功したした最新のモデル。

フロントスポイラー
FRONT SPOILER

SIGMA SPEED
㊟ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



カーボン製フロントリップ スポイラーType-3
¥ 5万6000円
素材:カーボン
純正フロントバンパー対応のリップスポイラータイプ3。高品質なカーボン製。流れるようなデザインを取り入れた。

SIGMA SPEED
㊟ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



フロントリップスポイラー CZ4A Type-2 カーボン製
¥ 5万8000円
素材:カーボン
タイプ1同様、シャープなデザインと高い品質が特徴。フィン形状を追加することで個性を演出している。

SIGMA SPEED
㊟ シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



フロントリップスポイラー CZ4A Type-1 カーボン製
¥ 5万8000円
素材:カーボン
純正バンパーに装着するカーボン製リップスポイラー。廃番のラリーアート製リップスポイラーの代替品として人気。

APR
㊟ サウンドコネクション
☎ 046-263-5945
適合車種 X



リップスポイラー
¥ 要問い合わせ
素材:カーボン
純正のフロントバンパースポイラーにピッタリフィットするようにデザインされ、前方に出すことで効果的なダウンフォースを得る。

GReddy
㊟ トラスト
☎ 0479-77-3000
適合車種 X



GREDDYエアロシリーズ Evo10 フロントリップスポイラー
¥ 2万9000円
素材:ウレタン
フロントのダウンフォースを稼ぎながら、両サイドのダクトにも走行風が取り込めるような形状だ。丈夫なウレタン製なのも◎。

GReddy
適合車種 Ⅸ
トラスト
☎ 0479-77-3000



GREDDYエアロシリーズ Evo9 フロントリップスポイラー

¥ 2万6000円

素材:ウレタン

純正のフォルムを生かすように計算されたスカートによって、フロントからの印象を大きく変化させることが可能。

GReddy
適合車種 Ⅷ
トラスト
☎ 0479-77-3000



GREDDYエアロシリーズ Evo8 フロントリップスポイラー

¥ 2万5000円

素材:ウレタン

純正バンパーにピッタリフィットするデザインのスカートは、ブレーキダクトが設けられてイメージを変えることができる。

DECK
適合車種 Ⅸ
DECK
☎ 0561-84-8999



フロントリップスポイラー

¥ 4万8000円

素材:カーボン

CFD解析を行い徹底的に煮詰め、空力性能向上を実現。純正アンダーパネル装着用ステー(1万500円)の設定もあり。

RALLI ART
適合車種 Ⅸ/ワゴン
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツフロントアンダースポイラー

¥ 7万3000円

素材:カーボン

フロント部の空力性能を向上させ、同時にスポーティなスタイリングを実現する。フロントバンパー下部に装着する。

RALLIART
適合車種 Ⅸ、ワゴン
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツフロントアンダースポイラーVer.2

¥ 7万5000円

素材:カーボン

Ⅸ用のフロントアンダースポイラーも、形状変更をしてより空力特性が高くなったVer.2がリリース。好みで選べるのがうれしい。

JUN
適合車種 Ⅶ~Ⅹ
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165



フロントディフューザー

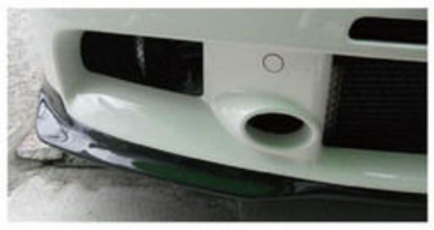
¥ 4万4000円

中央にあるエアポケットで、下部から進入するエアを一時増幅、圧縮し車両後方へ流す。ダウンフォース獲得に有効な一品。

フロント&サイド
セクション

FRONT/SIDE SECTION

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅸ
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



カーボン製フロントリップスポイラー

¥ 5万2000円

素材:カーボン

純正バンパーに対応した、フルカーボンのリップスッポイラー。すでに廃番となったラリーアートのスポイラーと同等のデザイン。

TRUTH
適合車種 Ⅷ
トゥルース
☎ 0267-68-7107



フロントリップスポイラー

¥ 3万4800円

素材:FRP

純正バンパーのフォルムを崩さないようにフィット感を考えてデザインされ、空力性能を高めることもねらって前方に出す。

ESPRIT
適合車種 Ⅸ
エスプリ
☎ 0593-70-8080



アンダースポイラー

¥ ドライカーボン:28万8000円 ウエットカーボン:17万円 FRP:14万2000円

素材:ドライカーボン/ウエットカーボン/FRP

サーキットでのコーナリング性能を高めるために開発されたアンダースポイラーは、強烈なダウンフォース発生するデザインだ。

KansaiSERVICE
適合車種 X(’10モデル~除く)
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



カーボンサイドプロテクター(ノーマルサイドステップ用)

¥ 3万2000円

素材:ウエットカーボン

サイドステップを跳び石などから守るとともに、カーボン素材で足もとを引き締める。オプションのサイドステップ装着車に対応。

SIGMA SPEED
適合車種 X
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



アイラインガーニッシュ

¥ 6800円

素材:ABS

手軽にXのフェイスをシャープにできるABS製のアイライン。樹脂製のブラックなので、未塗装でどんなカラーにもフィットする。

TRUTH
適合車種 Ⅶ
トゥルース
☎ 0267-68-7107



フードトップモール7・8

¥ 1万4800円

素材:FRP

エボⅦにⅧ以降のバンパーを装着した場合、形状が異なることからその部分をフォローしてフォルムを整えるアタッチメント。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ
YR-Advance
☎ 042-581-7135



カーボンカナード

¥ 2万2000円

素材:カーボン

エボⅦ純正バンパーに装着できる専用設計品。十分な強度を持ち、かつ軽量も実現。ダウンフォース獲得にひと役買う。

Beatrush
適合車種 Ⅶ~Ⅸ/ワゴン
レイル
☎ 045-824-1835



アンダーパネル

¥ 1万8000円~3万2000円

高速時の下面の整流効果を向上させダウンフォースを発生。ベンチレーター効果により、エンジンルームの熱の排出にも有効。

LAP
適合車種 X
オートプロデュース・ボス
☎ 026-266-6388



3Dカーボンウイング

¥ カーボン/5万8800円　FRP/3万8800円

素材:カーボン/FRP

純正リアウイングの先端に装着するタイプのウイング。これだけで空力がかなり変わる。2タイプの材質を用意。

RALLI ART
適合車種 ワゴン
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツリアウイング

¥ 9万5000円(塗装済み) 8万5000円(未塗装)

素材:FRP

ルーフ部の空力性能を向上させ、同時にスポーティなリアビューを演出。クルマにふさわしい性能、スタイリングが手に入る。

リアスポイラー

REAR SPOILER

FULL BLAST
適合車種 Ⅶ~Ⅸ
BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670



サイドアンダーパネル

¥ ウェットカーボン:8万8000円 ハーフカーボン:6万8000円 FRP:5万6000円

素材:カーボン/ウエットカーボン/FRP

純正スポイラー対応。ダウンフォースと安定性を向上させる。車両を低く見せるほか、アンダーガード的要素兼ね備えたパーツだ。

KansaiSERVICE
適合車種 X
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



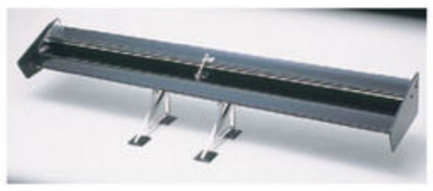
カーボンサイドプロテクター(純正オプションサイドステップ用)

¥ 3万2000円

素材:ウエットカーボン

こちらは純正サイドステップ装着車に対応しているタイプ。純正パーツのまま、サイドビューを引き締めることができる。

CUSCO
適合車種 Ⅶ~Ⅹ
キャロッセ
☎ 027-352-3578



GTウイング タイプ2

¥ 4万8000円

素材:アルミ 幅:1320/1420/1470㎜

サブウイングを装備するGTウイング。ウイング幅は3種類、ブラケットは2種類から選択できる。角度調整も可能。汎用品。

CUSCO
適合車種 全車
キャロッセ
☎ 027-352-3578



GTウイングハイマウントタイプフルキット

¥ 3万6000円

素材:アルミ 幅:1310/1410/1460㎜ ステー:235㎜

ハイマウントタイプ専用の高さ235㎜の角度調整ブラケットを装備。ダウンフォースをより大きく得ることができる。

CUSCO
適合車種 全車
キャロッセ
☎ 027-352-3578



GTウイング フルキット

¥ 3万2000円

素材:アルミ 幅:1310/1410/1460㎜ ステー:152㎜

3タイプのウイング幅と2タイプの取り付けブラケットを用意。取り付け個所は4カ所から選択でき、ウイングは角度調整機能付き。

GTウイング

GT WING

STOUT
適合車種 Ⅶ
高勢スタウト
☎ 042-559-6481



センター交換カーボンスポイラー

¥ 4万6000円

素材:カーボン

純正ウイングセンター部のみ交換する方式のウイング。純正比で50~70㎜大型化。Ⅶ用のみカーボン製サイドカバー付き。

STOUT
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
高勢スタウト
☎ 042-559-6481



3D GTウイング車種専用タイプ

¥ 10万4000円〜13万2000円

素材:カーボン 幅:1350〜1600㎜

GTウイングは平織りカーボン、綾織りカーボンが選べて、カーボン台座も製作可能。カーボントランクへの取り付けもOKだ。

SARD
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
サード
☎ 0565-53-1166



GTウイング020

¥ 15万円〜18万円

素材:ウエットカーボン 幅:1610㎜・1710㎜

現代のGTマシンのトレンドを取り入れた最新のGTウイング。ステー高、形状は5種類から選べ、ウイング幅などの変更も可能。

SARD
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
サード
☎ 0565-53-1166



GTウイング FUJI/FUJIspec-M/Fuji mini

¥ 11万円〜15万7000円

素材:ウエットカーボン 幅:Fuji 1610㎜・1710㎜/Fuji mini 1400㎜

エボⅧ・Ⅸ用カーボンステーマウントとGTウイングのセット。ハイダウンフォースとロードラッグを両立させたのが特徴。

SARD
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
サード
☎ 0565-53-1166



GTウイング PRO/PRO mini

¥ 11万円〜16万2000円

素材:ウエットカーボン 幅:PRO 1610㎜・1710㎜/PROmini 1400㎜

エボⅧ・Ⅸ用カーボンステーとGTウイングのセット。中央を持ち上げた翼形状を採用し、抜群のダウンフォースを獲得する。

SARD
適合車種 Ⅶ・Ⅸ
サード
☎ 0565-53-1166



GTウイング車種別専用

¥ 17万3000円〜22万円

素材:ウエットカーボン 幅:1610㎜

車種専用の、ウイング幅1610㎜でウエットカーボン製のGTウイング。ウイング幅、ステー種類は変更も可能。

ESPRIT
適合車種 Ⅸ
エスプリ
☎ 0593-70-8080



GTウイング052　センターマウント

¥ 1640㎜/ドライカーボン:24万円 ウエットカーボン:13万5000円 FRP:9万円
1800㎜/ドライカーボン:25万円 ウエットカーボン:14万5000円 FRP:9万5000円

素材:ドライカーボン/ウエットカーボン/FRP 幅:1640㎜/1800㎜

トランクのセンター部分にステーをセットするタイプで強化バーとセットで使用する。

ESPRIT
適合車種 Ⅸ
エスプリ
☎ 0593-70-8080



ウイング強化バー

¥ 2万7000円

リアウイング装着時にトランクにかかる負担を軽減すると同時に、下方に押す力を支えることで変形をカバーしてくれる。

ESPRIT
適合車種 Ⅹ
エスプリ
☎ 0593-70-8080



ウイング052　エボX専用モデル

¥ ドライカーボン:27万5000円
ウエットカーボン:17万5000円

素材:ドライカーボン/ウエットカーボン 幅:1480㎜/1650㎜

シンプルなデザインでありながら強度をシッカリと確保して、リアのダウンフォースを確実にアップさせることができる。

VARIS
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
バリス
☎ 042-689-2939



GTウイング For Street

¥ 15万円(1400／1480㎜) 16万円(1600㎜)

素材:カーボン 幅:1430㎜/1400㎜

オールカーボンのストリート仕様GTウイング。メインフラップは三次元薄曲タイプ。スタンド材質など設定が豊富なのも特徴。

VARIS
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
バリス
☎ 042-689-2939



GTウイング EURO Editoin

¥ 16万円(1430㎜) 18万円(1600㎜)

素材:カーボン 幅:1430㎜

ハイダウンフォース&ロードラッグを追求した翼断面形状を持つサーキット対応のGTウイング。スタンド材質など設定は豊富。

FULL BLAST
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670



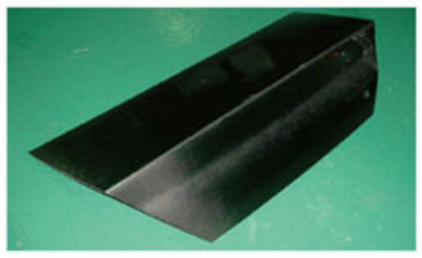
ノーマル形状軽量・強化トランク

¥ ウエットカーボン:8万6000円 ハーフカーボン:8万3000円 FRP:6万円

素材:カーボン/ウエットカーボン/FRP

高強度&軽量、高品質なトランク。ウイングステー取り付け場所は、オーダーにて補強することも可能。エボⅨMRは非対応。

Eternal
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800



トランク

¥ 6万8000円

素材:カーボン

シンプルな形状を採用しながらも軽量化に効果的。強度も高いカーボンのためウイングも装着可能となっている。

STOUT
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
高勢スタウト
☎ 042-559-6481



スタウトトランク

¥ カーボン:6万7000円 FRP:5万5000円

素材:カーボン/FRP

リアまわりの軽量化に有効なトランク。キーシリンダー、ウイング取り付け穴が設定されているが、穴なしも製作可能。

トランク
TRUNK

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅹ
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



ボルテックスジェネレーター CZ4A 樹脂ブラック

¥ 1万2000円(未塗装) 2万円(塗装済み)

素材:樹脂

エボX専用ボルテックスジェネレーター。標準カラーはブラック。純正色塗装済みもラインアップしている。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅹ
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



ランサーEVO-X リアディフューザー Carbon

¥ 6万2000円

素材:カーボン

カーボン製リアディフューザー。取り付けは標準ディフューザーと入れ替える。この際、車両ナンバーを取り外す作業が必要。

FULL BLAST
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
BFMフルブラスト
☎ 0288-21-8670



リアディフューザー

¥ カーボン:7万4000円 FRP:5万6000円

素材:カーボン/FRP

リア側の乱気流を整流し、直進安定性&ダウンフォース向上を実現。取り付けステー、サイドカウル、牽引フックをオプション設定。

Kansai SERVICE
適合車種 Ⅶ・Ⅷ
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



リアディフューザー

¥ ウエットカーボン:6万6000円 FRP:5万4000円

素材:ウエットカーボン/FRP

リア側の車体下部に取り付け、高速走行時のダウンフォースを稼ぐディフューザー。装着時は、バンパーカットなどの加工が必要。

リアセクション
REAR SECTION

SwiftWing
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
Garage SwiftWing
☎ 03-6459-6520



スリットプレート

¥ 要問い合わせ

パラシュート効果の低減に。見た目を損なうことなくリアバンパーに大型のアウトレットダクトを設置できる。

JURAN
適合車種 Ⅶ〜Ⅹ
タニダ
☎ 052-871-3741



Garny Flap

¥ 3800円

素材:ウレタン

リアウイングの下側を流れる空気を加速させダウンフォースを稼ぎ出す。硬度、柔軟性のバランスをとり、複雑な形状にも対応。

YR-Advance
適合車種 Ⅹ
YR-Advance
☎ 042-581-7135



リアアンダーパネル

¥ アルミ地:1万6000円 ブラック塗装:1万8000円

素材:アルミ

リアバンパーのパラシュート現象を防止するためのパネル。シングル出しマフラー、砲弾型2本出しマフラー装着時にとくに有効。

WRC CUSTOM
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



カーボンルーフスプリッター

¥ 5万3000円

素材:カーボン

フィン部分までカーボンで仕上げた美しいルーフスプリッター。取り付けは両面テープなどで行う。純正アンテナ用の穴もある。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



ボルテックスジェネレーター

¥ 1万6000円

素材:ABS

ルーフの気流をコントロールするエボ専用のエアロデバイス。リーズナブルに愛車をスパルタンな雰囲気に変身できるアイテムだ。

EXTERIOR PARTS CATALOG

エクステリアパーツカタログ

エアロパーツ以外にも、機能パーツはもちろんドレスアップパーツなどの
外装パーツが豊富に用意されている。ちょっとしたアイデアパーツから
ディテールを追求するこだわりのパーツまで、しっかりチェックしてもらおう！

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



クローム ヘッドランプガーニッシュ &テールランプガーニッシュ

¥ 1万2000円(フロント、リアそれぞれ)

ヘッドランプガーニッシュ・テールランプガーニッシュともにクロムメッキ仕上げで、装着も簡単。ちょっとゴージャスなテイストをプラス。

JUN
田中工業(ジュンマシンショップ)
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



アイライン

¥ 1万6000円

ヘッドライト上部を覆うことで、ランエボの持つ闘争心や精悍さを表現することができる。個性をアピールする際のマストアイテム。

Xtremw HID
ラリーアートピット
☎ 044-850-2226
適合車種 Ⅷ・Ⅸ(RS除く)/ワゴン



55Wエクストリーム HIDシステム

¥ 5万円

純正HIDを55W HIDシステムにすることで大幅な光量アップを実現し、視認性向上に貢献する。専用ブラケットもあり、取り付けもスムーズだ。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ヘッドランプカバーセット カーボンルック

¥ 1万5000円(カーボンルック)

EGR UK製ヘッドランプカバーのカーボンルックタイプ。カーボン調プリントが施されており、ヘッドランプをスポーティにドレスアップ。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



XPELヘッドライト プロテクションフィルム

¥ 2万円～

Ⅶ～Ⅸ＆Ⅹ専用、ヘッドライトレンズ表面樹脂を跳び石や砂、太陽光線などから守り表面の黄ばみや劣化を防止する衝撃吸収フィルム。

ランプ LUMP

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



ランサーEvolution 7/8/9 欧州仕様リアフォグ付テールランプ

¥ Ⅸ:2万3400円 Ⅶ～Ⅷ:1万9800円

リアフォグランプ付きテールランプ。右側のテールランプのもっとも内側(純正バックランプの位置)に内蔵される。さりげないアピールが可能。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



LED・OEM仕様ホワイト フェーステールランプセット

¥ 4万800円

点灯時はLEDが赤く光ってアピール度が向上。スモールおよびバックランプは通常点灯。薄いスモークレンズタイプとクリアレンズの設定がある。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



欧州RHD仕様 リアフォグランプ

¥ 9000円

右側のテールランプのもっとも内側(純正バックランプの位置)に内蔵されたフォグ。夜間や悪天候時に後続車に存在をアピールできる。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



欧州仕様リアフォグ付き テールランプRH

¥ 9000円

エボⅩ用欧州仕様リアフォグ付きテールランプ右側。国内車の右バックランプがリアフォグになる。部品単体のみの設定で、配線は含まれない。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



純正ブラック仕様 テールランプセット

¥ 3万8200円

エボⅩ初期モデルに装着すれば、後期仕様に早変わり。完全純正形状なのでハーネス類もボルトオン装着が可能だ。補修品としても◎。

MAS
ALEX
☎ 03-3906-6111
適合車種 全車



Lamp Pot

¥ 15万1200円

４灯ランプを追加できるいかにもラリーパーツらしいアイテム。FRP製でリレーやハーネスも付属する。単体での購入も可能で、価格は８万3160円。

SMI
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



LEDリアバンパー リフレクターランプ

¥ 7800円

リアリフレクターをLEDスモールストップに変身させるアイテム。装着は、純正のレンズと交換するだけと簡単なのもうれしい。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅹ



オートレベライザー 調整ステー

¥ 3500円

車高を下げるとヘッドライトの光軸が下向きになってしまう。それをこのプレートで補正することで、正常な光軸に保つことができる。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅷ～Ⅹ



オートレベライザー アジャストロッド

¥ 5000円

オートレベリング機構の車両で車高を下げた場合、ライトの光軸も下がり、夜間の前方視界が悪くなる。そこで光軸を正しい位置に調整する。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



LEDフェンダーマーカー ランプセット

¥ 4800円

LEDサイドマーカーランプセット。点灯時はアンバーカラー。純正同一形状だから付け替えるだけ。スモークタイプおよびクリアレンズを用意した。

WRC CUSTOM
ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199
適合車種 Ⅶ・Ⅷ



ユーロテール(CT)

¥ 5万4000円

オリジナリティ度の高いリアビューを創出するユーロテール。インナー色は引き締まった印象を演出するブラック。左右セットで販売される。

SONAR
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅹ



LEDテールランプセット

¥ 3万5800円

外観はノーマル然としているが、いざ点灯すると内蔵されたLEDが赤く鮮やかに輝き、後続車にLEDテールの存在感をアピールできる。

craft square
クラフトスクエア
☎ 03-3488-7463
適合車種 Ⅹ



ツーリング コンペティションミラー

¥ TCA-F:4万9000円 TCA-N1:5万3000円

カーボン製で車種専用設計となるコンペティションミラー。よりスポーティに演出できるアイテムだ。ボルトオン装着が可能。保安基準適合品。

craft square
クラフトスクエア
☎ 03-3488-7463
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ツーリング コンペティションミラー

¥ TCA-F:4万9000円 TCA-N1:5万3000円

サーキットでおなじみの形状のスパルタンなドアミラー。車種専用設計されているのが特徴で、ボルトオン装着が可能。保安基準適合品。

MAS
ALEX
☎ 03-3906-6111
適合車種 Ⅹ('11モデル除く)



WRC カーボンドアミラー

¥ 3万6750円

装着するだけでWRCラリーカーの雰囲気が手に入る。EURO IRCワークスチーム御用達の一品。カーボン製で、軽量なのも特徴だ。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅹ



オプティカル ブルーミラー

¥ 9000円

曲率800Rのブルーコートレンズを採用し、ワイドな視野と防眩性能を獲得したドアミラーレンズ。純正ミラーの上から張るだけでOK。

RALLIART
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 Ⅹ



ドアミラーカバー

¥ 1万8000円(左右セット)

耐衝撃性アクリルをカーボンルックに仕上げた。シルバーのRALLI ARTロゴがアクセントに。跳び石やキズに強く、ドレスアップにも最適。

ドアミラー DOOR MIRROR

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



市販フルカーボン ミラーカバー

¥ 1万7600円

厚さはわずか0.6㎜、重量は30gというカーボン製ミラーカバー。純正ミラーにかぶせるだけで後付け感なく、手軽にスポーティなイメージに。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 全車



ブルーレンズミラー

¥ 標準:9000円　寒冷地仕様:1万円

純正のドアミラーに貼るだけで流行のブルーミラーが手に入る。視野角は純正ミラーと同じ。寒冷地仕様のヒーテッドミラーにも対応している。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X(RS除く)



オプティカルブルーミラー タイプX

¥ 1万1000円

曲率800Rのブルーコートレンズを採用し、ワイドな視界と防眩性能を獲得したドアミラーレンズ。純正ミラーの上から貼るだけでOKだ。

BE FREE
BE FREE
☎ 06-6324-0405
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



GTミラー BK6

¥ 手動:1万2800円 電動:1万9800円 車種専用フィッティング:3000円

スタイリッシュなコンパクトモデルでLEDを内蔵しポジション、ウインカー点灯時に連動させることも可能。カラーはカーボンやメッキも用意。

BE FREE
BE FREE
☎ 06-6324-0405
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



GTミラー BZ3

¥ 手動:9800円 電動:1万5800円 車種専用フィッティング:3000円

最高速にも対応するエアロフォルムは、シンプルなデザインを採用しながらも後方視界をシッカリと確保している。カラーは3色用意される。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



LEDウインカー内蔵式ミラーカバーセット （CS/CT系）

¥ 1万2000円(未塗装)

純正ミラーにかぶせることで、LEDサイドランプ付きドアミラーに変身。片側4発のLEDサイドマーカーランプがドアミラーにも装備されている。

AGGIO CREATE
アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953
適合車種 X



牽引フック

¥ 2万円

車種別で開発した牽引フック。フックは折りたため、取り外しも可能。取り外した際にセットする、サビ防止に有効なキャップを付属する。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 全車



トーストラップ

¥ 3500円

高強度ベルト素材を使用した布製牽引フック。特殊な裁縫技術を採用し2インチ幅ながらトーストラップ本体の耐荷重3500kgfを実現する。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 X



可倒式牽引フック

¥ 9800円

溶接なしの丈夫な一体成型の高強度スチール製牽引フック。0°、90°がワンタッチで可倒し、固定できるからバンパーへのダメージもない。

RALLI ART
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



牽引フック

¥ 1万8000円

FIA／JAF競技規則に合致した牽引フック。競技参加者からの、機能性と信頼性を求める声にこたえ商品化した。取り付けアダプターも同梱。

牽引フック
TOWING HOOK

SMI
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



LEDスモークランプ付きミラーカバー

¥ 1万3000円(未塗装) 2万2400円(純正色)

スモークのLEDランプを搭載したミラーカバーで、純正形状のリプレイス品。未塗装のほか、純正色の設定も用意されている。

SCHORTH
タニダ
☎ 052-871-3741
適合車種 Ⅶ～X



Towing Strap

¥ 4500円

ツーリングカーレースで採用される独DMSB規格に準じた牽引ベルト。牽引許容重量1800kg。100㎜固定タイプと400㎜長さ調整タイプを設定。

GP SPORTS
ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773
適合車種 Ⅸワゴン(リア)、X(フロント)



G-SONIC 牽引フック

¥ XF用:1万2800円(クロムメッキ1万4800円) Ⅸ・ワゴンR用:8800円

エボⅨリア専用と、エボXフロント専用の牽引フック。専用設計なのでそれぞれにベストマッチする。サーキット走行の必需品。写真はXフロント用。

Kansai SERVICE
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 X



可倒式牽引フック

¥ 1万円～1万4000円

0°～90°がワンタッチで固定できるボールロック付き牽引フック。フロント／リアそれぞれオレンジとクロム仕様を設定している。

CARBING
オクヤマ
☎ 045-934-5334
適合車種 X

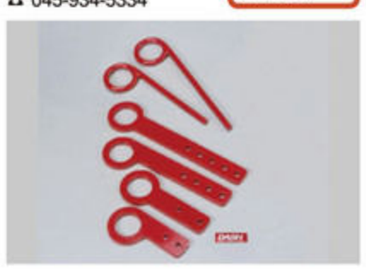


フリップアップ トーイングフック

¥ F/R:各1万7800円

FIA J項の基準にのっとった国内外のレースにも使用可能なフリップアップ式のフック。工具を使わずに0°／90°／180°で固定できる。

DASH
オクヤマ
☎ 045-934-5334
適合車種 Ⅶ～X (MR除く)



トーイングフック

¥ 6500円

ドレスアップにも有効なフック。FIA J項の基準にのっとった設計で、国内外のレースにも使用可能。スチール製とアルミ製の2種類を用意。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



折りたたみ式 レーシングフック

¥ メッキ:1万9000円 赤・黄:1万7000円

折りたたみ式を採用した牽引フック。Xには無加工で、そのほかは溶接にて装着する。優れた機能性を持ち、かつ高いスポーツ性を誇る。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅸ/ワゴン



CTリヤけん引フック

¥ 1万2000円

Ⅸ、ワゴン純正バンパー用。リアの純正牽引フックに取り付ける。バンパーからはみ出さないので車検も問題なし。場合によっては加工が必要。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅶ・Ⅷ



CTフロントけん引フック

¥ 1万2000円

Ⅶ、Ⅷ純正バンパー用。フレーム1カ所に穴開け加工の必要があるが、最小限の加工でセットできる。サーキットを走行するなら、ぜひ。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



リヤけん引フック

¥ 標準ワインレッド 1万4000円/純正ボディ色バージョン 1万6000円

純正フックに挟み込むタイプ。標準カラーはワインレッド。ほかにもGSRの標準ボディカラー塗装も用意しているから、ワンポイントに最適。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



フロントけん引フック

¥ 標準ワインレッド 1万2000円/純正色バージョン 1万4000円

折りたたみ式。ワインレッドの標準色のほかに、GSR純正ボディ色も用意しているから、ドレスアップにも効果的。もちろん性能も申し分なし。

Beatrush
レイル
☎ 045-824-1835
適合車種 X



けん引フック

¥ 8500円～9500円

材質はスチールで、レース規定の寸法で製作された牽引フック。フロントは可倒式を採用しており、カラーはイエローとレッドの2種類を設定。

Rocket Dancer
フジムラオート
☎ 075-661-9393
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



お助けフック

¥ 9800円

ストラットの上側に取り付けるタイプの牽引フック。エアロパーツを装着するなどして、純正の牽引フックが使用できないクルマに有効。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～X



EVO欧州仕様車フィン付 ワイパーブレード右ハンドル仕様

¥ 3980円

欧州仕様純正フィン付きエアロワイパーブレード。速度規制のない海外仕様車は運転席側のフィン付きワイパーブレードを装備している。

ウインドウまわり
WINDOW

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅶ～X



軽量ボンネット用ダンパー

¥ 2万5000円

コルトスピードとのコラボレーションで完成したボンネットダンパー。カーボンボンネットなど、軽量ボンネットに最適化させたのが特徴。

VARIS
バリス
☎ 042-689-2939
適合車種 Ⅶ～X



BONNET DANPER

¥ 3万2000円

バリス製ボンネット専用品。軽量ボンネットに合わせて減衰力を調整している。車種別専用設計だから装着感、マッチングも抜群。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～X(ⅦはGT-Aのみ)/ワゴン



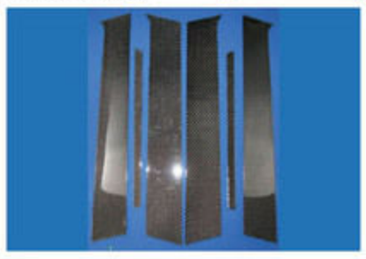
ボンネットダンパー

¥ 2万6000円

ボンネットの開閉をガススプリングでアシスト。エンジンルームへのアクセス性を飛躍的に高める。車種専用品。左右2本セットで販売される。

ボンネットダンパー
BONNET DAMPER

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



市販リアルカーボン・ピラーガーニッシュセット

¥ 1万4800円

市販リアルカーボン樹脂コーティング製ピラーガーニッシュ6ピースセット。厚さわずか0.6㎜なので、違和感なく装着できるのが◎。

VARIS
㊐ バリス
☎ 042-689-2939
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



カーボンピラーガーニッシュ

¥ X:2万円 Ⅶ～Ⅸ:1万8500円

両面テープで簡単に装着できるカーボンのピラーガーニッシュ。車種別で専用設計しているので、抜群のフィッティングに仕上がっている。

COLT SPEED
㊐ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



カーボンピラーカバー

¥ 2万6000円

リアルカーボンで製作されたピラーカバー。貼りやすい形状と軟らかさを持つのが特徴。手軽にカーボンの質感をエクステリアに与えられる。

IKEYA FORMULA
㊐ イケヤフォーミュラ
☎ 0289-64-5652
適合車種 全車



レーシングアクリルウインドウ

¥ フロントドア:3万2000円　リアドア:2万6000円
クオーター:6000円　リア:4万2000円

純正ガラスに比べて約半分の重量を実現するアクリル製。高い位置のガラスを軽量化することで慣性重量を軽減する。価格はそれぞれ1枚分。

COLT SPEED
㊐ コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅳ～Ⅹ



エアロワイパーブレード

¥ 7600円

スポイラーウイング付きのワイパー。高速走行時のワイパーの浮き上がりを抑止する、雨天時のマストアイテム。各車種用を設定する。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



フロントスポイラー（ブラックカーボン調）

¥ 3800円

フード用フロントスポイラー。取り付けは両面テープで張り付けるだけで至って容易。ボディカラーに合わせ塗装することも可能だ。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ（ワゴン除く）



ランサー用各種リアーウインドバイザー

¥ 1万2000円

ルーフスポイラーのようにスタイリッシュ。スモークタイプでリアウインドウの視界を妨げずに、後席を強い日差しから守ってくれる。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ（ワゴン除く）



サイドバイザーセット（4枚）

¥ 9500円

スモークタイプで、サンバイザー効果もあり、まぶしさも軽減してくれる。さりげなく他車と差をつけたいならうってつけのアイテムだ。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



ランサーEvo-X&ギャランFortisサイドバイザーセット

¥ 9500円(モールなし) 1万1180円(モールつき)

高級感のあるクロムモール付サイドバイザー。ちょうどいいボリュームのスタイリッシュなサイドバイザーだ。スモークカラーもクール。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



ギャランFortis&ランサーEvoX純正サイドバイザーセット

¥ 9800円

前後4枚1台分セット。ドットプリントタイプおよびピンストライプタイプを用意。海外仕様純正部品なので、品質、デザインともに抜群だ。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カーボン製ドアセンターピラーガーニッシュ

¥ 1万4100円

簡単張り付けであっという間にスポーティにドレスアップできる。リアルカーボンにクリア樹脂コーティングの質感のあるアイテム。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



海外三菱純正カーボンルック・ピラーガーニッシュ

¥ 2万6500円

国内での取り扱いがない、純正オプションのピラーガーニッシュ。カーボンルックに、独自のスポーティなロゴを入れることで、個性をアピール。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



カーボン製フロントバンパーモールドカバー

¥ 2万1000円

純正フロントバンパーセンターのカーボン製ガーニッシュ。両面テープで貼り付けるだけで容易に装着できる。イメージチェンジに効果的。

APR
㊐ サウンドコネクション
☎ 046-263-5945
適合車種 X



フロントグリル

¥ お問い合わせください

フロントグリルのイメージを変えるためにカバーリングして精悍さをアップ。開口部分は残っているので冷却性も損なわない。

KansaiSERVICE
㊐ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 X



カーボンフロントバンパープロテクター

¥ 2万2000円

純正フロントバンパーにセットするウエットカーボン製のプロテクター。フロントマスクのスポーティさをアップさせたいときにとくに有効。

フロントまわり FRONT

MAS
㊐ ALEX
☎ 03-3906-6111
適合車種 全車



リアウインドウダクト

¥ 3万円

リアの窓に挟み込む形で使用するウインドウダクト。カーボン製で質感が高く、スポーティなイメージを手軽に演出できる。

WRC CUSTOM
㊐ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



リアサイドウインドウダクト

¥ 2万9800円(フィルターあり3万4800円)

競技車の雰囲気が手に入るエアダクト。アルミ製で、フィルターありとなしを設定。リアウインドウに挟み込むだけと、簡単に装着できる。

RALLIART
㊐ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 全車



ショートアンテナ　復刻版

¥ 6800円

以前販売していたショートアンテナの復刻版。アンテナロッドを差し替えることで、外観の異なる2通りのドレスアップが楽しめる。

ルーフまわり ROOF

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



フォグランプガーニッシュ

¥ 1万9800円

フォグランプ用の開口部にカーボンの輝きを与えることができる。フロントフェイスのディティールにまでこだわったカーボンパーツだ。

YR-Advance
㊐ YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



ライセンスプレート台座

¥ 1万2000円

社外バンパーに交換した車両用のライセンスプレート用台座。このカーボン製台座があれば、ステーだけだと見栄えが悪いという問題も解消。

Beatrush
㊐ レイル
☎ 045-824-1835
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



ナンバープレートブラケット

¥ 3800円

ナンバープレートをオフセットして装着する際に使うブラケット。フロントマスクをシャープに見せる効果がある。軽量化にもひと役買う。

SIGMA SPEED
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



欧州市販ノーズガード（バグガード）

¥ 1万7000円

欧州マーケット向けに英国EGR UKより、アクリル樹脂製ノーズガードがリリースされた。跳び石や虫からフロントノーズをガードする。

WRC CUSTOM
㊐ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



エアロスクープ（WRカースタイル）

¥ 2万4000円

両面テープで装着するダミーのエアスクープ。FRP製で、装着は両面テープで行う。レプリカ仕様のモディファイをする場合の必需品。

T'z Style Racing
㊐ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



スタイリッシュドライカーボンショートアンテナ

¥ 8800円

スポーティなドライカーボンの質感を、ルーフにもコーディネートできるアイテム。スプリング内蔵で、折れにくい設計となっている。

T'z Style Racing
㊐ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



スタイリッシュロングアンテナ

¥ 8800円

長さが77㎝の、純正交換タイプのアンテナ。純正とはもちろん、ほかのどんなアフターのアンテナとも異なる外観を演出できる長さが特徴。

DiamondTechnik.
㊐ ダイヤモンドテクニック
☎ 078-904-0444
適合車種 Ⅶ～Ⅸ（RS除く）/X/ワゴン



輸出用ロングルーフアンテナマスト

¥ X:4000円 Ⅶ～Ⅸ:4500円

輸出用純正部品となっているロングタイプのルーフアンテナ。レアなアンテナなので、ルーフのアイポイントにもなるだろう。

OVER SEA Ver
㊐シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 全車



海外仕様ロングアンテナ

¥ 3950円

長さ400㎜の海外仕様アンテナ。受信感度に変化はなし。ちょっとしたところで他車と違いを生み出せるこだわりの一品だ。

RALLIART
㊐ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



ショートアンテナ

¥ 5600円

ネジ径5㎜、ピッチ0.8。ストレートタイプで、センターはカーボン製のロゴ入り。上下はアルミアルマイト仕上げでよりスタイリッシュに。

下まわり
UNDER

YR-Advance
適合車種：X
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



サイドプロテクトフィルム
¥ 7000円
リアドアに貼るプロテクトフィルム。純正フィルムのまわりまでカバーしてくれるので、広い範囲でボディを保護してくれる。

ARP SPORT
適合車種：全車
㊢ レイル
☎ 045-824-1835



マッドフラップ
¥ 2万7000円
ダート路を走行する際、跳び石によるボディのダメージを減らすのに必須のマッドフラップ。ウレタン製で、赤、青の2色をラインアップ。

DASH
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(MR除く)/X(前期モデル)
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



マッドフラップ フロント／リア
¥ F:1万8000円～2万2000円 R:1万7000円～1万8000円
ダート走行時の泥や石跳ねからボディやフロア下を保護。素材は、軽量でしなやかな3㎜厚の赤色ウレタン。車体にフィットする車種専用品。

RALLI ART
適合車種：X
㊢ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



マッドフラップセット
¥ 3万8000円
ウレタン製シートを使用したマッドフラップのセット。フロント用、リア用計4枚セットで販売される。ラリー競技に参加する際の必需品。

WRC CUSTOM
適合車種：Ⅶ～Ⅸ
㊢ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



GPS+カメラケースKit
¥ 3万8000円
WRCで使用されるGPSとカメラを納めるケースのレプリカ品。実際にカメラを仕込むことも可能。塗装済み完成品で、未塗装仕様の設定もある。

DASH
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(MR除く)/X(前期モデル)
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



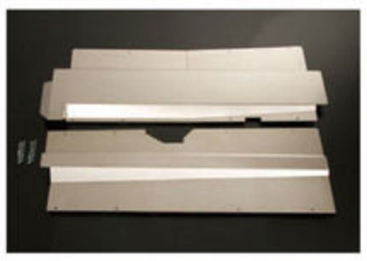
アンダーガード
¥ 3mm:6万5000円～8万円 5mm:6万9000円～9万円 5mmリブ付き:8万3000円～10万円
路面との接触などからクルマの心臓部を保護。アルミ製で、厚みは3㎜、5㎜の2種類をラインアップし、5㎜はリブ付きも選べる。

CARBING
適合車種：Ⅶ～Ⅸ/X(前期モデル)/ワゴン
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



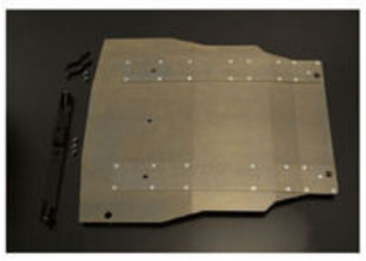
アンダーパネル サイドパネル付き
¥ 3万6000円
パネル表面にルーバーを設けて、エンジンルームの熱気を効率よく排出。サイドにもパネルを配することで、より空力、冷却性能を高めた。

RALLIART
適合車種：X
㊢ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



アンダーフロアーガード
¥ 4万4500円
ラリー、ダートラの必需品。燃料やブレーキのパイプを保護すると同時に、フロアを保護してへこみを軽減し、ボディ剛性もアップする効果もある。

RALLIART
適合車種：X
㊢ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



アンダーガード
¥ 9万5000円
ラリーやダートトライアルの必需品。オイルパンやミッションをガードする。スポーツフロントアンダースポイラーとの併用は不可。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



ランサーEVO-X カーボン ヒートプレート左右セット
¥ 2万6800円(純正品)／1万6000円(市販品)
カーボン製ヒートプレート。安心の英国三菱純正品と高品質で安価な市販品を用意。品質、見た目はほとんど同じ。価格でセレクトできる。

COLT SPEED
適合車種：X
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610



カーボンヒート プロテクター
¥ 2万7000円
リアバンパーディフューザーをマフラーの熱から保護するヒートプロテクター。1プライのCFRP製。装着する事でリアビューをグッと引き締める。

WRC CUSTOM
適合車種：Ⅶ～X
㊢ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



トミマキストライプ
¥ オープン価格
WRCレプリカを製作する際に欠かせないモディファイメニュー。オーダーにて製作する。クルマの雰囲気を劇的に高められるメニューだ。

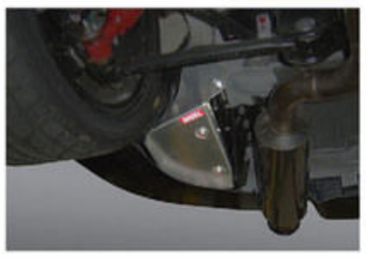
SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



海外仕様純正ランサーEVO-X ボディストライプセット
¥ 4万4000円
欧州三菱純正オプション。カラーはチタンブラック縁取り、レッドチタン縁取り、ブラックチタン縁取りホワイトブラック縁取りの4色を設定。

エクステリアその他
OTHERS

DASH
適合車種：Ⅶ・Ⅷ(MR除く)/X(前期モデル)
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



ACDガード
¥ 9000円～2万5000円
跳ね石や路面との接触などからACDを守るガード。素材は、耐久性に優れたA5052アルミ材を使用した。車種専用で設計されている。

DASH
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(MR除く)
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



リアバンパーガード
¥ 2万6000円
路面との接触からバンパーをガードする。車種ごとに設計された専用品なので、ボディにジャストフィット。素材はA5052アルミ材を使用。

DASH
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(MR除く)/X(前期)
㊢ オクヤマ
☎ 045-934-5334



タンクガード
¥ 3万5000円～4万2000円
燃料タンクを路面との接触などから守るガード。ダメージを最小限に抑えるためのマストアイテムで、素材は耐久性に優れたA5052アルミ材。

WRC CUSTOM
適合車種：Ⅶ～X
㊢ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



輸出用エンブレム/ オイルフィラーキャップ
¥ オープン価格
かつてのランエボの欧州名をかたどった「CARISMA」や海外仕様車用「Lancer」エンブレム、オイルキャップなどマニアックなアイテムもそろう。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



キー付き燃料キャップ Hella
¥ 2900円
ドイツhella社製キー付き燃料キャップ。現行三菱車に装着できる。ガソリンの抜き取りや、いたずらの防止に効果的なアイテム。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



リード付き海外仕様燃料キャップ(三菱全車共通)
¥ 2000円
三菱海外仕様車用燃料キャップ。英文字がマニア心をくすぐる。リード付きだからセルフスタンドに置き忘れる心配もない。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



トランクリッド ガーニッシュ
¥ 1万7600円
欧州三菱純正オプション。エントリーガードやピラーガーニッシュと同一デザインで、立体感のある樹脂製ガーニッシュだ。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



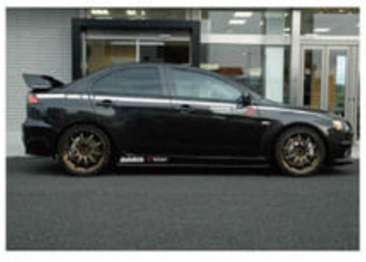
海外仕様LANCER エンブレム
¥ 2040円
2000cc 4B11MIVECのエンブレム。国内車には設定がなく、海外車にはリアトランク右下に張り付けてある。サイズは16×175㎜、クロムタイプ。

WRC CUSTOM
適合車種：Ⅶ～X
㊢ ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199



ワークスレプリカ ステッカー 凸凹スタイル
¥ オープン価格
WRCレプリカを製作する際に欠かせないステッカー。オーダーにて製作する。WRC参戦車の雰囲気を手に入れることができるメニュー。

COLT SPEED
適合車種：X(RS除く)
㊢ コルトスピード
☎ 046-220-5610



オリジナルストライプX用
¥ 3万2000円
スーパー耐久参戦車両ランサーエボリューションXに専用設計製作されたレーシングストライプ、左は正文字、右は鏡文字です。

SIGMA SPEED
適合車種：X
㊢シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



クロームドアハンドル カバー
¥ 9000円
エボXに装着可能なクロムドアハンドルカバーセット。ドアハンドルの上からかぶせるだけの簡単装着で、一気に高級感を高められる。

YR-Advance
適合車種：Ⅶ～Ⅸ
㊢ YR-Advance
☎ 042-581-7135



ひも付き給油キャップと 置き台セット
¥ 2500円
実用性に優れる、ひも付きの給油キャップと置き台のセット。セルフのガソリンスタンドなどでの、給油キャップの紛失防止に役立つ。

INTERIOR PARTS CATALOG

インテリアパーツカタログ

インテリアパーツは、ドライビング中つねに自分の目に触れることになる
機能性が大切なのはもちろんのこと、自分の好みに合ったパーツを選ぶことが大切だ
また、ディテールまでしっかりこだわることが高い完成度への近道だ

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



カーボン製エアコンパネルガーニッシュ

¥ 1万2000円

カーボン製エアコンパネルガーニッシュ。両面テープで貼り付けるだけで、エボXのインテリアをスポーティに変身させられる。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X SST



カーボン パドルシフトカバー

¥ 1万5000円

純正シフトパドルに装着する、カーボン製のカバー。取り付けは純正パドルに両面テープで張り付けるだけと、無加工かつ簡単だ。

SLR
SunLineRacing
☎ 086-209-1000
適合車種 X SST



paddle Shifter Evo

¥ 6万円

純正の固定式とは違い、ステアリングと同時に回転するシフトパドル。ステアリングを持ち変えることなく、シフト操作できるようになる。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X



カーボンステアリングカバー

¥ 1万9000円

リアルカーボン製の、純正ステアリングにかぶせるカバー。メッキフレーム部をカーボンとすることで、引き締まった印象になる。装着も簡単。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X



純正ステアリングアップグレード

¥ 3万5000円(要下取り)

握り部分の劣化を直したいという人や、握り部分をもう少し太くしたいという人にオススメ。オーダーはショールームへ直接来店して行う。

コクピット COCKPIT

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X



ルームミラージャケット

¥ 1万円

1プライのカーボンを使用したオシャレなルームミラーアウターカバー。ブラックカーボンとシルバーカーボンの2カラーが用意される。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X



オプティカルブルールームミラー

¥ 4800円

安全確保とさりげないドレスアップに最適なアイテムとなる。自動防眩機能付きおよびバックモニター付きルームミラーには装着不可。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



ハザード移動キット

¥ 1万7000円

純正ハザードスイッチを移設するためのキット。パネルの色はグレートピアノブラックを設定しているので、内装色に合わせて選ぶことが可能だ。

55MOTORS
55モーターズ
☎ 050-1004-9595
適合車種 X SST用



AWCスイッチ CZ4A SST用

¥ 5000円

SST車でステアリング交換をする際、AWCスイッチをコンソールに移設。純正スイッチを使用しているため、違和感のない仕上がりとなる。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅶ～X



カーボン調加工

¥ 3000円～

80㎝以内のパーツならなんでも施工可能。カーボン調を転写加工するから、いろいろなアイテムをスポーティに。オプションで着色も可能。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



ACコントローラーアジャスタ

¥ アルマイト:1万1000円 カーボン調:1万4000円

純正のエアコンコントローラーダイヤルに差し込むことで装着が可能。アルマイト仕上げにはレッドとブルーが設定されている。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X(SST)



GTシフター

¥ 2万8000円

ジュラルミン削り出しで製作。WRCマシンのような、シーケンシャルシフト風にSSTのシフトレバーを延長してくれる。リバース用トリガー付き。

RALLIART CLUB STYLE
ラリーアートピット
☎ 044-850-2226
適合車種 Ⅸ/X(GSR)



スポーツシフトノブ

¥ 8500円

ジュラコン素材とアルミベースリングのコンポジット仕様で、操作性をレベルアップ。5速用と6速用、それぞれにシフトパターンが付属する。

RALLIART
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 Ⅶ～X(GT-A除く)



カーボン製スポーツシフトノブ(MT用／SST用)

¥ 1万円

重量185g。カーボン繊維を丸型にし固めた。ある程度の重さが操作性をコントロール。アルミ削り出しの台座にはRALLI ARTのロゴを刻印。

RALLIART
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 Ⅶ～X(GT-A除く)



ジュラコン製スポーツシフトノブ(MT用／SST用)

¥ 6000円

110gでブラック、ホワイトを用意。ジュラコン削り出しで手になじむ丸型を採用。台座にはアルミ削り出し、アルマイト処理をしている。

ノブ KNOB

IRS
アイ・アール・エス
☎ 03-3696-7790
適合車種 全車



サンバイザー

¥ 4000円

ロールバー装着車専用サンバイザー。差し込むだけの簡単装着。ポリカーボネート製で軽量かつ衝撃に強い。形状は自分好みにカスタマイズ可能。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 全車(GT-A除く)



アルミシフトノブ Ver.2

¥ 7000円

142g。フィーリングを最優先に開発した。硬度に優れるジュラルミン合金を高精度の切削加工。手になじむフィット感と抜群の耐久性を実現。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 全車(GT-A除く)



アルミシフトノブ Ver.1

¥ 7000円

フィーリングを最優先に開発。ヘビーウエイト。心地いいシフトフィールを実現するために幾度となくテストを繰り返し、最適な重量に設定した。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 Ⅶ～X(GT-A除く)



チタンシフトノブVer.2

¥ 2万6000円

シフトフィールを最優先した重量設定と鮮やかなブルーグラデーションが特徴。削り出しのハンドメイドで、Ver.2はより丸みを帯びた形状。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 全車(GT-A除く)



チタンシフトノブVer.1

¥ 2万6000円

270g。6速のスライド式リバースロックに完全対応。素材が持つ高級感と操作性を兼ね備え、シフトフィーリングを最優先に考えた重量設定。

TOMEI POWERED
東名パワード
☎ 042-795-8411
適合車種 Ⅸ～X(ワゴン除く)



シフトノブ

¥ 2800円

ジュラコン製で70㎜のショートタイプと90㎜のロングタイプを設定。素早いシフト操作を可能としてくれる、手になじみやすいアイテムだ。

MONSTER SPORT
タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



シフトノブ

¥ 4000円

中央部の2本の溝が、レーシンググローブ使用時の滑りを防止。約60gと軽いジュラコン製で、デザインは世界の競技シーンから得たものだ。

YR-Advance
適合車種 全車
YR-Advance
☎ 042-581-7135



シフトパターン

¥ 400円

文字部分だけのシールタイプなので、カーボン地など柄つきの場所にも最適。5MT用6MT用があり、カラーはレッドとシルバーが用意される。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ステンシフトパターン

¥ 600円

高級感抜群のステンレス製。エッジ加工を施してさらに質感アップ。両面テープ付きだからすぐに張り付けることができる。サイズは2㎝×3㎝。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (RS除く)
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



サイドブレーキグリップ

¥ 1万8000円

純正よりひとまわり太いため、力をかけやすくなっている、ドライカーボン製のグリップ。実用面はもちろん、ドレスアップ効果も高い。

SIGMA SPEED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



カーボン仕様サイドブレーキグリップ

¥ 6200円

純正グリップをこのカーボン仕様にリプレイスするだけで、インテリアの一体感を損なうことなく雰囲気を引き締めることができる。

SIGMA SPEED
適合車種 X
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



ランサーEVO-X　カーボン・ハンドブレーキグリップ

¥ 6200円

エボXの標準グリップにはめ込むだけで、本体の一体感を損なうことなく、センタービューを際立てる。スポーティなカーボン柄。

RALLIART
適合車種 X(SST、2009年モデル以降不可)
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



SST専用シフトパネル

¥ 1万4000円

耐衝撃アクリルをベースにカーボンルックに仕上げている。シルバーのロゴ入りで室内をスポーティに演出。丸型で握りやすさも考慮した。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
YR-Advance
☎ 042-581-7135

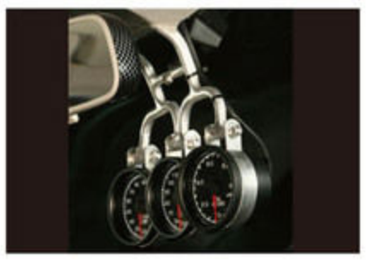


カーボンメーターボックス

¥ 1万6000円

パネル正面に穴開け加工することで、60φメーターや1DINサイズ機器など用途に合わせて格納できる。ごちゃごちゃした配線類を隠してスマートに。

black line
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
BLACK LINE
☎ 049-239-6667



メーターホルダー 3連

¥ 2万9000円～

ルームミラーに共締めで固定するメーターホルダー。ミラーが張り付けタイプの場合はルーフ内側に固定することも可能なので別途相談を。

BLITZ
適合車種 Ⅹ
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



CARBON METER PANEL

¥ 4万6000円～

ドライバー視線に合わせた設計が特徴。ボルトオン装着が可能で、レーシングメーターSDと取り付けアタッチメントが付属するキットも設定。

COLT SPEED
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)
コルトスピード
☎ 046-220-5610



3連メーターパネル

¥ 2万8000円

ガンメタリックとカーボンルックの2種を設定している、3連メーターパネル。52φメーターに対応したアイテムとなっている。

CARBING
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
オクヤマ
☎ 045-934-5334



4連カーボンメーターフード

¥ 2万5800円

オーディオスペースを損なわずに60φメーターを4連で装備できるパネル。カーボン製で取り付けは両面テープで行うだけと簡単。

メーターカバー
METER COVER

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



Aピラーメーターフード

¥ 1万4000円

Aピラーの根元に装着する、60φメーター用のフード。両面テープでの取り付けが可能だが、しっかり固定する場合にはタッピングも使いたい。

MONSTER SPORT
適合車種 X
カジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



ピラーメーターフード シングルφ60

¥ 1万4000円

各種60φメーターをAピラーに配置するためのエボX専用メーターフード。フロントウインドウの視界を犠牲にすることなく数値を確認できる。

BLITZ
適合車種 X
ブリッツ
☎ 0422-60-2277



SUPER VISON METER

¥ 3万8000円

CZ4Aのメーターデザインに合わせた、専用の機械式ブースト計をAピラーにセット。内装色とのマッチングも配慮されているので違和感なし。

MONSTER SPORT
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
カジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



ピラーメーターフード

¥ 1万6000円

Aピラーに60φメーターを2個装備するためのアイテム。ブースト計や油圧計など、とくに重要な情報を表示するメーターをセットしたい。

YR-Advance
適合車種 全車
YR-Advance
☎ 042-581-7135



ABS3連メーターフード

¥ 1万2000円

60φメーター用の、ABS製3連メーターフード。外側にはシボ肌の処理を施してあるので、フロントガラスへの写り込みが低減されている。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



3連カーボンメーターフード

¥ 1万6000円

60φメーターを3連で装備可能。美しいカーボン製クリア仕上げとなっているが、反射が気になる場合は塗装をするのがオススメだ。

DASH
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334

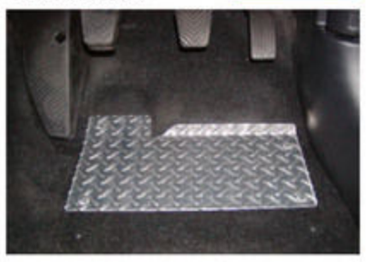


ドライバーフットレスト

¥ 5500円

表面にディンプル加工を施し、ハードなドライビングでも、ドライバーの体を足もとからサポートする。2㎜厚のアルミ製となる。

alpha
適合車種 X(SST除く)
アルファ
☎ 048-873-6986



ヒールプレート

¥ 6600円

競技走行時はマットを使用できないため、カーペットの傷みが進んでしまう。そこで保護&補修にプレートを。エボX専用に製作できる。

足もとアイテム
FOOT

Eternal
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
オサムファクトリー
☎ 0774-34-1800



ナビゲーターパネル

¥ 2万7000円

助手席前のダッシュボードに、ラリーコンピュータをセットするためのアイテム。カーボン製で軽量に仕上がっているのがポイントだ。

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



メーターステー

¥ 2800円

純正メーターフードに、四角い電子パーツを取り付けることができるステー。左右に取り付けられるよう、それぞれ専用品を用意している。

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



CTメーターステー

¥ 2800円

純正フードに取り付けるメーターステー。右側のみ。見やすい位置に好みのメーターを配置できるから、運転により集中できる。

SIGMA SPEED
適合車種 X
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115



海外仕様純正スカッフプレートセット ノーマル&LED付タイプ

¥ 2万9000円(LED付タイプ) 1万3800円(ノーマルタイプ)

RALLIARTのロゴ入りのアルマイト仕上げスカッフプレート。簡単取り付けで愛車をグレードアップ。品質、デザインとも、さすが純正部品だ。

ALPHA
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (GT-A除く)
アルファ
☎ 048-873-6986



クラッチストッパー

¥ 2800円

クラッチのオーバーストロークの防止効果とともに、ドライビングポジションの改善にも役立つ。ポジションの重要性を知る人なら欲しい。

RIGID
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (GT-A除く)
アルファ
☎ 048-873-6986



リジット ペダルラバー

¥ 1800円

強化ゴム製の、ペダルが15㎜ハイリフトとなるラバー。ドライビングポジションの微調整に使うことで、正しい姿勢を維持できるようになる。

Beatrush
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
レイル
☎ 045-824-1835

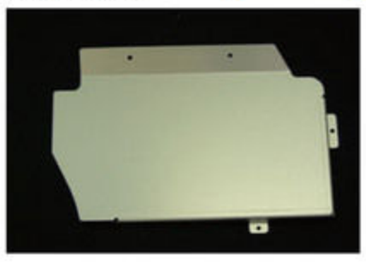


ニーレスト

¥ 5000円～7000円

ヒザで体を支えられるようになるアイテム。サーキット走行やダート走行など、強い横Gがかかる場面で、あってよかったと思えるはず。

Beatrush
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
レイル
☎ 045-824-1835



ドライバーヒールプレート

¥ 4800円

フロアをフラットにすることでペダルワークが安定し、ドライビングポジションも安定。内装をはがしたクルマの必需品といえるアイテム。

DASH
適合車種 全車
オクヤマ
☎ 045-934-5334



パッセンジャープレート Aタイプ

¥ 9800円

同乗者の姿勢を両足でサポートさせる助手席用フットレスト。素材は3㎜厚のアルミ材を使用。車両への取り付けもベルクロテープで貼るだけ。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～X



ダブルロックシートレール

¥ 2万2000円

フルバケットシート用のシートレール。ロックを左右に設けることでガタつきを防止している。ダウン量は減少するが剛性の高い連結型もあり。

シートレール SEAT RAIL

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ELイルミネーション付き スカッフプレートセット

¥ 1万6800円

ステンレス製のスカッフプレートセットにLANCERロゴのELイルミネーションが付いた1台分4枚セット。装着はノーマルの上に貼り付けるだけ。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 Ⅶ～Ⅷ



Evolutionスカッフ プレートセット

¥ 1万3500円(フロント)

ランサーエボリューションロゴ入りスカッフプレート。標準品と入れ替えるだけ。ドアを開けるたびエボリューションロゴが視界に入る。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



海外三菱純正LED スカッフプレート4枚セット

¥ 1万8000円

エボXに装着可能なCMC中華三菱製LEDスカッフプレート4枚セット。国内ではまず見ることがない一品だ。個性派にはたまらない。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



海外仕様純正ランサーEVO-X エントリーガード(スカッフプレート)

¥ 1万8600円(フロント左右セット)

欧州三菱純正オプションのカーボンルックエントリーガードフロントセット。EVOLUTIONロゴ入り樹脂製の立体感のあるガーニッシュ。

55MOTORS
55モータース
☎ 050-1004-9595
適合車種 X



シートアップアダプター

¥ 5000円(セットアップ込み)

シートの座面が低すぎる、という小柄なドライバーにとってうれしい、シートアップアダプター。価格は調整を含むセットアップ料金込みだ。

55MOTORS
55モータース
☎ 050-1004-9595
適合車種 Ⅶ～X(ワゴン除く)



ステアリング ダウンアダプター

¥ 5000円(セットアップ込み)

小柄なドライバーの、ステアリングが高すぎるという悩みを解消してくれるアイテム。価格はセットアップ込みなので、細かな調整が可能だ。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 7～10／ワゴン(寒冷地仕様除く)

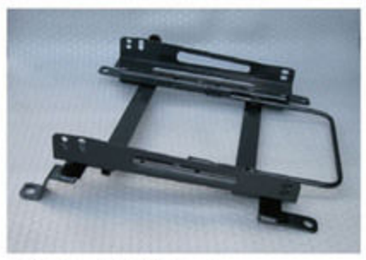


純正レカロ ローポジションレール

¥ X:2万2800円 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン:2万800円

純正レカロシートをローポジション化。CTは約25㎜、CZは約15㎜ダウンとなる。左右シート用をそれぞれ別設定している。

Kansai SERVICE
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 X



ベストポジション シートレール

¥ 2万3800円

純正レカロシート専用シートレール。調整幅はフロントが0㎜／+15㎜、リアは+20㎜／+35㎜。小柄な人でも正しいポジションが可能となる。

Kansai SERVICE
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 Ⅶ～X

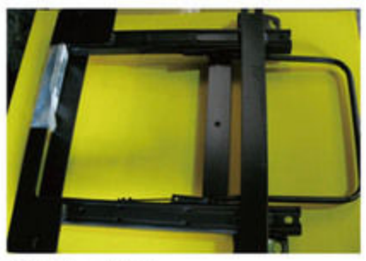


ローポジション シートレール

¥ 2万2800円～2万3800円

純正レカロ専用アイテム。シート位置を、フロント側で−25㎜／−10㎜、リアは−10㎜／+5㎜のところで調整できるようになる。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～X



純正レカロ ローポジションレール

¥ 2万円

純正レカロシートのポジションを約25㎜ダウンさせることが可能となるアイテム。各部のクリアランスを詰めることでガタつきを抑えている。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅶ～X



フロアマット

¥ 7000円～

派手なカラーリングのラインアップも用意。受注生産のため納期は1週間ほど。シックな色合いもいいが、気分転換にチェック柄もオススメ。

MONSTER SPORT
㈱モンスタースポーツ
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～X(XRS除く)



フロアマット

¥ 1万6000円

耐久性に優れた素材とズレ防止構造、ヒールパッドの装備により、スポーツドライビングをしっかりサポート。抗菌・消臭機能も持たされている。

Kansai SERVICE
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 Ⅶ～X(GSR)/ワゴン



フロントフロアマット フロント/リアフロアマット

¥ F:1万6800円 F/Rセット:2万4800円

純正品と同形状で高級感のある厚手の生地を採用。運転席のヒール部分には、大型のヒールパッドを装備しているので運転しやすい。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/X



オリジナルフロアマット

¥ 2万1000円～2万3000円

純正の固定用フックが利用できるため、ずれにくいというのがポイント。ヘタってしまった純正マットの交換品としても使える高品位なアイテム。

フロアマット FLOOR MAT

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



SPローポジレール

¥ 2万3000円

純正のレカロシートをギリギリまでローポジション化できるシートレール。約30㎜のダウンとなる。運転席用のみの設定で、寒冷地仕様にも対応。

55MOTORS
55モータース
☎ 050-1004-9595
適合車種 Ⅶ～X

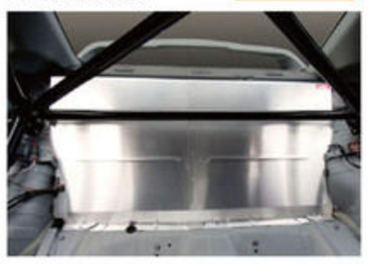


ビデオカメラステー

¥ 1万5000円

サーキットでのオンボードビデオ撮影に便利なカメラステー。リアシート後方に取り付けるタイプだが、カメラを外せば乗降性を損なわない。

DASH
オクヤマ
☎ 045-934-5334
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)/X(前期型)



リアバルクヘッド

¥ シルバー:2万円～3万円 ブラック:2万6000円～3万6000円

リアシートを外したあとキャビンとトランクを仕切るパネル。アルミ製でシルバーのほか、ブラックアルマイト加工品も設定している。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



トランクマット

¥ 7000円～

味気ないトランク内をドレスアップできるマット。柄、カラーともに豊富な設定が用意される。オプションのウーハー付きモデルにも対応。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



市販カーボン製 リアピラートリム

¥ 2万1300円

Cピラー根本にかぶせるタイプのエボ用としては珍しいカーボンインテリアパーツ。統一感を出したいならフロントといっしょに手に入れたい。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X



市販カーボン製 フロントピラートリム

¥ 2万3500円

Aピラーにカーボンのテクスチャーを与えることができるインテリアドレスアップパーツ。カーボン好きにはたまらないアイテムだろう。

インテリアその他 OTHERS

IRS
アイ・アール・エス
☎ 03-3696-7790
適合車種 全車



LEDフレキシブルランプ

¥ 4200円～5000円

車内用LEDナビランプ。激しい走行でも強固なフレキシブルさで照射位置がブレず、自由に可動。しかもLEDバルブは交換可能。3サイズ設定。

SIGMA SPEED
シグマスピードショップ
☎ 072-684-3115
適合車種 X(スペアタイヤ搭載車除く)

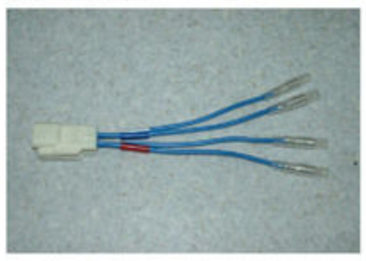


海外仕様RALLIART トランクトレイ

¥ 1万6000円

濡れたものでも気楽に積載できる、樹脂製トレー。センターにはロゴが入っている。オプションのサウンドシステム装着車の場合は一部カットが必要。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅷ～X／ワゴン



予備電源ハーネス

¥ X:2400円 Ⅷ・Ⅸ／ワゴン:3000円

カプラーオンでアクセサリー電源やイルミネーション、常時電源をとることができる。CT9Aではこれに加えて車速パルスも取り出すことが可能。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 Ⅷ～Ⅸ、ワゴン



エアコン移動ハーネス

¥ 8800円

純正フルオートエアコンのユニットを、任意の位置に移設する際便利な延長ハーネス。サブメーター取り付けなどの自由度が高くなる。

55MOTORS
55モータース
☎ 050-1004-9595
適合車種 Ⅶ～X



セキュリティランプ兼用 室内ブレーキランプ

¥ Ⅶ～Ⅸ:1万円 X:1万5000円 作業代込み

オンボードビデオ撮影時に、ブレーキペダルを踏んだタイミングがわかるランプ。価格は加工サービス料金込みのものとなっている。

Rocket Dancer
フジムラオート
☎ 075-661-9393
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



のぞき見ステー

¥ 2万4800円

リアシートを取り外して取り付けるタイプの車載カメラ用ステー。しっかりと固定できるため、映像がぶれない。サーキットで役立ってくれる。

BRAKE PARTS CATALOG

ブレーキ系パーツカタログ

パーツセレクトはもちろん、メンテという意味でもしっかりチェックしておきたいのがブレーキ関連パーツ
クルマをコントロールするということにおいて、制動は最重要ポイントだし
安全性という普段のドライブにも深く関わってくる部分なのだ

ブレーキパッド
BRAKE PAD

RALLI ART



テストアンドサービス
☎ 044-854-1945

ノンアスベストタイプで街乗りからワインディングまでをターゲットに開発。適正温度域は常温から550℃と扱いやすくなっており、エボⅦからⅨのブレンボキャリパー装着車に装着可能だ。

商品名	適合	価格	スペック
スポーツ ブレーキパッド	Ⅶ～Ⅸ、ワゴン	F:3万円 R:2万8000円	材質:ノンアス 適正温度域:常温～550℃ 走行ステージ:街乗り～ワインディング ローター攻撃性:中

RALLI ART



テストアンドサービス
☎ 044-854-1945

エボXのブレンボキャリパー装着車に対応するノンアスベストタイプ。コントロール性や車両特性とのバランスを重視して開発され、ストリートからワインディングまで対応する扱いやすい特性。

商品名	適合	価格	スペック
スポーツ ブレーキパッド	X	F:3万円 R:2万8500円	材質:ノンアス 適正温度域:常温～550℃ 走行ステージ:街乗り～ワインディング ローター攻撃性:中

ACRE



アクレ
☎ 042-516-9600

初期制動とコントロール性に優れるスーパーファイターはストリートに最適。走行後にいったん冷えても効きがすぐに回復するリカバリー性のよさにこだわった800C。耐久性の向上と、ストリートからサーキットまでカバーできるオールラウンダーのPC2600。

商品名	適合	価格	スペック
スーパーファイター	全車	8000円 RS:6000円	材質:ノンアス 温度:常温～450℃
フォーミュラ800C	全車	2万1800円 RS:1万9800円	材質:カーボンメタル 温度:常温～800℃
PC2600	全車	2万8000円 RS:2万6000円	材質:カーボンメタル 温度:常温～750℃

IDI

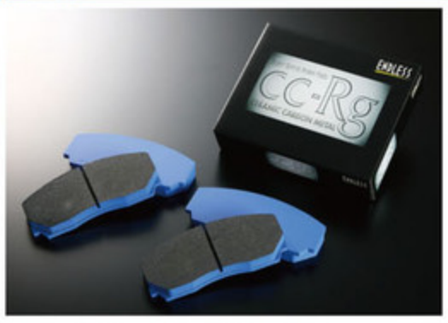
商品名	適合	価格	スペック
D300 BasicEco	全車	F:1万3000円～ R:1万2000円～	材質:ノンアス 適正温度域:0～450℃ 走行ステージ:タウンユース
D350 PlusEco		F:1万4000円～ R:1万3000円～	材質:ノンアス 適正温度域:0～500℃ 走行ステージ:タウンユース
D500 Standard		F:1万8000円～ R:1万7000円～	材質:ノンアス、ロースチール 適正温度域:0～600℃ 走行ステージ:ストリート～ミニサーキット
D700 Sports		F:2万3000円～ R:2万2000円～	材質:カーボンメタル、ロースチール 適正温度域:50～750℃ 走行ステージ:ストリート～サーキット
D750 Super sports		F:2万5000円～ R:2万4000円～	材質:カーボンメタル、ロースチール 適正温度域:50～800℃ 走行ステージ:ストリート～サーキット
D-0X Racing		F:2万7000円～ R:2万5000円～	材質:ノンアス～フルメタル(セミオーダー) 走行ステージ:レーシング
GT-Spec GT-1/GT-2/GT-3		F:2万8000円～3万円 R:2万8000円～3万円	材質:カーボンコンポジットメタル 適正温度域:0～900℃ 走行ステージ:ストリート～サーキット



アイ・ディ・アイ
☎ 042-549-0050

ストリートからサーキットまで、ニーズによって選べる5タイプのほか、セミオーダーの競技専用タイプを用意。カーボンコンポジットメタルを摩材にした「GT-Spec」も登場。スポーティかつ扱いやすい3タイプがそろう。

ENDLESS



エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

ストリートからサーキットまで、どんなステージにも対応する幅広いラインアップが魅力だ。ストリート向けパッド、「Super Street S-sports」が新たに追加されている。

商品名	適合	価格	スペック
NS97	全車	F／R:各1万9440円	適正温度域:0～500℃
MX72		F／R:各2万5920円	適正温度域:50～700℃
Super Street Y-sports		F／R:各1万5120円	適正温度域:0～400℃
Super Street S-sports		F／R:各1万7280円	適正温度域:0～480℃
Super Street M-sports		F／R:各2万4840円	適正温度域:0～530℃
TYPE CC-Rg	Ⅰ～Ⅲリア除く	F／R:各3万2400円	適正温度域:50～800℃
TYPE-R		F／R:各2万4840円	適正温度域:50～650℃

ADVICS



S&Eブレーキ
☎ 0120-100-419

ノンアスベストのストリートスペックのほか、ノンアスベスト・ロースチールのワインディングスペックとサーキットスペックを設定。ローター攻撃性も異なるので、用途に合わせて選ぶことが可能だ。

商品名	適合	価格	スペック
サーキット・スペック	全車(Xブレンボリア除く)	F／R: 各2万2000円	材質:ノンアス、ロースチール 適正温度域:常温～800℃ 走行ステージ:ストリート～サーキット ローター攻撃性:中
ワインディング・スペック	Ⅶ～X(Xブレンボリア除く)、ワゴン	F／R: 各1万8000円	材質:ノンアス、ロースチール 適正温度域:常温～550℃ 走行ステージ:ストリート～ワインディング ローター攻撃性:小
ストリート・スペック	全車(Xブレンボリア除く)	F／R: 各1万5000円	材質:ノンアス 適正温度域:常温～500℃ 走行ステージ:ストリート ローター攻撃性:小

SFIDA



インギング APP事業部
☎ 042-513-3307

街乗り用から、ワインディング、サーキットと、走るステージによってセレクトできる3タイプをラインアップしているのがうれしい。また、低価格も大きな魅力でリピート率も非常に高いという。

商品名	適合	価格	スペック
AP-5000	全車	F／R:各7000円	材質:ノンアス 適正温度域:0～400℃ 走行ステージ:街乗り ローター攻撃性:小
AP-8000		F／R:各1万円	材質:ノンアス 適正温度域:0～500℃ 走行ステージ:街乗り～ワインディング ローター攻撃性:小
KG-1115		F／R:各1万7000円	材質:カーボンメタル 適正温度域:50～800℃ 走行ステージ:街乗り～サーキット ローター攻撃性:中

RIGID



アルファ
☎ 048-873-6986

幅広い温度域をカバーしつつ安定した制動力を実現するコンペティションモデル。ジムカーナやラリー、ダートラなどにマッチし、ノンアスベストタイプのほか、リアにはメタルタイプも用意する。

商品名		適合	価格	スペック
リジット ブレーキパッド	フロントパッド／リヤパッド	全車	F:2万2000円～ R:1万9000円～	材質:ノンアス 適正温度域:常温～500、800℃ 走行ステージ:ワインディング、ジムカーナ ローター攻撃性:中
	リヤメタルパッド		2万8000円	材質:メタル 適正温度域:常温～500℃ 走行ステージ:ジムカーナ ローター攻撃性:大

GP SPORTS



ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773

抜群のコントロール性とコストパフォーマンスをねらったストリート用のSCVと、コントロール性のよさに加え、耐フェード性と耐摩耗性を向上させたサーキットユースのスーパーラップを用意。

商品名		適合	価格	スペック
G-MASTER SCV ブレーキ パッド	SCV	全車	F／R:各8800円	材質:ノンアス 適正温度域:50～550℃ 走行ステージ:街乗り～ワインディング ローター攻撃性:小
	SUPER LAP		F:1万8800円 R:1万6800円 FRセット: 3万2000円	材質:セミメタル 適正温度域:100～900℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:大

GLANZ BRAKE PAD



グラン
☎ 0791-64-8015

ダストが少なくブレーキ鳴きを抑え、コントロール性を重視したグランのパッド。街乗りをターゲットとしたスペックSのほか、ワインディングをねらったタイプCとタイプCXがあるから用途に合わせられる。

商品名		適合	価格	スペック
グラン ブレーキパッド	SPEC-S	全車	F／R: 各7620円	材質:ノンスチールNOA 適正温度域:常温～450℃ 走行ステージ:街乗り ローター攻撃性:小
	SPEC-C	全車	F／R: 各1万1435円	材質:カッパーグラファイト 適正温度域:常温～650℃ 走行ステージ:街乗り～ワインディング ローター攻撃性:小
	SPEC-CX	Ⅶ～X、ワゴン	F／R: 各1万5240円	材質:カッパーグラファイト 適正温度域:常温～750℃ 走行ステージ:ワインディング ローター攻撃性:小

GLAD



グラッド・ジャパン
☎ 03-3298-8195

街乗り用のG-BASIC、ワインディングからサーキットまで対応するタイプCZ、サーキット用のタイプZR1を設定。G-BASICはノンアスベストだが、ほかふたつは効きを重視したカーボンメタルとなる。

商品名	適合	価格	スペック
G-BASIC	全車	F／R:各1万5000円	材質:ノンアス 適正温度域:0～500℃ 走行ステージ:街乗り ローター攻撃性:小
Type-CZ		F:2万8000円 R:2万6000円	材質:カーボンメタル 適正温度域:0～850℃ 走行ステージ:ワインディング～サーキット ローター攻撃性:中
Type-ZR1		F／R:各3万円	材質:カーボンメタル 適正温度域:300～850℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中

JURAN



タニダ
☎ 052-871-3741

6種類37グレードの摩材を設定。あらゆるチューニングプランに対応可能。HP60、HP90は大型サーキット、スプリントレースに最適。SP2はストリートからショートサーキットに対応する。

商品名	適合	価格	スペック
HP60	全車	F／R:各2万3000円	材質:ロースチール 適正温度域:常温〜600℃ 走行ステージ:サーキット〜レーシング ローター攻撃性:中
SP2	全車	F／R:各2万円	材質:ロースチール 適正温度域:常温〜700℃ 走行ステージ:ストリート〜サーキット ローター攻撃性:中
HP90	全車	F／R:各2万7000円	材質:ハイスチール 適正温度域:100〜700℃ 走行ステージ:レーシング ローター攻撃性:強

DIXCEL

商品名	適合	価格	スペック
EXTRA Speed	全車	F:8000円 R:6000円	材質:NAO 適正温度域:0〜600℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:小
EXTRA Cruise		F:8000円 R:6000円	材質:NAO 適正温度域:0〜450℃ 走行ステージ:街乗り ローター攻撃性:小
Z-type		F:2万2000円 R:2万円	材質:グラファイトメタリック 適正温度域:0〜850℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:中
M-type		F／R: 各1万6000円〜	材質:ノンスチール、セラミックファイバー 適正温度域:0〜500℃ 走行ステージ:街乗り〜ワインディング ローター攻撃性:小
R01-type		F:2万5000円 R:2万3000円	材質:HDグラファイトメタリック 適正温度域:200〜900℃ 走行ステージ:ワインディング〜サーキット ローター攻撃性:中〜大
RA-type	V〜X(ブレンボキャリパーのみ対応、XはGSRのみ対応)、ワゴン	F:2万5000円 R:2万3000円	材質:カーボンセミメタル 適正温度域:200〜900℃ 走行ステージ:ワインディング〜サーキット ローター攻撃性:中〜大
Specom-β	V〜X(ブレンボキャリパーのみ対応、XはGSRフロントのみ対応)、ワゴン	F／R:各3万6000円	材質:カーボンセミメタル 適正温度域:200〜900℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中〜大
Specom-α		F／R:各2万8000円	



ディクセル　☎ 072-654-0121

ブレーキ関連の専門メーカーであるディクセルでは、タイプの異なる8種類のパッドをラインアップ。街乗りユーザーからサーキットユーザーまで、さまざまな車両に対応することが可能だ。

RACING GEAR



辰巳屋興業 用品部
☎ 03-3696-0620

コストパフォーマンスを重視したCSのほか、抜群のコントロール性が魅力のSS、高温、高負荷時でも安定した制動力を実現する80Rを用意。材質はCSとSSはノンアスベスト、80Rはロースチールだ。

商品名		適合	価格	スペック
POWER DISC BRAKE PAD	CS	Ⅶ〜X GSR(X11モデル除く)、ワゴンGT-A	F:1万6000円 R:1万5000円	材質:ノンアス 適正温度域:0〜550℃ 走行ステージ:街乗り〜ワインディング ローター攻撃性:小
	SS		F:1万9000円 R:1万8000円	材質:ノンアス 適正温度域:0〜650℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:小
	80R		F:2万円 R:1万9000円	材質:ロースチール 適正温度域:150〜700℃ 走行ステージ:ワインディング〜サーキット ローター攻撃性:大

BRIG



ブロンコ・バスター
☎ 048-577-0606

極限までブレーキダストを抑えたストリート用パッドのSDFのほか、サーキットでの高いパフォーマンスを実現するVSシリーズをラインアップ。手ごろな価格帯も魅力のひとつとなっている。

商品名	適合	価格	スペック
SDF(SuperDustFree)	全車	F:2万円 R:1万8000円	材質:ノンアス 適正温度域:0〜350℃ 走行ステージ:街乗り ローター攻撃性:小
VSZ		F／R: 各1万6000円	材質:ノンアス 適正温度域:0〜650℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:小
VSR		F／R: 各2万2000円	材質:セミメタリック 適正温度域:0〜850℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:小

PFC



PFCジャパン
☎ 048-836-4412

サーキットで絶対的な支持を集めるPFC。ストリートメインのユーザーならプレミアム、サーキットでの走りをねらうのならレーシングがピッタリ。材質はともにカーボンメタルで安定の効きが約束される。

商品名		適合	価格	スペック
Carbon Metallic	Racing	V〜X/ワゴン(RS除く)	価格変更要問い合わせ	材質:カーボンメタル 適正温度域:100〜1000℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中
	Premium		価格変更要問い合わせ	材質:カーボンメタル 適正温度域:常温〜550℃ 走行ステージ:街乗り〜ワインディング ローター攻撃性:小

VALDI SPORT

商品名		適合	価格	スペック
ハイパフォーマンスブレーキパッド	CLUB SPORTS	Ⅳ〜X、ワゴン	F／R: 各3万5500円	材質:カーボンメタル 適正温度域:常温〜800℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中
	RACING ENDURANCE		F／R: 各4万円	材質:カーボンメタル 適正温度域:常温〜900℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中
	RACING SPRINT		F／R: 各4万円	材質:カーボンメタル 適正温度域:常温〜900℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中
	SUPER STREET		F／R: 各2万3000円	材質:ノンアス 適正温度域:常温〜450℃ 走行ステージ:街乗り〜ワインディング ローター攻撃性:中
	PREMIUM SPORTS		F／R: 各3万2000円	材質:ノンアス 適正温度域:常温〜700℃ 走行ステージ:ワインディング〜サーキット ローター攻撃性:中



テストアンドサービス
☎ 044-854-1945

ブレーキダストの軽減と高耐久性、そしてスポーツ性を両立するストリート系パッドと、低温からしっかりと効きながらコントロール性を重視したサーキット系パッドを用意。ステージによって選ぶといい。

KBC

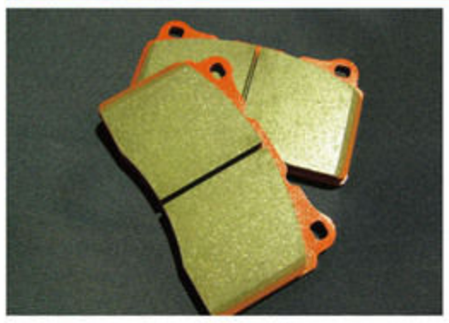


K.B.C コーヨー
☎ 0280-91-1133

KBCのRS PROパッドは、適正温度域の異なる2タイプをラインアップ。材質はすべてカーボンメタルで、街乗りからサーキットまで幅広いステージで抜群の効きとコントロール性を体感させてくれる。

商品名		適合	価格	スペック
RS PRO	650i	全車	F／R:各1万9000円 (ブレンボ 2000円UP)	材質:カーボンメタル 適正温度域:0〜650℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:小〜中
	750i		F／R:各2万3000円 (ブレンボ 2000円UP)	材質:カーボンメタル 適正温度域:0〜750℃ 走行ステージ:街乗り〜サーキット ローター攻撃性:中

UNLIMITEDWORKS



アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116

極力ブレーキ鳴きを抑え、ブレーキング時のフィーリングにこだわって開発。低温からの効きを確保しつつ優れた制動力を実現し、コントロール性にも優れている。適正温度域の異なる3種を設定する。

商品名		適合	価格	スペック
オリジナルブレーキパッド	SPEC-S	全車	F:1万7000円 R:1万5000円	材質:ノンアス 適正温度域:0〜550℃
	SPEC-C		F:1万9000円 R:1万7000円	材質:ノンアス 適正温度域:常温〜650℃
	SPEC-R		F:2万8000円 R:2万4000円	材質:ノンアス 適正温度域:100〜800℃

RS TAKEDA



アールエスタケダ
☎ 052-802-0647

ミニサーキットにターゲットを絞り込んだスペシャルメイドのパッド。材質はセミメタリックで、適正温度域は30〜800℃と幅広い。踏んだら踏んだぶんだけ効くコントロール性のよさも特徴。

商品名	適合	価格	スペック
ブレーキパッド CR-01	V〜X/ワゴン	F／R:各2万5000円	材質:セミメタリック 適正温度域:30〜800℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:小

RIGID

適合車種 Ⅶ〜X/ワゴン(ⅦGT-A除く)

アルファ
☎ 048-873-6986



リジット・スーパーインナーシュー

¥ 2万2000円

材質:ノンアス 走行ステージ:ジムカーナ ドラム攻撃性:中

ロック率を大幅にアップさせ、超ハイグリップタイヤ装着車でも自由自在のサイドターンが可能。ジムカーナで大きな武器となるアイテムだ。

サイドブレーキシュー BRAKE SHOE

YR-Advance



YR-Advance
☎ 042-581-7135

ランエボのスペシャリスト、YRアドバンスがブレーキパッドをリリース。DLは低ダスト、C2はスポーツ走行向け、C1は純正＋αの効きでローコストというラインアップ。

商品名	適合	価格	スペック
YR-DL	全車	F／R:各2万7000円	材質:ノンアス 適正温度域:常温〜700℃ 走行ステージ:ワインディング ローター攻撃性:中
YR-C2		F:2万円　R:1万8000円	材質:カーボンメタル 適正温度域:常温〜800℃ 走行ステージ:サーキット ローター攻撃性:中
YR-C1		F:1万2000円 R:1万1000円	材質:カーボンメタル 適正温度域:常温〜500℃ 走行ステージ:ストリート ローター攻撃性:中

T'z Style Racing



ティーズスタイル
☎ 058-248-5852

ティーズスタイルのブレーキパッドは、カーボンメタル製の「サーキット」と、ノンアスの「ストリート」の2タイプがラインアップ。チューンの内容や走行ステージで選ぶといいだろう。

商品名		適合	価格	スペック
ハイスペックブレーキPAD	サーキット	ブレンボ装着車	F／R: 各2万8800円	材質:カーボンメタル 適正温度域:50〜800℃ 走行ステージ:ストリート〜ワインディング〜サーキット〜レーシング ローター攻撃性:中
	ストリート		F／R: 各1万8800円	材質:ノンアス 適正温度域:0〜650℃ 走行ステージ:ストリート〜ワインディング ローター攻撃性:小

ENDLESS

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ(ブレンボ装着車リアのみ)

エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



CURVING SLIT

¥ F:3万7800円 R:3万240円

材質:FC鋳鉄 スリット:あり 構造:1ピース

ストリートやサーキットにおいて、パッドの性能を最大限に引き出すカービングスリットを採用。制動力、放熱性アップに効果的だ。

ENDLESS

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ(ブレンボ装着車リアのみ)

エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



E-SLIT

¥ F:4万5360円 R:3万5000円

材質:FC鋳鉄 スリット:あり 構造:1ピース

なだらかな曲線のロングスリットと、そこに重なるEスリットが特徴。パッドをつねに最適な状態に保ちつつ強い制動力を発揮するローターだ。

ENDLESS

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ(ブレンボ装着車リアのみ)

エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



BASIC

¥ F:3万2400円 R:2万4840円

材質:FC鋳鉄 スリット:なし 構造:1ピース

独自の特殊熱処理と耐熱塗料を施すことで、ノーマルサイズでも制動力アップが可能。幅広いシーンにマッチし、リーズナブルな価格も魅力。

ENDLESS

適合車種 Ⅶ〜Ⅸブレンボ装着車(GT-A、ワゴン除く)

エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



BASIC SLIT

¥ F:1万9440円 R:1万8360円

材質:FC鋳鉄熱処理 スリット:カーヴィングスリット 径:純正 構造:1ピース

ローターの交換サイクルの早い走行会のユーザー、また純正ローターの補修価格が高価な車種に向けて、スリット入りながらも低価格を実現。

ブレーキローター BRAKE ROTOR

DIXCEL

適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/ワゴン

ディクセル
☎ 072-654-0121



RGM-type

¥ 1万9000円

材質:ノンアス 走行ステージ:ジムカーナ、ダートトライアル ドラム攻撃性:中〜大

徹底した実車テストにより開発され、スピンターンを容易なものにしてくれる。材質にノンアスベストを用い、優れた初期制動を発揮する。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 全車



SD

¥ 2万2000円～4万4000円

材質:FC鋳鉄 スリット:6本 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

同社のPDに6本のスリット加工を施したSD。PDよりも制動性能が20%向上し、幅広いシーンに対応。ドレスアップ効果も期待できる。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 全車(X2ピースローター除く)



PD

¥ 1万7000円～3万6000円

材質:FC鋳鉄 スリット:なし 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

ディクセルローターのスタンダードモデル。防錆コーティングを施し耐食性を向上させつつ、純正品と同等の扱いやすさを実現している。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RS除く、ブレンボキャリパーFのみ)



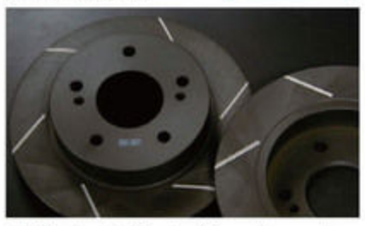
2PIECE BRAKE DISC ROTOR ASSEMBLY

¥ 9万5200円～12万6000円(2枚Fのみ)

材質:FC鋳鉄ハイカーボン スリット:ストレート12本 径:純正 構造:2ピース

純正ブレンボと同サイズで、ボルトオンができる2ピースタイプのフロントローター。フローティング構造により、ハブへの熱伝導を抑制した。

RIGID
㊢ アルファ
☎ 048-873-6986
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(RSのみ)



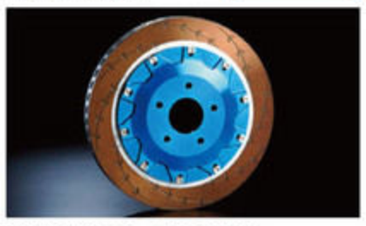
リジット・スリットブレーキローター

¥ F／R:各2万9000円

材質:FC鋳鉄 スリット:6本 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

つねに安定したフィーリングを実現し、制動力や耐フェード性をアップするローター。特殊熱処理加工により、クラック発生のリスクも解消。

ENDLESS
㊢ エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着フロントのみ)



RACING E-SLIT

¥ Ⅶ～Ⅸ:7万9920円 Ⅹ:12万2040円

材質:特殊カーボン スリット:あり 構造:2ピース

ローターとベルハウジングを別体とした2ピース構造を採用。特殊カーボン配合の材質で、クラックが入りにくく安定した制動力が得られる。

ENDLESS
㊢ エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着フロントのみ)



Racing CURVING SLIT

¥ Ⅶ～Ⅸ:7万2360円 Ⅹ:10万5840円

材質:特殊カーボン スリット:あり 構造:2ピース

レースでも使用し、研究開発を重ねたサーキットスペックのローター。ジュラルミンのベルハウジングによりバネ下重量の軽減にも効果アリ。

PFC
㊢ PFCジャパン
☎ 048-836-4412
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RS除くフロントのみ)/ワゴン(フロントのみ)



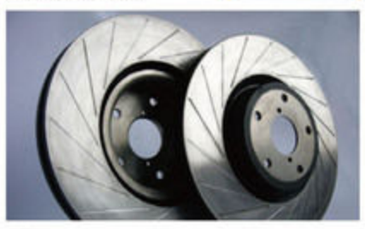
3D／V2レーシングローターキット

¥ 価格変更 要問い合わせ

材質:ハイカーボンスチール特殊鋼 スリット:ディンプル 内容:2枚セット 径:純正 構造:2ピース

「パッドの性能を引き出すローター」をコンセプトに開発。耐クラック性とコントロール性に優れており、サーキットで抜群の制動力を発揮。

NUKABE
㊢ ヌカベ
☎ 0120-08-1201
適合車種 Ⅶ～Ⅷ(GSR、ⅧGT-Aのみ)、Ⅸ(ブレンボ装着車)/ワゴン



ブレーキローター HighSpec

¥ F:6万6000円／set R:6万2000円／set

材質:特殊開発素材 スリット:18本 内容:2枚セット 径:純正／F:320φ R:300φ 構造:1ピース

独自開発の素材により、優れたストッピングパワーと高い耐久性を両立。18本のスリットにより、つねにパッドを最適な状態に保ってくれる。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RSリアのみ)



HS

¥ 3万4000円～3万7000円

材質:FC鋳鉄熱処理加工 スリット:6本 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

ストッピングパワーをワンランクアップさせたいユーザーに最適。ストリートからサーキットまで、あらゆる場面で最高の効きを発揮する。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン(XRSはフロントのみ)



FS

¥ 1ピース:3万5000円～5万4000円 2ピース(Xオプション):7万2000円

材質:FC鋳鉄ハイカーボン スリット:6本／12本(2ピース) 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース／2ピース

FC鋳鉄ハイカーボンを用いたプロスペックのローター。純正サイズの1ピースのほか、エボXオプションの2ピースタイプ対応品もある。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン(XRSはフロントのみ)



FP

¥ 2万7000円～4万6000円

材質:FC鋳鉄ハイカーボン スリット:なし 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

FSのスリットなしモデルがFP。独自の熱処理加工により、耐ゆがみ性能や耐クラック性能を実現しつつ、ブレーキ鳴きも抑制されている。

DIXCEL
㊢ ディクセル
☎ 072-654-0121
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RSリアのみ)



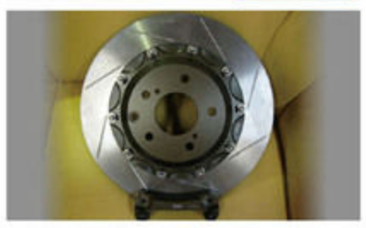
HD

¥ 2万6000円～2万9000円

材質:FC鋳鉄熱処理加工 スリット:なし 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

ひずみやクラックを発生させにくくする熱処理加工を施し、サーキットユースにもオススメ。表面硬度も最適化され、ペダルタッチも向上する。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン(ブレンボ装着車)



RDDリアビッグローターキット

¥ 21万円

スリット:8本 内容:2枚セット 径:332φ 構造:2ピース

純正のブレンボキャリパーを外側へオフセットし、332φローターをセット。前後のブレーキバランスを最適化する場合にぜひ欲しいアイテム。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン(ブレンボ装着車)



RDD2ピースローター

¥ X:21万円 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン:19万8000円

材質:ハイカーボンスチール スリット:8本 内容:2枚セット 径:純正 構造:2ピース

純正サイズながら、レーシングカーと同一の素材や形状を採用する2ピースローター。フローティングマウントだが、リジッド加工も可能。

UNLIMITEDWORKS
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン(ブレンボ装着車)



RDD1ピースローター

¥ 7万8000円

材質:ハイカーボンスチール スリット:6本 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

各種レースでも使用されるハイカーボンスチール製。純正サイズの1ピース構造ながら、制動力やフィーリング、耐摩耗性に優れている。

AGGIO CREATE
㊢ アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着)、Ⅺ(ブレンボ装着、11モデルのみ)



APM2ピースブレーキローター

¥ X:9万5000円 Ⅶ～Ⅸ:8万3000円

材質:FC鋳鉄 スリット:Jフック 内容:2枚セット 径:純正 構造:2ピース

純正置き換えタイプの2ピースローター。高剛性なベルハウジングを採用しながら軽量に仕上がっており、熱処理加工も施されている。

AGGIO CREATE
㊢ アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着)



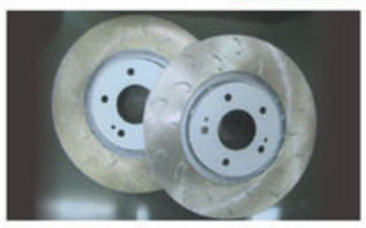
APMリアブレーキローター

¥ X:4万5000円 Ⅶ～Ⅸ:4万円

材質:FC鋳鉄 スリット:Jフック 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

ダクロメットコーティングの熱処理加工とJフックスリットを採用したリア用ブレーキローター。純正サイズなのでボルトオンで装着可能。

AGGIO CREATE
㊢ アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着)



APM1ピースブレーキローター

¥ X:5万2000円 Ⅶ～Ⅸ:4万5000円

材質:FC鋳鉄 スリット:Jフック 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

従来のスリットタイプをさらに高効率化したJフックスリットと、積極的に冷気を取り入れる逆ベンチを採用。1ピース構造の純正サイズ。

GARLAND
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(フロント)



レーシングローター

¥ CT9A:11万5000円 CZ4A:11万9200円

材質:FCD スリット:CZ4A 12本／CT9A 6本 内容:2枚セット 径:純正 構造:2ピース

いっさいの加工を行わずに、高性能なローターを体感できる純正交換タイプ。フルフローティング構造の採用で、ペダルフィールも大幅に向上。

GARLAND
㊢ DECK
☎ 0561-84-8999
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ビッグローターキット

¥ F:13万2000円 R:11万6000円

材質:FCD スリット:F 12本／R 6本 内容:F／R各2枚セット 径:F 355φ／R 330φ 構造:2ピース

こだわりの異音防止式フルフロー2ピース構造を採用し、ジャダーの低減と軽量化を実現。ローター径はフロント355φ、リア330φとなる。

T'z Style Racing
㊢ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



リヤ3Pローター

¥ X:13万8000円 Ⅶ～Ⅸ:12万8000円

構造:3ピース 径:X330～355φ Ⅶ～Ⅸ 300φ

リアインナーシュータイプのブレーキに対応する3ピースローター。X用にオフセットキット(340φ／18万円)も用意されている。

T'z Style Racing
㊢ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



フロント2Pローター

¥ X:14万2000円 Ⅶ～Ⅸ:9万8000円

構造:2ピース 径:320φ

ベルハウジングの形状や組み付け方法などにより、さらに冷却効果が向上する。ベルハウジングの塗装は別途1万円(左右セット)。

T'z Style Racing
㊢ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



1Pローター スリット フロント/リア

¥ F:5万6000円 R:5万6000円

構造:1ピース 径:F 320φ／R 300φ

フィンを放射状に配し、左右共用とすることで冷却効率のアップとローコストを実現。ベルハウジングの塗装は別途5000円(左右セット)。

DOGFIGHT PRO
㊢ ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 全車



CVローター／CVスリットローター

¥ STD:F 1万5000円～2万7000円／R 1万8000円～2万4000円 スリット:F 2万3000円～3万4000円／R 2万300s0円～2万7000円

材質:FC鋳鉄 スリット:なし／あり 内容:2枚セット 構造:1ピース

強度と耐久性を持たせるため、FC鋳鉄に特殊添加剤を追加した素材を採用。スリット入りのほか、スリットなしもラインアップされる。

RALLI ART CLUB STYLE
㊢ ラリーアートビット
☎ 044-850-2226
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(RS除く)、ワゴン(GTのみ)、Ⅹ(GSRのみ)



ハイパフォーマンス ブレーキキャリパーキット

¥ Ⅶ～Ⅸ、ワゴン:24万7000円 Ⅹ:26万8000円

材質:FC鋳鉄 スリット:Jフック 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

フロント用 ポット数:6 ローター:純正使用 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

純正のローターを使用しつつ、フロントのブレーキキャリパーを6ポットへアップグレード。制動性とコントロール性が大幅に向上する。



BE FREE
㊢ BE FREE
☎ 06-6324-0405
適合車種 全車



ブレーキディスクローター

¥ ノーマル形状:1万800円～ スリット入り:1万5800円～

材質:FC鋳鉄 スリット:なし/6本 内容:2枚セット 径:純正サイズ 構造:1ピース

ノーマル形状ワンピースとスリットが6本入ったタイプの2種類をラインアップ。純正と同じように交換するだけでブレーキチューンは完成。

Biot
㊢ Biot
☎ 042-568-0717
適合車種 Ⅴ～Ⅹ



Biot 2PIECE ROTOR

¥ X:13万8000円 Ⅴ～Ⅸ:9万4000円

材質:焼き入れ処理・ブラックサフェース加工 スリット:8本 内容:フロント 径:350φ(X) 320φ(Ⅴ～Ⅸ) 構造:2ピース

放熱性を高めたローターを使用し、2ピース化することでハブベアリングに熱を伝えないため、ハードに使っても問題なく対応する。

GLANZ BRAKE PAD
㊢ グラン
☎ 0791-64-8015
適合車種 全車



ブレーキローターHARD

¥ F:2万4286円～ R:2万3333円～

材質:特殊熱処理FC鋳鉄 スリット:6本 内容:F／R各2枚セット 径:純正 構造:1ピース

装着初期の熱倒れやゆがみを抑える特殊熱処理と、6本スリットとの相乗効果で優れた制動力と耐久性を実現。ハイスペックのHARD SIXもそろう。

blackline
㊢ BLACK LINE
☎ 049-239-6667
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



高強度スリットローター

¥ F／R:各1万4500円～2万1900円

材質:高硬度材 スリット:6本 内容:2枚セット 径:純正 構造:1ピース

高硬度材質にスリット加工が施されたブラックラインオリジナルのローター。攻撃性の強いパッドにも対応し、リーズナブルな価格も魅力だ。

Biot
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
Biot
☎ 042-568-0717



REAR BRAKE OFFSET KIT

¥ X:17万5000円 Ⅶ～Ⅸ:14万円(330φ) 16万5000円(340φ)

リア用 ローター:3ピース(X) 2ピース(Ⅴ～Ⅸ)、355φ(X) 330/340φ(Ⅴ～Ⅸ) 付属品:キャリパーブラケット

ローター径を大きくしてブラケットによって純正キャリパー位置を外側にオフセット。回転速度を落とすことで高い効き味を発揮する。

Biot
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
Biot
☎ 042-568-0717



FRONT BRAKE OFFSET KIT

¥ 16万円

フロント用 ローター:2ピース、342φ 付属品:キャリパーブラケット

純正の320φサイズローターを342φに拡大して、ブラケットによって純正キャリパーをオフセットさせるキット。同じキャリパーでも効きが違う。

ブレーキローターキット
BRAKE ROTOR KIT

GARLAND
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着車)
DECK
☎ 0561-84-8999



APレーシング リアビッグキャリパーキット

¥ 24万9000円

リア用 ポット数:4 ローター:純正使用 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

ぜひフロントとセットで装着したいリア用キット。キャリパーは4ポットで、フェロード製パッドやステンメッシュホースなどが付属される。

GARLAND
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ブレンボ装着車)
DECK
☎ 0561-84-8999



APレーシング フロントビッグキャリパーキット

¥ 27万6000円 (CP5555キット:31万9000円)

フロント用 ポット数:6 ローター:純正使用 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

世界のレースシーンを席巻するAPレーシング製のキャリパーキット。6ポットを採用し、優れた制動力と安定したフィーリングを実現する。

NUKABE
適合車種 Ⅶ～Ⅷ(RS除く)、Ⅸ/ワゴン
ヌカベ
☎ 0120-08-1201



ブレーキキャリパー

¥ F:25万8000円 R:24万2000円

フロント／リア ポット数:F 4／R 2 ローター:純正使用

特殊構造ピストンを採用するモノブロックキャリパー。純正ローター対応で、純正形状のパッドも使用可能。フロント用とリア用を用意する。

ENDLESS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



Racing6＆4

¥ システムインチアップキット:84万2400円

1台分 ポット数:F 6／R 4 ローター:2ピース、F 370φ／R 332φ、カービングスリット 付属品:キャリパーブラケット、ホース、パッド

フロントに6ポット＋370φローター、リアに4ポット＋332φローターを組み合わせる。圧倒的なストッピングパワーを求めるユーザーに。

ENDLESS
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



チビロク

¥ ブレーキキット:25万1640円 システムキット:29万4840円～38万6640円

フロント用 ポット数:6 ローター:純正使用／1ピース・2ピース、294φ～320φ、カービングスリット 付属品:キャリパーブラケット、ホース、パッド

純正ローターのままキャリパーをランクアップしたいユーザーに最適なコンパクトサイズ。確実な制動性や剛性感のあるフィーリングも魅力。

ENDLESS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



6POT

¥ システムインチアップキット:39万4200円～45万1440円

フロント用 ポット数:6 ローター:2ピース、320φ～370φ、カービングスリット

サーキットで威力を発揮する6ポットのビッグキャリパー。異径ピストンを採用することで偏摩耗を防ぎ、高いコントロール性を発揮する。

キャリパー＆ローターキット
CALIPER & ROTOR KIT

T'z Style Racing
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



リヤ3Pビックローター

¥ X:18万円 Ⅶ～Ⅸ:15万円～17万円

構造:3ピース 径:Ⅹ355φ Ⅶ～Ⅸ330φ、340φ

X用に355φ、Ⅶ～Ⅸ用に330φと340φの大径サイズを用意。ブレーキバランスの前後を考慮するユーザーに。ブラケット、ボルトなどが付属。

T'z Style Racing
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(純正ブレンボ装着車)
ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



フロント2Pビックローターキット

¥ 16万円

構造:2ピース 径:342φ

純正ブレンボキャリパーに対応する、342φのフロント用2ピースローターのキット。オフブラケット、ボルトなどがセットとなる。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



ブレンボ8POTモノブロックキャリパーキット

¥ 45万8000円～

フロント用 ポット数:8 ローター:2ピース、360φ 付属パーツ:パッド

ブレンボ製のモノブロック8ポットキャリパーを使ったフロントブレーキキット。ローターは360φのほか、最大で400φを選択することも可能。

COLT SPEED
適合車種 XGSR
コルトスピード
☎ 046-220-5610



ブレーキキャリパー&ローターキット

¥ 82万円

1台分 ポット数:F 6／R 4 ローター:2ピース、8スリット、F 370φ／R 332φ 付属パーツ:ホース

キャリパー、ローター、ブラケット、ステンレスブレーキラインのフルキット。1台分キットのほか、前後別々で購入することも可能だ。

COLT SPEED
適合車種 Ⅶ～ⅨGSR
コルトスピード
☎ 046-220-5610



ブレーキキャリパー&ローターキット

¥ 78万円

1台分 ポット数:F 6／R 4 ローター:2ピース、8スリット、F 345φ／R 332φ 付属パーツ:ホース、パッド(選択可能)

フロント6ポット、リア4ポットのキャリパーに、大径スリットローターをドッキング。トータルでブレーキ性能を向上させたい人に最適。

COLT SPEED
適合車種 XGSR
コルトスピード
☎ 046-220-5610



ブレーキキャリパーキット 純正ローター用

¥ 29万8000円

フロント用 ポット数:6 ローター:純正使用 付属パーツ:ホース

6ポットキャリパーと純正ローターを組み合わせるフロントブレーキキット。ただし、純正ホイールは使用できなくなるのでご注意を。

APP
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
インギング APP事業部
☎ 042-513-3307



ブレーキキャリパーキット

¥ 32万8000円～39万8000円

フロント／リア ポット数:F 6／R 4 ローター:2ピース、355φ、345φ、カーボンFC鋳鉄材 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

アルミ鍛造キャリパーと軽量2ピースローターを組み合わせたブレーキキット。パッドは性質の異なる3種類のなかから選ぶことができる。

ENDLESS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



Racing MONO6

¥ システムインチアップキット:73万2240円

フロント用 ポット数:6 ローター:2ピース、370φ、Eスリット

高剛性の鍛造6ポットキャリパーに370φローターをドッキング。実戦から生まれた圧倒的なパフォーマンスを必要とするユーザーに。

CAR CARE OFFICE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
カーケアオフィス
☎ 059-370-5590



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 12万4000円～

リア用 ポット数:6 付属パーツ:パッド、専用サポート、ステンメッシュホース、ボルト

軽量コンパクト4POT、WILWOOD「POWERLITE」のキャリパーKIT。その名のとおりコンパクトでも高い剛性を獲得している。

CAR CARE OFFICE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
カーケアオフィス
☎ 059-370-5590



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 27万5000円～

フロント ポット数:6 ローター:330／355φ FCR材 スリット:ストレート12本 付属品:パッド、ステンメッシュホース

軽量薄型のWILWOODレーシングキャリパー「SL6R」の進化版「FNSL6」仕様。 材質が鍛造アルミになり、より高い剛性を獲得。

RUNDUCE
適合車種 X
オリジナルランデュース
☎ 086-464-0606



ランデュースブレーキkit

¥ 1台分:56万8000円／フロントのみ:30万円

フロント／リア ポット数:F 8／R 6 ローター:F 380φ、356φ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

車重のあるエボXに合わせてプロデュースされたキャリパーキット。キャリパーカラーや、パッドのタイプなど、さらに細かくリクエストできる。

RUNDUCE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
オリジナルランデュース
☎ 086-464-0606



ランデュースブレーキkit

¥ 1台分:50万2000円／フロントのみ:26万7000円

フロント／リア ポット数:F 6／R 4 ローター:F 356φ、330φ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

キャリパーカラー、キャリパーサイズ、ローターサイズ、ブレーキパッドなど、自由に組み合わせが可能。車種ごとにオススメセットメニューも用意。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



ブレンボ4POTリアキャリパーキット

¥ 35万円～

リア用 ポット数:4 ローター:2ピース、370φ・355φ・343φ

リアブレーキをいっそう強力にするキット。キャリパーはブレンボ製の4ポットで、ローターは343φ～。ブレーキパッドも付属される。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



ブレンボ6POTモノブロックキャリパーキット

¥ 43万円～

フロント用 ポット数:6 ローター:2ピース、355φ・343φ・332φ

2ピースローターとブレンボ製の6ポットキャリパーを組み合わせ、強力な制動力を実現。17インチホイール対応というのもうれしい。

Biot
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
Biot
☎ 042-568-0717



brembo 6POT TYPE-R CALIPER KIT MonoBlock

¥ 380φ:50万円 370φ:48万円 355φ:46万円

フロント用 ポット数:6 ローター:2ピース、380φ・370φ・355φ 付属品:キャリパーブラケット、ホース、パッド

ブレンボキャリパーに6ポットのモノブロックを使用したトップエンドモデル。ローター径は3種類からセレクト可能でホールサイズに合わせられる。

GARLAND
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
DECK
☎ 0561-84-8999



APレーシング プロシステムキット

¥ F:42万5000円(380φローター:44万7000円) R:40万円

フロント／リア ポット数:F 6／R 4 ローター:2ピース、F 355φ、380φ／R 343φ、スリット有り、FCD材、2枚セット 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

APレーシング製のレース用キャリパーを採用したプロシステムキット。フロント、リア用があり、フロントは380φローターも選択可能。

GARLAND
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
DECK
☎ 0561-84-8999



APレーシング リアシステムキット

¥ 35万円(2ピースタイプは-2万7500円)

リア用 ポット数:4 ローター:2ピース／3ピース、355φ、スリットあり、FCD材、2枚セット 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

リア専用のピストンサイズを持ち、最高レベルのペダルフィールとコントロール性を実現。ぜひともフロントとセットで装着したいキットだ。

GARLAND
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
DECK
☎ 0561-84-8999



APレーシング フロントシステムキット

¥ 39万9000円(CP7040キット:35万6000円)

フロント用 ポット数:6 ローター:2ピース、355φ、スリットあり、FCD材、2枚セット 付属パーツ:キャリパーブラケット、ホース、パッド

APレーシングの6ポットキャリパーと、355φのガーランド製ローターのコンビ。3ピースタイプのステンメッシュホースも付属される。

KBC
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
K.B.C コーヨー
☎ 0280-91-1133



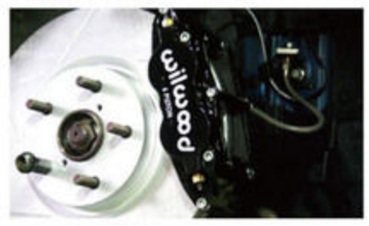
F50ブレーキKit(フロント)

¥ 35万円

フロント用 ローター:2ピース、343φ、2枚セット 付属パーツ:キャリパーブラケット

ブレンボのF50キャリパーを用い、強力な制動力を実現。ローターは343φの2ピース構造でパッドは別売り。サーキットユーザーにぜひ。

CAR CARE OFFICE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
カーケアオフィス
☎ 059-370-5590



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 19万8000円～

フロント用 ポット数:6 付属パーツ:パッド、専用サポート、ステンメッシュホース、ボルト

薄型軽量6POT、WILWOOD「FNSL6」のキャリパーKIT。鍛造アルミのため、より高い剛性を獲得。疲れた純正ブレンボからのリフレッシュにも。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM R2R-330-R/R2R-345-R

¥ 330㎜:21万8000円 345㎜:23万8000円

リア用 ポット数:2 ローター:2ピース、330㎜/345㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

鋳造モノブロックの2POTキャリパーと、2ピースで高精度軽量フローティングブレーキローターを採用した、リア用のブレーキシステム。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM G6S-355

¥ 32万8000円

フロント用 ポット数:6 ローター:1ピース、355㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

FC28材を採用した、高性能を安価に楽しめる1ピースブレーキローターに、超ジュラルミン6POTキャリパーをセット。G6Rよりリーズナブル。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM G6R-355/G6R-380

¥ 355㎜:37万8000円 380㎜:42万8000円

フロント用 ポット数:6 ローター:2ピース、355㎜/380㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

超ジュラルミン6POTキャリパーと、FC28材を採用した2ピースで高精度軽量フローティングブレーキローターを含むハイスペックなシステム。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM G4S-330/G4S-355

¥ 330㎜:24万8000円 355㎜:26万8000円

フロント用 ポット数:4 ローター:1ピース、330㎜/355㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

FC28材を採用した、高性能を安価に楽しめる1ピースブレーキローターや、超ジュラルミン鍛造削り出し4POTキャリパーを含んだキット。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM G4R-330/G4R-355

¥ 330㎜:30万8000円 355㎜:32万8000円

フロント用 ポット数:4 ローター:2ピース、330㎜/355㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

超ジュラルミン4POTキャリパー。FC28材を採用した、2ピースで高精度軽量フローティングブレーキローター。パッドはWINMAX製。

ENDLESS
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



RacingMONO6&4r

¥ 125万640円

フロント/リアセット ポット数:F6/R4 ローター:2ピース/3ピース、370㎜/332㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

ローター系をインチアップすることで安定した制動力を発揮する。過酷な状況下に置かれるサーキット仕様の高剛性でチューニングカーに最適。

VALDI SPORT
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



ステンレスメッシュ ブレーキホースセット

¥ 3万2000円

テフロンホースをステンメッシュで被覆し、さらにビニールでコーティング。ペダルからの入力をロスなくダイレクトにキャリパーまで伝達できる。

ブレーキホース
BRAKE HOSE

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



ブレンボリアモノブロックキャリパーキット

¥ 39万5000円

リア用 ポット数:4 ローター:2ピース、343㎜ 付属品:ブラケット

強力なストッピングパワーを発揮するブレンボ製モノブロックキャリパーをセット。ローター径は355φも選択可能。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM G4S-330-R

¥ 26万8000円

リア用 ポット数:4 ローター:1ピース、330㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

1ピースブレーキローターと超ジュラルミン4POTキャリパーを組み合わせたリア用ブレーキシステム。G4Rより若干リーズナブルな設定となる。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM G4R-330-R

¥ 32万8000円

リア用 ポット数:4 ローター:2ピース、330㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

リア用ながら、超ジュラルミン4POTキャリパーと2ピースフローティングブレーキローターをセット。本格的なスポーツ走行に対応できる。

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



PRS BRAKE SYSTEM R2S-330-R/R2S-345R

¥ 330㎜:14万8000円 345㎜:15万8000円

リア用 ポット数:2 ローター:1ピース、330㎜/345㎜ 付属品:パッド、ホース、ブラケット

高性能を安価に楽しめる1ピースブレーキローターに、鋳造モノブロックの2POTキャリパーを組み合わせたリア用ブレーキシステムだ。

PLOT
プロト
☎ 0566-36-0456
適合車種 Ⅶ～Ⅷ、X(ブレンボ装着車)



スウェッジライン (ステンレス／スチール)

¥ ステンレス:2万6460円～3万4020円 スチール:2万520円～2万7000円

純正品と同じ永久結合とすることで、継ぎ目の精度や安全性をアップ。ホースエンドは、ステンレスとスチールの2タイプから選択可能だ。

MONSTER SPORT
ガンマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン



ブレーキホース

¥ 3万円

テフロンチューブをステンレスメッシュ強化層でカバーしたブレーキホースで、限界域でのペダルタッチやコントロール性が向上する。

APP
インギング APP事業部
☎ 042-513-3307
適合車種 全車(XRS除く)



ブレーキラインシステム

¥ 1万8000円～2万8000円

イギリス・グッドリッジ社製ホースを採用し、フィッティングはステンレスタイプとスチールタイプを用意。好みによって選ぶことが可能だ。

ENDLESS
エンドレスアドバンス
☎ 0267-67-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅸ・ワゴン(ブレンボ装着車含む)、X(ブレンボ装着車)



ブレーキライン(スイベルスチール／スイベルレーシング)

¥ X:2万5000円(スチール)／4万円(レーシング) Ⅶ～Ⅸ・ワゴン:2万5000円(スチール)／3万7000円(レーシング)

ペダル踏力をムダなく伝え、シャープなフィーリングを実現するブレーキライン。スチールのほか、ステンレス製のレーシングも設定あり。

ACRE
アクレ
☎ 042-516-9600
適合車種 全車(RS除く)



ステンメッシュ ブレーキライン

¥ 2万8000円

ステンレスメッシュホースにクリアコーティングを被せることで、跳ね石による損傷から保護し耐久性の向上を実現した。油圧伝達ロスが少ない。

VALDI SPORT
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



ステンレスメッシュ ブレーキホースセット

¥ 3万2000円

ブレーキコントロールがさらに緻密に。ステンメッシュ製だから、ハードブレーキングでもホースが膨らまない。ダイレクト感が増す。

APU
オートプロデュースウエムラ
☎ 0774-64-2258
適合車種 Ⅶ～X

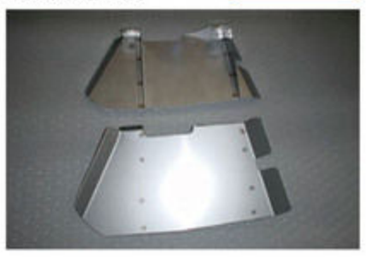


ブレーキ冷却導風板

¥ 1万2000円

軽量なウエットカーボン製のエアガイド。冷却効果は絶大で、サーキットユーザーには必須アイテムだ。エボⅤ以降の全車に対応する。

KBC
K.B.C コーヨー
☎ 0280-91-1133
適合車種 Ⅶ～X



ブレーキエアガイド

¥ 1万6000円

エボⅦ以降の全車に装着可能。キャリパーやローターへフレッシュエアを導くことで、安定したストッピングパワーを発揮することができる。

その他のブレーキパーツ
BRAKE OTHERS

Biot
Biot
☎ 042-568-0717
適合車種 Ⅶ～X



ブレーキライン

¥ 3万2000円

ステンメッシュのテフロンホースによって変形を抑えてダイレクトなタッチを再現。ジョイント部分はステンでカシメることで耐久性がアップする。

DOGFIGHT PRO
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ～X



ブレーキライン

¥ 1万6000円

リーズナブルなプライスながら、高いクオリティとハイパフォーマンスを実現。ストリートからサーキットまで、幅広い守備範囲を誇る。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～X



車検対応ステンメッシュ ブレーキホース

¥ 2万8500円

ホース部を耐熱性の高いテフロンコートで保護し、サーキットでも安心して使える高いクオリティを誇る。車検対応書類付きなのもうれしい。

MARCHÉ
カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789
適合車種 Ⅶ～X



ブレーキ抜け防止 スプリング

¥ 4POT用:1万円 2POT用:5000円

ポット数に合わせて専用リターンスプリングを用意。ハブのガタツキからくるピストンの後退をなくし、危険な遊びをクリアすることができる。

VALDI SPORT
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945
適合車種 X



スポーツブレーキマスターシリンダーストッパーキット

¥ レッド:2万3600円 ブラック:2万762円

リニアなブレーキタッチを実現するマスターシリンダーストッパー。本体は粉体塗装のレッドで、エンジンルームのワンポイントにも最適。

JURAN
タニダ
☎ 052-871-3741
適合車種 Ⅶ～X



High Temp. Air Duct Hose

¥ 6300円～3万4500円

外気をダイレクトに引き込み、ブレーキの熱ダレ、タービントラブルなどを未然に防ぐ。レースでの使用を前提にしており、耐熱・耐摩耗性に優れる。

MAS
ALEX
☎ 03-3906-6111
適合車種 X



CZ4Aブレーキエアダクト

¥ 3万9000円

75φの耐熱ホースダクトにより、走行風をブレーキに誘導する。フロントブレーキの冷却性が向上し、モータースポーツ派にオススメ。

YR-Advance
YR-Advance
☎ 042-581-7135
適合車種 X



ブレーキ遮熱板

¥ 1万円

マスターシリンダーを、ターボ周辺の熱から保護する遮熱板がコレ。サーキットユーザーにぜひともオススメしたいアイテムのひとつ。

MARCHÉ
カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789
適合車種 Ⅶ～X



ブレーキ冷却 デフレクターキット

¥ X:1万9000円 Ⅶ～Ⅸ:2万3000円

走行風をブレーキに積極的に導くアイテム。テストでは、60㎞／h走行時にローター温度を400℃から270℃まで下げることができたという。

DRIVE SYSTEM PARTS CATALOG

駆動系パーツカタログ

エンジンのハイパワー化に伴って必要になってくる駆動系パーツ
せっかく手に入れたビッグパワーもうまく伝達できなければ意味がない
最近は扱いやすさにもケアされたアイテムが多いので、じっくり選んでみよう

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



カーボンR
¥ 31万9800円(受注生産)

プレート:トリプル 摩材:カーボン 圧着力(N):11700 フライホイール材質:クロモリ プル式

常識を超えるクラッチフィーリング。カーボン特有の圧倒的なフィールと、軽さを生かすキット全体の徹底的な軽量化を施した。

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～X (5MT/6MT車)



スーパーブレードクラッチ
¥ 13万8000円

摩擦材:カーボン プレート枚数:シングル プッシュ式

ダンパーディスクで低騒音・低衝撃を実現。カーボンの３枚羽根でシフト操作もスムーズなうえ、半クラッチ操作もしやすい。

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～X (5MT/6MT車)



メタルクラッチSpec1.2
¥ 13万8000円～17万8000円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル/ツイン/トリプル プッシュ式

230㎜大径ディスクの採用で、強力な伝達能力。センターハブ方式で切れ味はよく、クッショニングディスクで操作性もいい。

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～X (5MT/6MT車)



カーボンクラッチSpec1/Spec2
¥ 16万円～32万1000円

摩擦材:カーボン プレート枚数:シングル/ツイン/トリプル プッシュ式

シングル、ツイン、トリプルの３タイプを販売。さらに、各タイプにSpec1と、よりペダル操作の軽いSpec2がそろっている。

クラッチ3点キット
(カバー+ディスク+フライホイール)
CLUTCH KIT

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅸ (ワゴン除く)



コンペD
¥ 21万4800円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力(N):10800 フライホイール材質:クロモリ プル式

競技専用「コンペR」のダンパー装着モデル。コンペRをベースに、高容量ダンパーを組み込み、極限の軽量化を実現している。

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～X(ワゴン/X SST除く)



コンペR
¥ 21万4800円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力(N):10800 フライホイール材質:クロモリ プル式

メタルで究極の軽量化とシフトワークを追求したコンペティションモデル。サーキットタイムアタックに焦点を絞った本格派。

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～X(ワゴン/X SST除く)



ハイパーマルチ
¥ 18万9800円～23万9800円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン／トリプル 圧着力(N):9810 フライホイール材質:クロモリ プル式

ハイパワー車対応のベストセラーモデル。ツインは切れ性能、寿命、耐熱性を向上。トリプルはシリーズ最大の伝達トルクを実現。

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅸ (ワゴン除く)



ハイパーシングル
¥ 14万4800円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力(N):13000 フライホイール材質:クロモリ プル式

コストパフォーマンスに優れた高バランスモデル。ディスクの小径化＆軽量化により、アクセルレスポンスを向上した。

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～X (ワゴン除く)



カーボンD
¥ 25万9800円

摩擦材:カーボン プレート枚数:ツイン 圧着力(N):13000 フライホイール材質:クロモリ プル式

快適性を徹底的に追求した新世代のクラッチシステム。センターハブをダンパー化し、ギアノイズを大幅に低減している。

OS GIKEN
オーエス技研
☎ 086-277-6609
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)/X



マルチプレートクラッチ R3C
¥ 19万800円(別途作動変更パーツ4万円が必要)

摩擦材:メタル プレート枚数:トリプル 圧着力(kgf):1100

ゼロヨンなどに使用しても問題ないくらい、ハードチューン仕様向けのトリプルクラッチ。確実な伝達能力を発揮してくれる。

OS GIKEN
オーエス技研
☎ 086-277-6609
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)



スーパーシングル
¥ 13万円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力:非公開

ディスク径に225φを採用した、高圧着タイプ。セットの軽量フライホールにより、レスポンスアップも期待できる。

OS GIKEN
オーエス技研
☎ 086-277-6609
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)/X(SST除く)



ストリートマスター シングル ハード
¥ 16万6000円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力:非公開

ストリートでの使い勝手を追求しつつ、確実なトルク伝達を実現した新機構「フローティング・プレッシャーシステム」を採用。

HKS
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～X(GT-A/SST除く)



LAクラッチ
¥ 14万8000円

摩擦材:メタル&グラスファイバーコンポジット プレート枚数:シングル 圧着力:非公開 フライホイール重量(kg):5.1

ノーマルと間違えるほど使い勝手がいいにもかかわらず、約450馬力まで対応するシングルクラッチ。初心者にオススメしたい。

EXEDY RACING CLUTCH
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅸ (ワゴン除く)



ハイパーシングルVF
¥ 14万4800円

摩擦材:ノンアス・メタル複合 プレート枚数:シングル 圧着力(N):12000 フライホイール材質:クロモリ プル式

摩擦材の長所を融合したハイパーシングルの進化バージョン。オルガニック材とメタル材を組み合わせたディスクを採用する。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～X



ツインメタルクラッチ
¥ 19万3200円

純正非対応 摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力(kgf):1000 フライホイール材質:クロモリ

メタルクラッチらしい確実な伝達能力が特徴。だが、半クラッチ領域がしっかりわかりやすいため、扱いやすいのも特筆もの。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～X



シングルクラッチシステム プルタイプ
¥ 13万7600円

純正非対応 摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力(kgf):1280 フライホイール材質:クロモリ

手ごろな価格設定なので、純正クラッチからのステップアップに最適。ブーストアップ仕様と同時交換がオススメだ。

OS GIKEN
オーエス技研
☎ 086-277-6609
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)/X



マルチプレートクラッチ STR2C
¥ 18万8000円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力(kgf):900

街乗りからワインディング、サーキット走行会を楽しむなど、大幅に踏力をダウンした、扱いやすさを重視したツインクラッチ。

OS GIKEN
オーエス技研
☎ 086-277-6609
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)



マルチプレートクラッチ R2CD
¥ 16万5000円(別途専用スリーブセット4万円が必要)

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力(kgf):1100

ツインクラッチシリーズのなかで、もっとも圧着力が強いモデル。とはいえ、ダンパー付きなので、だれでも扱いやすいのも特徴。

OS GIKEN
オーエス技研
☎ 086-277-6609
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)



マルチプレートクラッチ TS2B
¥ 14万3000円(別途専用スリーブセット4万円が必要)

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力(kgf):1000

ストリートからサーキットまで、走行ステージを選ばずオールラウンドに使えるツインクラッチ。タービン交換仕様にオススメ。

DOGFIGHTPRO
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ～Ⅷ



カッパーミックスクラッチ

¥ 5万2191円

フライホイール材質:クロモリ 重量(kg):4.6

ノンアス系の扱いやすさを維持しつつ、メタル系の食いつきのよさを高次元で両立。ジャダーなどの不快な部分も考慮して製作した。

TODA POWER
戸田レーシング
☎ 0866-83-1202
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く)



超軽量クロモリフライホイール&クラッチKIT

¥ 11万7600円～12万5600円

摩擦材:ノンアス/メタル プレート枚数:シングル 圧着力(kgf):1340(Ⅶ～Ⅹ) フライホイール材質:SCM 重量(kg):4.9(Ⅶ～Ⅸ)/4.5(Ⅹ)

ダイナミックバランスにより、セットバランス加工を行ったクラッチキット。軽量化によるレスポンスアップにも貢献する。

JUN
田中工業 ジュン・マシンショップ
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



シングルスポーツクラッチキット メタルディスク

¥ 11万4000円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力(N):10300 フライホイール材質:クロモリ

純正と同サイズながら独自のメタル材を採用することで、ストリートからサーキットまで対応する万能メタルクラッチ。

JUN
田中工業 ジュン・マシンショップ
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



シングルスポーツクラッチキット スポーツディスク

¥ 12万2000円

摩擦材:ファイバー プレート枚数:シングル 圧着力(N):10300～ フライホイール材質:クロモリ

ブーストアップ仕様にベストマッチする、ファイバー系のシングルクラッチ。半クラッチ領域での扱いやすさが初心者にピッタリ。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



カッパーツインクラッチ

¥ 20万2000円

純正非対応 摩擦材:カッパー プレート枚数:ツイン 圧着力(kgf):1100 フライホイール材質:クロモリ

ディスクの素材にカッパー材を採用することで、非常に扱いやすいツインクラッチ。初めて多板クラッチを入れるユーザーでも◎。

SINGLE SPORTS SERIES
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン/X SST除く)



ウルトラファイバークラッチセット

¥ 7万800円

摩擦材:ノンアス プレート枚数:シングル 圧着力(N):13400 プル式

新素材ウルトラファイバーの採用により、高耐熱性と高摩擦性能を実現。純正同等の半クラッチ性能も併せ持ち、操作性を重視。

RIGID
アルファ
☎ 048-873-6986
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



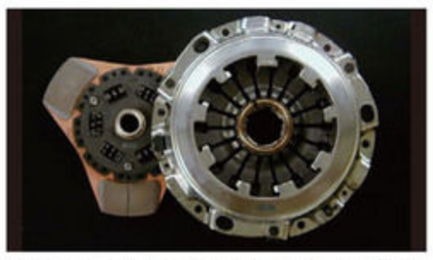
リジット クラッチシステム(ツイン)

¥ 18万9800円

純正非対応 摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン

しっかりとパワー＆トルクを出したクルマに向けて開発した、メタルクラッチのツインプレート仕様。半クラッチも扱いやすい。

RIGID
アルファ
☎ 048-873-6986
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



リジット クラッチシステム(シングル)

¥ 7万2000円

純正対応 摩擦材:メタル プレート枚数:シングル

純正カバー対応なので、クラッチディクスのみでもいいし、ディスクとカバーをセットで装着することも可能だ。

クラッチ2点キット
(カバー+ディスク)
CLUTCH KIT

Plesure Racing Service
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(GT-A.SST除く)



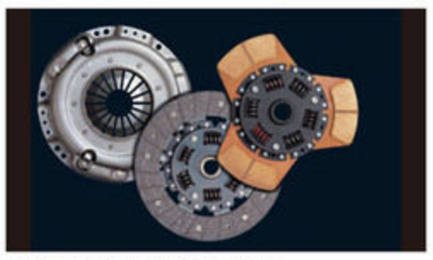
カーボンブレードクラッチシステム

¥ 12万6000円

摩擦材:カーボン プレート枚数:ツイン フライホイール材質:クロモリ プル式

圧倒的な耐久性を誇り、軽量カーボンブレードディスクのシフトフィールを生かしたクラッチシステム。ＡＴＳ製品を採用。

RACING GEAR
辰巳屋興業用品部
☎ 03-3696-0620
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



POWER CLUTCH

¥ 7万1000円～7万7200円

摩擦材:ノンアス/メタル/カーボンメタル/カッパー プレート枚数:シングル 圧着力(kgf):880～1350

摩擦材には、ノンアス・メタル・カーボンメタル・カッパーと計４種類から選択可能。使用目的に合わせてチョイスしよう。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



カッパーシングルセット

¥ 6万3900円

純正対応 摩擦材:カッパー プレート枚数:シングル 圧着力(kgf):880～1360

純正カバーの形状に合わせた、カッパー系ディスク。扱いやすさと伝達能力を併せ持つ、初心者向けのスポーツクラッチ。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



メタルセット

¥ 7万1800円

純正対応 摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力(kgf):880～1360

すべての歴代モデル用をラインアップしている。メタルディスクなので確実に駆動力を伝達し、耐久性も高い。

SINGLE SPORTS SERIES
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン/X SST除く)



Sメタルクラッチセット

¥ 7万7800円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力(N):13400 プル式

独自のメタル形状と低比重メタル材を採用し軽量化に成功。フェーシング厚型化による熱容量の向上で耐熱性を向上している。

TODA POWER
戸田レーシング
☎ 0866-83-1202
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く)



超軽量クロモリフライホイール

¥ 4万6000円

材質:SCM(クロモリ鋼) 重量(kg):4.5(Ⅹ)/4.9(Ⅶ～Ⅸ)

クロモリ鋼に全面焼き入れ処理を施し、耐摩耗性や耐腐食性をアップ。重量にもこだわり、メリハリのある走りを楽しめる。

JUN
田中工業 ジュン・マシンショップ
☎ 03-3920-4165
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



鍛造クロモリフライホイール ハイストリートタイプ

¥ 4万9000円

材質:SCM(クロモリ鋼) 重量(kg):未公表

スタンダードタイプをベースに外周部にミーリング加工を施し、回転慣性重量も削った超軽量フライホイールだ。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MT車)



超軽量クロモリフライホイール

¥ 5万5000円

材質:クロモリ 重量(kg):5.45

クロモリ鋼を使用し、十分な強度と回転ムラのない限界設計と精密加工により徹底的に軽量化を追求している。

SINGLE SPORTS SERIES
エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



レーシングフライホイール

¥ 4万4800円

材質:クロモリ 重量(kg):5.45

ライトチューニングカー、ストリートカー用の軽量＆低イナーシャ化と熱容量を両立したフライホイール。

■フライホイール
FLYWHEEL

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



カーボンLSD Spec1、3、4

¥ 15万7000円～23万1000円

フロント／リア 摩材:カーボン 差動方式:1WAY/1.5WAY/2WAY

従来スペックの扱いやすさと静粛性をそのままに、イニシャルトルクを上げることでこれまでにない鋭いレスポンス性能を実現。

リミテッドスリップデフ
LIMITED SLIP DIFFERENTIAL

PRS
プレジャーレーシング
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(5MT車用)



クロモリ軽量フライホイール

¥ 4万8000円

材質:クロモリ鋼 重量(kg):4.81

ノーマルクラッチにも装着可能な、軽量フライホイール。低回転から高回転まで、全域でアクセルレスポンスアップが期待できる。

DOGFIGHTPRO
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ～Ⅷ



クロモリフライホイール

¥ 4万7429円

材質:クロモリ 重量(kg):4.6

軽量化にあたっては強度を重視しつつ、適正なバランスにこだわった。鋭いアクセルレスポンスを楽しんでほしい。

I.A.Tec
アイエーテック
☎ 076-240-8884
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



フィダンザ アルミフライホイール

¥ 6万円

材質:アルミ 重量(kg):4.28

フライホイール本体はジュラルミンで製作されているため、非常に軽量なのが最大の特徴。消耗しても交換できるのがうれしい。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



CUSCO L.S.D Spec-F

¥ 10万3000円～18万6000円

フロント／センター／リア　摩材:メタル　差動方式:1／1.5／2WAY変更可能　イニシャル(kgm):4～6(RS) 8～10(MZ)

新開発のFFD(フラットフリクションディスク)を組み込むことで、アクセルON、OFFでの初期作動や効きの特性をマイルドに。

KAAZ
カーツ
☎ 0120-073-330
適合車種 Ⅶ～Ⅸリア(AYC／GT-A／ワゴン除く)



KAAZ L.S.D

¥ 10万9000円

リア 摩擦材:メタル 差動方式:1.5WAY 差動変更:不可

可能な限りプレート容量を確保することで、安定したデフロックと性能の長期安定をねらって開発を行っている。

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



サイレントLSD

¥ 12万6000円～19万2000円

フロント／リア　摩材:メタル　差動方式:1WAY/1.5WAY/2WAY

運転のしやすさはそのままに、チャタリング音の出ないカム角と適度なイニシャル設定で静粛性を高めた。カム角度を選択可能。

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



メタルLSD

¥ 11万7000円～19万2000円

フロント／リア　摩材:カーボン　差動方式:1WAY/1.5WAY/2WAY

ATSのノウハウを凝縮したオイルスロースルータイプのS型プレートを採用。熱ダレが少なく安定した効きで、メリハリもある。

ATS
エイティーエス
☎ 086-286-9331
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



カーボンハイブリッド

¥ 要問い合わせ

フロント／リア 摩材:メタル、カーボン 差動方式:1WAY/1.5WAY/2WAY

世界初のカーボンプレートとメタルプレートが混在するハイブリッドタイプ。4WD車のようにLSDへの負荷が大きいモデルに最適。

α.Spec
アルファ
☎ 048-873-6986
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RSのみ)



クスコ αSpec L.S.D

¥ お問い合わせください

フロント/リア 摩擦材:メタル 差動方式:1/2WAY 差動変更:可

長年の競技参戦で培ってきたデータを凝縮した、オリジナルセッティングを施したLSD。まずは相談してみよう。

RS TAKEDA
アールエスタケダ
☎ 052-802-0647
適合車種 ⅦGT-A



ランサーGT-A専用フロントLSDキット

¥ 20万4750円

フロント 差動方式:1WAY イニシャル(kgm):4 差動変更:不可

エボⅦGT-Aのフロント用デフは、世界中でここしか発売していない。装着に必要なものはすべて付属しているフルキット。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 全車(MT車専用)



プロアジャストLSD

¥ 14万1000円～20万5000円

フロント/リア 摩擦材:メタル イニシャル(kgm):4～5 差動方式:1/1.5/2WAY 差動変更:可 WAY変更:可能

細かくカム角をセッティングできる、プロユース向けに発売されたLSD。通常モデルよりも、さらに細かくカム角を変更できる。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 全車



CUSCO L.S.D　Type-MZ

¥ 10万3000円～17万6000円

フロント/リア　摩擦材:メタル　差動方式:1/1.5/2WAY 作動変更:可

鋭くデフが効く特性を持っているため、主に競技車にオススメのLSD。差動方式やカム角など、好みで選択できるのが◎。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(MT車専用)



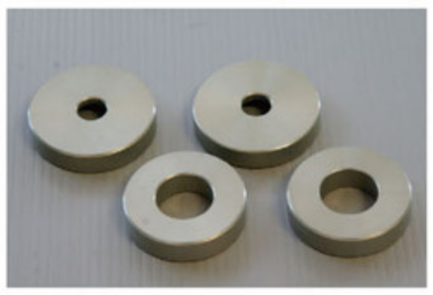
CUSCO L.S.D Type-RS

¥ 10万5000円～18万6000円

フロント/リア　摩擦材:メタル　差動方式:1/1.5/2WAY 作動変更:可

アクセルを踏んだ瞬間から鋭くLSDが効き、イニシャルや作動方式、ロック率などを好みでリセッティングできるのが魅力だ。

TS-SUMIYAMA
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



リアデフリジットマウント

¥ 3万4000円

ゴムマウントで生じる伝達ロスをアルミリジッドマウントとすることで解消。デフ周辺とボディが一体化することで高剛性化も。

ブッシュ
BUSH

PRS
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅷ(純正LSD装着車)



デフロックプレート

¥ 2万8000円

純正のリア機械式LSDに組み込むことで、アフター製並みのロック率にできる。お手軽な価格設定も見逃せない。

α.Spec
アルファ
☎ 048-873-6986
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



強化コーンプレート

¥ 2000円

ジムカーナなど、高イニシャルのLSDにするときに重宝する強化コーンプレート。競技系ユーザー向けに開発したアイテムだ。

WATANABE SERVICE
ワタナベサービス
☎ 0258-29-4970
適合車種 Ⅶ



ドリフトセンターデフ

¥ 9万5000円

センター

4WDのランエボをFR駆動に変更できる。ランエボでドリフトという、ひと味違った楽しみ方を提案する。

Beatrush
レイル
☎ 045-824-1835
適合車種 Ⅶ～Ⅹ

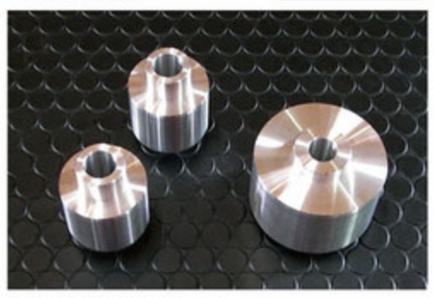


デフマウントスペーサー

¥ 5200円～6000円

純正のブッシュにスペーサーを挟み込むように装着。手ごろな価格で強化デフマウント仕様にすることができる。

PRS
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)



リアデフサポート アルミブッシュ

¥ 3万4800円

ゴムブッシュからアルミ製にするため、リアデフマウントの遊びをなくすことができる。アクセルレスポンスは抜群だ。

PRS
プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GT-A/ワゴン除く)



デフマウント強化ブッシュ

¥ 1万5000円

硬度を約70とした強化ブッシュ。リアデフの動きを制限することで、スポーツ性能が飛躍的に向上する。

DOGFIGHTPRO
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



リアデフブッシュ

¥ 6648円

強化ウレタンブッシュを採用することで、純正ブッシュでは到達できないダイレクトな駆動力を発揮できるようになる。

ROUTE6
ルートシックス
☎ 03-3690-0600
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



スーパーレリーズシリンダー

¥ 2万6000円

純正のレリーズシリンダーと交換するだけでOK。強化クラッチを組み込んでも、純正クラッチ並みの踏力にできる。

DOGFIGHTPRO
ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



クラッチホース

¥ 7600円

クラッチをけるなどの激しい操作にも、急激な油圧変化にも対応。強化クラッチと同時交換がオススメだ。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ステンメッシュクラッチライン

¥ 9300円

装着時にねじれないカシメを採用し、確実な取り付けを促す。ホースの伸縮をなくすことで、クラッチフィールの改善につながる。

APP
インギング APP事業部
☎ 042-513-3307
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)



ダイレクトクラッチライン

¥ 7800円

ステンメッシュホースとすることで、クラッチペダルを踏んだときのダイレクト感がアップ。確実な操作が実現する。

クラッチホース&
レリーズシリンダー
CLUTCH
HOSE &
RELEASE
CYLINDER

ギア
GEAR

PRS
適合車種：X
㊐ プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



MotorSportsFinalGear
¥ 12万円
ギア比:4.917/5.286
ジムカーナをはじめとする競技系ユーザーにオススメのパーツ。細かなギア比の変更に対応可能となっている。

Kansai SERVICE
適合車種：Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く5MT車用)
㊐ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



ファイナルギアSet
¥ 7万5000円
ギア比:4.111
ハイギアード化にすることで、ピーキーなエンジン特性でも、パワーを有効に伝達することが可能になる。

Dog Box Japan
適合車種：Ⅳ～Ⅸ(GSR/ワゴン除く)
㊐ 藤井エンジニアリング
☎ 075-632-7070



ドグボックスCT
¥ 80万円
純正ミッションケース対応のドグミッション。FIAホモロゲーションを取得済みで、5＆6速ミッション用をラインアップする。

Dog Box Japan
適合車種：X(SST除く)
㊐ 藤井エンジニアリング
☎ 075-632-7070



ドグボックスCZ
¥ 100万円
FIAホモロゲーションを取得済みの、ドグミッション。純正ミッションケースを使用するタイプで、耐久性の高さが特徴となっている。

シフト
SHIFT

IKEYA FORMULA
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(5MT専用・GT-A、ワゴン除く)
㊐ イケヤフォーミュラ
☎ 0289-64-5652



シーケン・シフター PAT
¥ 9万8000円
前後方向のみのシフトパターンをボルトオン装着を実現。さらに軽快なシフトワークを可能とする。保安基準適合。

black line
適合車種：Ⅶ～X
㊐ BLACK LINE
☎ 049-239-6667



ギア再生製作補修
¥ 要問い合わせ
海外製パーツで納品が間に合わないなど、新品部分が入手困難な場合、ワンオフでギアの補修をしてくれるサービスだ。

Dog Box Japan
適合車種：X(SST除く)
㊐ 藤井エンジニアリング
☎ 075-632-7070



ドグボックスCZファイナル
¥ 15万円
ギア比:5.25
2011年、全日本ジムカーナSAクラスのチャンピオンカーに装着実績あり。エボの速さを引き出してくれる最終ウエポン。

PRS
適合車種：Ⅶ～Ⅸ
㊐ プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



MotorSportsFinalGear
¥ 9万8000円
ギア比:4.928
パワーバンドを外さずに走ることでできるようになる。各モータースポーツ車両にオススメで、タイムアップに確実に貢献する。

Rocket Dancer
適合車種：Ⅶ～Ⅸ(GT-A除く)
㊐ フジムラオート
☎ 075-661-9393



強化シフトカラー“カチット君”
¥ 5MT:4000円 6MT:4800円
ランエボ特有のグニャグニャしたシフトフィールを、ジュラコン製のカラーに交換することでフィールがよくなる。

DOGFIGHTPRO
適合車種：Ⅶ～X
㊐ ドッグファイトプロ
☎ 0795-32-2348



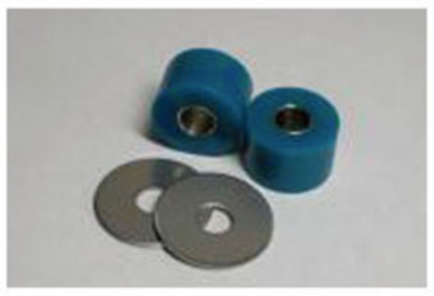
シフトウレタンブッシュ
¥ 6648円
ミッションメンバーのゴムを強化することで、ミッションメンバーに動きを抑制。確実なシフトチェンジを約束してくれる。

KBC
適合車種：Ⅶ～X(GT-A除く、Xは前期のみ)
㊐ K.B.C コーヨー
☎ 0280-91-1133



シフトレバーベースブロック
¥ 6000円
シフトレバーをしっかり固定することになるため、シフト操作したときのフィールが向上する。シフトワイヤーと同時交換が◎。

KBC
適合車種：Ⅶ/Ⅷ・Ⅸ・ワゴン(5MT用・6MT用)
㊐ K.B.C コーヨー
☎ 0280-91-1133



シフトワイヤーリジットカラー
¥ 6MT:5200円 5MT:5000円
リジッド化することで、シフトチェンジしたときのフィーリングがカチッとする。小さなパーツだが効果は絶大だ。

CUSCO
適合車種：Ⅶ～X
㊐ キャロッセ
☎ 027-352-3578



シフトリンケージカラー
¥ 9800円
ブルーアルマイトが色鮮やかなリンケージカラー。シフト部のブッシュをアルミ製に替えることで、カチッとしたフィールになる。

MAS
適合車種：X
㊐ ALEX
☎ 03-3906-6111



クラッチマスター補強プレート
¥ 3800円
樹脂製の純正クラッチマスターをアルミプレートで補強する。強化クラッチなど装着時のクラッチマスタートラブルを解消する。

black line
適合車種：Ⅶ～X
㊐ BLACK LINE
☎ 049-239-6667



スプラインメッキ加工
¥ 1万8000円(1カ所)
プロペラシャフトやインプットシャフトなど、強度が欲しいところに特殊なメッキ処理を行う。ハードユーザーにオススメ。

SARD
適合車種：Ⅶ～X
㊐ サード
☎ 0565-53-1166



GEAR OIL CATCH TANK
¥ 1万2800円
ミッションやデフ、どちらにも使用可能なオイルキャッチタンク。タンク容量は0.35ℓで、タテでもヨコでも装着可能だ。

駆動その他
OTHERS

Beatrush
適合車種：Ⅶ～X(MTのみ)
㊐ レイル
☎ 045-824-1835



シフトコントロールブッシュ
¥ 6000円
シフトの台座のゴムブッシュを、このウレタンブッシュにすることで、しっかりとしたシフトワークを実現可能になる。



CUSCO
適合車種：全車
㊐ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ミッションオイル&デフオイルクーラーキット
¥ 8万9800円
サーキット走行などの過酷な条件下でのミッションオイルまたはデフオイルの温度上昇を抑え、駆動系トラブルを未然に回避。

Drive Shaft Shop
適合車種：全車
㊐ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



カーボンプロペラシャフト
¥ 29万8000円
純正比マイナス6kgを実現している、カーボン製のプロペラシャフト。とことん軽量化と強度にこだわるモデルには最適。

Albins
適合車種：Ⅶ～X/ワゴン(XSST除く)
㊐ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



ドグミッション
¥ 99万円
純正ミッションケース内に入れ替えるドグミッション。Ⅰパターンのシーケンシャル化も可能(32万7000円)となっている。

SUSPENSION PARTS CATALOG

サスペンションパーツカタログ

コーナリング性能を上げるためにも、ローダウンしてスタイリッシュにキメるためにも、
サスペンションと足まわり周辺パーツのチューニングはマストだ
目指すスタイルに合わせてバランスのとれたカスタマイズを進めたい

MAX IV GT

HKS
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 19万8000円

バネレート(kg／mm):F8/R5(X) F8/R6(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-32/R-23(X) F-34/R-16(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各30段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

ストリートでの快適性やスタイリッシュ性を追求。減衰力の調整によりサーキットも可。

MAX IV SP

HKS
エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 20万8000円

バネレート(kg／mm):F11/R8(X) F12/R10(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-41/R-27(X) F-38/R-37(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各30段 O/H:可 仕様変更:可

ハイグリップラジアルを想定した、スポーツの真骨頂ともいえるストリートスポーツ。

ジムカーナサスペンションキット

αSPEC
アルファ
☎ 048-873-6986
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (GT-A除く)



¥ X:38万円(アッパーレス:34万8000円)
Ⅶ～Ⅸ:35万円(アッパーレス:32万円)

バネレート(kg／mm):F17.6/R12.4(X) F15.6/R11.5(Ⅶ～Ⅸ) 推奨ダウン(mm):F-40/R-40 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ジムカーナ O/H:可 仕様変更:可

ジムカーナ用にオリジナルのセッティングを加えたオーリンズショック。

N1 EVOLUTION DAMPER

A'PEXi
Apex
☎ 0544-65-5061
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



¥ 18万8000円

バネレート(kg／mm):F6/R5

アッパーマウントに超高剛性ピロボールマウントを取り入れ、ダイレクトなハンドリングを実現。シャープな旋回性を得られる。

全長調整式
HIGHT ADJUSTABLE FULL SPEC ABSORBER

ROAD&TRACK DFV Type HAL

öHLINS
カロッツェリアジャパン
☎ 03-5851-1852
適合車種 X



¥ 33万8000円(コンプリートキット)／31万3000円(スプリングレスキット)／25万5000円(ショック単体)

バネレート(kg／mm):F10/R7 ダウン量(mm):F/R-25±15

スーパー耐久シリーズで常勝の原動力となったノウハウが凝縮されている。

FUNCTION-T

ENDLESS
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 25万8120円～35万1000円

バネレート(kg／mm):オーダー 減衰調整:F/R各30段・6段 O/H:可 仕様変更:可

シェルケースは高強度のスチール製を採用。無電解ニッケルメッキを施すことで、耐腐食性を大幅に向上させた。

FUNCTION-A

ENDLESS
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 30万1320円～39万7440円

バネレート(kg／mm):オーダー 減衰調整:F/R各30段・6段 O/H:可 仕様変更:可

軽量なアルミケースを、ダイアモンドに次ぐ硬度を有する「無電解ニッケルボロンメッキ」でコーティング。耐久性を向上させる。

FUNCTION-Xプラス

ENDLESS
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ (ワゴン除く)



¥ 23万5540円～24万6240円

バネレート(kg／mm):F6～10/R5～8(SOFT) F8～12/R7～10(HARD) 減衰調整:F/R各30段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

エボXは純正ホイールが装着できないので注意。ヘルパースプリング標準装備。

Functionプラス10

ENDLESS
エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 29万2680円～30万4560円

バネレート(kg／mm):F9/R7 減衰力調整:F/R各30段 O/H:可 仕様変更:可

乗り心地を追求したサスペンションキット。特殊ラバースプリングシートを採用し、入力時の不快な振動や雑音を軽減する。

Gymkhana&Gravel ZERO-3G

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ ターマック用:21万8000円 グラベル用:23万8000円

減衰力調整:F/R各24段 走行ステージ:レーシング O/H:可 仕様変更:可

競技で勝つために、全日本レベルのノウハウを投入。減衰力などの仕様はオーダー可。

Street ZERO A

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



¥ 16万円

バネレート(kg／mm):F8/R7(X) F7/R5(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-45/R-40(X) F-55/R-30～-40(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各40段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:不可

快適な乗り心地やハードな乗り味に調整可能で、スタイリッシュにローダウンできる。

Street ZERO

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ/ワゴン



¥ 14万8000円

バネレート(kg／mm):F8/R7(X) F7/R5(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-55/R-30(X) F-45～-55/R-30(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:なし 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:不可 仕様変更:不可

ストロークを確保しスタイリッシュなローダウンが可能な全長調整式。1年1万km保証。

Real Sports Damper Spec TR

KYB
KYBエンジニアリングアンドサービス
☎ 0120-707-513
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/X (RSのみ)



¥ X:28万6200円 Ⅶ～Ⅸ:28万2960円

バネレート(kg／mm):F14/R13(Ⅶ～X) 減衰調整:F/R各32段(Ⅶ～X) 走行ステージ:ワインディング～サーキット～レーシング O/H:可 仕様変更:可

タイムを削り、コースを制覇するための、本格ターマックサスペンションだ。

ROAD&TRACK DFV Type HAL

öHLINS
カロッツェリアジャパン
☎ 03-5851-1852
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



¥ 31万8000円(コンプリートキット)／29万3000円(スプリングレスキット)／24万円(ショック単体)

バネレート(kg／mm):F10/R8 ダウン量(mm):F35±15／-30±15

一般道での快適性を重視しながらも、回頭性、レスポンス、コントロール性を重視。

G-MASTERサスペンション

GP SPORTS
ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン



¥ 16万8000円

バネレート(kg／mm):F12/R10 減衰調整:F/R各32段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:不可

フロント倒立、リア正立の単筒式。スプリングにスウィフト製を採用し、質の高い走行性能を実現した。

全長調整式サスペンションKIT by アラゴスタ

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 X



¥ 38万円

バネレート(kg／mm):F13/R11 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

基本設計はGSR向け。AYCを有効活用できるようにセッティングされたエボX専用ショックアブソーバー。

Sport ZERO-3S

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 22万8000円

バネレート(kg／mm):F9/R7(X) F8/R 5(Ⅶ～Ⅸ) 推奨ダウン(mm):F-45/R-40(X) F-55/R-30(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各24段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:可

ラジアルタイヤ向けのストリートショックアブソーバー。スチールブラケットで高剛性。

Competition ZERO-3

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 24万8000円

バネレート(kg／mm):F14/R9(X) F12/R11(Ⅶ～Ⅸ) 推奨ダウン(mm):F-50/R-40(X) F-50/R-30(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各24段 走行ステージ:サーキット O/H:可 仕様変更:可

コンペティションスペックに対応した減衰24段調整。高強度スチール製ケースを採用。

Competition ZERO-3X

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～Ⅹ



¥ 41万8000円

バネレート(kg／mm):F14/R9(X) F12/R11(Ⅶ～Ⅸ) 推奨ダウン(mm):F-50/R-40(X) F-50/R-30(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各24×3段 走行ステージ:サーキット O/H:可 仕様変更:可

きめ細かなセッティングが可能な3ウェイ減衰調整機構を採用している。

SUSTEC
適合車種 X(GSRのみ)
㊢ タナベ
☎ 072-728-6700



PRO Z40
¥ 15万6000円

バネレート(kg／mm):F8/R6 推奨ダウン(mm):F-25～-45/R25～-45 減衰調整:F/R各40段 走行ステージ:ストリート O/H:不可 仕様変更:不可

超ハードから、超ソフトまで、意のままにセッティングが可能。

RACING GEAR
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GSRのみ)
㊢ 辰巳屋興業 用品部
☎ 03-3696-0620



ZXダンパー
¥ 17万2000円

バネレート(kg／mm):F10/R8 推奨ダウン(mm):F-35/R-20 減衰調整:F/R各16段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:可

アッパーマウントは前後ともピロマウント。レート＆減衰はフルオーダーが可能。

MONSTER SPORT
適合車種 X
㊢ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



MONSTERオリジナルOHLINS車高調整サスペンションキット
¥ 39万9000円

走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:可

オーリンズDFVをベースに、モンスターのノウハウを注ぎ込んだ。

SPIRIT PERFORMANCE
適合車種 Ⅶ～X
㊢ スピリットパフォーマンス事業部
☎ 042-516-9550



SPIRIT SHOCKS Spec-S
¥ 28万8000円

バネレート(kg／mm):F12/R8(X) F12/R10(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F/R -30～-50 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:サーキット O/H:可 仕様変更:可

タイムアタックも視野に入る、完全ハンドメイドの本格スポーツ車高調。

SPIRIT PERFORMANCE
適合車種 Ⅶ～X
㊢ スピリットパフォーマンス事業部
☎ 042-516-9550



SPIRIT SHOCKS Spec-N
¥ 21万8000円

バネレート(kg／mm):F10/R8(X) F9/R7(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F/R -30～-50 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

非常にマイルドながら、欧州車のように粘りのある乗り味。注文時の仕様変更は不可。

FIGHTEX
適合車種 全車
㊢ 戸田レーシング
☎ 0866-83-1202



ファイテックスダンパー タイプDA/タイプDA-G
¥ DA:26万3000円 DA-G:28万3000円

バネレート(kg／mm):F10～12/R8～10(DA) F12～14/R10～12(DA-G) 推奨ダウン(mm):F-20/R-20 減衰調整:F/R各18段 走行ステージ:ストリート～ワインディング(DA) ワインディング～サーキット(DA-G) O/H:可 仕様変更:可

車高と、スプリングプリロードを切り離すことで、素早いセッティングが可能に。

RS☆R
適合車種 Ⅷ(MRのみ)/X(前期モデル・GSRのみ)/ワゴン(MR除く・GT-Aのみ)
㊢ ティエムシー
☎ 0120-826-644



SPORTS☆i
¥ 18万8000円

バネレート(kg／mm):F7～9/R6～8(X/ワゴン) F6～10/R5～9(Ⅷ) 減衰調整:F/R各36段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

オプションでピロアッパーマウント仕様も選択できる。仕様変更も対応可能。

TEIN
適合車種 Ⅶ～X
㊢ テイン
☎ 045-810-5501



SUPER RACING
¥ X:36万6000円 Ⅶ～Ⅸ:33万1000円

バネレート(kg／mm):F12/R10(X) F14/R12(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各16段 走行ステージ:サーキット

レーシングフィールドで開発したフラッグシップモデル。EDFCを２基装着可能で、バンプ・リバンプ独立セッティングが可能。

TEIN
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン
㊢ テイン
☎ 045-810-5501



MONO SPORT
¥ 17万8000円

バネレート(kg／mm):F12/R9(X) F12/R10(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-45/R-30(X) F-40 R-15～25(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各16段 O/H:不可

単筒式＆全長調整式に加え、ストラットに新構造「ストロングチューブ正立式」を採用。

TEIN
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン
㊢ テイン
☎ 045-810-5501



FLEX Z
¥ 9万8000円

バネレート(kg／mm):F9/R8(X) F10/R8(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-40/R-30(X) F-40/R-15～25(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各16段 O/H:不可

高品質をローブライスで実現したストリート向けフルスペック車高調。EDFC対応。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～X
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277



DAMPER ZZ-R Spec DSC
¥ X:23万3000円 Ⅶ～Ⅸ:22万3000円

バネレート(kg／mm):F8/R8(X) F7/R8(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-46/R-22(X) F-40/R-20(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各32段 O/H:可 仕様変更:不可

「DAMPER ZZ-R」をベースに、車内から自在に減衰力変更が可能な、車種別専用キット。

Aragosta
適合車種 Ⅶ～X
㊢ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



Type-S/ラバーアッパーモデル
¥ 30万3000円

バネレート(kg／mm):F9～12/R7～10 ダウン量(mm):F-25～-30/R-20～-30 減衰力調整:F/R各20段

アラゴスタの最高スペックであつらえた。市街地走行に重きを置き、乗り心地も重視。

Aragosta
適合車種 Ⅶ～X
㊢ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



Type-S/ピロアッパーモデル
¥ 31万円

バネレート(kg／mm):F9～12/R7～10 ダウン量(mm):F-25～-30/R-20～-30 減衰力調整:F/R各20段

シングルチューブのハイスペックモデル。フルオーダーのType-SS別体タンク式もあり。

Aragosta
適合車種 Ⅶ～X
㊢ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



Type-E
¥ 23万3000円～

バネレート(kg／mm):F8～10/R6 ダウン量(mm):F-25～-30/R-20～-30 減衰力調整:F/R各20段

ストリート性にこだわったセッティングが、乗り心地と爽快なスポーツ性を完全両立。

GReddy
適合車種 Ⅶ～X
㊢ トラスト
☎ 0479-77-3000



パフォーマンスダンパータイプS
¥ 17万円～18万8000円

バネレート(kg／mm):F8/R8(X) F8/R6(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量:F-65/R-67(X) F-58/R-43(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各32段 走行ステージ:ストリート～サーキット

ストリートから、Sタイヤ装着まで対応。特殊ニードル採用で確実にセットアップ。

FREED-F
適合車種 Ⅶ～X
㊢ オートプロデュースウエムラ
☎ 0774-64-2258



A.P.U車高調キットTYPE-A
¥ 20万円～

バネレート(kg／mm):F18/R16 ダウン量(mm):F15～-20 R15～-20 減衰力調整:F/R各16段 O/H:可 仕様変更:可

オーダーメイドで製作するので、注文時に用途、希望などを相談しよう。1年保証。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



オーリンズDFVアンリミ ベステックスVer
¥ X:32万2000円 Ⅶ～Ⅸ:30万2000円

バネレート(kg／mm):F12～16/R8～14 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:可

高レートスプリングながら、街乗りでの突き上げは皆無。タイムアタック仕様も用意。

UNLIMITEDWORKS
適合車種 Ⅶ～X/ワゴン
㊢ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



オーリンズDFVアンリミ ハイパコVer
¥ X:33万3000円 Ⅶ～Ⅸ:31万4000円

バネレート(kg／mm):F12～16/R8～14 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:可

ハイパコスプリングを組み合わせたアンリミオリジナルのノウハウが詰まったDFV。

BLITZ
適合車種 X
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277



DAMPER ZZ-R Spec-C
¥ 25万800円～

バネレート(kg／mm):F10/R10 推奨ダウン(mm):F-30/R-30 減衰調整:F/R各32段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:不可

大径46φのローフリクションピストンを採用。伸び・縮み独立セッティングが可能。

BLITZ
適合車種 Ⅶ～X
㊢ ブリッツ
☎ 0422-60-2277



DAMPER ZZ-R
¥ 18万8000円～

バネレート(kg／mm):F8/R8(X) F7/R8(Ⅶ～Ⅸ) 推奨ダウン(mm):F-30/R-30 減衰調整:F/R各32段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:不可

44φ大径ピストンを採用し、アルミ鍛造製のロックシートで固着を防ぐ。

G-FORCE
適合車種 Ⅶ～X
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



G-FORCE 車高調ダンパーキット for STREET
¥ 37万円

減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート O/H:可

DFVベースの快適ストリート仕様。スウィフトスプリングを採用し、乗り心地を向上。

G-FORCE
適合車種 Ⅶ～X
㊢ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



G-FORCE 車高調ダンパーキット for SPORTS
¥ 38万円

減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可

オーリンズDFVをベースにサーキット向けにセッティング。リアのストロークをアップ。

CRUISE
適合車種 Ⅶ～X
㊢ クルーズ
☎ 011-664-1757



N1ダンパー クルーズspec
¥ 29万8000円

オーダーメイド

アペックスフットワークエクセルショップの技術を生かして、高速時の追従性アップと、純正以上の快適性を実現。

CRUISE
適合車種 Ⅶ～X
㊢ クルーズ
☎ 011-664-1757



ピンクシュタイン
¥ 27万8000円

バネレート(kg／mm):F8/R6(X) F8/R6(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(mm):F-60～0 R-65～-5(X) F-75～-20 R-85～10(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

とにかくしなやかさを追求。ＡＹＣに重要な伸び側のストロークを十分に確保する。

MARCHE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
㊢ カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789



TEIN HT 石田
¥ 38万円

走行ステージ:ストリート～ワインディング O/H:可 仕様変更:可

全日本ラリーターマックステージ仕様そのままのセッティング。峠では敵なしのパフォーマンスを発揮する。

KYB

適合車種 Ⅶ～Ⅸ

㊟ ディーランゲージ
☎ 03-6807-1557



Dlanguage仕様サスペンションCT9A CP9A

¥ 32万円

バネレート(kg／㎜):F14/R10 ダウン量:F-40/R-35 O/H:可 仕様変更:可 ワインディング～サーキット

KYBとの共同開発。サーキット仕様でも乗り心地がよいCT9A専用サスペンション。

OHLINS

適合車種 X

㊟ ディーランゲージ
☎ 03-6807-1557



Dlanguage仕様サスペンションCZ4A

¥ 39万円

バネレート(kg／㎜):F16/R14 ダウン量:F-40/R-35 O/H:可 仕様変更:可 ワインディング～サーキット

CZ4A専用にサーキットで走行テストを行った。オーリンズベースで乗り心地も快適。

T'z Style Racing

適合車種 Ⅶ～X

㊟ ティーズスタイル
☎ 058-248-5852



ハイパフォーマンスダンパー スプラッシュ

¥ 32万8000円～36万8000円

バネレート(kg／㎜):F12/R14 減衰調整:F/R各10～12段 O/H:可 仕様変更:可 ストリート～ワインディング～サーキット

街乗りからサーキットまでカバーすべく開発。乗り心地もよくかつ粘る足に仕上がる。

Shiftup For Ride On Parts

適合車種 Ⅶ～X (ワゴン除く)

㊟ シフトアップ
☎ 0725-46-0330



スポーツタイプ車高調 タイプS

¥ 12万円

バネレート(kg／㎜):F10/R9(X) F9/R8(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各15段 O/H:可 仕様変更:可

低価格設定ながら前後ピロアッパー付き。街乗りからサーキット走行もOK。

Shiftup For Ride On Parts

適合車種 Ⅶ～X (ワゴン除く)

㊟ シフトアップ
☎ 0725-46-0330



レーシングダンパーKIT・BRAVER

¥ 25万円

バネレート(kg／㎜):F12/R10 減衰調整:F/R各30段 O/H:可 仕様変更:可

前後ピロアッパー付き、減衰力30段階調整のレーシングダンパー。サーキット専用設計。

eISPORT

適合車種 Ⅶ～X

㊟ ラック
☎ 0561-63-0101



Suspension Kit V1 / V1-DFA

¥ 20万2000円～27万6000円

オーダー

全日本ラリーをはじめ、各種競技に積極的に参戦しているラックだからこそできる、フルオーダーメイドサスペンションシステム。快適街乗り仕様のオーダーも可能。

eISPORT

適合車種 Ⅶ～X

㊟ ラック
☎ 0561-63-0101



Suspension Kit V2／V2-DFA

¥ 23万1000円～29万5000円

オーダー

ラリー・ジムカーナ・サーキットなど、ラックのノウハウを生かして街乗りから競技までフルオーダーメイドによりユーザーに合ったサスペンションができる。

PRS

適合車種 Ⅶ～X

㊟ プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



SUSPENTION KIT

¥ HARD:19万円～
MIDIUM:18万円～ SOFT:17万円～

バネレート(kg／㎜):F12～16/R10～14(H) F10～12/R8～10(M) F8～10/R6～8(S) 推奨ダウン(㎜):F-32/R-40 減衰調整:F/R各24段 走行ステージ:ストリート～サーキット

大容量モノチューブショックを採用。車高とプリロードを個別にセッティング可能。

VALDI SPORT

適合車種 Ⅶ～X/ワゴン

㊟ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



オーリンズDFVサスペンションキット バージョンS

¥ X:40万円 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン:38万8000円

バネレート(kg／㎜):F11/R9(X) F12/R10(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各20段 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可 仕様変更:可

オーリンズDFVベースに同社限定の特別仕様を発売。蓄積されたノウハウにより開発。

DECK

適合車種 Ⅶ～X

㊟ DECK
☎ 0561-84-8999



EXACT

¥ 38万円～42万円

オーダーメイド

減衰力、スプリングレート、アッパーマウントの有無などフルオーダーに対応。仕様別のデータに基づき、リクエストにこたえる。

CUSCO

適合車種 Ⅶ～X/ワゴン

㊟ キャロッセ
☎ 027-352-3578



Street A

¥ 12万3000円

バネレート(kg／㎜):F8/R7(X) F6/R5(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量(㎜):F-40/R-40(X) F-45～-55/R-35(Ⅶ～Ⅸ) 減衰力調整:F/R各40段 走行ステージ:ストリート O/H:可 仕様変更:不可

ステージに合わせ乗り心地を変えられる減衰力40段調整式＋ネジ式車高調整サス。

BILSTEIN PREMIUM ORDERLINE

適合車種 X(RSのみ)

㊟ エナペタル
☎ 052-775-3328



MMAS

¥ 34万3000円～

バネレート(kg／㎜):オーダー 減衰調整:固定 走行ステージ:オーダー O/H:可 仕様変更:可

使用ステージや用途に合わせてスプリングのメーカーとレートをオーダー可能。セレクト後ショックのセッティングを決める。

RALLI ART

適合車種 X

㊟ テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツサスペンションキット

¥ 38万円

バネレート(kg／㎜):F10.72/R8.04 減衰調整:固定 走行ステージ:ストリート～サーキット O/H:可

ビルシュタインとアイバッハの共同開発。ステアリングへの応答性に優れ、トレース性やリニアリティも向上。

ネジ式 HIGHT ADJUSTABLE SHOCK ABSORBER

YR-Advance

適合車種 Ⅶ～X/ワゴン

㊟ YR-Advance
☎ 042-581-7135



YR-C・Edition

¥ 18万円

バネレート(kg／㎜):F6～16/R6～16(X) F6～18/R6～18(Ⅶ～Ⅸ) 推奨ダウン(㎜):F-30/R-25(X) F-35/R-30(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各15段 走行ステージ:サーキット O/H:可 仕様変更:不可

サーキットユースをメインにセッティング。しかし街乗りでもしなやかな動きを発揮。

MSO&Sensation

適合車種 Ⅶ～X

㊟ スポルテック・モータースポーツ
☎ 048-689-9907



MSO&Sensation オーリンズ

¥ 28万8000円～(スプリングレス)

オーリンズをベースにあらゆるフィールドに合わせたセットアップが可能。ノーマル形状スプリングの仕様もOK。サスペンションを知り尽くしたオリジナルサスだ。

TEIN

適合車種 Ⅶ～Ⅸ (ワゴン除く)

㊟ テイン
☎ 045-810-5501



TYPE HT

¥ 39万2000円

バネレート(kg／㎜):F16/R12 減衰調整:F/R各16段(伸縮独立) 走行ステージ:ターマック

ターマック競技で培ったテクノロジーを投入した、ターマック専用ショックアブソーバー。あらゆるシチュエーションに対応する。

TEIN

適合車種 Ⅶ～X (ワゴン除く)

㊟ テイン
☎ 045-810-5501



TYPE HG

¥ 28万7000円

バネレート(kg／㎜):F4.1/R4.1(X) F6/R6(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各16段(伸縮独立) 走行ステージ:ダート

ダート専用ショックアブソーバー。JAF車両規定に合致した純正マウント対応キット。TEINマスターショップで購入できる。

TEIN

適合車種 Ⅶ～X/ワゴン

㊟ テイン
☎ 045-810-5501



STREET ADVANCE

¥ 8万8000円

バネレート(kg／㎜):F5/R4(X) F6/R6(Ⅶ～Ⅸ) ダウン量:F-40/R-25(X) F-40/R-15(Ⅶ～Ⅸ) F-40/R-10(ワゴン) 減衰調整:F/R各16段 走行ステージ:ストリート

新たな表面処理ZTコートの採用で防錆性能が向上し大幅にスペックを進化させた。

Swift

適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ⅨMR除く・GSRのみ)/X(GSRのみ)

㊟ 東京発条製作所
☎ 03-3732-4112



SPORT MACH

¥ X:5万2000円 Ⅶ～Ⅸ:4万8000円

バネレート(kg／㎜):F4.32/R4.35(X) ダウン量(㎜):F-15～-20/R-5～-10(X) F-30～-35/R-15～-20(Ⅶ・ⅦMR・Ⅸ) F-25～-30/R-15～-20(Ⅶ) 走行ステージ:ストリート～ワインディング

モータースポーツで得たノウハウをフィードバック。運動性能を引き出しながら、適度な車高を手軽に手に入れられる。

スプリング SPRING

eISPORT

適合車種 Ⅶ～X

㊟ ラック
☎ 0561-63-0101



Damper V0

¥ 17万5000円

オーダー

街乗りから競技まで、フルオーダーメイドによるユーザーひとりひとりに合ったサスペンションセッティングをすることができる。

KYB

適合車種 Ⅶ～X (GT-A除く)

㊟ KYBエンジニアリングアンドサービス
☎ 0120-707-513



Real Sports Damper GR

¥ X:55万5552円 Ⅶ～Ⅸ:46万9800円

バネレート(kg／㎜):F6.12/R5.5(X) F6.03/R5.5(Ⅶ～Ⅸ) 減衰調整:F/R各32段 走行ステージ:グラベルラリー、ダート O/H:可 仕様変更:不可

ダートトライアルからグラベルラリーまで対応可能な、本格コンペティションショック。

ショックアブソーバー SHOCK ABSORBER

RS☆R

適合車種
Ⅶ～Ⅸ(GT-A・ⅨMR・GT除く)/X(前期モデル・GSRのみ)

㊟ ティエムシー
☎ 0120-826-644



RS☆R Down

¥ 3万1900円～4万1100円

バネレート(kg／㎜):F3.81/R3.91(X) F4.4/R5.76～5.81(Ⅷ～Ⅸ/ワゴン) F4/R5(Ⅶ) ダウン量(㎜):F-25～-40/R-10～-35 走行ステージ:ストリート～ワインディング

リーズナブルな価格でスタイリッシュなローダウンフォルムを実現。乗り心地も◎

RS☆R

適合車種
Ⅸ(MR除く・GT除く)/X(前期モデル・GSRのみ)

㊟ ティエムシー
☎ 0120-826-644



Ti2000 Down

¥ 4万3700円～5万5200円

バネレート(kg／㎜):F4/R5(Ⅶ) F4.4/R5.81(Ⅷ～Ⅸ/ワゴン) F3.81/R3.91(X) ダウン量(㎜):F-25～-40/R-5～-35 走行ステージ:ストリート～ワインディング

チタン配合の新素材を採用し、大幅な性能向上を果たす。ヘタリ永久保証付き。

MONSTER SPORT

適合車種
X

㊟ タジマモーターコーポレーション モンスタースポーツ事業部
☎ 0538-66-6761



KING SPRING ローダウンスプリング

¥ 5万円

バネレート(kg／㎜):F5.1(2.5プログレッシブ)/R5.4(4.1プログレッシブ)

豪州レースシーンで圧倒的な使用率を誇る高品質スプリング。ノーマル形状ショックに対応する。突き上げやばたつきを抑制。

COLT SPEED

適合車種
X(ハイパフォーマンスパッケージのみ)

㊟ コルトスピード
☎ 046-220-5610



ローダウンスプリングkit (ビルシュタイン用)

¥ 4万6000円

バネレート(kg／㎜):F2.7～5/R2.3～5 ダウン量(㎜):F-30～-35/R-15～-20 走行ステージ:ストリート～ワインディング

ハイパフォーマンスパッケージのビルシュタインダンパー専用設計。バリアブルレートにより接地性を高めた。

Swift

適合車種
Ⅶ～X

㊟ 東京発条製作所
☎ 03-3732-4112



Swift Racing Spring

¥ 2万1000円～2万5000円

バネレート(kg／㎜):3～34

さまざまなショックアブソーバーに対応する直巻きスプリング。豊富なレートラインアップで、ベストを実現。

TEIN

適合車種
TEIN製車高調対象車

㊟ テイン
☎ 045-810-5501



EDFC ACTIVE

¥ 5万500円～9万4800円／GPSキット:6600円

Gセンサー内蔵により走行中の加減速Gに応じて減衰力を自動調整。さらに別売りのGPSキット追加で、車速に応じた減衰力の自動調整も可能となった。

CUSCO

適合車種
STREET Spec A装着車

㊟ キャロッセ
☎ 027-352-3578



e-con2

¥ 4万7500円

車内にいながらリモコンで減衰力のセッティングが可能。縦・横表示が可能で、Gセンサーにより車両Gの状況をモニターできる。イルミネーションは7色からセレクトできる。

サスペンションその他
OTHERS

rana

適合車種
全車

㊟ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



rana Spring(ラーナスプリング)

¥ 1万円/1本

内径:60/65㎜ 自由長:150～200㎜

ストローク時の安定したレート維持ときわめて癖のないリニアな特性を実現し、さまざまな高性能ダンパーに対応する。

RIGID

適合車種
Ⅶ～X

㊟ アルファ
☎ 048-873-6986



リジット・コンペティションスプリング

¥ 8000円～1万円

走行ステージ:ダートラ

純正形状タイプと直巻きタイプを用意。目的に合わせたレートをセレクト可能。純正形状は、オーダーメイド。まずは相談したい。

Kansai SERVICE

適合車種
Ⅶ～Ⅸ

㊟ Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



ロールセンターアジャスター

¥ 2万9800円

ローダウンに伴うロアアームの角度を適正化。ロールセンターを補正することで、キャンバー角を有効に活用する。

COLT SPEED

適合車種
Ⅶ～X(ワゴン除く)

㊟ コルトスピード
☎ 046-220-5610



ロールセンターアジャスター

¥ 3万4000円

フロントロアアームのナックル取り付け部を交換し、ローダウン時のアームのジオメトリーを適正にする。

ロールセンターアジャスター
ROLL CENTER ADJUSTER

TEIN

適合車種
全車

㊟ テイン
☎ 045-810-5501



EDFC ACTIVE PRO

¥ 7万500円 GPSキット:6600円

電動減衰力コントローラーの最高峰。旋回G制御を追加、減衰力は4輪独立で調整が可能。スピード制御は車速信号への配線もしくは別売「GPSキット」装着の選択式。

TEIN

適合車種
全車

㊟ テイン
☎ 045-810-5501



EDFCⅡ

¥ 3万2500円 GPSキット:6600円

車内から減衰力調整ができる電動減衰力コントローラー。EDFCをブラッシュアップし、リーズナブルな新価格となった。ステージに合わせて、手軽にセッティングできる。

Plesure Racing Service

適合車種
Ⅶ～Ⅸ/ワゴン

㊟ プレジャーレーシングサービス
☎ 0584-87-0687



ロールセンターアジャスター

¥ 2万8000円

フロントロールセンターを上方に修正し、アンダーステアを軽減、ニュートラルステアに近いハンドリングを実現する。

TS-SUMIYAMA

適合車種
Ⅶ～Ⅸ

㊟ ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



プチFワイドトレッドキット Ver.Ⅰ／Ver.Ⅱ

¥ Ver.1:10万3800円 Ver.Ⅱ:14万6800円

片側15㎜ロングのフロントロアアーム。ピロタイロッドエンド、スタビブラケット、Ver.Ⅱにはロールセンターアジャスターがセット。

TS-SUMIYAMA

適合車種
Ⅶ～Ⅸ

㊟ ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250



ロールセンターアジャスター

¥ 4万3000円

車高を落としていくことによって変化するロールセンター位置を補正する。アンダーステアが解消される。

G-FORCE

適合車種
Ⅶ～X

㊟ ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



ロールセンターアジャスター

¥ 3万4000円

車高を落としたときに、ロアアームは適正位置よりも上を向いてしまう。そこでこのアイテムで補正し、正しいロールセンターにする。

UNLIMITEDWORKS

適合車種
X

㊟ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



調整式リアロワアーム

¥ 7万4000円

ローダウンすると、キャンバー角が過度についてしまうエボXの欠点を解消。ピロボールは信頼性の高いミネベア製を採用する。

UNLIMITEDWORKS

適合車種
Ⅶ～Ⅸ

㊟ アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



リアトーコントロールロッド

¥ 3万6000円／5万5000円(ハードタイプ)

リアのトーアライメントをターンバックル式のアームを採用することで可能にした。より高いトラクションを実現できる。

AGGIO CREATE

適合車種
Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)

㊟ アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953



バリアブル リアトーコントロールアーム

¥ 3万8000円

ローダウン時のトーイン状態をキャンバー角を変えることなく適正に調整できるように設計。セッティング幅が増える。

CUSCO

適合車種
X

㊟ キャロッセ
☎ 027-352-3578



リヤラテラルリンク

¥ 5万4000円

リアタイヤの横方向の動き、アライメント変化を抑制。高剛性、高精度ピロボールを組み合わせ、さまざまな効果が期待できる。

トーコントロールリンク
TOE CONTROL LINK

RaceFab
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



リアトーアーム

¥ 12万5000円
ピロ仕様の、調整式リアトーアーム。前後のアームまわりは、RaceFab社のアイテムで固められるラインアップがそろう。

RaceFab
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



リアトレーリングアーム

¥ 12万6000円
ピロ仕様となる、調整式のリアトレーリングアーム。ニュージーランドのチューニングパーツメーカー・RaceFab社のアイテム。

RaceFab
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



リアロワアーム

¥ X:11万1000円 Ⅶ～Ⅸ:17万円
調整式のリアロアアーム。ピロ仕様となっており、より精度の高い足まわりのセッティングが可能となっている。

RaceFab
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



リアアッパーアーム

¥ X:19万6000円 Ⅶ～Ⅸ:17万1000円
ピロ仕様となる、調整式のリアアッパーアーム。同社のピロ化された足まわりと組み合わせれば、よりセッティング精度が高まる。

RaceFab
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 全車



フロントロワアーム

¥ 19万7000円
フルピロを採用した延長ロアアーム。調整式となるほか、純正ドライブシャフトの使用も可能だ。

UNLIMITEDWORKS
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116
適合車種 Ⅶ～X



ピロボールタイロットエンド

¥ 2万1000円
バンプトー補正用のタイロッドエンド。高品質3ピースピロボール仕様のハードバージョン(2万6500円)も用意。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 Ⅶ～X



バンプアジャスト タイロットエンド

¥ 1万8000円
タイロッドがローダウンなどで異常な角度になると直進安定性が損なわれる。それを補正するためのパーツだ。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～X (ワゴン除く)



タイロットエンドアジャスター

¥ 3万8000円
待望のエボX対応製品が完成。こだわりの自社開発で、耐久性抜群。ローダウン時のタイロッドを適正な位置に補正する。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 Ⅶ～Ⅸ

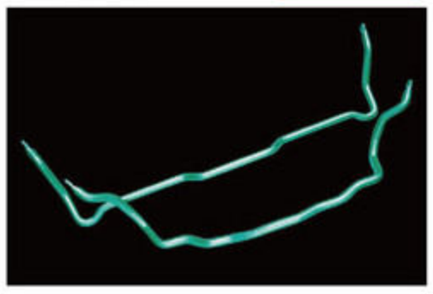


スーパーハードタイロッド

¥ 1万6000円
強度に優れた特殊鋼材を使用し、耐せん断性・耐曲がり強度を純正比約5倍に高めたスポーツパーツ。安心感も高まる。

タイロッド
TIE ROD

Swift
東京発条製作所
☎ 03-3732-4112
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(GSRのみ・ワゴン除く)



Swift Stabilizer

¥ 5万6000円(1台分)
軽量にこだわらず中実タイプの耐久性と安定した作動特性に着目し開発を進めている。ブッシュ硬度も車種専用に開発している。

スタビライザー
STABILIZER

TS-SUMIYAMA
ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250
適合車種 Ⅶ～X



ピロボールタイロッドエンド

¥ 3万6000円
ローダウン時など、バンプステア増加によるフィーリング悪化を解消し、ナチュラルな操作性を復元できる。

G-FORCE
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 X



タイロッドエンドアジャスター

¥ 3万8000円
ロールセンターと同時装着したいのがコチラ。車高ダウン時のジオメトリーの変化を適正化し、素直はハンドリングになる。

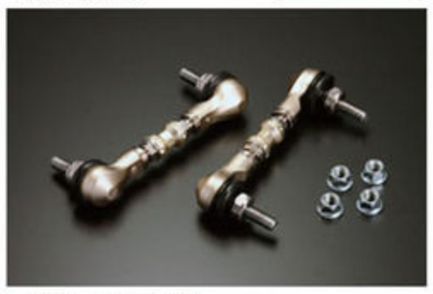
Kansai SERVICE
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



ロングタイロットエンド

¥ 3万2000円
ローダウン時の過激なトー変化を抑える。原則同社ロールセンターアジャスターとの併用で本来の効果を発揮する。

SUPER LAP
ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455
適合車種 Ⅶ～X



アジャスタブル スタビリンク リア

¥ 2万8000円
ローダウンした際、つねにねじれた状態になってしまうスタビライザーを適正な状態に補正し、本来の性能を発揮させる。

COLT SPEED
コルトスピード
☎ 046-220-5610
適合車種 Ⅶ～X (ワゴン除く)



スタビリンクアジャスター

¥ F:2万8000円 R:3万円 セット:5万円
ローダウン時のスタビのねじれを補正することで、本来の性能を取り戻す。アジャスト式なので、効きの調整も可能。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～X



アジャストスタビブラケット

¥ 4800円
同社製スタビや純正のスタビにも対応し、コースや走行状況に応じて素早いスタビのセッティングが可能になる。

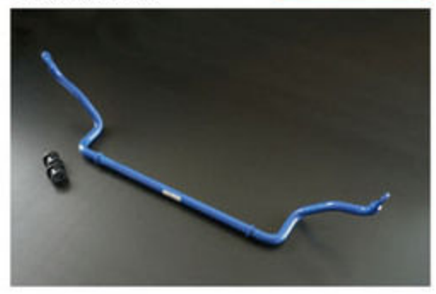
Kansai SERVICE
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126
適合車種 X



スタビライザーSet

¥ 6万円
コーナリング時のロールだけを抑制し、乗り心地を悪化させない。サスペンション性能をそのままに、ロール剛性を向上させる。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～X



クスコ スタビライザー

¥ 2万円～2万8000円
乗り心地を変えずにロールを抑え、コーナリングでのフラつきを抑制する。3つの取り付け穴を設定し、効きを調整できる。

G-FORCE
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



G-FORCE リヤサスペンション ピロ

¥ アッパーF:各1万2800円 アッパーR:各8000円 アッパーIN:各8000円 ショック:各8000円
ゴムブッシュをピロ化して、よぶんなよじれを抑制。ダイレクトなハンドリングを実現。

G-FORCE
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013
適合車種 Ⅶ～Ⅸ



G-FORCE ハイキャスター フロントロアアーム ピロ

¥ 5万2000円
ロアアーム取り付け位置を変更し、キャスター角を立てる。ショートホイールベース化で、コーナリング性能アップ。

Beatrush
レイル
☎ 045-824-1835
適合車種 Ⅶ～X



ピロボールブッシュ

¥ 1万8000円～4万8000円
フロントロアアーム、リアトレーリングアーム、アッパーアーム、トーコントロールアームなどをピロ化することができる。

CUSCO
キャロッセ
☎ 027-352-3578
適合車種 Ⅶ～X



ピロボールブッシュ

¥ 1万7000円～3万9000円
サスペンション摺動部を安定化。よぶんなアライメント変化を抑え、優れた旋回性能、直進安定性を実現。

サスペンション
アームブッシュ
ARM BUSH

CUSCO
適合車種 Ⅶ〜X
キャロッセ
☎ 027-352-3578



グラベル対応アッパーマウント

¥ 3万5000円

グラベル競技に対応する、高剛性アッパーマウント。グラベル走行時の路面入力や入力角度を考慮した専用設計となっている。

CUSCO
適合車種 Ⅶ〜X
キャロッセ
☎ 027-352-3578



ピロボールアッパーマウント

¥ 2万4000円

6㎜厚の超ジュラルミン製プレートにピロボールを組み合わせた超高剛性マウント。タイヤやサスの性能をフルに発揮させる。

足まわりその他
OTHERS

SPOON
適合車種 Ⅶ〜X(MR含む)
スプーン
☎ 03-3393-2205



RIGID COLLAR

¥ 2万円

部位:サブフレーム締結ボルト 材質:アルミ+アロジンコーティング

アルミ製のリジカラを挟みボディ・サブフレーム・締結ボルトが一体化、サスの動きが滑らかになりボディ剛性がアップする。

G-FORCE
適合車種 Ⅶ〜Ⅵ
ガレージジーフォース
☎ 045-716-8013



G-FORCE トレーリングアームピロ

¥ 2万4000円

ゴムのたわみによる不安定な挙動をピロブッシュ化することで抑制。不要なアライメント変化も防ぐことができる。

Cne G Sports
適合車種 Ⅶ〜X (GT/GT-A除く)
オリジナルボックス
☎ 046-246-1811



キャンバーFIXプレート

¥ 1万3000円

ロアアームのキャンバー調整用カムボルトの代わりに、複数のプレートを使い分けることで、安定したアライメントを維持する。

RIGID
適合車種 Ⅶ〜X(リアのみ)
アルファ
☎ 048-873-6986



スプリングマウントシート

¥ 5800円(スラストタイプ:1万2000円〜1万3500円)

内径65φの直巻きスプリングを純正形状のアッパーマウントに装着できるフィッティング。N車規定に適合。

AGGIO CREATE
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953



ハイキャスター アッパープレート

¥ 3万5000円

キャスター角を10㎜寝かせる方向にオフセットした設計。装着することでコーナー立ち上がりのフロント接地感を高められる。

Beatrush
適合車種 Ⅶ〜X
レイル
☎ 045-824-1835



ピロボールトップマウント

¥ 2万5000円

アッパーマウントにピロブッシュを採用することで、ムダな動きを排除。キャンバー調整部の厚みを増やし、剛性アップを果たした。

STABILITY PARTS CATALOG

剛性系パーツカタログ

サスペンションはもちろん、エンジンや駆動系などのパーツをしっかりと働かせるためにも
手がけておきたいのがボディ補強系のパーツだ。各メーカー、ショップで効果的な
アイテムがリリースされているので、じっくり見ておいてほしい

RIGID
適合車種 Ⅶ〜X
アルファ
☎ 048-873-6986



リジット・ストラットタワーバー

¥ 2万3000円

フロント/リア 点数:2点/3点 材質:スチール 形状:オーバル

オーバル形状を採用した、スチール製のタワーバー。左右のストラットに加え、バルクヘッド部とも連結するタイプ。

RALLI ART
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツタワーバー

¥ F:2万5200円 R:2万4150円

フロント/リア 点数:2点 材質:アルミ

非常にシンプルな形状ながら、アルミシャフトで軽量化と剛性を追求したアイテム。アルミの輝きも見逃せない特徴だ。

RALLI ART
適合車種 X
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツタワーバー(フロント)3点式

¥ 2万4000円

フロント 点数:3点 材質:アルミ

3点固定式として、さらに強度を高めたタイプのフロントタワーバー。シャフト断面はオーバルのアルミニウム製。

RALLI ART
適合車種 X
テストアンドサービス
☎ 044-854-1945



スポーツタワーバー(フロント)2点式

¥ 2万3000円

フロント 点数:2点 材質:アルミ

シャフト断面はオーバルのアルミニウム製タワーバー。左右のストラットタワー上部を連結し、サスペンション剛性を向上させる。

ストラットタワーバー
STRAT TOWER BAR

CUSCO
適合車種 Ⅶ〜X
キャロッセ
☎ 027-352-3578



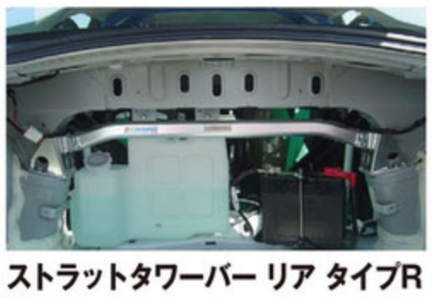
クスコ・ストラットバー

¥ 1万2000円〜2万2000円

フロント/リア 点数:2点/3点 材質:アルミ・カーボン(シャフト)/スチール(ブラケット) 形状:丸/オーバル 径:20φ/40φ

シャフトはアルミとカーボンの2種類、ともにオーバルシャフトを採用した。より剛性を上げるため、ブラケットはスチールを使用。

CARBING
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ/X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ストラットタワーバー リア タイプR

¥ X:3万4000円 Ⅶ〜Ⅸ:2万8000円

リア 点数:2点 材質:アルミ 形状:オーバル 径:30×50φ

シャフトもブラケットもアルミ製とすることで非常に軽い。また形状をオーバルとしたことで、剛性も確保している。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ストラットタワーバー フロント 専用タイプ チタン製 マスターシリンダーストッパー付

¥ 5万8000円

フロント 点数:3点 材質:チタン 形状:丸 径:32φ

同社のアルミ製と比較して、約40%も軽量化ができるチタン製タワーバー。エンジンルーム内のドレスアップ効果も高い。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ストラットタワーバー フロント 専用タイプ アルミ製 マスターシリンダーストッパー付

¥ 3万6000円

フロント 点数:3点 材質:アルミ 形状:オーバル 径:30×50φ

オーバル形状のアルミ製パイプは、30φ×50φというサイズが特徴。軽量かつ剛性の高いものに仕上がっている。

CARBING
適合車種 Ⅶ〜Ⅸ (ワゴンMR除く)
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ストラットタワーバー フロント タイプRSP マスターシリンダーストッパー付

¥ 4万3000円

フロント 点数:3点 材質:アルミ 形状:オーバル 径:30×50φ

30φ×50φという、アルミ製極太オーバルシャフトを採用。マスターシリンダーストッパー付きなので、ペダルタッチも◎。

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



フロントタワーバー
¥ 3万5000円

フロント 点数:3点 材質:アルミ 形状:丸 径:38φ

重量は純正と比較し約３分の１にまで軽量化できるアルミ製。イメージカラーであるレッドカラーのアルマイト処理が施される。

Beatrush
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
レイル
☎ 045-824-1835



タワーバー
¥ 1万5000円～2万3000円

材質:アルミ(シャフト)/スチール(ブラケット)形状:D型

D断面のアルミ製オーバルシャフトを採用。非常に剛性の高い断面なので、予想以上に効果が期待できる。

PASSWORD JDM
適合車種 X
サウンドコネクション
☎ 046-263-5945



5POINT STRUT TOWER BAR
¥ 要問い合わせ

フロント 点数:5点 材質:アルミ

連結個所を５カ所とすることで、効率よく剛性アップを行った形状。タワーバーの装着で、かなりの強度が上がるアイテム。

Kansai SERVICE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(ワゴン除く)/X(GSRのみ)
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



リアタワーバー
¥ X:2万4000円 Ⅶ～Ⅸ:1万8000円

材質:アルミ(目の字断面オーバルシャフト)

アルミ製シャフトの断面にリブを設けることで、軽さと剛性を両立。リアまわりの剛性アップに大きく貢献してくれる。

COLT SPEED
適合車種 X
コルトスピード
☎ 046-220-5610



ストラットタワーバー
¥ 2万2000円

フロント 点数:3点 材質:スチール

ブラケットとシャフトを一体型とすることで、非常に高剛性に仕上げた。ノーマルと比較し、約300g軽くできている。

CARBING
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ロワアームバー フロント タイプⅡ
¥ 2万5000円

部位:ロアアーム 材質:スチール

ロアアームを左右に連結することで４点支持し、さらにフレームとも連結することで、計６点とした。ステアフィールが向上する。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ロワアームバー フロント タイプ
¥ 1万2000円

部位:ロアアーム 材質:スチール

パイプ径を20×40㎜のオーバルシャフトを採用。傷つきにくい特殊な焼き付け塗装を採用したスチール製だ。

フロアバー／フロント
FLOOR BAR FRONT

YR-Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



リアストラットタワーバー
¥ 1万8500円

リア 点数:2点 材質:スチール(シャフト)/スチール(ブラケット)

シャフト、ブラケットともに剛性の出るスチール製を採用。シンプルなストレートにすることで、強度を重視した形状にした。

YR-Advance
適合車種 X
YR-Advance
☎ 042-581-7135



リアタワーバー
¥ 2万円

リア 点数:2点 材質:アルミ(シャフト)/スチール(ブラケット) 形状:リブ入りオーバル 径:32×18φ

アルミシャフトにはリブを入れ、剛性をしっかりと確保したアルミ製。内装カットが不要な形状なのもポイントだ。

Beatrush
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
レイル
☎ 045-824-1835



フロントメンバーサポートバー
¥ 1万円～2万8000円

部位:ロアアーム 材質:スチール

サスペンションアームとフロアを連結し、メンバー周辺の剛性をアップ。ステアリングレスポンスが飛躍的に向上するアイテムだ。

MARCHÉ
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789



メンバーすじがねくん
¥ X:2万円　Ⅶ～Ⅸ:1万8000円

部位:フロントサブフレーム・ボディ間 材質:スチール

激しい走行を繰り返すと、フロントメンバーが動いてしまうことが多い。そこでメンバーとフレームを連結し、ズレを抑制する。

Kansai SERVICE
適合車種 X
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126

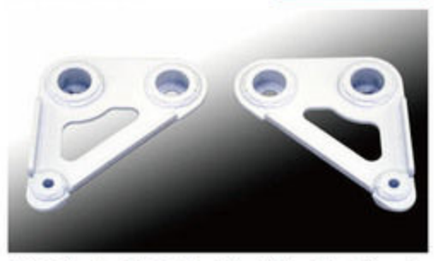


フロントロアブレスバー
¥ 3万5000円

部位:フロントロア 材質:スチール

簡単に取り付けが可能だが、しっかりとボディ剛性をアップできることをコンセプトに開発。サスの性能を引き出せるようになる。

COLT SPEED
適合車種 X
コルトスピード
☎ 046-220-5610



フロントクロスメンバーサポート
¥ 2万4000円

部位:フロントロアアーム後部メンバー 材質:スチール

ロアアームのマウント部に装着することで、ピボット部を手軽に補強できるプレート。ステアリングの反応がアップする。

CUSCO
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
キャロッセ
☎ 027-352-3578



ロワアームバー VerⅠ/VerⅡ
¥ VerⅠ:7500円 VerⅡ:1万5000円

部位:ロワアーム 材質:スチール

競技車でのノウハウを持つクスコでは、効果的なボディ補強を知り尽くしている。ボルトオンで装着可能な補強バーだ。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



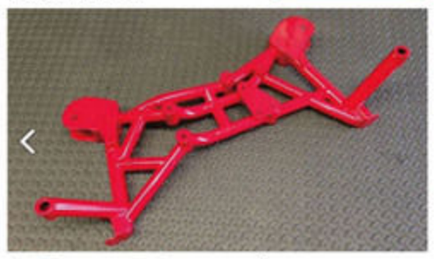
フレームブレース センター
¥ 2万3000円

部位:車体フレーム 材質:スチール

フレームを左右に４点で連結。スチール製のオーバールシャフトなので、非常に剛性を高めることが可能なアイテム。

フロアバー／センター
FLOOR BAR CENTER

RaceFab
適合車種 全車
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



軽量フロントメンバー
¥ X:34万4000円 Ⅶ～Ⅸ:32万8000円

部位:フロントメンバー

クロモリ製の軽量フロントメンバー。アームとフロアを結合するため、フロントメンバー周辺の強度を格段に向上させる。

MARCHÉ
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
カーステーション・マルシェ
☎ 027-265-6789



スーパー筋金くん
¥ 1万9800円

部位:フロントストラットサイド 材質:スチール

筋金くんをさらにパワーアップしたアイテム。支持点数を増やし、フロント周辺の剛性をアップする。ボルトオンで装着可能。

Beatrush
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
レイル
☎ 045-824-1835



フロントパフォーマンスバー
¥ 1万2000円～2万円

部位:フロントメンバー 材質:スチール

CN～CT系はクロスメンバー部を計４カ所、CZは２点で支持する。フロア下の剛性をアップさせ、サスやタイヤの性能を引き出す。

Beatrush
適合車種 Ⅸワゴンのみ(サンルーフ不可)
レイル
☎ 045-824-1835



フロントワゴンバー
¥ 1万8000円

材質:アルミ 径:32φ

ワゴン専用に開発。アシストグリップの取り付け部を利用し、アルミシャフトがルーフに沿って左右で連結される。

RaceFab
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



軽量センターメンバー
¥ 7万7000円

部位:フロア下まわり

軽量に作られたセンターメンバー。サブフレーム的なパーツよりも、ピンポイントに効くためセッティングの自由度が高い。

CUSCO
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く)
キャロッセ
☎ 027-352-3578



パワーブレース
¥ 1万3000円～3万8000円

部位:フロア下まわり 材質:スチール

ボルトオン・最低地上高の確保など、剛性アップはもちろん、ストリートでの使い勝手まで考慮して開発された逸品。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334

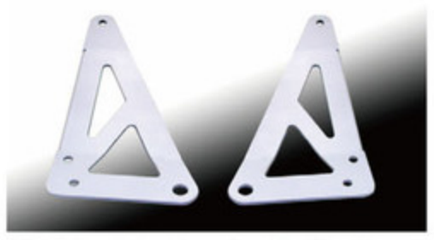


フロア サブフレーム
¥ 6万2000円

部位:フロア中央 材質:スチール

フロントからリアまで、フロア下の剛性を飛躍的にアップさせることが可能。エボX用補強パーツとしてもっともオススメ。

COLT SPEED
適合車種 X
コルトスピード
☎ 046-220-5610



リアクロスメンバーサポート

¥ 1万6000円

部位:リアメンバー 材質:スチール

リアメンバーの左右に装着する、補強プレート。取り付け部の剛性がアップするため、トラクション性能が向上する。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



メンバーブレースセット

¥ 2万8000円

部位:リアメンバー 材質:スチール

リアメンバーとフレームを連結することで、走行中のメンバーの動きを制限。クルマ全体がシャープなフィーリングになる。

CARBING
適合車種 X
オクヤマ
☎ 045-934-5334



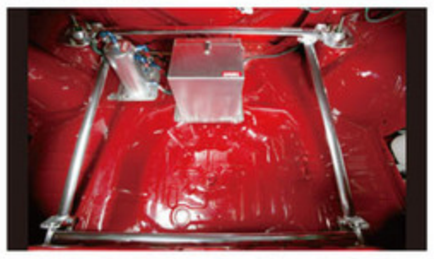
フレームブレース リア AYCデフ装着車

¥ 2万3000円

部位:車体フレーム後方 材質:スチール

リアデフ周辺に装着するアイテムで、リアタイヤの接地感やリアサスペンションの動きが非常によくなる。

CARBING
適合車種 Ⅶ～Ⅸ(MR除く)
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ストラットタワーバー リア タイプSQ

¥ 5万6000円

リア 点数:4点 材質:アルミ 形状:オーバル 径:30×50φ&20×40φ

リアのストラット部を連結しつつ、さらにボディフレームとも連結。トランク内を囲むようにリアまわりの剛性をアップする。

フロアバー／リア
FLOOR BAR REAR

DASH
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く)
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ロールバー スチール製／アルミ製

¥ スチール製:5万円～16万8000円
アルミ製:7万8000円～25万7000円

材質:スチール／アルミ 点数:4～16点 径:40φ

ボディ剛性アップはもちろん、競技車にも対応するアクシデント時のリスクを軽減する本格的なものまで、タイプを選択できる。

ロールケージ
ROLL CAGE

RaceFab
適合車種 全車
アンリミテッドワークス
☎ 045-719-2116



軽量リアデフメンバー

¥ X:39万5000円 Ⅶ～Ⅸ:30万8000円

部位:リアデフ

クロモリ製の軽量リアデフメンバー。純正比マイナス14.8kgを実現。剛性アップとともに、軽量化にも貢献してくれる。

YR Advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
YR-advance
☎ 042-581-7135



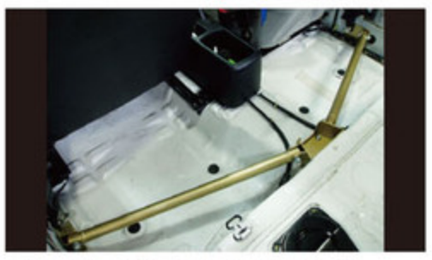
トランクコンビネーションバー

¥ セダン、ワゴン各:2万3000円

部位:トランク 材質:スチール

トランク内を取り囲むように補強バーを装着。フロア剛性がアップすることで、トラクション性能が上がるようになる。

Beatrush
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
レイル
☎ 045-824-1835



フロアーパフォーマンスバー

¥ 1万8000円

部位:サイドシル 材質:スチール

32φのスチール製パイプを、リアシート部で左右に結合。ボディ版タワーバーのようなイメージ。フロア剛性が一気に上がる。

DASH
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
オクヤマ
☎ 045-934-5334



ロールバーパッド

¥ 40φブルー:8500円 40φブラック:7500円 45φブラック:8900円

カラー:黒、青

ロールバーに巻く乗員保護用の緩衝材。室内の製品なので、普通のゴムパッドではなく、燃えにくく破れにくい素材になっている。

Kansai SERVICE
適合車種 Ⅶ～Ⅸ
Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



リフレッシュバー

¥ 9万8000円

材質:クロモリ／スチール 点数6点 径:40φ

居住空間や使い勝手を犠牲にせず、6点式ロールケージ同等の剛性アップが実現する。ストリートカーにオススメのアイテムだ。

CUSCO
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く)
キャロッセ
☎ 027-352-3578



クスコ D1 クロモリロールケージ

¥ 4万5000円～10万円

材質:クロモリ 点数:4～8点 径:40φ

D1マシンに装着していたタイプと同形状で、点数は4～8点から選択可能。クロモリ製なので、大幅な剛性アップが期待できる。

SAFETY21
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(ワゴン除く)
キャロッセ
☎ 027-352-3578



SAFETY21 ロールケージ

¥ 4万円～12万7000円

材質:スチール 点数:4～15点 径:40φ

本格的な競技車にも数多く装着されている、セーフティ21のロールケージ。強度と乗員保護を高次元で両立する剛性パーツだ。

GLUE
適合車種 Ⅶ～Ⅹ
スポルテック・モータースポーツ
☎ 048-689-9907



グルーボディー補強

¥ 2万円～

部位:ボディ全体 材質:グルー

鉄板と鉄板の透き間などに、硬化するシーラントを入れることで、点で固定されている部分を、面で固定させて剛性アップさせる。

SwiftWing
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RS除く)
Garage SwiftWing
☎ 03-6459-6520



ナックルバー

¥ 1万8000円～2万4000円

ナックルアームに装着する。ステアリングのレスポンスが向上するサーキット専用部品。写真はCZ4A(フロント・リア)用。鉄製。

YR-advance
適合車種 Ⅶ～Ⅸ/ワゴン
YR-Advance
☎ 042-581-7135



アッパープレート

¥ 4000円(1枚)

2点留めのタワーバーと組み合わせることで、手軽にボディ剛性を向上できる。高強度なスチール製。

SwiftWing
適合車種 Ⅶ～Ⅹ(RS除く)
Garage SwiftWing
☎ 03-6459-6520



アッパードーナッツ

¥ 1万8000円～2万4000円

ストラットタワーへ装着。サスペンションの入力による振動を逃がし、共振を防いでステアフィールの改善が期待できる。

剛性その他
OTHERS

AGGIO CREATE
適合車種 X
アッジオクリエイト
☎ 04-7137-9953



ジャッキアップサポート

¥ 1万6800円

部位:フロントフロアジャッキアップポイント 材質:スチール

純正アンダーカバーを外さないとジャッキアップできないが、これを装着しておけば容易にできるようになるアイデアパーツ。



LANCER EVOLUTION for CT9A & CZ4A model

LANEVO News&Topics

ランエボに関するオススメパーツやイベント、インフォメーションなど
あらゆる情報を凝縮してお届けするコーナー
エボ乗りにはたまらないお得な情報満載なのでぜひチェックしよう！

NEXT

ボルトオンで高いボディ剛性を確保
使い勝手を犠牲にしないのがポイント



ミラクルクロスバー
Type EVO32φ　価格:7万6800円
Parallel Bar(UP)　価格:1万9000円
Butterfly Bar(左右)　価格:3万6000円

Shop DATA
住所:三重県鈴鹿市住吉5-6-20
電話:059-378-1315
URL:http://next-nippon.sakura.ne.jp

ラリーマシンとして生まれたエボの場合、さまざまなメーカーから多くのロールケージがリリースされている。ボディ剛性や安全性を重視する競技車だったらわかるが、ストリートカーにはちょっと大げさだ。

そんな人にオススメなのが、ロールケージに近いボディ剛性アップパーツでありながら、使い勝手を犠牲にしない補強パーツ「ミラクルクロスバー」だ。

写真をみてもらうとわかるが、左右のBピラーを32φのステンレスパイプで クロスに連結。ルーフ付近とフロアを連結させることでボディのゆがみを抑制してくれる。しかもこのミラクルクロスバーは、ボルトオンで装着可能なのがポイント。取り付け部がアンカーボルト形状となっているので、微妙な個体差に対応できるだけではなく、クルマの外方向へと突っ張るように装着できるので、より確実にボディと強固に連結できる。

さらにオプションパーツとして、Bピラーを左右で連結する「フロントルーフバー」と、Bピラーの上下を連結できる「バタフライバー」も用意。求めるボディ剛性によって、追加する個所をセレクトできるところも見逃せない。

こちらに関しても取り付けはすべてボルトオン。特殊な取り付けブラケットを使用することで、手軽に追加できるのがうれしい。

最大のポイントは、リア乗員のじゃまにならない点だ。これだったら通常どおりリアシートに人を乗せられるし、視認性の悪化もない。助手席のシートを水平にまで倒して寝る、なんてことはできなくなるが、とくに大きな問題ではない。

フロアバーではモノ足りない人は、ぜひ室内の補強バーを試してみよう。



フルキットで装着すると写真のとおり。Bピラー部を取り囲むように補強バーが装着される。リアシートの空間を犠牲にしていないのが最大のポイントだ。



特殊な連結ブラケットを使うことで、ミラクルクロスバーのアップデートが可能に。Bピラーの上下方向に追加したり、左右方向へと連結するオプションパーツがある。



左右のBピラーを連結するように、バッテンに結合しているのがミラクルクロスバー。もともとはハッチバック車の剛性アップを目的に生まれたパーツだが、エボのような4ドアセダン用も登場。



タイヤセレクト北本恒例の大商談会が9月26~27日の2日間、開催されるぞ!

Shop DATA

住所:埼玉県北本市深井5-123
電話:048-511-7030
営業時間:10:00~19:00
定休日:水曜日(祝日を除く)
URL:http://shop.dunlop.co.jp/shop/syousai/index.php?id=358810





「これまで数多くのランエボを手がけてきましたので、走りに不満がある人はこのイベントをきっかけにぜひ相談してほしいですね。お待ちしております」と店長の山崎氏。

2015秋の大商談会

開催日:2015年9月26日(土)~27日(日)

企画1

オーリンズ・クスコ・KYBのデモカーが登場。同乗走行も可能。

企画2

4輪アライメント調整を1台6800円(エボの場合)で予約受付中。

企画3

タイヤを購入した人は、アライメント調整をサービス。

企画4

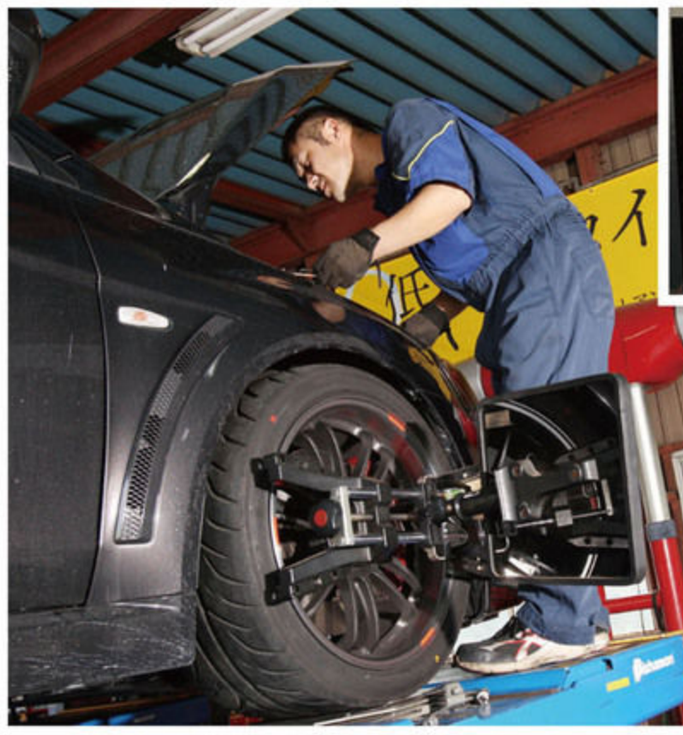
イベント来場者に漏れなく特別サービス券をプレゼント。





車高調を装着したときはもちろん、タイヤ交換時やクルマのハンドリングに不満があるときは、ぜひアライメント測定&調整がオススメ。まずはスタッフに相談するのが◎。

店内には各メーカーの車高調やスプリング、ブレーキパッドなどのチューニングパーツも豊富に展示されている。もちろん、タイヤ&ホイールの充実ぶりは特筆ものだ。





イベント期間中は、アライメント測定&調整作業を、なんと6800円で実施してくれる。事前予約は必要だが、プロの調整ノウハウを堪能してみよう。

埼玉県北本市にあるタイヤセレクト北本では、恒例となっている秋の大商談会を9月26日と27日の2日間、開催することが決定した。

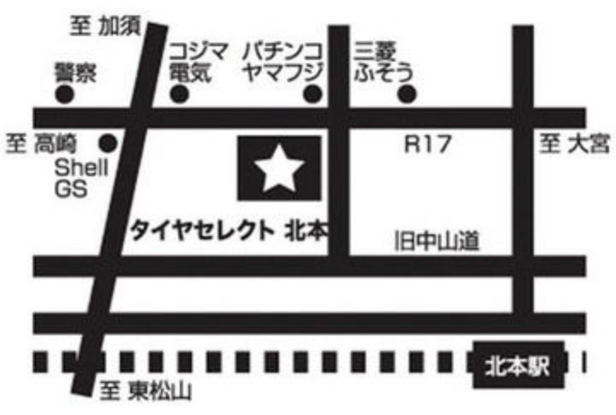
このイベントの目玉は、なんといっても足まわりに関するセットアップ。たとえばサスペンションメーカーとしておなじみのオーリンズやクスコ、KYBがデモカーを展示。同乗走行が可能なので、乗り心地や減衰調整のしやすさなどを試せるので、車高調購入を考えている人にはうってつけなコンテンツだろう。

イベント当日は、アライメント調整がなんと6800円で実施。事前予約が必要となるが、お小遣い程度の金額で、アライメントセッティングが試せるのだ。単純に基準値に合わせるだけのアライメントではなく、お客さんの乗り方や走るステージに合わせ、経験豊富なスタッフがセットアップしてくれる。「通勤で乗るから片減りさせたくない」なんて相談をしてみよう。

また5万円以上のタイヤを予約、または購入した人は、アライメント調整が無料になるというれしいサービスも実施。「もうそろそろタイヤの山がないんだよね~」という人は、この機会をぜひ有効活用してほしい。

そのほか、来場者全員に、「ご購入パーツ取り付け工賃半額券」「タイヤ購入時の組み替え工賃無料券」「各種オイル20%割引券」などをプレゼント。イベント時に購入しなくても、のちのちこのサービス券を利用して、車高調やタイヤを購入するのでもかなりお得だろう。

イベント期間中は車高調などはイベント価格で予約・販売するというので、ぜひともこの機会を見逃すな!



国道17号線沿いに店を構えるタイヤセレクト北本は、高崎線の北本駅からクルマで約5分。圏央道・桶川北本ICからだと、約15分という場所にある。

アッジオクリエイト

広い敷地に移転してさらにパワーアップ 筑波サーキット帰りに立ち寄ってみよう



こちらはアッジオクリエイトのデモカーのエボⅨ。お客さんのクルマに近い仕様ながら、筑波2000を1分フラット近辺で走れるマシンに仕上がっている。ぜひ参考にしよう。



アッジオクリエイト・佐藤代表

Shop DATA
住所:千葉県柏市豊四季5-1
電話:04-7137-9953
営業時間:10:30～18:30
定休日:月＆火曜日
URL:http://www.aggiocreate.com/

ランエボやインプレッサなど、ハイパワー4WDマシンを中心に、エンジンチューンや足のセットアップを得意とするアッジオクリエイト。その同社が先日、千葉県の流山市から柏市豊四季に移転。広いスペースの店舗でリニューアルオープンとなった。

クルマでのアクセスは、常磐道・流山ICより約10分。電車だったらつくばエクスプレスの「流山おおたかの森」駅から徒歩10分とアクセスもいい。筑波サーキットのイベントに遊びに行った帰りに、みんなで立ち寄るのもオススメだ。

店舗は広い作業スペースがあり、奥にはエンジン室や機械加工スペースなどもある。お客さん同士で雑談できる休憩所スペースや、オリジナルパーツの展示スペースなどもなるので、ゆったりと作業待ちできるのもうれしい。

余談だが、ショップから歩いて3分くらいのところにおいしいおそば屋さんもあるので、オイル交換などの作業待ち時間にぜひ食べに行ってみよう。

サーキットでエボを走らせてみたい、もっと通勤が快適になる乗り心地を確保したいなんてエボ乗りは、ぜひアッジオクリエイトに相談してみよう。





ガレージにはクルマ3台が余裕で入る作業場に加え、エンジン室や加工室、そして休憩所やショールームが設けられている。駐車スペースも広いので、安心して遊びにいける。

デジスパイス

より正確な位置情報を得られ スマートフォンとの連動機能も追加



デジスパイスⅢ
価格:4万円

電源をONにして単純に本体を車両に固定するだけで、正確な車速やラインなどを解析できるデジスパイス。今回のフルモデルチェンジで、多少大きくなったが、それでも28gと軽い。

デジスパイスⅢの新機能

- マルチGNSS対応でより正確に位置を求められる
- 受信アンテナの大型化
- Bluetooth4.0を搭載

従来モデルのデジスパイスⅡは、アメリカのGPSと日本のQZSS(みちびき)の位置情報衛星の信号により即位していた。だが今回、デジスパイスⅢにフルモデルチェンジしたことで、ロシアのGLONASSにも対応させた。

簡単にいってしまうと、これまでより約2倍数の衛星で位置情報を受信。上空に障害物(山・立ち木・建造物)があるサーキットでも、より正確な位置を求めることができるようになっている。さらにアンテナサイズを大型化し、受信感度を向上させている。これにより、本体のサイズは若干大きくなってしまったが、従来モデルよりもたった6g重くなっただけ。気になるレベルではない。

さらに新型はスマートフォンとの連動機能を追加。デジスパイスⅢで得た正確な情報を、走行中にリアルタイムで表示できるようになった。ブルートゥースで通信させるので、よけいな配線などはいっさい必要ない。

走行会のときはラップタイムなどをスマートフォンに表示させ、走行ラインなどは自宅のパソコンで確認できるようになった。

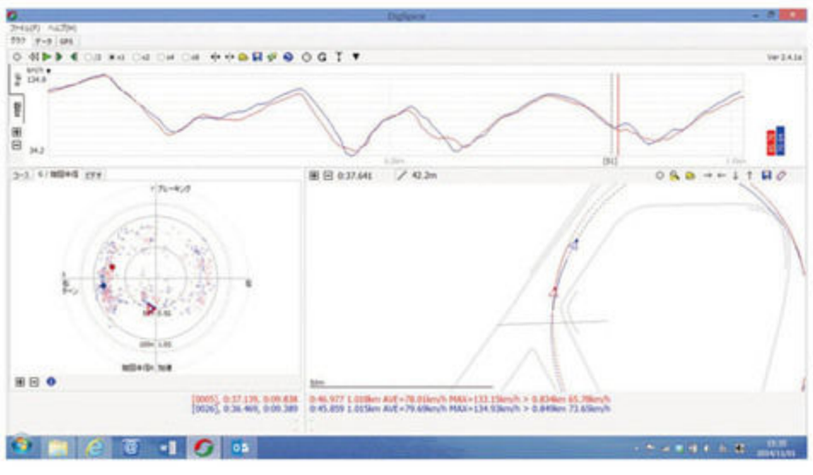


Shop DATA
電話:048-699-7521
URL:http://dig-spice.com/jp/





Bluetoothを使い、スマートフォンとの通信が可能になった。走行中にラップタイムやセクタータイム、最高速やタイム差などをリアルタイムで表示できるようになった。



走行ラインや車速、比較データ表示など、さまざまな走行データを収集可能。4万円で本格的なデータロガー機能を使え、しかも取り付けは本体を車内に置くだけと簡単なのも◎。

［ハイパーレブ］車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ vol.195

三菱・ランサーエボリューション No.12

2015年9月13日発行
発行人●鈴木 賢志　編集人●渡辺 文緒　発行所●株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア 7F　編集☎03-6897-4635

受注センター☎048-988-6011
広告部☎03-6897-4622
販売部☎03-6897-4611
FAX 048-988-7651

雑誌 66726-60 SAN-EI SHOBO Publishing Co., Ltd.
PRINTED IN JAPAN 凸版印刷株式会社

三菱・ランサーエボリューション No.12

チューニング&パーツアップ徹底ガイド

vol.195

LANCER EVOLUTION

CT9A・CZ4A model



TUNED PARTS CATALOG 1200点!

TUNED LANCER PERFECT ALBUM



2次元の夢を3次元化された最終兵器を完全解剖

LANCER EVOLUTION Final Edition

ミッドシップ化を実現する

魅惑のTUNING PLAN



ランサーに魅せられた男達―